

2026年度

谷地川・手城川流域・8-1

東手城町三丁目地内

董15号橋架替工事 実施設計書

	当初設計	
	工事延長 L=15.3m 幅員 W=12.0m 桁工場製作工 一式 桁架設工 一式 床版工 一式 橋台工 一式 護岸工 一式 河道掘削工 一式	
工 事 概 要		

特記仕様書

第1章 総則

第1節 適用

- ・本特記仕様書は、葦15号橋架替工事(谷地川・手城川流域・8-1)に適用する。
- ・本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
- ・令和7年8月 広島県 土木工事共通仕様書、「設計図書(別冊図面、仕様書)」、「福山市建設工事執行規則」、「福山市工事検査技術基準」
- ・その他関連規格類
- ・小黑板情報電子化を実施しない工事写真について、監督員の承諾を得る必要はないものとする。

第2節 工程表の提出について

- ・契約締結後14日以内に設計図書に基づいて、工程表を作成し、発注者に提出すること。工期の変更契約についても同様とする。

第3節 地元への周知

- ・受注者は、監督員と協議し、地先住民、町内会長、土木常設員に工事着手及び工事完了の報告を行うこと。また、工事着手に先立ち地先住民及び貸借人には具体的な施工内容、方法、時期等の説明を行い、承諾を得ること。
- ・受注者は、工事着手の際に、あらかじめ沿線地権者に施工内容等についての説明を行うこと。

第4節 部分引渡し

- ・契約約款第39条により、本工事の内、監督員が指定するコンクリート橋上部、橋梁下部及び築堤・護岸に関する部分(指定部分については、別途協議を行う。)について2027年(令和9年)3月31日までに工事を完成させ、検査を受け部分引渡しを行うこと。

第5節 情報共有システム

- 1 本工事は、受注者間の情報を電子的に交換・共有することにより、業務の効率化を図る情報共有システムの対象である。
- 2 本工事で使用する情報共有システムは次とする。
広島県工事中情報共有システム
<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/asp/index.html>
- 3 受注者は、情報共有システムの利用対象としないことを希望する場合は、契約後すみやかに発注者にその旨を協議し、承諾を得ること。
- 4 受注者は、情報共有システムの利用に当たり、(一社)広島県土木協会に利用申込みを行い、利用料を支払うものとする。
- 5 受注者は、情報共有システムの利用にあたり、情報共有システム利用手引に基づき運用すること
- 6 工事情報共有システムの完了後のデータ受取方法について
作成者：受注者
納品方法：CD、DVD
作成方法：「情報共有システム→共有書類・検査支援→一括ダウンロードしたデータ

第6節 工事に着手すべき期日について

- ・受注者は、工事開始日以降30日以内に工事着手しなければならない。

第7節 法定外労災保険の付保について

- ・本工事は、法定外の労災保険契約の保険料を見込んでいる。

第8節 保安施設設置基準について

- ・工事標示板及び工事説明看板の挨拶文の記載については、広島県保安施設設置基準に準じたものにする

第9節 再生資源利用計画の現場掲示

- 受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示(デジタルサイネージによる掲示も可)し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

第2章 材料

第1節 六価クロム溶出試験（及びタンクリーチング試験）

- ・本工事は「六価クロム溶出試験（及びタンクリーチング試験）」の対象工事であり、次の工種について、六価クロム溶出試験（及びタンクリーチング試験）を実施し、試験結果（計量証明書）を提出するものとする。なお、試験方法は、セメント及びセメント系固化材を使用した改良土の六価クロム溶出試験実施要領（案）によるものとする。
- ・土質条件、施工条件等により試験方法、検体数に変更が生じた場合は、監督員と協議するもとし、設計変更の対象とする。
- ・六価クロム溶出試験対象工種名及び検体数
築堤・護岸（地盤改良工）表層安定処理工の安定処理：配合設計段階 1検体

第2節 大型土のう

- ・次のいずれかの要件に該当する場合は、袋体が破損する恐れがあるので「耐候性大型土のう積層工法」設計・施工マニュアル第2回改訂版（令和5年5月）で要求される性能（19項目）を全て満たした製品を使用すること。
- (1)要領1m³当たりの中詰材重量が10kNを超える場合（20kN未満）
- (2)2か月を超えて屋外へ使用する場合（3年未満）

第3節 コンクリートの配合指定

- ・鉄筋コンクリート（呼び強度21及び24）の水セメント比については55%以下、無筋構造物のコンクリート（呼び強度18）の水セメント比については60%以下とすること。

第3章 施工条件

第1節 関連する別途工事

- ・工事名：河川改修工事（谷地川・手城川流域・7-2）
- ・他工事の内容：河道掘削工及び護岸工

第2節 工事支障物件

- ・調査項目：下水道管、水道管及びガス管位置確認
- ・調査時期：工事施工前に試掘を行うこと。
- ・移設期間：移設は完了済み
- ・提出書類：受注者は、工事着手に先立ち、下水道管、水道管及びガス管等の地下埋設物の調査を行い、施工による不測の事態に対処するため、各管理者に誓約書を提出すること。

第3節 道路工事に伴う中国電力の架空線の防護管に要する費用について

工事区域上空の架空線の防護管に要する費用については、現在見込んでいない。ただし、架空線等事故防止対策簡易ゲートに要する費用については、安全費として共通仮設費率に含んでいる。
架空線に近接した工事の施工に当たって、架空線管理者又は防護管施工会社（以下、「架空線管理者等」という）との協議により、架空線管理者等から防護管に要する費用負担を求められた場合、工事打合せ簿により監督員と協議し、設計変更の対象とする。
設計変更の対象として認められる場合は、架空線管理者等からの見積書を提出すること。

第4節 道路工事に伴うNTTの架空線の防護管に要する費用について

建設工事等に伴うNTT 架空ケーブル等への防護措置に係る費用は、現在見込んでいない。受注者が労働安全衛生法第20条に基づき必要な措置を講ずる時で、発注者が防護用ケーブルカバーを必要と認める場合かつ、NTTケーブルが市道内にある場合は、見積もり等による決定額とする。

第5節 検査期間

- ・本工事の工期は、工事検査期間として、14日間を見込んでいます。

第6節 借地

- ・面積：400m²
- ・期間：工事期間中
- ・復旧方法：借地範囲を整地して返すこと。

第7節 通水確保

- ・降雨時には、通水の支障とならないように仮設構造物の管理を行うこと。

第8節 流出防止

- ・本工事施工にあたっては、掘浚物を下流へ流すことなく施工すること。また、魚類等に危害を与えないように細心の注意を払うこと。

第9節 事前・事後調査

- ・本工事において、事前に工事損失の調査を行っている。工事開始前までに調査結果に相違ないかを確認し、工事期間中の経過観察を行うこと。工事完了後に、「福山市建設工事損失補償事務処理要綱」に基づき関係者へ通知すること。

第10節 交通誘導警備員

- 1 片側交互通行及び通行止め等の交通制限を行う場合は、関係官公署の許可条件を遵守し、関係機関との協議を十分に行うこと。また、地域の地元関係者等周辺を利用する市民への周知徹底を図り、安全かつ円滑な交通を確保して事故発生の無いように努めること。
- 2 作業現場、作業用地内の整理整頓に留意して必要な安全施設の設置等を行い、関係者以外の立入りを禁止して危険防止に努めること。
- 3 本工事における交通誘導員は、交通誘導警備員Bを見込んでいる。尚、交通誘導警備員の実施伝票は原本を提出すること。
- 4 本工事において交通誘導警備員の積上げ人数は、交通誘導警備員の対象となる施工量に対し作業日当たり標準作業量から必要な人数を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き、施工実績等による交通誘導員の積上げ人数の増員に対する変更は行わない。
- 5 受注者は、工事着手に先立ち、交通誘導警備員の配置計画（配置日数及び配置場所）を作成し、監督員と協議すること。

第11節 熱中症対策

- ・本工事は、工事現場の熱中症対策に資する経費に関して、現場管理費の補正を行う工事である。
- 1 工期（工事の始期日から工事の終期日までの期間で、準備期間、施工に必要な実日数、不稼働日及び後片付け期間の合計をいう。なお、検査期間13日間、年末年始6日間（12月29日～1月3日）、夏季休暇3日間（国民の祝日である山の日次の日から土曜日、日曜日及び振替休日を除く3日間とする。）、工場製作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間は含まない。）期間中の真夏日の状況に応じて、変更契約時に現場管理費の補正を行うものとする。
 - 2 真夏日とは、日最高気温が30度以上の日をいう。また、日最高暑さ指数（WBGT）が25度以上の日をいう。ただし、夜間工事の場合は、作業時間帯の最高気温又は最高暑さ指数（WBGT）を対象とする。
 - 3 気温の計測箇所及び結果は、施工現場から最寄りの気象庁の地上気象観測所の気温又は環境省が公表している観測地点の暑さ指数（WBGT）を用いることを標準とする。なお、本工事において、上記地上観測所及び観測地点は、「福山」とすることを標準とする。
 - 4 受注者は、工事期間中における気温の計測箇所、用いる計測値及び計測期間（計測開始日、計測終了予定日）を明記した施工計画書を工事着手前に提出し、計測結果を工事完成時までに監督員に提出すること。
 - 5 受注者は、計測終了日について、工事完成時までに監督員と協議するものとする。
 - 6 積算方法は次のとおりとする。
 - (1) 補正方法
 - ア 受注者より提出された計測結果の資料を基に、補正値を算出し現場管理費率に加算する。ただし、現場管理費率の補正は、「積算寒冷地域で施工時期が冬期となる場合の補正」、「緊急工事の場合」及び本通知の補正値を合計し、2%を上限とする。
 - イ 真夏日率＝工期期間中の真夏日÷工期
 - ウ 補正値（%）＝真夏日率×1.2
 - (2) 補正値の計算結果は、パーセント表示で少数点3位を四捨五入して2位止めとする。
 - 7 受注者より、熱中症対策に資する現場管理費の補正が不要である旨の協議があった場合は、補正を行う工事から対象外とすることが出来る。
 - 8 検査員から修補の指示があった場合、修補期間は対象外とする。

第12節 任意仮設

- ・本工事に伴う以下の内容の仮設工は、積算用参考図に見込んでいる。なお、積算用参考図は任意仮設の積算内容を示したものであり、工事目的物を完成させるための一切の手段については、受注者の責任において定めるものとする。
- コンクリート橋上部に伴う任意仮設
 - 仮設工（土留工）の土のう積 一式
 - 仮設工（仮締切工）の仮設排水工 一式
 - 仮設工（水替え工）の水替え工 一式

第13節 指定仮設

- ・仮設工（土留工）の鋼矢板及び切梁・腹起し
上記工種は指定仮設とし、設計図書に定める方法により難しい場合は、監督員と受注者が協議するものとする。

第14節 発生土（搬入）（他工事からの流用）

- ・本工事での、仮設工（仮締切工）仮設排水工に用いる土砂については、他工事からの工事間流用を見込んでいる。
- ・受渡し場所：福山市北本庄五丁目地内
- ・その他：工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、上記の指定により難しい場合は、監督員と受注者が協議するものとする。

第15節 購入土（搬入）（建設発生土リサイクルプラントが製造した処理土）

- ・本工事では、土砂購入を見込んでいる。
- ・当該工事に使用する購入土は、建設発生土処分先一覧表に掲載された建設発生土リサイクルプラントが製造した処理土（改良土を含む。）を使用するものとする。積算にあたっては、運搬費と処理土購入費（工場渡し）の合計が最も経済的になるものを見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き購入土に要する費用（単価）は変更しない。
- ・上記により使用することとしている処理土について、何らかの事情によりその使用が困難である場合は、設計図書の内容について監督員と協議すること。
- ・使用する処理土がセメント及びセメント系固化材を使用した改良土の場合、「セメント及びセメント系固化材を使用した改良土の六価クロム溶出試験実施要領（案）」に基づき、建設発生土リサイクルプラントから試験結果の提示を受けるとともに、施工後に六価クロム溶出試験を実施し、試験結果（計量証明書）を提出するものとする。

第16節 建設副産物について

(1) 工事受注者は、工事着手前に、次の書類を本工事の監督員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先の現地確認写真を提出すること。

1 建設廃棄物処理計画書

- ・廃棄物処理業者（収集及び運搬）の許可証の写し（許可車両の自動車登録番号一覧及び自動車検査証の写しを含む）
- ・廃棄物処理業者（中間処理・最終処分）の許可証の写し（再生資源化施設にあつては、それを示す書類を含む）
- ・運搬ルート、処分場の位置、事業の範囲、処理能力及び処理方法を明示したもの
- ・各処分場の現地確認写真
- ・建設工事の受注者と処理業者（収集、運搬、中間処理・最終処分・再資源化施設）との二者の業務委託契約書の写し

2 再生資源利用計画書

3 再生資源利用促進計画書

(2) 工事受注者は、「再生資源利用計画書」、「再生資源利用促進計画書」及び「建設廃棄物処理計画書」に従い建設廃棄物及び特定建設資材廃棄物が適正に処理されたことを確認し、工事完成時に次の書類を監督員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先への搬入状況の写真を添付すること。

1 再生資源利用実施書

2 再生資源利用促進実施書

3 建設廃棄物処理実施書

- ・マニフェスト（産業廃棄物管理票）の写し及び再生資源化に係るものについては受入伝票の写し（マニフェストは原則として環境省が示す全国統一のマニフェストを使用する。）
- ・収集及び運搬の写真並びに中間処理場及び最終処分場（直接最終処分の場合のみ）への搬入状況の写真

第17節 建設発生土（搬出）（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積））

・当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとする。また、搬出先として、運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）への搬出が困難となった場合は、監督員と受注者が協議するものとする。

・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。

・実施伝票は原本を提出すること。

第18節 特定建設資材廃棄物（アスファルト塊、コンクリート塊等）

- ・建設リサイクル法対象工事（請負代金額500万円以上）の場合、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」を遵守し適正に処理すること。また、法第12条第2項に基づき、法第10条第1号から第5号までに掲げる事項について下請負人に告知する場合は、告知書の写しを監督員に提出すること。
 - ・特定建設資材廃棄物は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」（以下「廃棄物処理法」という）を遵守し、適正に処理しなければならない。
 - ・特定建設資材廃棄物は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が、廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設へ搬出し再資源化しなければならない。
 - ・再資源化に要する費用（運搬費を含む処分費）は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設のうち受入条件が合うものの中から、運搬費と受入費の合計が最も経済的になるものを見込んでいる。従って、正当な理由がある場合を除き再資源化に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、施設への受入が困難な場合は監督員と受注者が協議するものとする。
 - ・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。
- ・マニフェスト（産業廃棄物管理票）の写し及び再生資源化に係るものについては受入伝票の写し（マニフェストは原則として環境省が示す全国統一のマニフェストを使用する。）

第19節 新技術・新工法・特許工法の指定

- ・本工事では次の特許工法で施工すること。
 - 商標登録 第5071037号（イージーラーメン）
 - 特許番号 第4318694号（床版橋構造）
 - 第5124700号（橋桁支持構造）
 - 第6860894号（受圧板及び該受圧板を用いた受圧構造）
- ・受注者は、本工事によって知り得た等技術に関する情報は、発注者の許可なく公表してはならない。

第20節 排出ガス対策型建設機械の使用促進

- ・令和6年8月広島県土木工事共通仕様書で使用を義務づけている排出ガス対策型建設機械においては、第三次基準以上の建設機械の使用に努めること。なお、使用する排出ガス対策型建設機械について、基準値による設計変更は行わない。

第4章 その他

第1節 その他項目

- ・本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

第2節 福山市週休2日適用工事について

本工事は、持続可能な建設産業に向けた労働環境の改善を目的とする週休2日適用工事の対象工事である。詳細については、別紙（土木関連工事における福山市週休2日適用工事の実施について）によるものとする。

土木関連工事における福山市週休2日適用工事の実施について

- 1 福山市週休2日適用工事の実施に係る用語の定義は次の各号に定めるものとする。
 - (1) 「週休2日」とは、次のアからウまでに定める区分に応じ、各条件を満たすものをいう。
 - ア 「完全週休2日(土日)」とは、対象期間の全ての週(原則として、土曜日から金曜日までの7日間とする。以下同じ。)毎に現場閉所又は現場休息(以下「現場閉所等」という。)を原則として土曜日及び日曜日に指定し、1週間に2日以上現場閉所等を行うものをいう。
 - イ 「月単位の週休2日」とは、対象期間内の全ての月毎に現場閉所等の日数が、4週8休(現場閉所等の割合が28.5%(8日/28日)以上のものをいう。以下同じ。)以上であるものをいう。
 - ウ 「通期の週休2日」とは、対象期間内において現場閉所等の日数が4週8休以上のものをいう。
 - (2) 「現場閉所」とは、巡回パトロール、保守点検等の現場管理上必要な作業を行う場合を除き、現場事務所での作業を含めて1日を通して現場及び現場事務所が閉所された状態をいう。
 - (3) 「現場休息」とは、分離発注工事の場合に、各発注工事単位で、現場事務所での作業を含めて1日を通して現場作業が無い状態をいう。
 - (4) 「対象期間」とは、工事着手日(準備期間(契約上の工事の始期から現場事務所などの設置、測量、本体工事又は仮設工事のいずれか最も早い日までの期間をいう。)を除く。)から工事の完成日(後片付け期間(契約図書に基づく工事目的物の施工が全て完了し、余剰資材等の撤去、現場の清掃等、工事の完成検査を受けるために必要な作業を行う期間をいう。)を除く。)までの期間をいう。ただし、次の期間は対象期間から除くものとする。
 - ア 年末年始6日間及び夏季休暇3日間
 - イ 工場製作のみが行われている期間
 - ウ 災害時の緊急対応その他受注者の責めによらず、休工又は現場作業を余儀なくされた期間
 - (5) 「発注者指定型」とは、週休2日適用工事として発注者が指定するものをいう。
 - (6) 「受注者希望型」とは、受注者が工事着手前に、発注者に対して週休2日適用工事として取り組む旨を申し出たものをいう。
- 2 週休2日は、次の(1)から(3)までに定める区分に応じ、各号に定めるところにより実施するものとする。
 - (1) 完全週休2日(土日)
 - 1 (1)アに定めるところにより実施するものとする。ただし、対象期間内のうち、日数が7日に満たない週においては、当該週の土曜日及び日曜日の合計日数以上の現場閉所等を行うことで実施できるものとする。
 - (2) 月単位の週休2日
 - 1 (1)イに定めるところにより実施するものとする。ただし、暦上の土曜日及び日曜日

の現場閉所等では4週8休に満たない月又は日数が28日に満たない月においては、当該月の対象期間内の土曜日及び日曜日の合計日数以上の現場閉所等を行うことにより実施できるものとする。

(3) 通期の週休2日

1 (1)ウに定めるところにより実施するものとする。

3 受注者は、受注した工事が発注者指定型の場合は、工事着手までに監督員に対し、実施する週休2日の区分について申し出るとともに、現場閉所（現場休息）計画表兼実績表（様式1）（以下「計画表」という。）を提出するものとする。

4 受注者は、受注した工事が受注者希望型の場合は、工事着手までに監督員に対し、週休2日実施の有無及び実施する週休2日の区分について申し出るとともに、実施する場合は計画表を提出するものとする。なお、工事着手前に週休2日を実施しない旨を申し出た場合は、工事着手後の週休2日を実施する旨の申出は受け付けないものとする。

5 受注者は、天候を理由として現場閉所等を行う場合のほか、次に掲げる場合は、監督員との協議により工事着手後であっても週休日を変更することができるものとする。

(1) 品質管理、安全管理等のため作業を継続して行う必要がある場合

(2) その他工程の都合上やむを得ない場合

6 受注者は、当該工事が週休2日適用工事である旨を標示板の見えやすい位置に記載して工事現場に設置しなければならない。この場合において、記載内容は、別記様式に定めるものを基本とするものとする。

7 受注者は、計画表に現場閉所等の状況を記入し、現場閉所等の状況が確認できる書類（工事日誌、出勤簿等をいう。）とともに毎月7日（7日が閉庁日の場合は翌開庁日）まで及び工事完成後速やかに、工事打合せ簿により監督員に提出し、確認を受けるものとする。

8 週休2日を理由とする工期延長については、認めないものとする。

9 受注者は、週休2日を実施できなくなった場合は、速やかにその旨及び理由を工事打合せ簿により監督員に報告するものとする。

10 発注者指定型の工事の経費の補正は次の各号に掲げるとおりとする。

(1) 土木工事

月単位の週休2日の経費を見込んで発注し、現場閉所等の実績に基づき、完全週休2日（土日）を達成したと認めた場合は、完全週休2日（土日）の補正係数を適用して変更契約し、月単位の週休2日を達成できなかった場合は、月単位の週休2日の補正係数を除いて変更契約を行うものとする。

(2) 港湾工事

月単位の週休2日の経費を見込んで発注し、現場閉所等の実績に基づき、月単位の週休2日を達成できなかった場合は、月単位の週休2日の補正係数を除いて変更契約を行うものとする。

(3) 農林工事（土地改良工事積算基準（土木工事）及び（施設機械）適用工事に限る。）

月単位の週休2日の経費を見込んで発注し、現場閉所等の実績に基づき、完全週休2日（土日）を達成したと認めた場合は、完全週休2日（土日）の補正係数を適用して変更契約し、月単位の週休2日を達成できなかった場合は、月単位の週休2日の補正係数を除いて変更契約を行うものとする。

(4) 農林工事（治山林道必携適用工事に限る。）

月単位の週休2日の経費を見込んで発注し、現場閉所等の実績に基づき、月単位の週

休2日を達成できず、通期の週休2日を達成したと認めた場合は、通期の週休2日の補正係数を適用し、月単位の週休2日及び通期の週休2日のいずれも達成できなかった場合は、月単位の週休2日の補正係数を除いて変更契約を行うものとする。

11 受注者希望型の工事の経費の補正は次の各号に掲げるとおりとする。

(1) 土木工事

週休2日の経費は見込まず発注し、現場閉所等の実績に基づき、達成した週休2日の区分に応じて完全週休2日(土日)(港湾工事を除く。)又は月単位の週休2日の補正係数を適用して変更契約を行うものとする。

(2) 港湾工事

週休2日の経費は見込まず発注し、現場閉所等の実績に基づき、月単位の週休2日を達成したと認めるとき、当該週休2日の補正係数を適用して変更契約を行うものとする。

(3) 農林工事(土地改良工事積算基準(土木工事)及び(施設機械)適用工事に限る。)

週休2日の経費は見込まず発注し、現場閉所等の実績に基づき、達成した週休2日の区分に応じて完全週休2日(土日)又は月単位の週休2日の補正係数を適用して変更契約を行うものとする。

(4) 農林工事(治山林道必携適用工事に限る。)

週休2日の経費は見込まず発注し、現場閉所等の実績に基づき、達成した週休2日の区分に応じて月単位の週休2日又は通期の週休2日の補正係数を適用して変更契約を行うものとする。

12 土木工事(港湾工事を含む。)に係る経費の補正については、次の各号に掲げる現場閉所等の実績に基づき、当該各号に定める補正係数、別表土木工事市場単価の補正係数(港湾工事を除く。)及び土木工事標準単価の補正係数の表に定める補正係数を用いるものとする。ただし、港湾工事(港湾土木請負工事積算基準を適用した工事)については、月単位の週休2日を達成した場合に限り、第2号に定める補正係数及び別表港湾工事市場単価の補正係数の表に定める補正係数により、経費の補正を行うものとする。

(1) 完全週休2日(土日)

ア 労務費	1.02
イ 共通仮設費	1.02
ウ 現場管理費	1.03

(2) 月単位の週休2日

ア 労務費	1.02
イ 共通仮設費	1.01(港湾工事を除く。)
ウ 共通仮設費	1.02(港湾工事に限る。)
エ 現場管理費	1.02(港湾工事を除く。)
オ 現場管理費	1.03(港湾工事に限る。)

13 12(1)ア及び12(2)アに規定する労務費に係る補正対象は、公共工事設計労務単価、電気通信技術者、電気通信技術員、機械設備据付工及び港湾請負工事積算基準に係る標準賃金(船舶製作工を除く。)とする。

14 農林工事に係る経費の補正については、次の各号に掲げる現場閉所等の実績に基づき、当該各号に定める補正係数、別表農林工事(土地改良工事積算基準適用工事)市場単価の補正係数及び農林工事(治山林道必携適用工事)市場単価の補正係数の表に定める市場単価並びに別表農林工事(土地改良工事積算基準適用工事)標準単価の補正係数及び農林工

事（治山林道必携適用工事）標準単価の補正係数の表に定める補正係数を用いるものとする。

(1) 土地改良工事積算基準（土木工事）及び（施設機械）適用工事

ア 完全週休2日（土日）

(ア) 労務費	1.02
(イ) 共通仮設費	1.05
(ウ) 現場管理費	1.06

イ 月単位の週休2日

(ア) 労務費	1.02
(イ) 共通仮設費	1.04
(ウ) 現場管理費	1.05

(2) 治山林道必携適用工事

ア 月単位の週休2日

(ア) 労務費	1.04
(イ) 機械経費（賃料）	1.02
(ウ) 共通仮設費	1.03
(エ) 現場管理費	1.05

イ 通期の週休2日

(ア) 労務費	1.02
(イ) 機械経費（賃料）	1.02
(ウ) 共通仮設費	1.02
(エ) 現場管理費	1.03

15 14(1)ア(ア)及び14(1)イ(ア)並びに14(2)ア(ア)及び14(2)イ(ア)に規定する労務費に係る補正対象は、公共工事設計労務単価、電気通信技術者、電気通信技術員、機械設備据付工及び港湾請負工事積算基準に係る標準賃金（船舶製作工を除く。）とする。

16 土木工事及び農林工事（土地改良工事積算基準（土木工事）及び（施設機械）適用工事に限る。）については、完全週休2日（土日）又は月単位の週休2日を達成したとき、港湾工事については、月単位の週休2日を達成したとき、農林工事（治山林道必携適用工事に限る。）については、月単位の週休2日又は通期の週休2日を達成したときに工事成績評定表の「工程管理」及び「創意工夫」において評価するものとする。

17 週休2日を達成できなかった場合であっても、工事成績評定は減点しない。

18 計画表その他の提出資料に虚偽の記載等を行った場合は、指名除外措置の対象となる場合がある。

別表

土木工事市場単価の補正係数（港湾工事を除く。）

名称	区分	補正係数	
		月単位 の週休2日	完全 週休2日 (土日)
鉄筋工		1.02	1.02
ガス圧接工		1.01	1.01
インターロッキングブロック工	設置	1.01	1.01
	撤去	1.02	1.02
防護柵設置工（ガードレール）	設置	1.00	1.00
	撤去	1.02	1.02
防護柵設置工（ガードパイプ）	設置	1.00	1.00
	撤去	1.02	1.02
防護柵設置工（横断・転落防止柵）	設置	1.02	1.02
	撤去	1.02	1.02
防護柵設置工（落石防護柵）		1.01	1.01
防護柵設置工（落石防止網）		1.01	1.01
道路標識設置工	設置	1.00	1.00
	撤去・移設	1.01	1.01
道路付属物設置工	設置	1.01	1.01
	撤去	1.02	1.02
法面工		1.01	1.01
吹付砕工		1.01	1.01
鉄筋挿入工（ロックボルト工）		1.01	1.01
道路植栽工		1.02	1.02
公園植栽工		1.02	1.02
橋梁用伸縮継手装置設置工		1.01	1.01
橋梁用埋設型伸縮継手装置設置工		1.02	1.02
橋面防水工		1.01	1.01
薄層カラー舗装工		1.00	1.00
グルーピング工		1.00	1.00
軟弱地盤処理工		1.01	1.01
コンクリート表面処理工 （ウォータージェット工）		1.01	1.01
硬質塩化ビニル管設置工		1.01	1.01
リブ付硬質塩化ビニル管設置工		1.01	1.01
砂基礎工	人力施工	1.02	1.02
	機械施工	1.02	1.02
碎石基礎工	人力施工	1.02	1.02
	機械施工	1.02	1.02
組立マンホール設置工		1.01	1.01
小型マンホール工		1.00	1.00
取付管及びます設置工	ます設置工	1.00	1.00
	取付管布設及び支管取付工	1.01	1.01

港湾工事市場単価の補正係数

名称	補正係数
	月単位 の週休2日
底面工	1.01
マット工（アスファルトマット設置・ゴム系マット設置）	1.00
支保工	1.02
足場工	1.01
鉄筋工	1.02
吊鉄筋工	1.02
型枠工	1.02
コンクリート打設工（ポンプ車打設）	1.02
コンクリート打設工（ポンプ車打設以外）	1.02
止水板工	1.02
上蓋工	1.02
伸縮目地工	1.01
係船柱取付	1.02
防舷材取付	1.02
車止・縁金物取付	1.02
係船柱撤去	1.02
防舷材撤去	1.02
車止撤去	1.02
電気防食取付	1.02
防砂目地板取付工（陸上施工）	1.02
防砂目地板取付工（水中施工）	1.02
吸出し防止工（陸上施工・海上施工）	1.02
港湾構造物塗装工（係船柱・車止・縁金物）	1.01
ペトロラタム被覆	1.02
現場鋼材溶接・切断工（陸上施工・海上施工）	1.02
現場鋼材溶接・切断工（水中施工）	1.02
かき落とし工	1.02
汚濁防止膜設置・撤去・移設	1.01
汚濁防止枠設置・撤去	1.01
灯浮標設置・撤去	1.01
汚濁防止膜保守管理（海上目視点検作業船あり・水中目視点検）	1.00
汚濁防止膜保守管理（海上目視点検作業船なし）	1.02
異形ブロック製作型枠工	1.02
異形ブロック製作コンクリート打設工	1.02
異形ブロック製作給熱養生	1.01

農林工事（土地改良工事積算基準適用工事）市場単価の補正係数

名称	区分	補正係数	
		月単位の週休2日	完全週休2日(土日)
鉄筋工（太径鉄筋を含む）		1.02	1.02
鉄筋工（ガス圧接）		1.01	1.01
防護柵設置工（ガードレール）	設置	1.00	1.00
	撤去	1.02	1.02
防護柵設置工（横断・転落防止柵）	設置	1.02	1.02
	撤去	1.02	1.02
防護柵設置工（落石防護柵）		1.01	1.01
防護柵設置工（落石防止網）		1.01	1.01
防護柵設置工（ガードパイプ）	設置	1.00	1.00
	撤去	1.02	1.02
道路標識設置工	設置	1.00	1.00
	撤去・移設	1.01	1.01
道路付属物設置工	設置	1.01	1.01
	撤去	1.02	1.02
法面工		1.01	1.01
吹付砕工		1.01	1.01
軟弱地盤処理工		1.01	1.01
橋梁用伸縮継手装置設置工		1.01	1.01
橋梁用埋設型伸縮継手装置設置工		1.02	1.02
橋面防水工		1.01	1.01

農林工事（治山林道必携適用工事）市場単価の補正係数

名称	区分	補正係数	
		通期の週休2日	月単位の週休2日
鉄筋工（太径鉄筋を含む）		1.02	1.04
鉄筋工（ガス圧接）		1.02	1.03
防護柵設置工（ガードレール）	設置	1.00	1.01
	撤去	1.02	1.04
防護柵設置工（横断・転落防止柵）	設置	1.02	1.04
	撤去	1.02	1.04
防護柵設置工（落石防止柵）		1.01	1.01
防護柵設置工（落石防止網）		1.01	1.02
防護柵設置工（ガードパイプ）	設置	1.00	1.01
	撤去	1.02	1.04
道路標識設置工	設置	1.00	1.01
	撤去・移設	1.02	1.03
道路付属物設置工	設置	1.01	1.01
	撤去	1.02	1.04
法面工		1.01	1.02
吹付砕工		1.01	1.03
軟弱地盤処理工		1.01	1.02
鉄筋挿入工（ロックボルト）		1.02	1.03

土木工事標準単価の補正係数

名称	区分	補正係数	
		月単位の週休2日	完全週休2日(土日)
区画線工		1.02	1.02
高視認性区画線工		1.02	1.02
橋梁塗装工		1.01	1.01
構造物とりこわし工	機械	1.01	1.01
	人力	1.02	1.02
コンクリートブロック積工		1.02	1.02
排水構造物工		1.02	1.02

農林工事（土地改良工事積算基準適用工事）標準単価の補正係数

名称	区分	補正係数	
		月単位の週休2日	完全週休2日(土日)
区画線工		1.02	1.02
排水構造物工		1.02	1.02
コンクリートブロック積工		1.02	1.02
構造物とりこわし工	機械	1.01	1.01
	人力	1.02	1.02
鋼橋塗装工		1.01	1.01

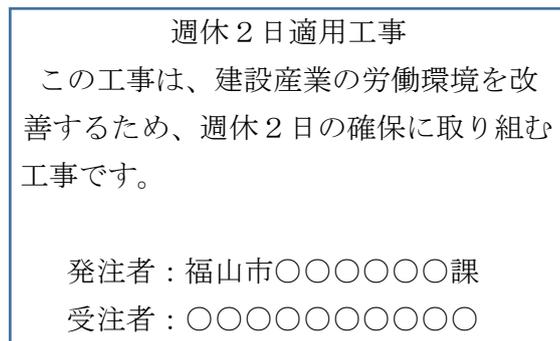
農林工事（治山林道必携適用工事）標準単価の補正係数

名称	区分	補正係数	
		通期の週休2日	月単位の週休2日
区画線工		1.02	1.04
排水構造物工		1.02	1.04
コンクリートブロック積工		1.02	1.04
構造物とりこわし工	機械	1.02	1.03
	人力	1.02	1.04

(1)



(2)



(A 3 サイズ以上)

工事費集計表

	本工事費	河川改修工事費	合計
直接工事費			
共通仮設費計			
現場管理費			
一般管理費計			
工事価格			
消費税等相当額			
工事金額			

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日 諸経費体系	0 70 福山市 00-08.02.01(0) 1 公共(一般)	凡例 Co … コンクリート As … アスファルト DT … ダンプトラック BH … バックホウ CC … クローラクレーン TC … トラッククレーン RTC… ラフテレーンクレーン
	当世代 02 河川・道路構造物工事 02 市街地(DID補正) 00 補正なし 09 閉所型・月単位 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0% 00 補正無し 01 金銭的保証(0.04%)	前世代
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。		

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
コンクリート橋上部					Y1E04 レベル1
桁工場製作工	1	式			Y1E0401 レベル2
桁製作工	1	式			Y1E040101 レベル3
桁製作加工 【鋼材規格】	1	式			Y1E04010101 レベル4
【桁等購入費】 共通仮設費[対象外]，現場管理費[対象] 一般管理費[対象]					#0040
ERB用H鋼桁 H300 SM490YA HDZT77	32	t			F000000500 00
付属部材 SS400	2.2	t			F000000600 00
購入品	1	式			V3040 00

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
工場製品輸送工					Y1E0402 レベル2
	1	式			
輸送工					Y1E040201 レベル3
	1	式			
輸送					Y1E04020101 レベル4
	1	式			
鋼橋工場製作輸送費 鋳桁(鋼床版鋳桁を除く) 運搬距離 2 6 0 km	34.3	t			S3070027 00 単第0 -0002 表
H鋼桁埋込 R C 複合門型ラーメン橋工					Y1E0403 レベル2
	1	式			
桁架設工					Y3999 レベル3
	1	式			
桁架設工					Y4999 レベル4
	1	式			
現場架設工 桁架設工、桁地組工、本締め工、上下部剛結 工	1	式			V000002700 00 単第0 -0003 表
床版工					Y4999 レベル4
	1	式			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
桁横繋ぎ鉄筋工 鉄筋材料規格・径(各種) 一般構造物 [規]10t以上	3.33	t			SS000099 00 単第0 -0008 表
鉄筋工 SD345_D16 ~ D25 一般構造物 [規]10t以上	0.68	t			SS000099 00 単第0 -0009 表
鉄筋工 SD345_D16 ~ D25 一般構造物 [規]10t以上	3.62	t			SS000099 00 単第0 -0009 表
鉄筋工 SD345_D13 一般構造物 [規]10t以上	3.26	t			SS000099 00 単第0 -0010 表
桁横繋ぎ鉄筋定着 イージースペーサーA型・3Pロックナット D	168	組			F000001500 00
上下部剛結鉄筋定着 イージースペーサーS型・3Pロックナット D	236	組			F000001600 00
機械式継手 D22用	168	組			V3010 00 単第0 -0011 表
橋体コンクリート打設 30-12-25BB	100	m3			V000001900 00 単第0 -0012 表
地覆コンクリート打設 無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB 人力打設	4	m3			SPK25040157 00 単第0 -0014 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
桁下面型枠工 (撤去型枠)					V000002000 00
	89	m2			単第0 -0015 表
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物					SPK25040159 00
	58	m2			単第0 -0016 表
特許使用料 共通仮設費[対象外], 現場管理費[対象外] 一般管理費[対象]					#0044
イージーラーメン橋 特許使用料					F000003600 00
	1	式			
橋梁付属物工					Y1E0411 レベル2
	1	式			
橋面工					Y3900 レベル3
	1	式			
橋面工					Y4900 レベル4
	1	式			
コンクリート舗装工 無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB コンクリートポンプ車打設					SPK25040157 00
	11	m3			単第0 -0017 表
橋面防水工(新設) 塗膜系防水 アスファルト系 [規]200m2未満					SS000253 00
	191	m2			単第0 -0018 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
目地材 ゼロシールSSテープ同等品以上	21	m			F000000100 00
排水装置工					Y1E041102 レベル3
排水柵 【柵規格】	1	式			Y1E04110201 レベル4
排水柵 排水柵B 20kg/個以上 110kg/個以下 橋梁用排水柵(各種)	4	箇所			SPK25040295 00 単第0 -0019 表
排水管 【管規格】	1	式			Y1E04110202 レベル4
排水管設置 VP150	3	m			V3050 00 単第0 -0020 表
橋体上面排水工	1	式			Y4900 レベル4
排水用導水管 18mm ステンレス製	16	m			TTPC00029 00
地覆目地工	1	式			Y4900 レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
地覆目地工 1液常温硬化型可とう性エポキシ樹脂	24	m			V000002100 00 単第0 -0022 表
目地板 1工事当り使用量30m2未満 瀝青繊維質目地板 t=20mm	0.7	m2			SPK25040118 00 単第0 -0023 表
橋梁用防護柵工	1	式			Y1E041104 レベル3
橋梁用防護柵	1	式			Y1E04110401 レベル4
橋梁用高欄 高欄(各種) 組立式 塗装	19	m			SPK25040298 00 単第0 -0024 表
コンクリート橋足場等設置工	1	式			Y1E0412 レベル2
橋梁足場工	1	式			Y1E041201 レベル3
架設足場 【橋梁の種類】	1	式			Y1E04120101 レベル4
側部足場工	31	m			F000001900 00

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
撤去機械（桁下面型枠撤去時） 高所作業車 9mクラス	1	式			F000002000 00
橋梁下部	1	式			Y1E05 レベル1
橋台工	1	式			Y1E0505 レベル2
作業土工	1	式			Y1E050501 レベル3
床掘り 【土質】	1	式			Y1E05050102 レベル4
床掘り 土砂 標準 切梁腹起式 障害無し	230	m3			SPK25040015 00 単第0 -0025 表
床掘り 土砂 標準 切梁腹起式 障害有り	330	m3			SPK25040015 00 単第0 -0026 表
埋戻し 【土質区分,土質】	1	式			Y1E05050103 レベル4
埋戻し 最大埋戻幅1m未満	350	m3			SPK25040020 00 単第0 -0027 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
基面整正	1	式			Y1E05050104 レベル4
基面整正	65	m2			SPK25040017 00 単第0 -0028 表
土砂等運搬 【土質】	1	式			Y1E05050111 レベル4
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間有り 距離14.0km以下(11.0km超)	160	m3			SPK25040002 00 単第0 -0029 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
残土処分費 粘性土	160	m3			F000000300 00
プレボーリング工法	1	式			Y3999 レベル3
プレボーリング工法	1	式			Y4999 レベル4
A1橋台杭施工 SC杭:鋼管部(SKK490)、L=6.00+5.00=11.00m JIS強化PHC杭:、L=9.00m	16	本			V000002300 00 単第0 -0030 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
坑体内補強鉄筋 SD490 D25 × L2700 × n12	16	組			F000003300 00
鉄筋工 (A1杭中詰め補強筋)	16	組			V3060 00 単第0 -0034 表
中詰めコンクリート	16	箇所			V3080 00 単第0 -0037 表
A2橋台杭施工 SC杭:鋼管部(SKK490)、L=6.00+5.00=11.00m JIS強化PHC杭:、L=9.00m	16	本			V000002500 00 単第0 -0039 表
坑体内補強鉄筋 SD490 D25 × L2700 × n12	16	組			F000003300 00
鉄筋工 (A2杭中詰め補強筋)	16	組			V3070 00 単第0 -0040 表
中詰めコンクリート	16	箇所			V3080 00 単第0 -0037 表
殻運搬 Co(鉄筋)構造物とりこわし D1D区間有り 運搬距離23.2km以下(18.5km超)	5	m3			SPK25040155 00 単第0 -0041 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
Co殻処分費 有筋					F0000000020 00
	20	t			
橋台躯体工(構造物単位)A1橋台					Y1E050507 レベル3
	1	式			
逆T式橋台 【高さ区分,打設量化粧型枠の有無】					Y1E05050701 レベル4
	1	式			
逆T式橋台 50m3以上140m3未満 (H5m未満) 生コンクリート(各種)					S3076 00
	92	m3			単第0 -0042 表
コンクリート 小型構造物 コンクリート(各種) 人力打設					SPK25040157 00
	0.7	m3			単第0 -0044 表
鉄筋 【鉄筋材料規格・径】					Y1E05050702 レベル4
	1	式			
鉄筋工 鉄筋材料規格・径(各種) 一般構造物 [規]10t以上					SS000099 00
	1.18	t			単第0 -0045 表
鉄筋工 SD345_D16 ~ D25 一般構造物 [規]10t以上					SS000099 00
	1.10	t			単第0 -0046 表
鉄筋工 鉄筋材料規格・径(各種) 一般構造物 [規]10t以上					SS000099 00
	0.22	t			単第0 -0047 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
鉄筋工 SD345_D16~D25 一般構造物 [規]10t以上	1.72	t			SS000099 00 単第0 -0046 表
機械式継手 D19用	20	組			V3020 00 単第0 -0048 表
機械式継手 D16用	114	組			V3030 00 単第0 -0049 表
付属部品 (鉄筋支持金物、上下部連結金物) 1橋台当り 鉄筋支持金物: L65×65×6 (SS4 1橋台当り 上下部連結金物: FB125×12 (SS	0.48	t			F000002600 00
橋台躯体工(構造物単位)A2橋台	1	式			Y1E050507 レベル3
逆T式橋台 【高さ区分,打設量化粧型枠の有無】	1	式3			Y1E05050701 レベル4
逆T式橋台 50m3以上140m3未満 (H5m未満) 生コンクリート(各種)	92	m3			S3076 00 単第0 -0042 表
コンクリート 小型構造物 コンクリート(各種) 人力打設	0.7	m3			SPK25040157 00 単第0 -0044 表
鉄筋 【鉄筋材料規格・径】	1	式			Y1E05050702 レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
鉄筋工 鉄筋材料規格・径(各種) 一般構造物 [規]10t以上	1.18	t			SS000099 00 単第0 -0045 表
鉄筋工 SD345_D16 ~ D25 一般構造物 [規]10t以上	1.10	t			SS000099 00 単第0 -0046 表
鉄筋工 鉄筋材料規格・径(各種) 一般構造物 [規]10t以上	0.22	t			SS000099 00 単第0 -0047 表
鉄筋工 SD345_D16 ~ D25 一般構造物 [規]10t以上	1.72	t			SS000099 00 単第0 -0046 表
機械式継手 D19用	20	組			V3020 00 単第0 -0048 表
機械式継手 D16用	114	組			V3030 00 単第0 -0049 表
付属部品(鉄筋支持金物、上下部連結金物) 1橋台当り 鉄筋支持金物:L65×65×6(SS4) 1橋台当り 上下部連結金物:FB125×12(SS)	0.48	t			F000002600 00
撤去工	1	式			Y1E0510 レベル2
仮設撤去工	1	式			Y3999 レベル3

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
仮橋撤去工					Y4999 レベル4
	1	式			
覆工板撤去工 ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型25t吊					S1022 00
	240	m2			単第0 -0050 表
橋脚撤去工（直接基礎形式） ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型25t吊					S1028 00
	57	t			単第0 -0051 表
ガス切断 H鋼杭					S0180 00
	53	箇所			単第0 -0052 表
上部工撤去工 ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型25t吊					S1020 00
	24.9	t			単第0 -0053 表
上部工撤去工 ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型25t吊					S1020 00
	17.4	t			単第0 -0053 表
高欄撤去工 単管パイプ型					S1024 00
	48	m			単第0 -0054 表
現場発生品及び支給品運搬 クレーン装置付BT2t積2.9t吊 片道運搬距離3.0km以下(1.5km超)					SPK25040411 00
	159.32	t			単第0 -0055 表
【機器単体費】 共通仮設費[対象外]，現場管理費[対象外] 一般管理費[対象外]					#0046

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
スクラップ(HS)	159.3	t			F000000005 00
護岸工					Y1E0511 レベル2
附帯工	1	式			Y3999 レベル3
附帯工	1	式			Y4999 レベル4
1号小口止工	1	式			V00000700 00
2号小口止工	1	箇所			単第0 -0056 表
3号小口止工	1	箇所			V00000800 00
4号小口止工	1	箇所			単第0 -0060 表
5号小口止工	1	箇所			V00000900 00
6号小口止工	1	箇所			単第0 -0061 表
7号小口止工	1	箇所			V00001000 00
仮設工	1	式			単第0 -0062 表
	1	式			Y1E0512 レベル2

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
土留工					Y1E051204 レベル3
	1	式			
鋼矢板 【鋼矢板型式,平均鋼矢板長さ】 【鋼矢板打込長,平均鋼矢板引抜長】					Y1E05120402レベル4
	1	式			
継鋼矢板圧入(Nmax 25) 陸上施工 45H型 圧入長(m)_19以下(15超) 継施工1箇所					S0441 00
	50	枚			単第0 -0063 表
鋼矢板 SYW295,ハット形(10H,25H,45H)					TH001178 00
	103.5	t			
異形鋼矢板 ハット型(45H)+溶接レスコネクタ 6枚					V000000300 00
	1	式			単第0 -0066 表
溶接レスコネクタ NSコネクター同等品					F0000000015 00
	8	本			
油圧式杭圧入引抜機据付・解体 圧入(Nmax 25) 45H型					S0458 00
	2	回			単第0 -0067 表
ガス切断 鋼矢板					S0180 00
	50	箇所			単第0 -0068 表
現場発生品及び支給品運搬 クレーン装置付BT2t積2.9t吊 片道運搬距離3.0km以下(1.5km超)					SPK25040411 00
	11.59	t			単第0 -0055 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
【機器単体費】 共通仮設費[対象外]，現場管理費[対象外] 一般管理費[対象外]					#0046
スクラップ(HS)					F0000000005 00
切梁・腹起し	11.6	t			Y1E05120414レベル4
切梁・腹起し設置,撤去 設置	1	式			
切梁・腹起し設置,撤去	16.3	t			SHD10019 00 単第0 -0069 表
切梁・腹起し設置,撤去 撤去	16.3	t			SHD10019 00 単第0 -0070 表
山留材賃料 H350	10.8	t			SHD10013 00 単第0 -0071 表
山留材賃料 H300	2.1	t			SHD10013 00 単第0 -0072 表
現場発生品及び支給品運搬 クレーン装置付BT2t積2.9t吊 片道運搬距離3.0km以下(1.5km超)	0.52	t			SPK25040411 00 単第0 -0055 表
【機器単体費】 共通仮設費[対象外]，現場管理費[対象外] 一般管理費[対象外]					#0046

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
スクラップ(配合甲山)					F000000010 00
土のう積	0.5	t			Y1E05120420レベル4
仮締切(土のう積)工	1	式			V000000500 00
調整コンクリート	1	式			単第0 -0073 表 Y1E05120420レベル4
調整コンクリート	1	式			V000000600 00
仮締切工	1	式			単第0 -0075 表 Y1E051205 レベル3
仮設排水工	1	式			Y1E05120501レベル4
仮排水工	1	式			V000001600 00
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる	1	式			単第0 -0077 表 #0041

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など 処分費	数量	単位	単価	金額	備考
	1	式			V000001700 00 単第0 -0088 表
水替え工	1	式			Y1E051206 レベル3
水替え工 【排水量,排水方法】	1	式			Y1E05120601 レベル4
水替え工	1	式			V000000400 00 単第0 -0089 表
交通管理工	1	式			Y1E051221 レベル3
交通誘導警備員	1	式			Y1E05122101 レベル4
交通誘導警備員B	168	人			R0369 00
** 直接工事費 ** #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
運搬費					Z0004

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
運搬費	1	式			YZZ04 レベル2
運搬費	1	式			YZZ04001 レベル3
重建設機械分解組立輸送費		回			YZZ04001003 レベル4
重建設機械分解組立輸送 クローラ式杭打機 20t以上60t以下	1	回			S1000017 00 単第0 -0093 表
仮設材運搬費	1	式			YZZ04001004 レベル4
仮設材等(鋼矢板, H鋼, 覆工板, 敷鉄板等)運搬 運搬距離 5.1km 製品長 12m超 ~ 15m以内	1	式			S1000007 00 単第0 -0094 表
共通仮設費率分					Z0019
計算情報..... 対象額..... 率.....					率参照額.....
** 共通仮設費計 **					

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
** 純工事費 **					
現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....					率参照額.....
** 工事原価 **					
一般管理费率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率... 率参照額.....
契約保証費 計算情報..... 対象額..... 率.....					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
** 工事価格 **					
** 消費税相当額 ** 計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 工事費 **					

河川改修工事 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
河川改修工事					X2000
築堤・護岸					Y1A01 レベル1
	1	式			
河川土工					Y1A0101 レベル2
	1	式			
掘削工					Y1A010101 レベル3
	1	式			
掘削 【土質,施工方法,押土の有無】 【障害の有無,施工数量】					Y1A01010101 レベル4
		m3			
掘削 土砂 オープンカット 押土無し 障害無し 5,000m3未満					SPK25040001 00
	390	m3			単第0 -0081 表
残土処理工					Y1A010108 レベル3
	1	式			
土砂等運搬 【土質】					Y1A01010802 レベル4
		m3			
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間有り 距離14.0km以下(11.0km超)					SPK25040002 00
	390	m3			単第0 -0029 表

河川改修工事 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
残土等処分		m3			Y1A01010803 レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
残土処分費 粘性土	390	m3			F000000300 00
地盤改良工	1	式			Y1A0103 レベル2
表層安定処理工	1	式			Y1A010301 レベル3
安定処理 【混合深さ,固化材100m2あたり使用量】 【固化材の種類】		m2			Y1A01030103 レベル4
攪拌混合 セメント量:0.4t/100m3超0.8t/100m3以下 セメント(各種)	390	m3			SPK25040228 00 単第0 -0097 表
矢板護岸工	1	式			Y1A0106 レベル2
笠コンクリート工	1	式			Y1A010603 レベル3

河川改修工事 内訳表

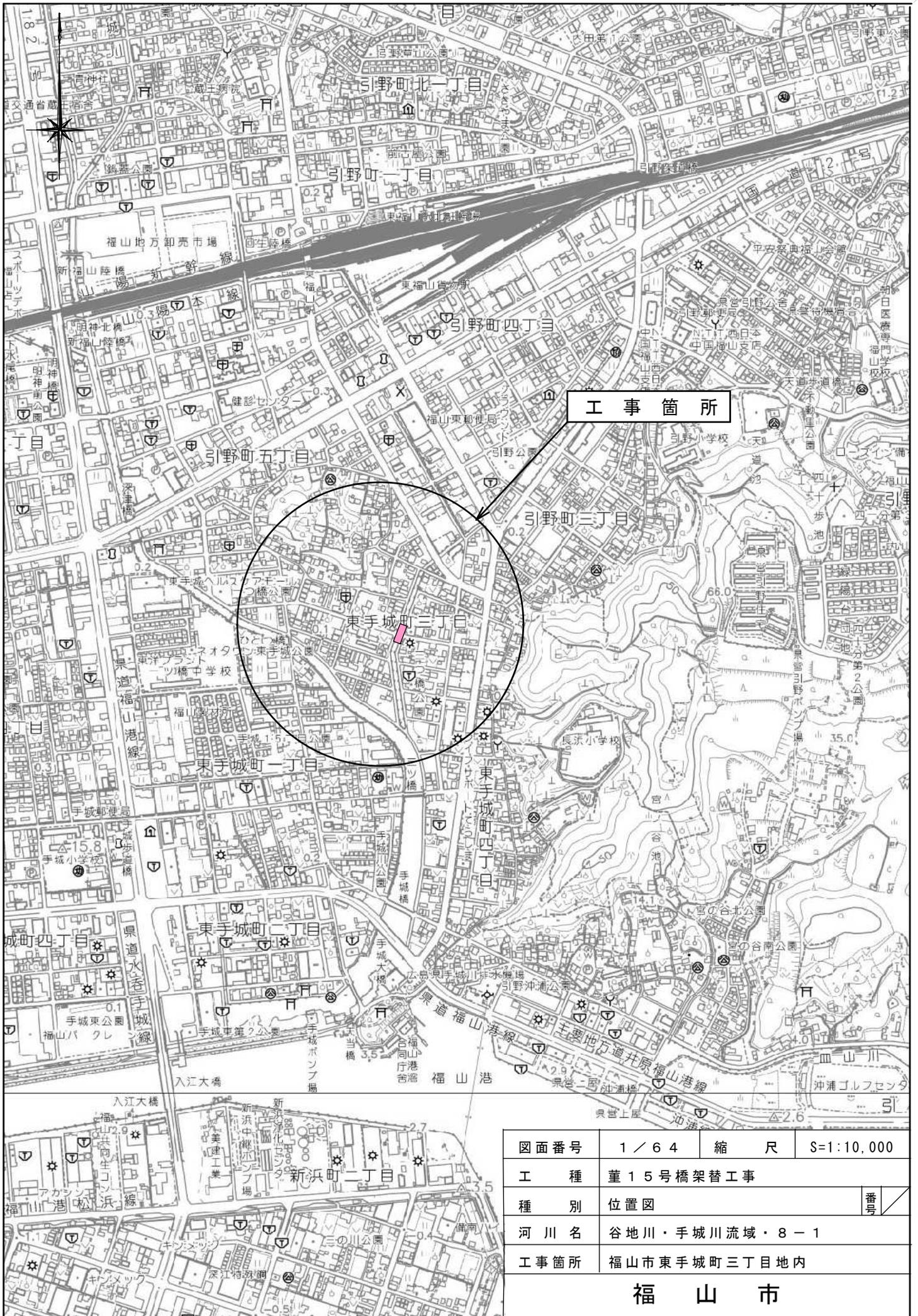
費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
笠コンクリート 【Co規格,底幅,高さ】		m			Y1A01060301 レベル4
笠コンクリート工 (B750×H600)	26	m			V000002800 00 単第0 -0098 表
仮設工					Y1A0115 レベル2
水替工	1	式			Y1A011506 レベル3
ポンプ排水 【排水量,排水方法】	1	式			Y1A01150601 レベル4
水替え工		日			V3090 00
交通管理工	1	式			単第0 -0101 表 Y1A011521 レベル3
交通誘導警備員	1	式			Y1A01152101 レベル4
交通誘導警備員B		人			R0369 00
	8	人			

河川改修工事 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
** 直接工事費 ** #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
技術管理費					Z0006
【機器単体費】 共通仮設費[対象外],現場管理費[対象外] 一般管理費[対象外]					#0046
環境庁告示第46号溶出試験 六価クロム溶出試験費 試験方法1	1	試料			TH003912 00
共通仮設費率分					Z0019
計算情報..... 対象額..... 率.....					率参照額.....
** 共通仮設費計 **					
** 純工事費 **					
現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....					率参照額.....

河川改修工事 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
** 工事原価 **					
一般管理費率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率... 率参照額.....
契約保証費 計算情報..... 対象額..... 率.....					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
** 工事価格 **					
** 消費税相当額 ** 計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 工事費 **					
** 工事費計 **					
** 契約保証費計 **					

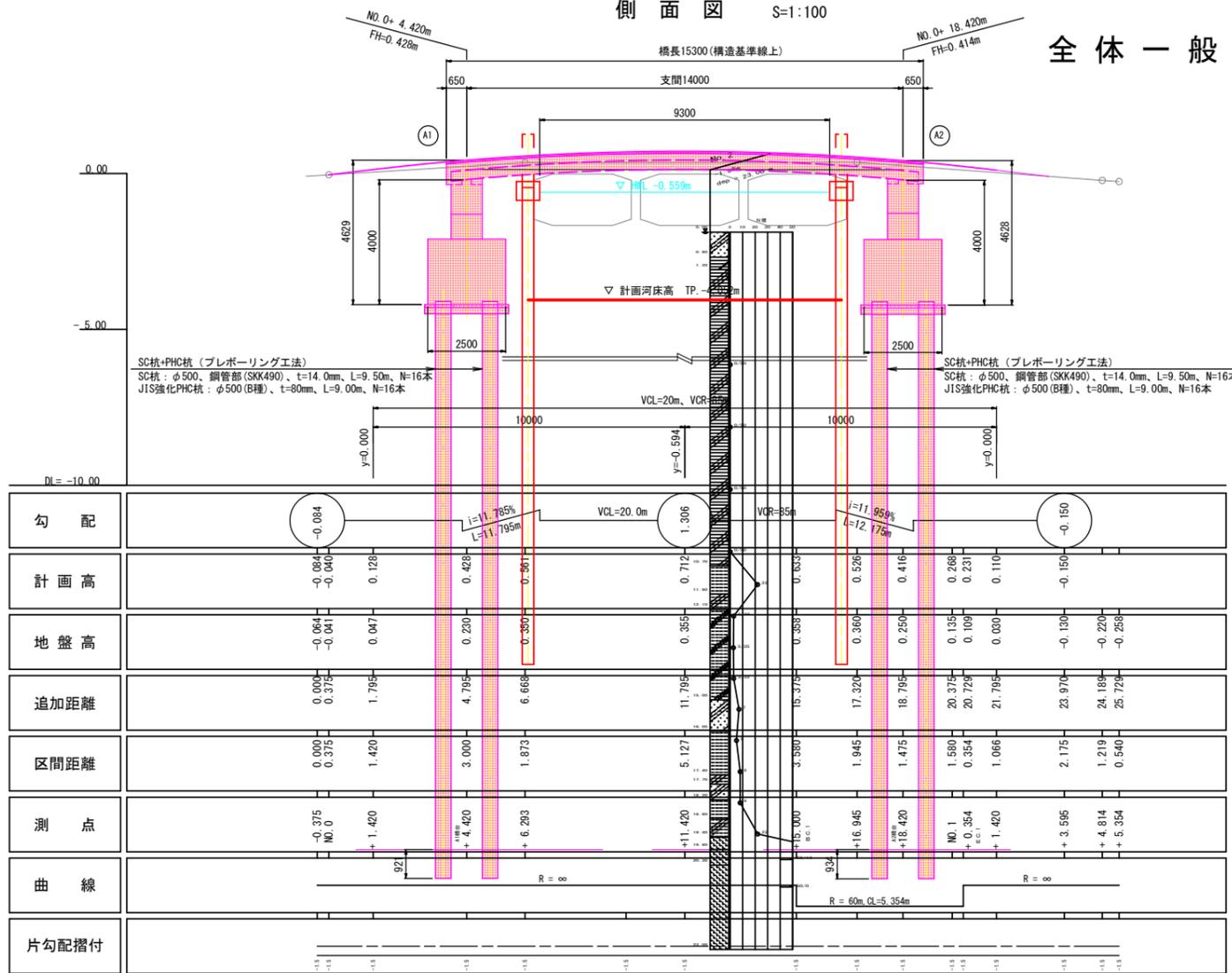


図面番号	1 / 64	縮尺	S=1:10,000
工種	葦15号橋架替工事		
種別	位置図	番号	
河川名	谷地川・手城川流域・8-1		
工事箇所	福山市東手城町三丁目地内		

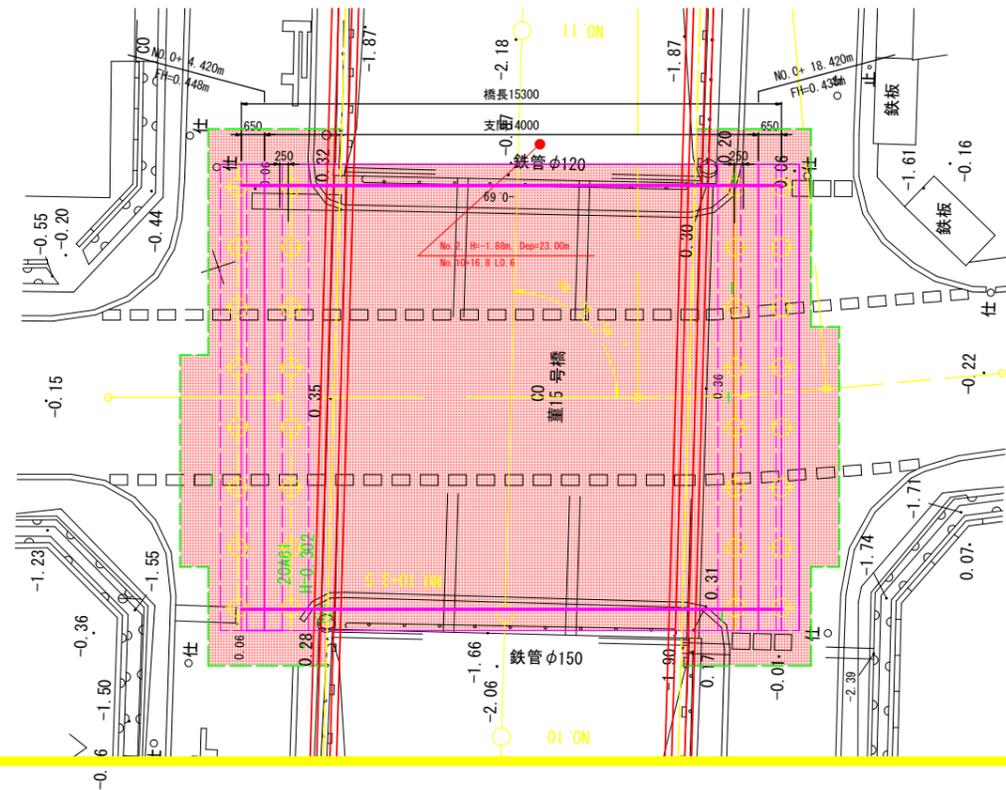
福山市

側面図 S=1:100

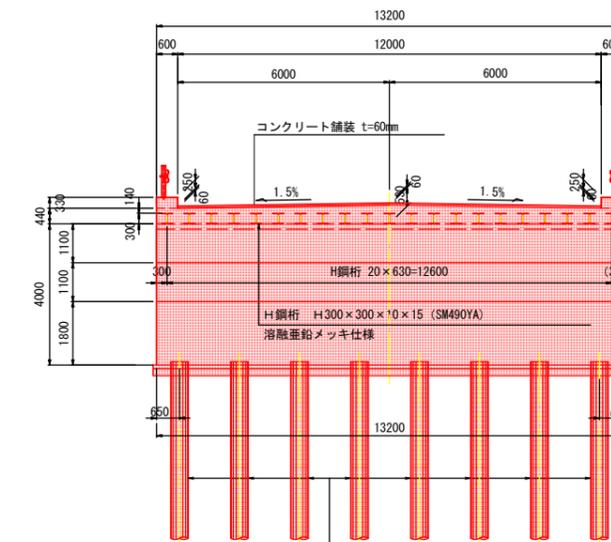
全体一般図 (董15号橋)



平面図 S=1:100



標準断面図 S=1:100

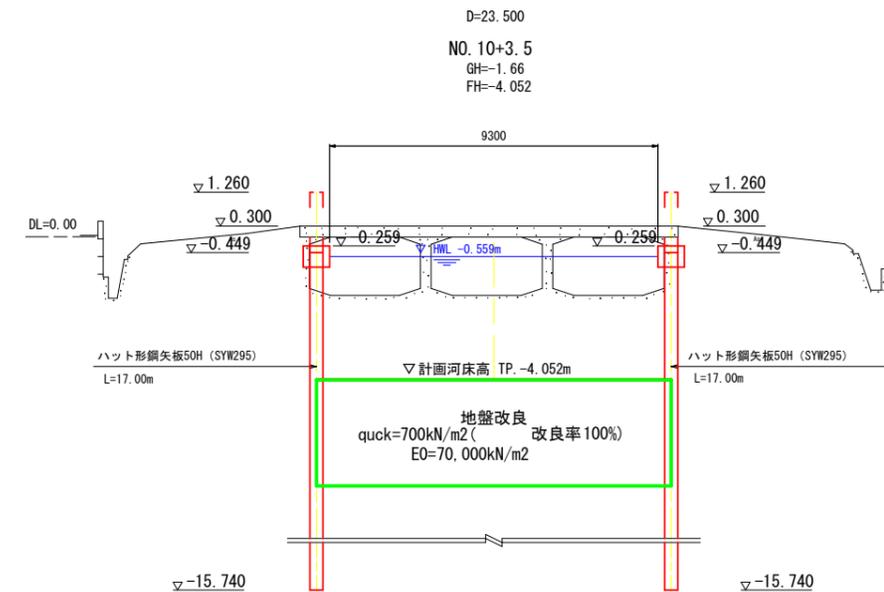


SC杭+PHC杭 (プレローリング工法)
SC杭: φ500、鋼管部 (SKK490)、t=14mm、L=9.5m、N=16本
JIS強化PHC杭: φ500 (B種)、t=80mm、L=9.00m、N=16本

設計条件

路線名	東手城9号線
河川名	二級河川手城川水系谷地川 (Q=29.7m ³ /s)
道路規格	第3種第5級
設計速度	V = 40 Km/h
荷重	A活荷重 (T-25)
橋梁型式	イージーラーメン橋
橋長	15.300 m
支間	14.000 m
有効幅員	12.000 m
斜角	θ = 90° 00' 00"
平面線形	R = ∞
横断勾配	1.50% 1.50%
縦断勾配	11.785% 11.959%
添加物荷重	水道管1条 (26.5kg/m、上流側) ガス管1条 (25.1kg/m、下流側) 下水管1条 (21.5kg/m、下流側)
その他荷重	無し
下部工型式	-
基礎型式	杭基礎
耐震性能	A種の橋
設計震度	kh=0.30、khs=0.24
適用基準	道路橋示方書 (H29)

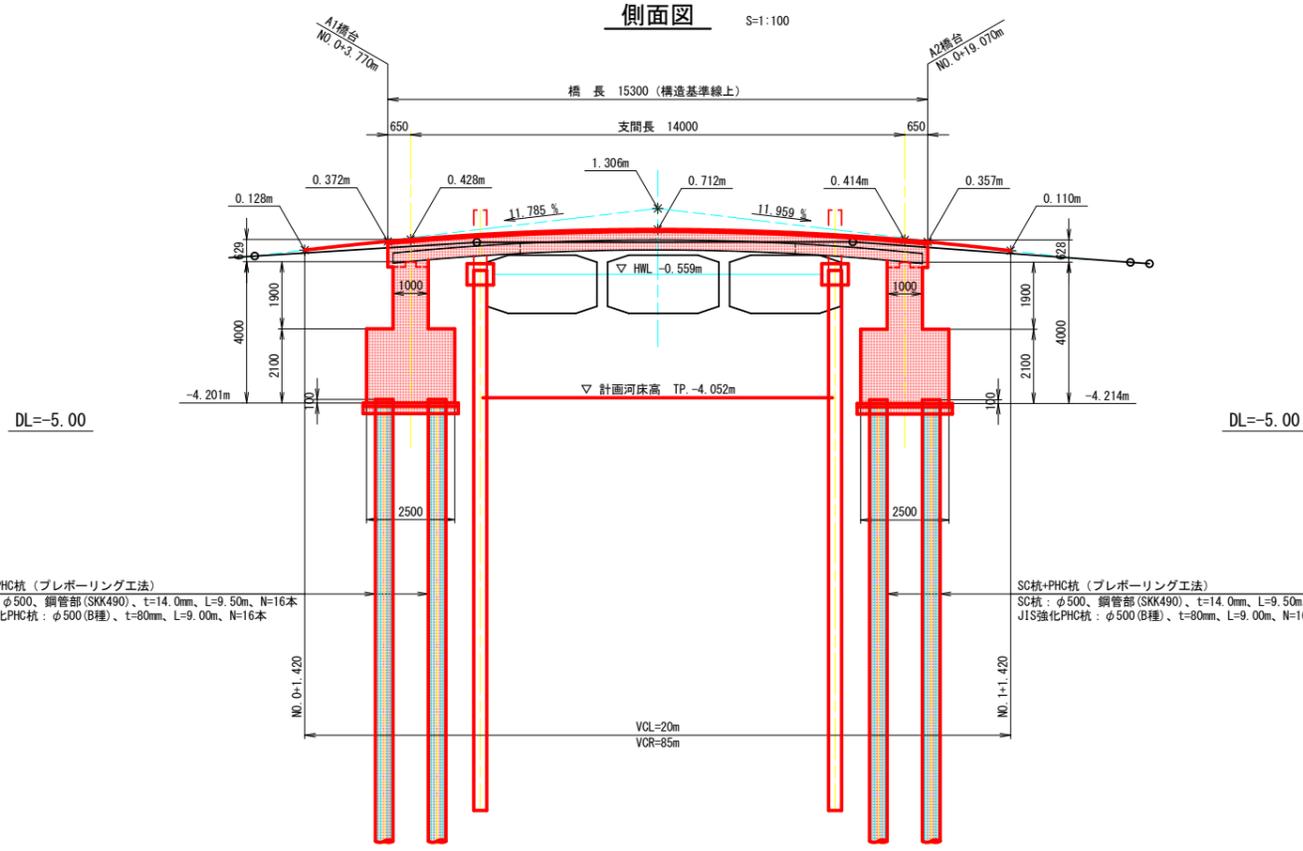
河川断面図 S=1:100



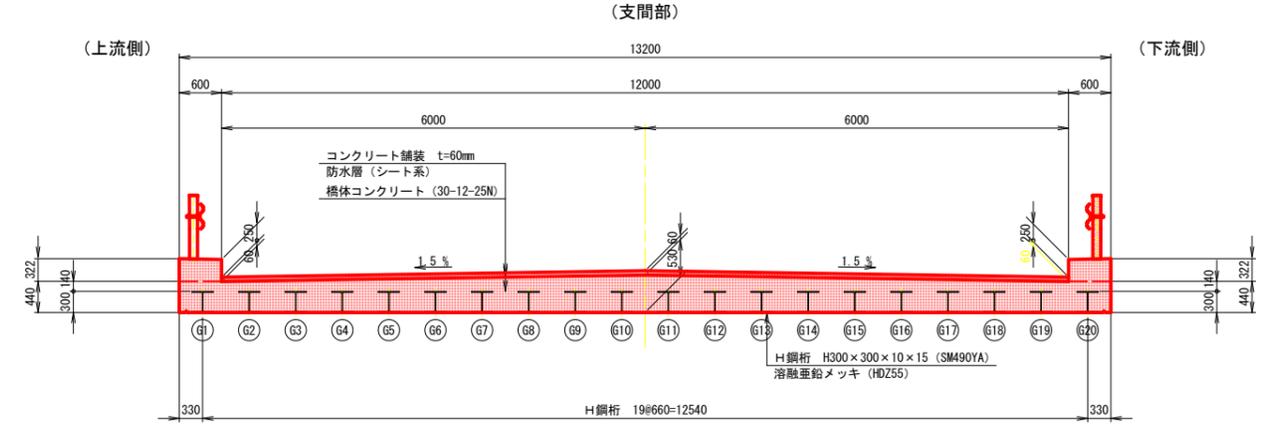
工事名	董15号橋架替工事 (谷地川・手城川流域・8-1)		
図面名	全体一般図 (董15号橋)		
作成年月日	2026年2月		
縮尺	図示	図面番号	2 / 64
河川名	谷地川・手城川流域		
事業者名	福山市		

全体構造図 (その1)

側面図 S=1:100



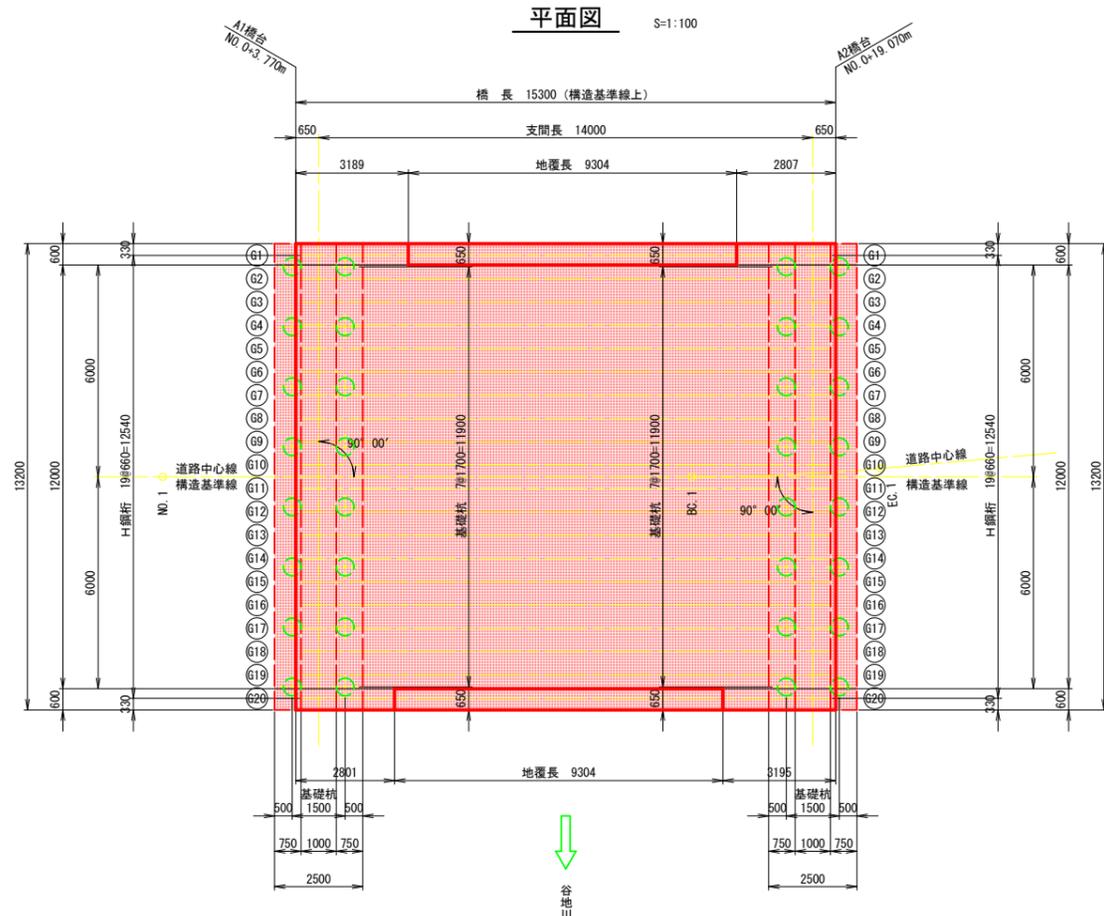
断面図 S=1:50



設計条件表 (重15号橋梁)

橋梁形式	複合門型ラーメン橋 (イージーラーメン橋: 杭基礎式)		
橋長	15.300m		
支間長	14.000m		
幅員構成	地覆 車道 車道 地覆 総幅員 有効幅員 0.60+6.00+6.00+0.60=13.20m (12.00m)		
設計水平震度	L1	$kh=c_z \cdot kh0=0.85 \times 0.30=0.26$ (土: $khg=c_z \cdot khg0=0.85 \times 0.24=0.20$)	
地域区分: B2	L2-I	$khc1=khg=C\{1\}z \cdot khg0=1.0 \times 0.40=0.40$	
	L2-II	$khc2=khg=C\{2\}z \cdot khg0=0.85 \times 0.60=0.51$	
地盤種別: Ⅲ種			
斜角	90° 00'		
塩害対策	対策区分外		
上部構造 (橋体)	活荷重	A活荷重	
	群集荷重	なし	
	その他	雪荷重 なし	
	添架荷重	上流側: 水道管 26.5kg/m 下流側: ガス管	
	車道舗装	コンクリート舗装 t=60mm	
材料強度	H鋼桁	SM490Y $F_y = 355$ N/mm ²	
	コンクリート	$\sigma_{ck} = 30$ N/mm ²	
	鉄筋	SD345 $F_y = 345$ N/mm ²	
鉄筋最小かぶり		35mm	
下部構造 (橋台・基礎)	形別	A1橋台 (右岸側)	A2橋台 (左岸側)
	躯体	RC壁式	
	基礎	SC杭+PHC杭 (プレボリング工法)	SC杭+PHC杭 (プレボリング工法)
	コンクリート	$\sigma_{ck} = 30$ N/mm ²	
	鉄筋	SD345 $F_y = 345$ N/mm ² , SD490 $F_y = 490$ N/mm ²	
基礎杭	SC杭 (鋼管部, SKK490) PHC杭 (B種)		
鉄筋最小かぶり	70mm		
支持地盤	流紋岩 $N \geq 50$		
表込め土	砂質土 $\gamma = 19.0$ kN/m ³ $\phi = 30^\circ$		
適用示方書	道路橋示方書・同解説 (日本道路協会) 平成29年11月		

平面図 S=1:100



主要材料及び鉄筋かぶり

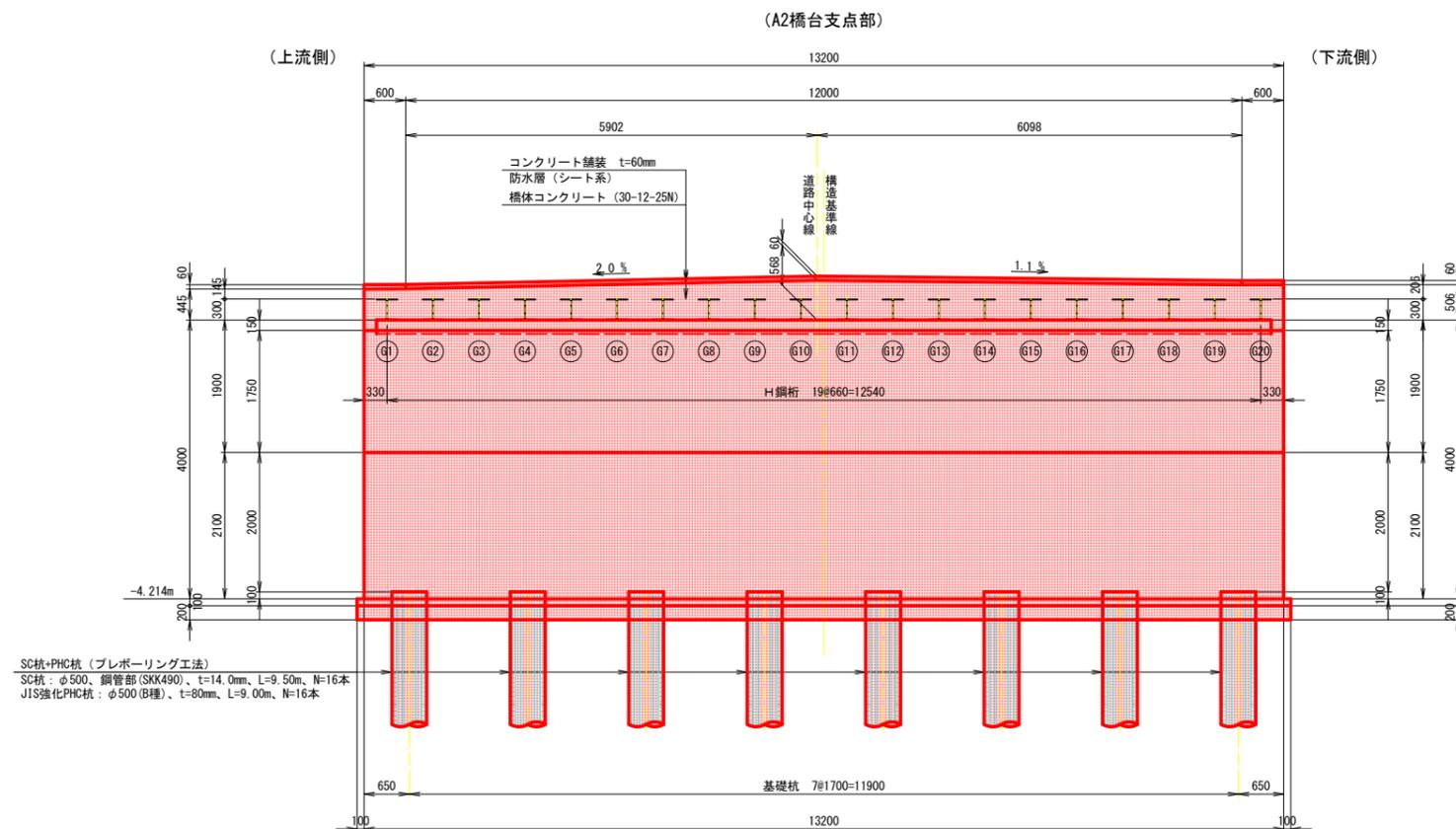
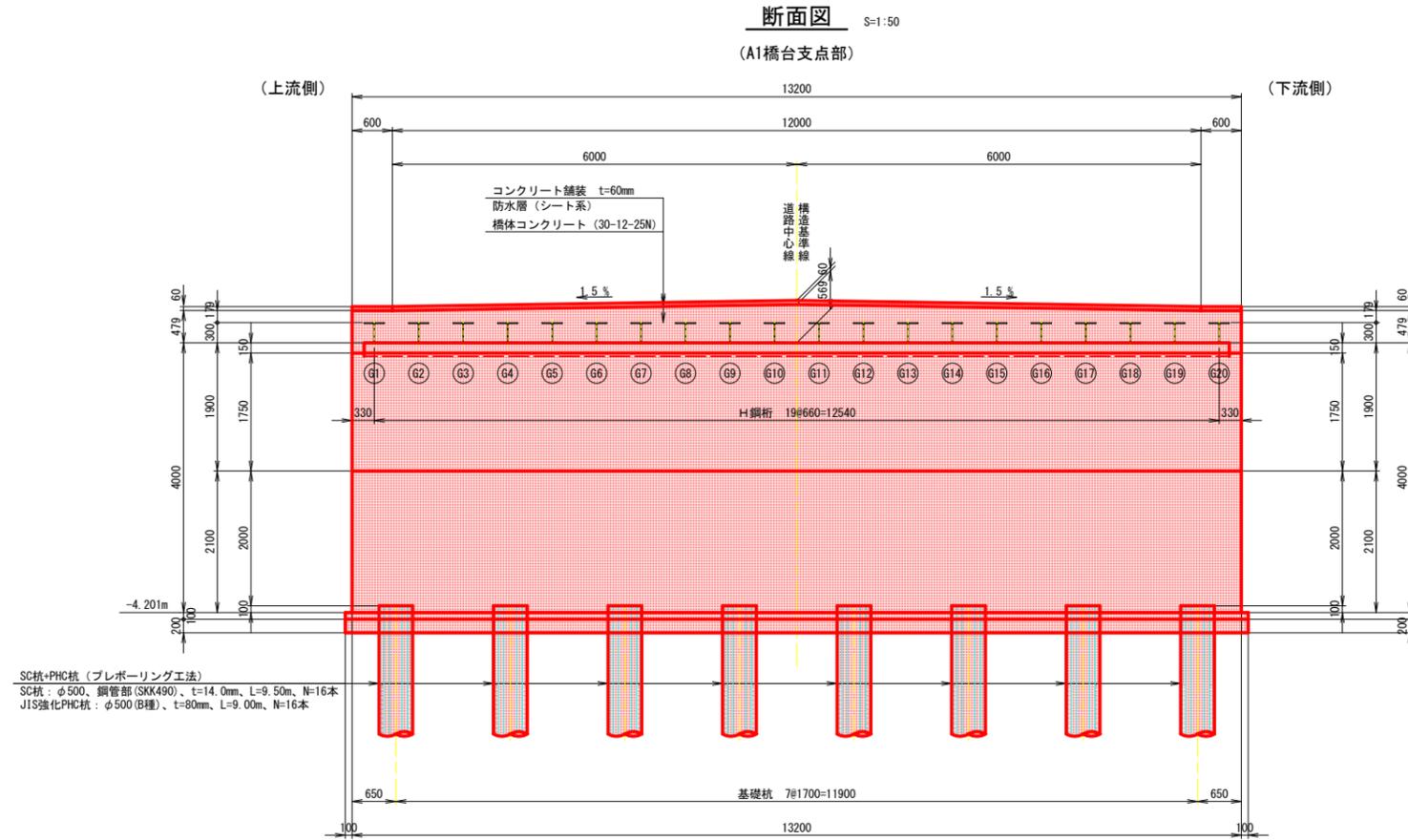
種別	仕様	
H鋼桁 H300×300×10×15	SM490YA: 溶融亜鉛メッキ (HDZ55)	
コンクリート	橋体部	30-12-25 N W/C ≤ 50%
	地覆部	24-12-25 BB W/C ≤ 55%
	下部工躯体部	30-12-25 BB W/C ≤ 60%
	下部工均し部	18-12-25 BB W/C ≤ 65%
鉄筋	SD345	
基礎杭	SC杭+PHC杭 φ500 (プレボリング工法)	
鉄筋の最小かぶり	橋体部	35mm (支間10mをこえる床版橋)
	地覆部	30mm
	橋体側面部	70mm (土中部となる箇所)
	下部工部	70mm (土中部となる箇所)

特記事項

- ・本工法は下記の特許を用いており、施工方法等について確認のこと。
 特許第4318694号 (床版橋構造)
 特許第5124700号 (橋桁支持構造)
 特許第6860894号 (受圧板及び該受圧板を用いた受圧構造)

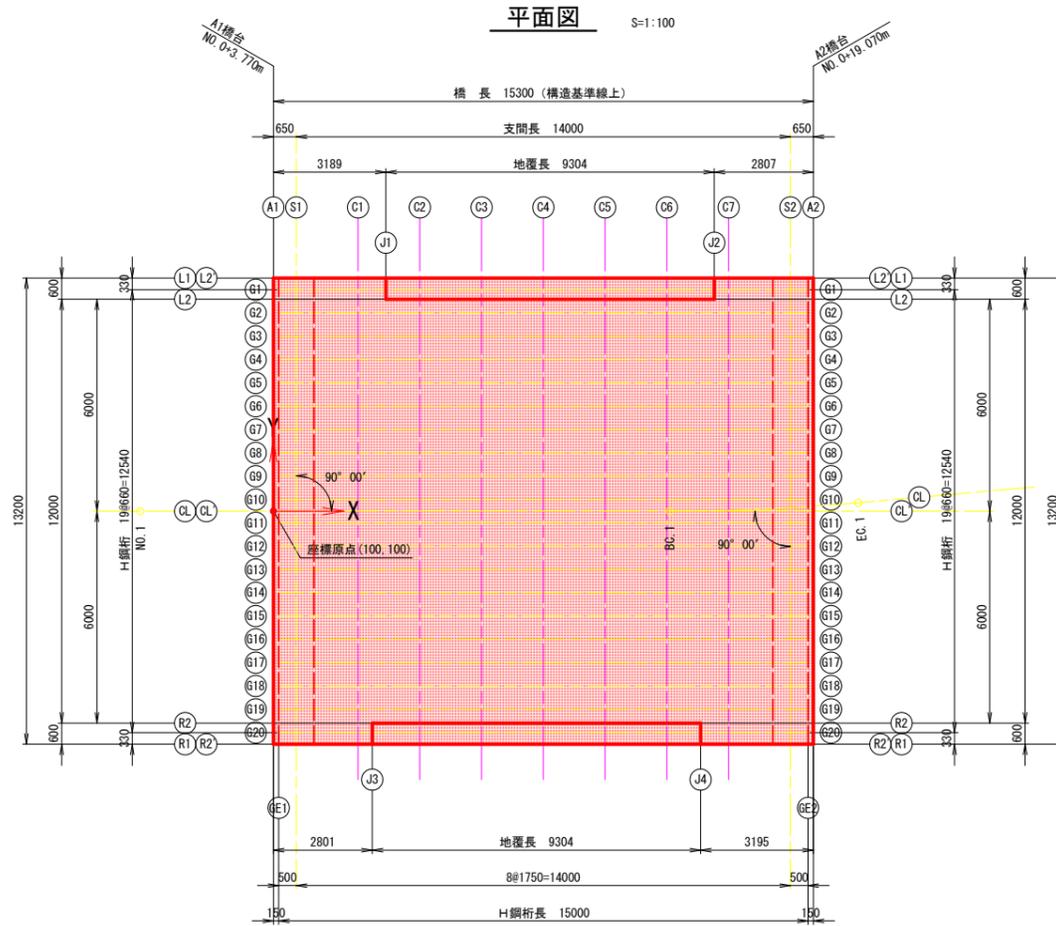
工事名	重15号橋架替工事 (谷地川・手城川流域・8-1)		
図面名	全体構造図 (その1)		
作成年月日	2026年2月		
縮尺	図示	図面番号	3 / 64
河川名	谷地川・手城川流域		
事業者名	福山市		

全体構造図 (その2)

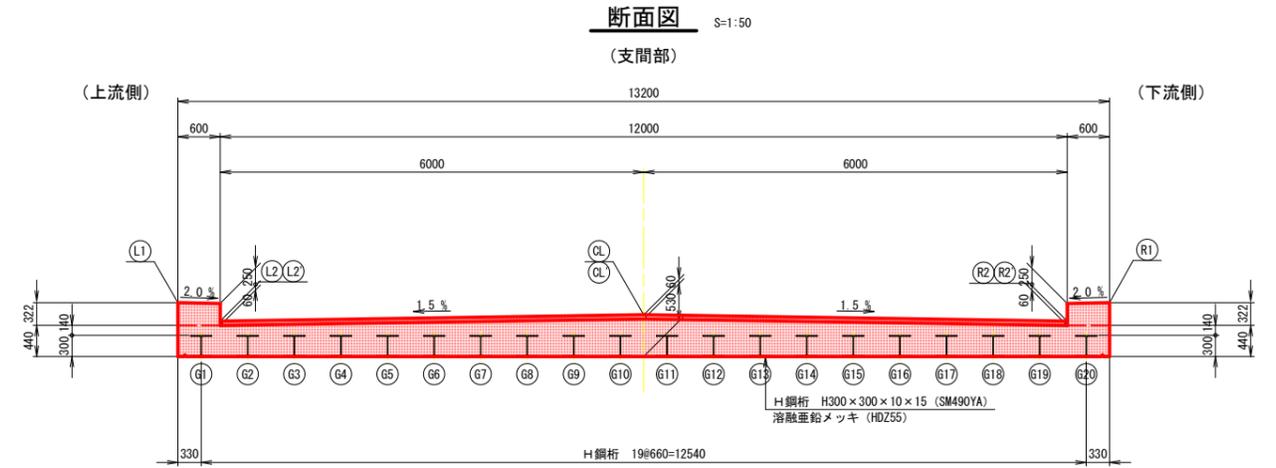


工事名	重15号橋架替工事 (谷地川・手城川流域・8-1)		
図面名	全体構造図 (その2)		
作成年月日	2026年2月		
縮尺	図示	図面番号	4 / 64
河川名	谷地川・手城川流域		
事業者名	福山市		

線形図 (その1)

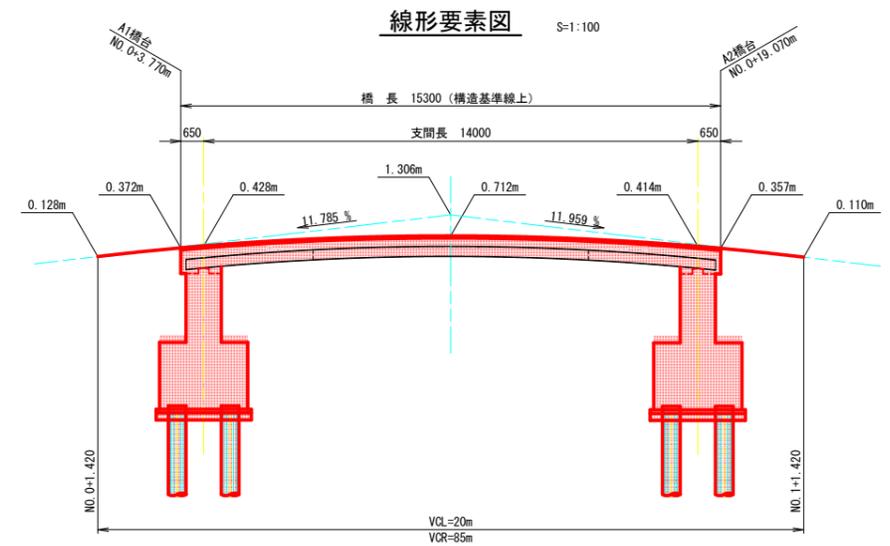


谷地川



DL=-5.00

DL=-5.00



縦断勾配	
平面線形	
片勾配すりつけ	
測点	

工事名	重15号橋架替工事(谷地川・手城川流域・8-1)		
図面名	線形図 (その1)		
作成年月日	2026年2月		
縮尺	図示	図面番号	5 / 64
河川名	谷地川・手城川流域		
事業者名	福山市		

線形図 (その2)

小座標及び路面標高 (上部工主要点座標値)

構造高表示位置図 S=1:10

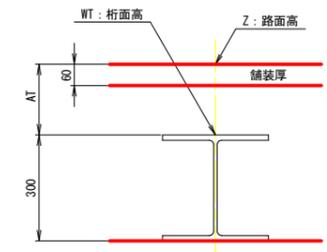
		A1	GE1	S1	C1	J3	J1	C2	C3	C4	C5	C6	J4	J2	C7	S2	GE2	A2	(単位: m)		
L1	X	100.0000	100.1500	100.6500	102.4000	102.8008	103.1888	104.1500	105.9000	107.6500	109.4000	111.1500	112.1048	112.4928	112.9000	114.6500	115.1500	115.3000			
	Y	106.6000	106.6000	106.6000	106.6000	106.6000	106.6000	106.6000	106.6000	106.6000	106.6000	106.6000	106.6000	106.6000	106.6000	106.6000	106.6000	106.6000	106.6000		
	Z	0.2817	0.2950	0.3376	0.4634	0.4870	0.5081	0.8147	0.8677	0.8844	0.8647	0.8086	0.7570	0.4709	0.4414	0.2910	0.2400	0.2239			
	AT	0.2665	0.2647	0.2588	0.2416	0.2383	0.2355	0.4915	0.4843	0.4820	0.4845	0.4918	0.4921	0.2307	0.2292	0.2251	0.2234	0.2229			
L2	WT	0.0352	0.0504	0.0989	0.2418	0.2687	0.2927	0.3433	0.4034	0.4224	0.4002	0.3368	0.2848	0.2602	0.2321	0.0859	0.0365	0.0210			
	X	100.0000	100.1500	100.6500	102.4000	102.8008	103.1888	104.1500	105.9000	107.6500	109.4000	111.1500	112.1048	112.4928	112.9000	114.6500	115.1500	115.3000			
	Y	106.6000	106.6000	106.6000	106.6000	106.6000	106.6000	106.6000	106.6000	106.6000	106.6000	106.6000	106.6000	106.6000	106.6000	106.6000	106.6000	106.6000	106.6000		
	Z	0.2817	0.2950	0.3376	0.4634	0.4870	0.5081	0.5527	0.6057	0.6224	0.6027	0.5466	0.4956	0.4709	0.4414	0.2910	0.2400	0.2239			
G1	AT	0.2665	0.2647	0.2588	0.2416	0.2383	0.2355	0.2295	0.2225	0.2200	0.2225	0.2298	0.2307	0.2307	0.2292	0.2214	0.2234	0.2229			
	WT	0.0352	0.0504	0.0989	0.2418	0.2687	0.2927	0.3433	0.4034	0.4224	0.4002	0.3368	0.2848	0.2602	0.2321	0.0859	0.0365	0.0210			
	X	100.0000	100.1500	100.6500	102.4000	102.8008	103.1888	104.1500	105.9000	107.6500	109.4000	111.1500	112.1048	112.4928	112.9000	114.6500	115.1500	115.3000			
	Y	106.2700	106.2700	106.2700	106.2700	106.2700	106.2700	106.2700	106.2700	106.2700	106.2700	106.2700	106.2700	106.2700	106.2700	106.2700	106.2700	106.2700	106.2700		
L2	Z	0.2817	0.2950	0.3376	0.4634	0.4870	0.5081	0.8611	0.8778	0.8611	0.8020	0.7507	0.4709	0.4421	0.2931	0.2425	0.2266				
	AT	0.2665	0.2647	0.2588	0.2416	0.2383	0.2355	0.4849	0.4777	0.4754	0.4779	0.4852	0.4859	0.2307	0.2300	0.2271	0.2260				
	WT	0.0352	0.0504	0.0989	0.2418	0.2687	0.2927	0.3433	0.4034	0.4224	0.4002	0.3368	0.2848	0.2602	0.2321	0.0859	0.0365	0.0210			
	X	100.0000	100.1500	100.6500	102.4000	102.8008	103.1888	104.1500	105.9000	107.6500	109.4000	111.1500	112.1048	112.4928	112.9000	114.6500	115.1500	115.3000			
G2	Y	106.0000	106.0000	106.0000	106.0000	106.0000	106.0000	106.0000	106.0000	106.0000	106.0000	106.0000	106.0000	106.0000	106.0000	106.0000	106.0000	106.0000			
	Z	0.2817	0.2950	0.3376	0.4634	0.4870	0.5081	0.5227	0.6057	0.6224	0.6027	0.5466	0.4956	0.4709	0.4427	0.2947	0.2445	0.2288			
	AT	0.2665	0.2647	0.2588	0.2416	0.2383	0.2355	0.2295	0.2225	0.2200	0.2225	0.2298	0.2307	0.2307	0.2292	0.2214	0.2234	0.2229			
	WT	0.0352	0.0504	0.0989	0.2418	0.2687	0.2927	0.3433	0.4034	0.4224	0.4002	0.3368	0.2848	0.2602	0.2321	0.0859	0.0365	0.0210			
G3	X	100.0000	100.1500	100.6500	102.4000	102.8008	103.1888	104.1500	105.9000	107.6500	109.4000	111.1500	112.1048	112.4928	112.9000	114.6500	115.1500	115.3000			
	Y	105.6100	105.6100	105.6100	105.6100	105.6100	105.6100	105.6100	105.6100	105.6100	105.6100	105.6100	105.6100	105.6100	105.6100	105.6100	105.6100	105.6100			
	Z	0.2817	0.3009	0.3435	0.4692	0.4929	0.5140	0.5586	0.6116	0.6282	0.6085	0.5525	0.5018	0.4774	0.4494	0.3030	0.2533	0.2378			
	AT	0.2724	0.2705	0.2646	0.2474	0.2442	0.2413	0.2353	0.2282	0.2258	0.2283	0.2357	0.2370	0.2372	0.2373	0.2370	0.2368	0.2367			
G4	WT	0.0352	0.0504	0.0989	0.2418	0.2687	0.2927	0.3433	0.4034	0.4224	0.4002	0.3368	0.2848	0.2602	0.2321	0.0859	0.0365	0.0210			
	X	100.0000	100.1500	100.6500	102.4000	102.8008	103.1888	104.1500	105.9000	107.6500	109.4000	111.1500	112.1048	112.4928	112.9000	114.6500	115.1500	115.3000			
	Y	104.9500	104.9500	104.9500	104.9500	104.9500	104.9500	104.9500	104.9500	104.9500	104.9500	104.9500	104.9500	104.9500	104.9500	104.9500	104.9500	104.9500			
	Z	0.2974	0.3108	0.3534	0.4791	0.5028	0.5239	0.5685	0.6215	0.6381	0.6184	0.5624	0.5123	0.4882	0.4608	0.3168	0.2681	0.2528			
G5	AT	0.2823	0.2804	0.2745	0.2573	0.2541	0.2512	0.2452	0.2381	0.2357	0.2456	0.2481	0.2487	0.2487	0.2509	0.2515	0.2517				
	WT	0.0352	0.0504	0.0989	0.2418	0.2687	0.2927	0.3433	0.4034	0.4224	0.4002	0.3368	0.2848	0.2602	0.2321	0.0859	0.0365	0.0210			
	X	100.0000	100.1500	100.6500	102.4000	102.8008	103.1888	104.1500	105.9000	107.6500	109.4000	111.1500	112.1048	112.4928	112.9000	114.6500	115.1500	115.3000			
	Y	104.2900	104.2900	104.2900	104.2900	104.2900	104.2900	104.2900	104.2900	104.2900	104.2900	104.2900	104.2900	104.2900	104.2900	104.2900	104.2900	104.2900			
G6	Z	0.3073	0.3207	0.3633	0.4890	0.5127	0.5338	0.5784	0.6314	0.6480	0.6283	0.5723	0.5228	0.4991	0.4721	0.3305	0.2827	0.2677			
	AT	0.2922	0.2903	0.2844	0.2672	0.2640	0.2611	0.2551	0.2480	0.2456	0.2481	0.2555	0.2580	0.2589	0.2599	0.2646	0.2661	0.2666			
	WT	0.0352	0.0504	0.0989	0.2418	0.2687	0.2927	0.3433	0.4034	0.4224	0.4002	0.3368	0.2848	0.2602	0.2321	0.0859	0.0365	0.0210			
	X	100.0000	100.1500	100.6500	102.4000	102.8008	103.1888	104.1500	105.9000	107.6500	109.4000	111.1500	112.1048	112.4928	112.9000	114.6500	115.1500	115.3000			
G7	Y	103.6300	103.6300	103.6300	103.6300	103.6300	103.6300	103.6300	103.6300	103.6300	103.6300	103.6300	103.6300	103.6300	103.6300	103.6300	103.6300	103.6300			
	Z	0.3172	0.3306	0.3732	0.4989	0.5226	0.5437	0.5883	0.6413	0.6579	0.6382	0.5822	0.5333	0.5100	0.4833	0.3442	0.2971	0.2824			
	AT	0.3021	0.3002	0.2943	0.2771	0.2739	0.2710	0.2650	0.2579	0.2555	0.2580	0.2654	0.2685	0.2698	0.2712	0.2782	0.2806	0.2813			
	WT	0.0352	0.0504	0.0989	0.2418	0.2687	0.2927	0.3433	0.4034	0.4224	0.4002	0.3368	0.2848	0.2602	0.2321	0.0859	0.0365	0.0210			
G8	X	100.0000	100.1500	100.6500	102.4000	102.8008	103.1888	104.1500	105.9000	107.6500	109.4000	111.1500	112.1048	112.4928	112.9000	114.6500	115.1500	115.3000			
	Y	102.9700	102.9700	102.9700	102.9700	102.9700	102.9700	102.9700	102.9700	102.9700	102.9700	102.9700	102.9700	102.9700	102.9700	102.9700	102.9700	102.9700			
	Z	0.3271	0.3405	0.3831	0.5088	0.5325	0.5536	0.5982	0.6512	0.6679	0.6481	0.5921	0.5438	0.5208	0.4945	0.3577	0.3114	0.2970			
	AT	0.3120	0.3101	0.3042	0.2870	0.2838	0.2809	0.2749	0.2678	0.2654	0.2679	0.2753	0.2790	0.2806	0.2824	0.2917	0.2949	0.2959			
G9	WT	0.0352	0.0504	0.0989	0.2418	0.2687	0.2927	0.3433	0.4034	0.4224	0.4002	0.3368	0.2848	0.2602	0.2321	0.0859	0.0365	0.0210			
	X	100.0000	100.1500	100.6500	102.4000	102.8008	103.1888	104.1500	105.9000	107.6500	109.4000	111.1500	112.1048	112.4928	112.9000	114.6500	115.1500	115.3000			
	Y	102.3100	102.3100	102.3100	102.3100	102.3100	102.3100	102.3100	102.3100	102.3100	102.3100	102.3100	102.3100	102.3100	102.3100	102.3100	102.3100	102.3100			
	Z	0.3370	0.3504	0.3930	0.5187	0.5424	0.5635	0.6081	0.6611	0.6778	0.6580	0.6020	0.5543	0.5316	0.5057	0.3711	0.3256	0.3114			
G10	AT	0.3219	0.3200	0.3141	0.2969	0.2937	0.2908	0.2848	0.2777	0.2754	0.2778	0.2852	0.2895	0.2914	0.2936	0.3051	0.3091	0.3104			
	WT	0.0352	0.0504	0.0989	0.2418	0.2687	0.2927</														

線形図 (その3)

小座標及び路面標高 (上部工主要点座標値)

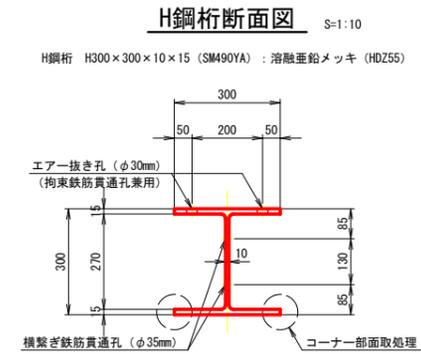
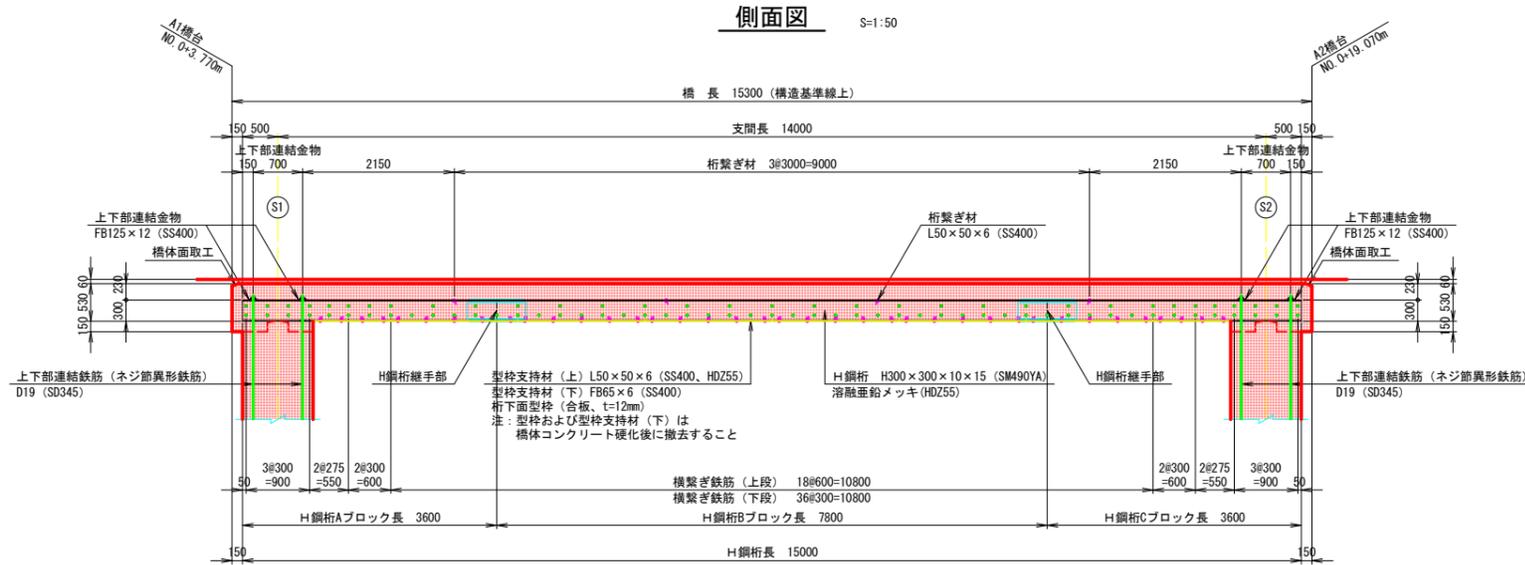
		A1	GE1	S1	C1	J3	J1	C2	C3	C4	C5	C6	J4	J2	C7	S2	GE2	A2	(単位: m)		
G15	X	100.0000	100.1500	100.6500	102.4000	102.8008	103.1888	104.1500	105.9000	107.6500	109.4000	111.1500	112.1048	112.4928	112.9000	114.6500	115.1500	115.3000			
	Y	97.0300	97.0300	97.0300	97.0300	97.0300	97.0300	97.0300	97.0300	97.0300	97.0300	97.0300	97.0300	97.0300	97.0300	97.0300	97.0300	97.0300	97.0300		
	Z	0.3271	0.3405	0.3831	0.5088	0.5325	0.5536	0.5982	0.6512	0.6679	0.6481	0.5921	0.5483	0.5277	0.5043	0.3832	0.3424	0.3297	0.3297		
	AT	0.3120	0.3101	0.3042	0.2870	0.2838	0.2809	0.2749	0.2678	0.2655	0.2679	0.2753	0.2835	0.2875	0.2922	0.3172	0.3259	0.3287	0.3287		
G16	WT	0.0352	0.0504	0.0989	0.2418	0.2687	0.2927	0.3433	0.4034	0.4224	0.4002	0.3368	0.2848	0.2602	0.2321	0.0859	0.0365	0.0210	0.0210		
	X	100.0000	100.1500	100.6500	102.4000	102.8008	103.1888	104.1500	105.9000	107.6500	109.4000	111.1500	112.1048	112.4928	112.9000	114.6500	115.1500	115.3000	115.3000		
	Y	96.3700	96.3700	96.3700	96.3700	96.3700	96.3700	96.3700	96.3700	96.3700	96.3700	96.3700	96.3700	96.3700	96.3700	96.3700	96.3700	96.3700	96.3700	96.3700	
	Z	0.3172	0.3306	0.3732	0.4989	0.5226	0.5437	0.5883	0.6413	0.6579	0.6382	0.5822	0.5389	0.5185	0.4954	0.3760	0.3359	0.3234	0.3234		
G17	AT	0.3021	0.3002	0.2943	0.2771	0.2739	0.2710	0.2650	0.2579	0.2555	0.2580	0.2654	0.2740	0.2783	0.2833	0.3101	0.3194	0.3223	0.3223		
	WT	0.0352	0.0504	0.0989	0.2418	0.2687	0.2927	0.3433	0.4034	0.4224	0.4002	0.3368	0.2848	0.2602	0.2321	0.0859	0.0365	0.0210	0.0210		
	X	100.0000	100.1500	100.6500	102.4000	102.8008	103.1888	104.1500	105.9000	107.6500	109.4000	111.1500	112.1048	112.4928	112.9000	114.6500	115.1500	115.3000	115.3000		
	Y	95.7100	95.7100	95.7100	95.7100	95.7100	95.7100	95.7100	95.7100	95.7100	95.7100	95.7100	95.7100	95.7100	95.7100	95.7100	95.7100	95.7100	95.7100	95.7100	
G18	Z	0.3073	0.3207	0.3633	0.4890	0.5127	0.5338	0.5784	0.6480	0.6283	0.5723	0.5294	0.5093	0.4865	0.3688	0.3293	0.3170	0.3170	0.3170		
	AT	0.2922	0.2903	0.2844	0.2672	0.2640	0.2611	0.2551	0.2480	0.2456	0.2481	0.2555	0.2646	0.2692	0.2744	0.3029	0.3128	0.3159	0.3159		
	WT	0.0352	0.0504	0.0989	0.2418	0.2687	0.2927	0.3433	0.4034	0.4224	0.4002	0.3368	0.2848	0.2602	0.2321	0.0859	0.0365	0.0210	0.0210		
	X	100.0000	100.1500	100.6500	102.4000	102.8008	103.1888	104.1500	105.9000	107.6500	109.4000	111.1500	112.1048	112.4928	112.9000	114.6500	115.1500	115.3000	115.3000		
G19	Y	95.0500	95.0500	95.0500	95.0500	95.0500	95.0500	95.0500	95.0500	95.0500	95.0500	95.0500	95.0500	95.0500	95.0500	95.0500	95.0500	95.0500	95.0500		
	Z	0.2974	0.3108	0.3534	0.4791	0.5028	0.5239	0.5685	0.6215	0.6381	0.6184	0.5624	0.5199	0.5001	0.4776	0.3616	0.3227	0.3105	0.3105		
	AT	0.2823	0.2804	0.2745	0.2573	0.2541	0.2512	0.2452	0.2381	0.2358	0.2382	0.2456	0.2551	0.2599	0.2655	0.2956	0.3061	0.3095	0.3095		
	WT	0.0352	0.0504	0.0989	0.2418	0.2687	0.2927	0.3433	0.4034	0.4224	0.4002	0.3368	0.2848	0.2602	0.2321	0.0859	0.0365	0.0210	0.0210		
R2	X	100.0000	100.1500	100.6500	102.4000	102.8008	103.1888	104.1500	105.9000	107.6500	109.4000	111.1500	112.1048	112.4928	112.9000	114.6500	115.1500	115.3000	115.3000		
	Y	94.3900	94.3900	94.3900	94.3900	94.3900	94.3900	94.3900	94.3900	94.3900	94.3900	94.3900	94.3900	94.3900	94.3900	94.3900	94.3900	94.3900	94.3900	94.3900	
	Z	0.2875	0.3009	0.3435	0.4692	0.4929	0.5140	0.5586	0.6116	0.6282	0.6085	0.5525	0.5105	0.4909	0.4687	0.3542	0.3159	0.3039	0.3039		
	AT	0.2724	0.2705	0.2646	0.2474	0.2442	0.2413	0.2353	0.2282	0.2258	0.2283	0.2357	0.2457	0.2507	0.2566	0.2883	0.2984	0.3029	0.3029		
G20	WT	0.0352	0.0504	0.0989	0.2418	0.2687	0.2927	0.3433	0.4034	0.4224	0.4002	0.3368	0.2848	0.2602	0.2321	0.0859	0.0365	0.0210	0.0210		
	X	100.0000	100.1500	100.6500	102.4000	102.8008	103.1888	104.1500	105.9000	107.6500	109.4000	111.1500	112.1048	112.4928	112.9000	114.6500	115.1500	115.3000	115.3000		
	Y	94.0000	94.0000	94.0000	94.0000	94.0000	94.0000	94.0000	94.0000	94.0000	94.0000	94.0000	94.0000	94.0000	94.0000	94.0000	94.0000	94.0000	94.0000	94.0000	
	Z	0.2817	0.2950	0.3376	0.4634	0.4870	0.5081	0.5527	0.6057	0.6224	0.6027	0.5466	0.5049	0.4860	0.4642	0.3521	0.3146	0.3029	0.3029		
R1	AT	0.2665	0.2647	0.2588	0.2416	0.2383	0.2355	0.2295	0.2223	0.2200	0.2225	0.2298	0.2401	0.2453	0.2513	0.2839	0.2953	0.2990	0.2990		
	WT	0.0352	0.0504	0.0989	0.2418	0.2687	0.2927	0.3433	0.4034	0.4224	0.4002	0.3368	0.2848	0.2602	0.2321	0.0859	0.0365	0.0210	0.0210		
	X	100.0000	100.1500	100.6500	102.4000	102.8008	103.1888	104.1500	105.9000	107.6500	109.4000	111.1500	112.1048	112.4928	112.9000	114.6500	115.1500	115.3000	115.3000		
	Y	93.7300	93.7300	93.7300	93.7300	93.7300	93.7300	93.7300	93.7300	93.7300	93.7300	93.7300	93.7300	93.7300	93.7300	93.7300	93.7300	93.7300	93.7300	93.7300	
R2'	Z	0.2817	0.2950	0.3376	0.4634	0.4870	0.5081	0.5527	0.6057	0.6224	0.6027	0.5466	0.5049	0.4860	0.4642	0.3521	0.3146	0.3029	0.3029		
	AT	0.2665	0.2647	0.2588	0.2416	0.2383	0.2355	0.2295	0.2223	0.2200	0.2225	0.2298	0.2401	0.2458	0.2521	0.2862	0.2981	0.3019	0.3019		
	WT	0.0352	0.0504	0.0989	0.2418	0.2687	0.2927	0.3433	0.4034	0.4224	0.4002	0.3368	0.2848	0.2602	0.2321	0.0859	0.0365	0.0210	0.0210		
	X	100.0000	100.1500	100.6500	102.4000	102.8008	103.1888	104.1500	105.9000	107.6500	109.4000	111.1500	112.1048	112.4928	112.9000	114.6500	115.1500	115.3000	115.3000		
R2	Y	93.4000	93.4000	93.4000	93.4000	93.4000	93.4000	93.4000	93.4000	93.4000	93.4000	93.4000	93.4000	93.4000	93.4000	93.4000	93.4000	93.4000	93.4000	93.4000	
	Z	0.2817	0.2950	0.3376	0.4634	0.4870	0.5081	0.5527	0.6057	0.6224	0.6027	0.5466	0.5049	0.4860	0.4642	0.3521	0.3146	0.3029	0.3029		
	AT	0.2665	0.2647	0.2588	0.2416	0.2383	0.2355	0.2295	0.2223	0.2200	0.2225	0.2298	0.2401	0.2458	0.2521	0.2862	0.2981	0.3019	0.3019		
	WT	0.0352	0.0504	0.0989	0.2418	0.2687	0.2927	0.3433	0.4034	0.4224	0.4002	0.3368	0.2848	0.2602	0.2321	0.0859	0.0365	0.0210	0.0210		

構造高表示位置図 S=1:10



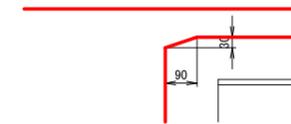
工事名	重15号橋架替工事(谷地川・手城川流域・8-1)		
図面名	線形図(その3)		
作成年月日	2026年2月		
縮尺	図示	図面番号	7 / 64
河川名	谷地川・手城川流域		
事業者名	福山市		

上部工構造図 (その1)

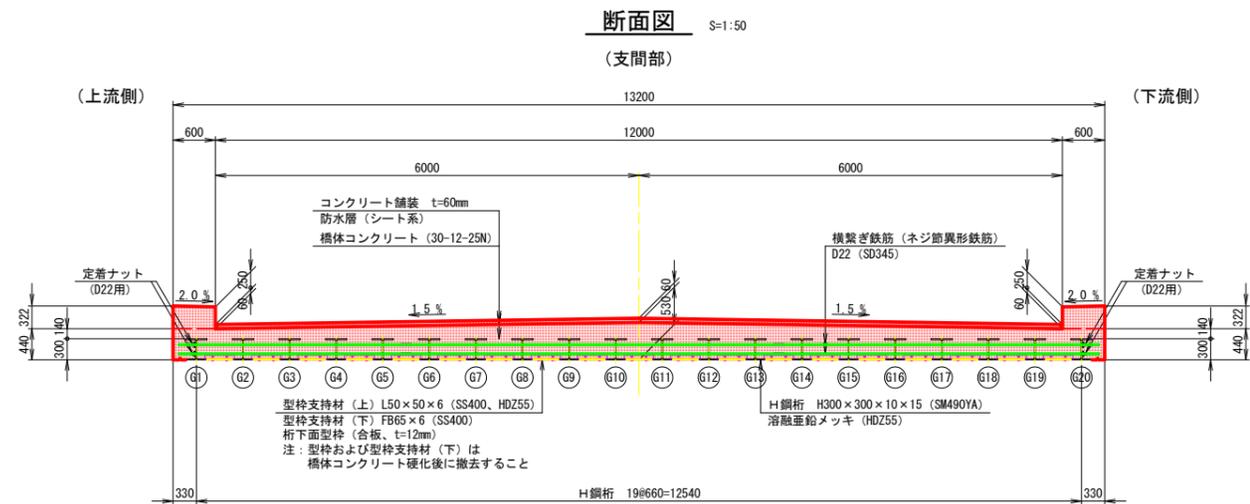
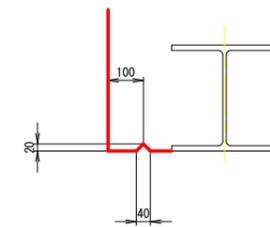


橋体面取工詳細図 S=1:10

(道路側) (橋梁側)

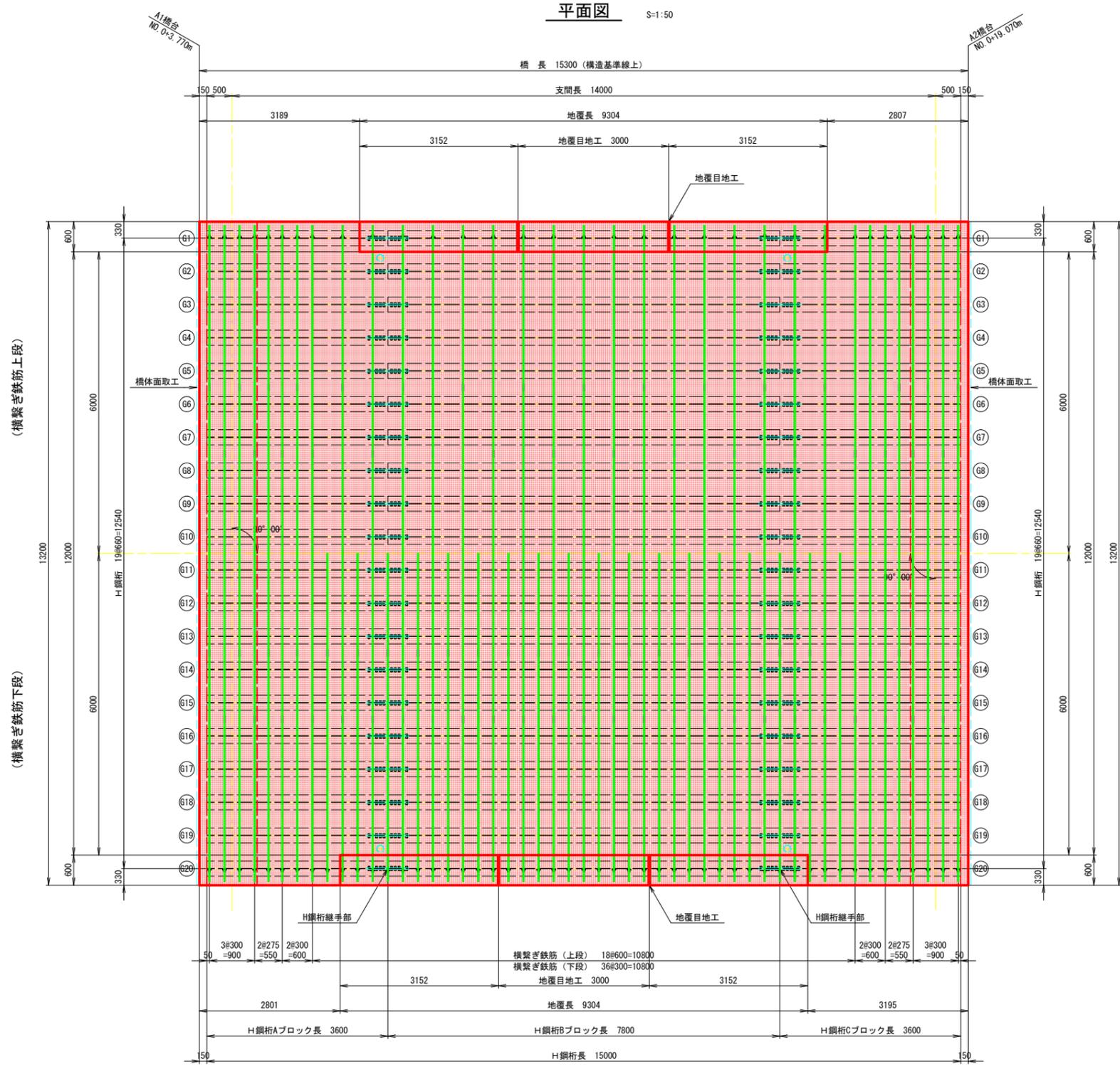


水切り部詳細図 S=1:10



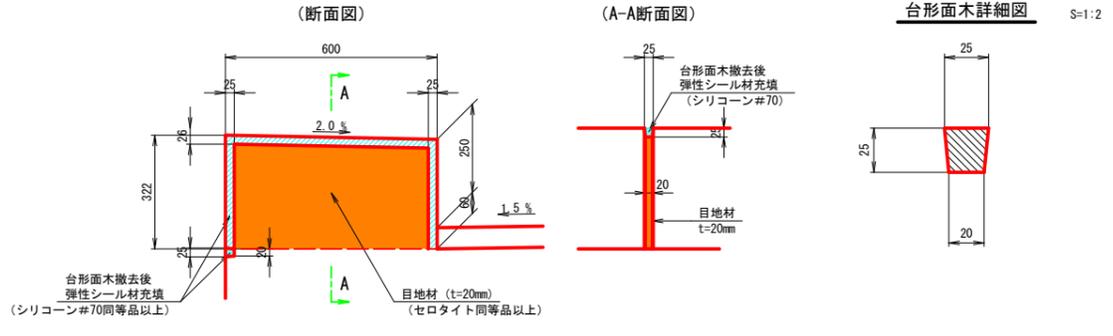
工事名	重15号橋架替工事(谷地川・手城川流域・8-1)		
図面名	上部工構造図 (その1)		
作成年月日	2026年2月		
縮尺	図示	図面番号	8 / 64
河川名	谷地川・手城川流域		
事業者名	福山市		

上部工構造図 (その2)



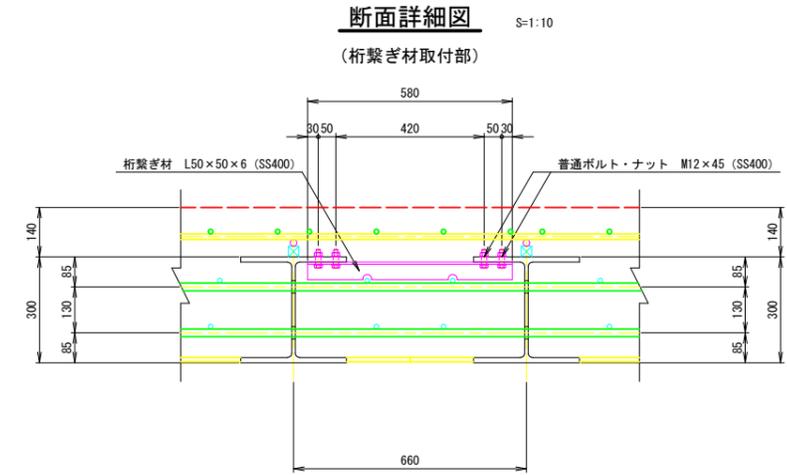
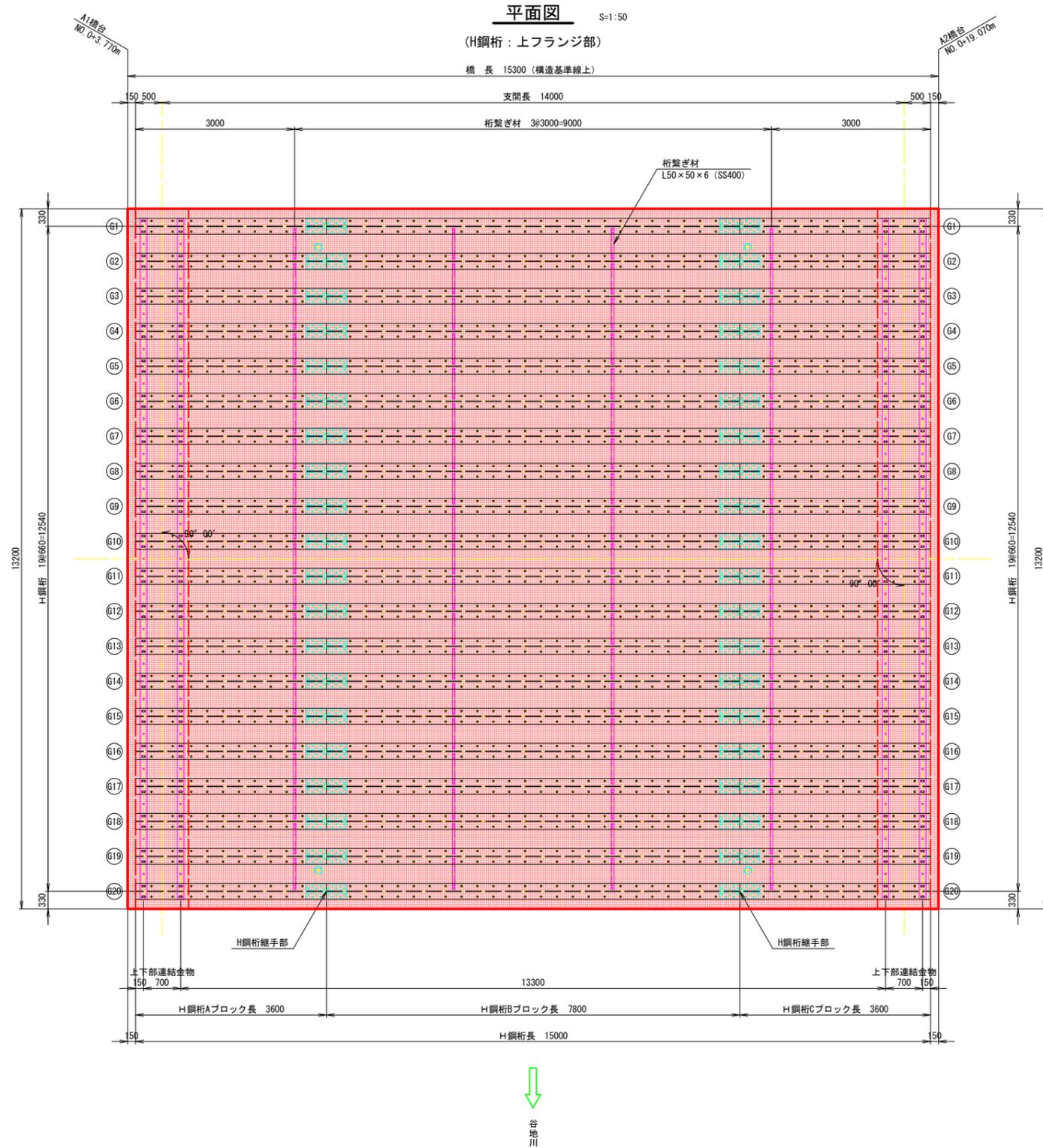
谷地川

地覆目地工詳細図 S=1:10



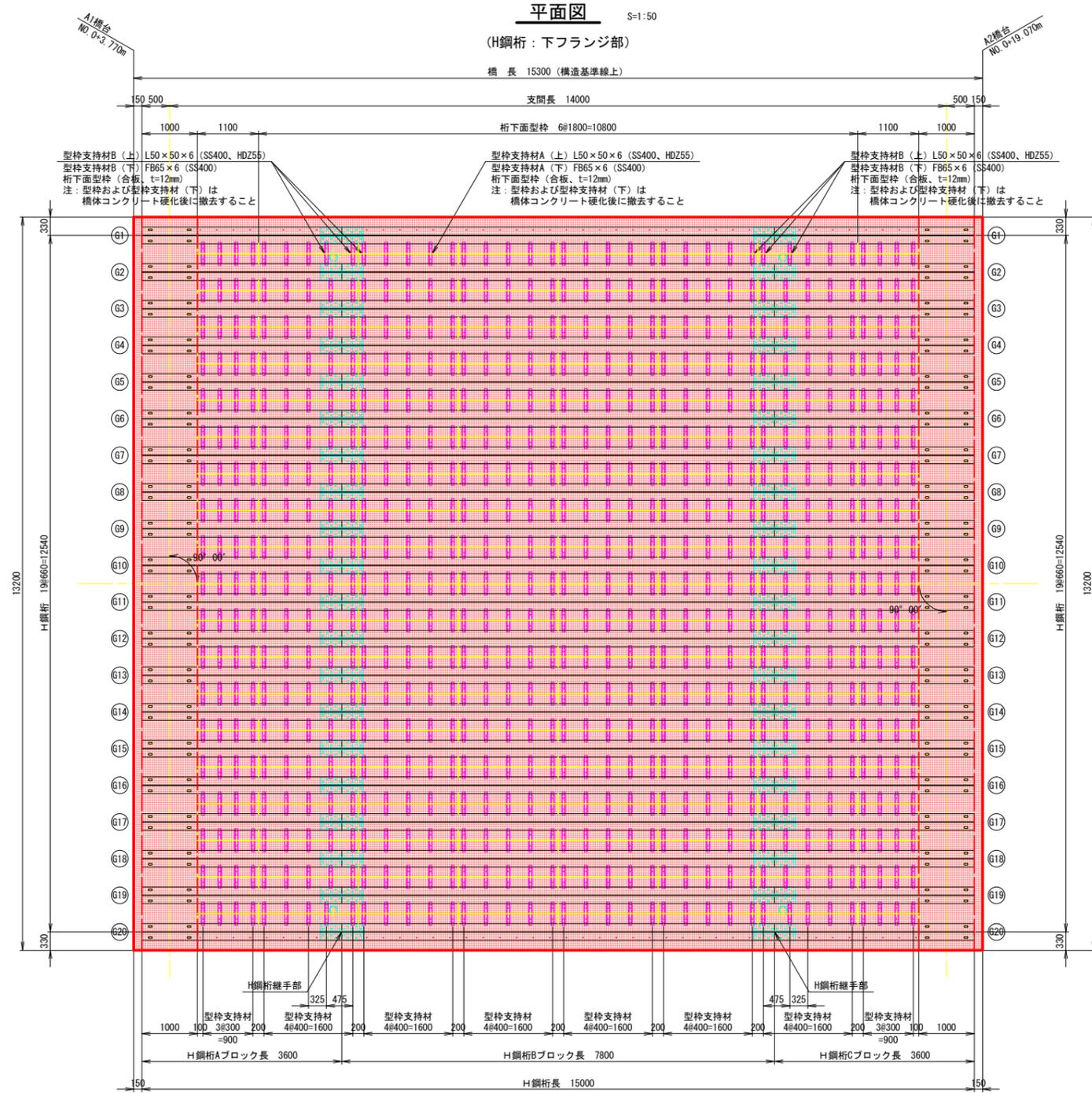
工事名	重15号橋架替工事(谷地川・手城川流域・8-1)		
図面名	上部工構造図 (その2)		
作成年月日	2026年2月		
縮尺	図示	図面番号	9 / 64
河川名	谷地川・手城川流域		
事業者名	福山市		

上部工構造図 (その3)

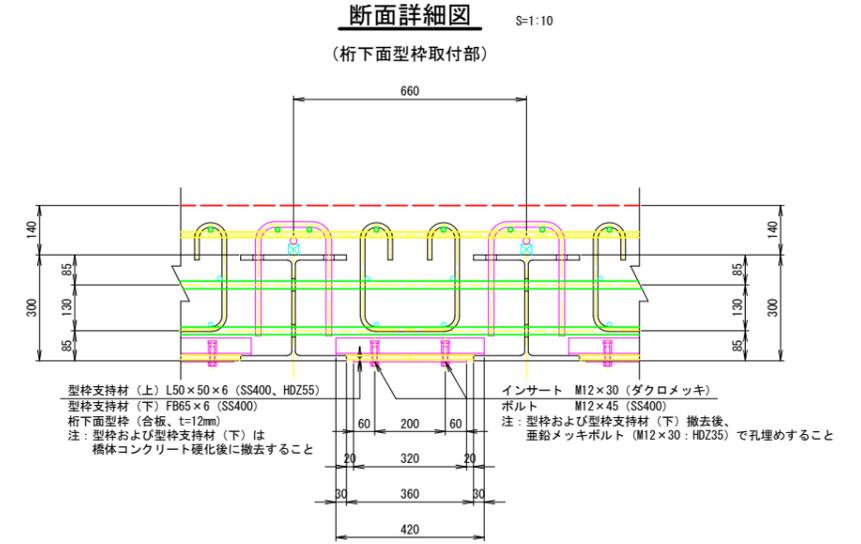


工事名	重15号橋架替工事(谷地川・手城川流域・8-1)		
図面名	上部工構造図(その3)		
作成年月日	2026年2月		
縮尺	図示	図面番号	10 / 64
河川名	谷地川・手城川流域		
事業者名	福山市		

上部工構造図 (その4)



注：型枠支持材が排水側に当たる箇所は、型枠支持材のピッチをずらしても良い。

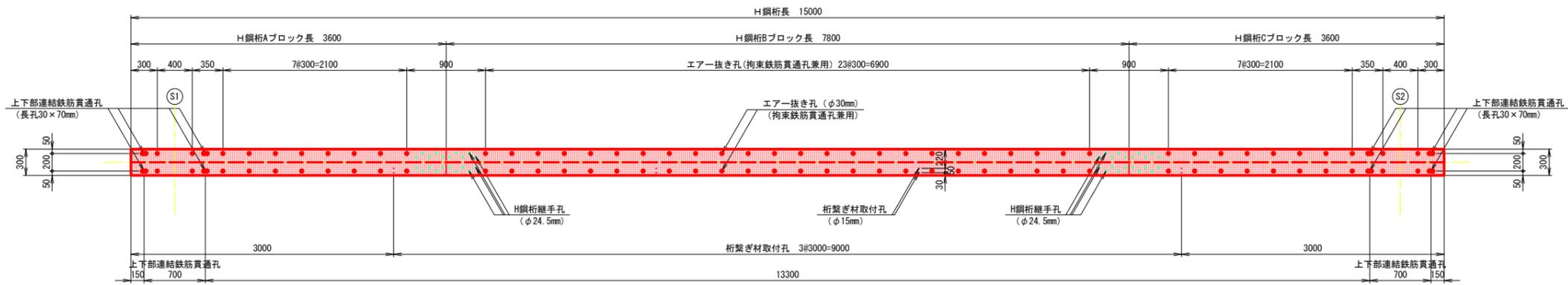


工事名	重15号橋架替工事(谷地川・手城川流域・8-1)		
図面名	上部工構造図 (その4)		
作成年月日	2026年2月		
縮尺	図示	図面番号	11 / 64
河川名	谷地川・手城川流域		
事業者名	福山市		

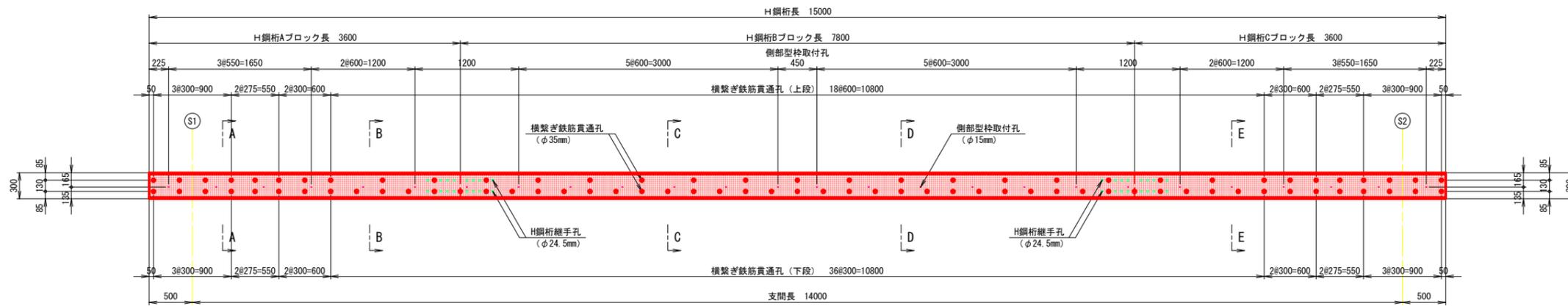
G1主桁加工図 (その1)

注：添接部の詳細については主桁継手詳細図を参照のこと。
 H鋼桁 2-H300×300×10×15×3600 (SM490YA)、溶融亜鉛メッキ (HDZ55)
 H鋼桁 1-H300×300×10×15×7800 (SM490YA)、溶融亜鉛メッキ (HDZ55)
 ボルト 40-M12×40 (HDZ35)、インサート 40-M12×30 (ダクロメッキ)

平面図 (上フランジ) S=1:30

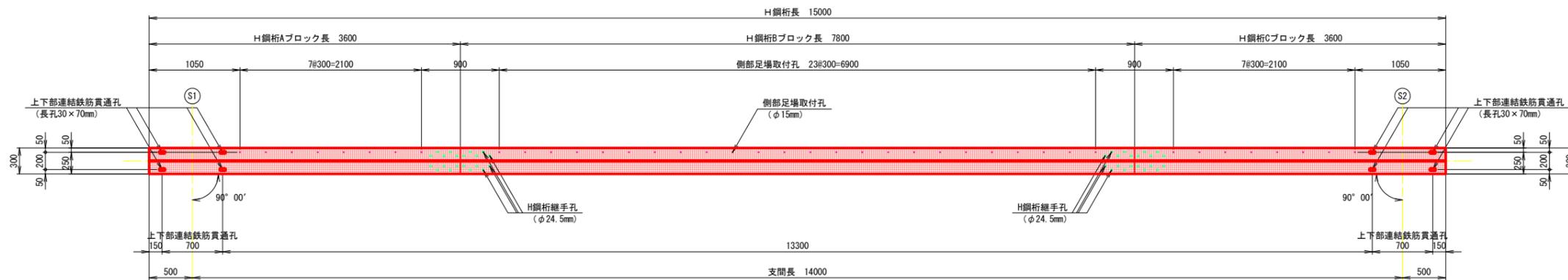


側面図 (ウェブ) S=1:30



平面図 (下フランジ) S=1:30

注：側部足場用インサート (M12×30：ダクロメッキ) を側部足場取付孔 (φ15mm) 位置に設置し、足場撤去後垂鉛メッキボルト (M12×40：HDZ35) で孔埋めすること。



特記事項

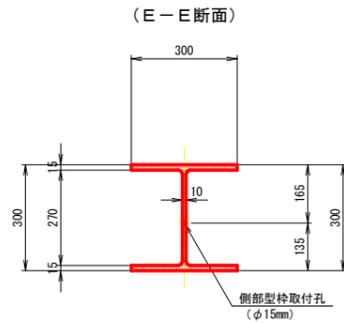
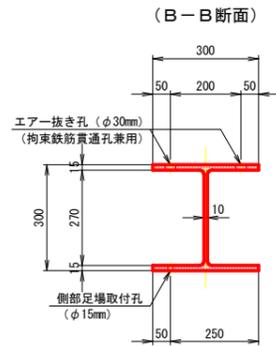
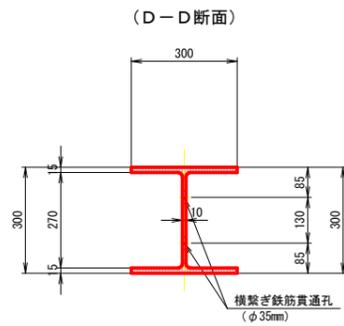
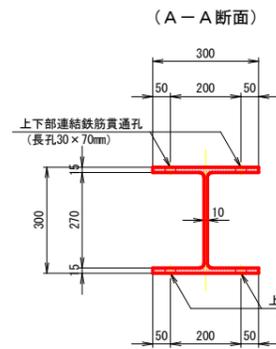
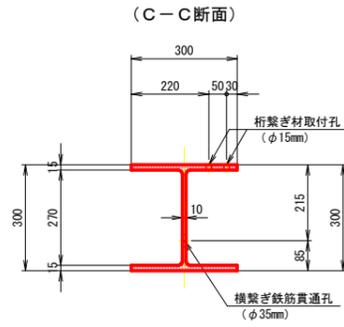
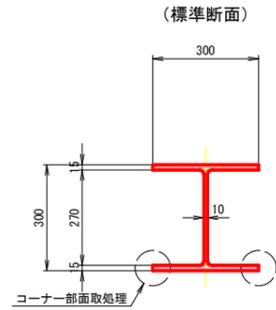
- 上下部連結鉄筋貫通孔は上下部連結鉄筋位置を現地計測後、架設に支障がないことを確認し孔をあけること。

工事名	重15号橋架替工事(谷地川・手城川流域・8-1)		
図面名	G1主桁加工図 (その1)		
作成年月日	2026年2月		
縮尺	図示	図面番号	12 / 64
河川名	谷地川・手城川流域		
事業者名	福山市		

G1主桁加工図（その2）

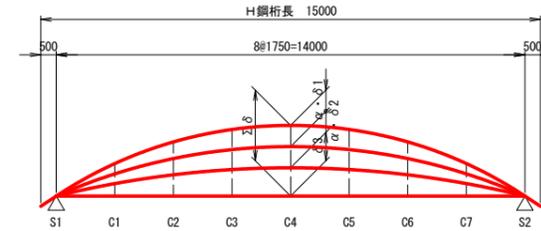
H鋼桁断面図

S=1:10



主桁キャンバー図

注：主桁にはキャンバー加工を施し、橋面高を調整すること。



主桁キャンバー量： δ

単位：mm

		位置	S1	C1	C2	C3	C4	C5	C6	C7	S2
係数： α			0.000	0.388	0.713	0.926	1.000	0.926	0.713	0.388	0.000
死荷重によるキャンバー量	H鋼桁	$\alpha \cdot \delta 1$	0.0	4.4	8.1	10.5	11.3	10.5	8.1	4.4	0.0
	橋体 Co	$\alpha \cdot \delta 2$	0.0	36.9	67.7	87.9	95.0	87.9	67.7	36.9	0.0
縦断曲線によるキャンバー量		$\delta 3$	0.0	144.6	247.6	309.4	330.0	309.4	247.6	144.6	0.0
キャンバー量合計		$\Sigma \delta$	0.0	185.9	323.4	407.8	436.3	407.8	323.4	185.9	0.0

H鋼桁溶融亜鉛メッキ（工場）

対象範囲	施工工程	仕様等	方法等	間隔	摘要
桁全面	溶融亜鉛メッキ	HDZ55規格	浸せき	速やかに行う	溶融亜鉛めっき 専門工場
添接面	摩擦面処理	りん酸塩（摩擦接合面用）	はけ・ローラー・スプレー		

鋼材数量表

用途	規格	断面 (mm)	長さ (mm)	単位	数量	単位重量 (kg/m)	重量 (kg)	備考
主桁：G1 Aブロック	SM490YA	H300×300×10×15	3600	本	1	93.0	334.8	溶融亜鉛メッキ：HDZ55
主桁：G1 Bブロック	SM490YA	H300×300×10×15	7800	本	1	93.0	725.4	溶融亜鉛メッキ：HDZ55
主桁：G1 Cブロック	SM490YA	H300×300×10×15	3600	本	1	93.0	334.8	溶融亜鉛メッキ：HDZ55
ボルト	SS400	M12×40		本	40			溶融亜鉛メッキ：HDZ35
インサート	—	M12×30		本	40			ダクロメッキ

特記事項

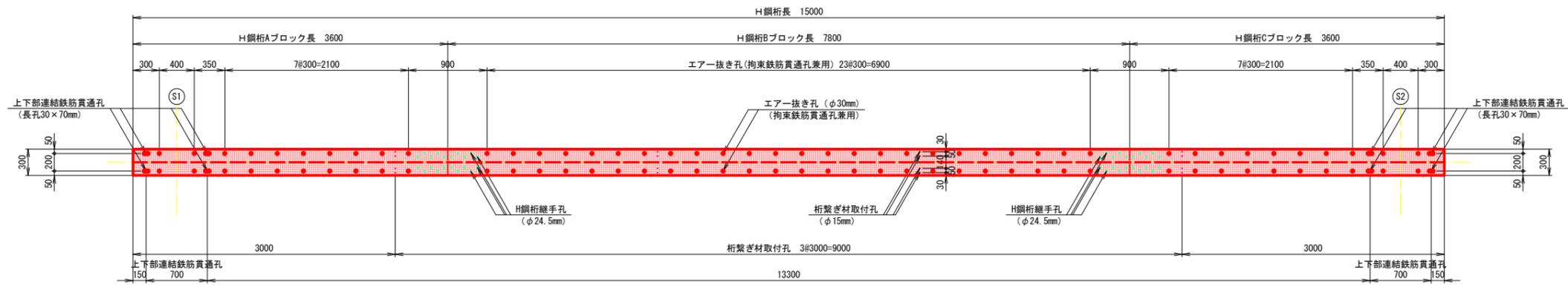
- 上下部連結鉄筋貫通孔は上下部連結鉄筋位置を現地計測後、架設に支障がないことを確認し孔をあけること。

工事名	重15号橋架替工事（谷地川・手城川流域・8-1）		
図面名	G1主桁加工図（その2）		
作成年月日	2026年2月		
縮尺	図示	図面番号	13 / 64
河川名	谷地川・手城川流域		
事業者名	福山市		

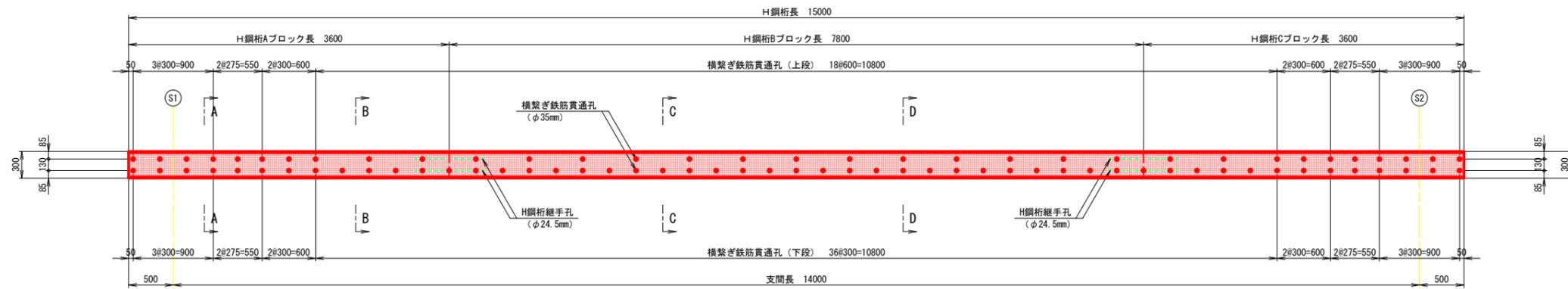
G2~G19主桁加工図 (その1)

注：添接部の詳細については主桁継手詳細図を参照のこと。
 H鋼桁 2-H300×300×10×15×3600 (SM490YA)、溶融亜鉛メッキ (HDZ55)
 H鋼桁 1-H300×300×10×15×7800 (SM490YA)、溶融亜鉛メッキ (HDZ55)

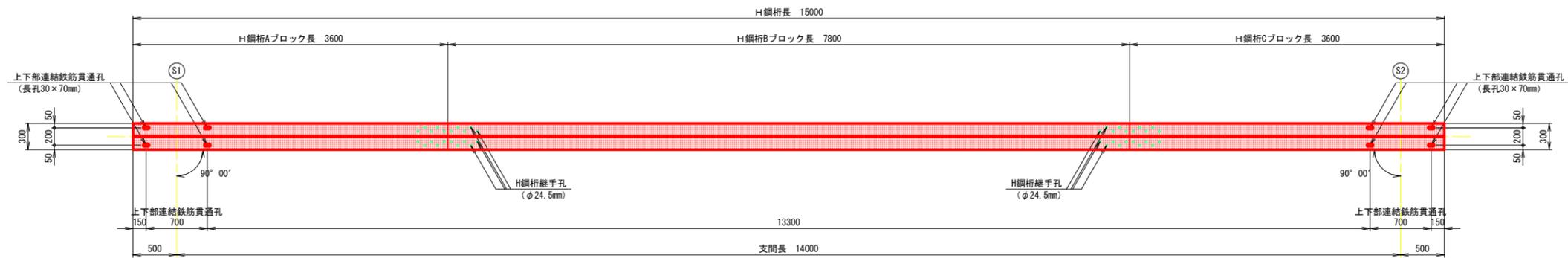
平面図 (上フランジ) S=1:30



側面図 (ウェブ) S=1:30



平面図 (下フランジ) S=1:30



特記事項

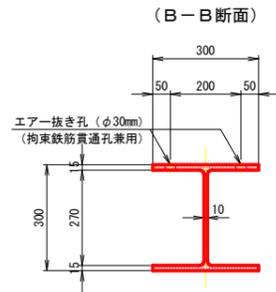
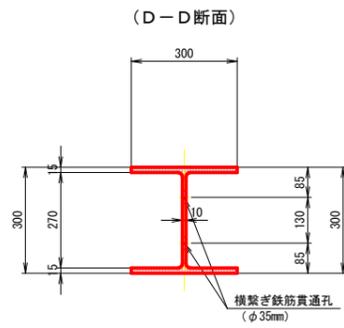
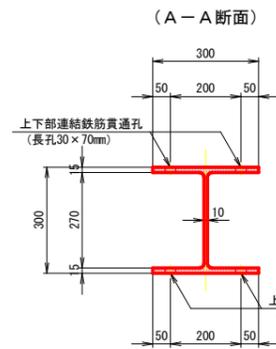
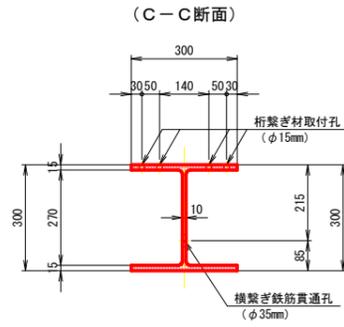
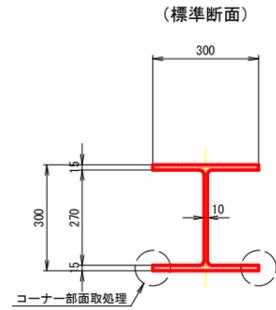
- 上下部連結鉄筋貫通孔は上下部連結鉄筋位置を現地計測後、架設に支障がないことを確認し孔をあけること。

工事名	重15号橋架替工事(谷地川・手城川流域・8-1)		
図面名	G2~G19主桁加工図 (その1)		
作成年月日	2026年2月		
縮尺	図示	図面番号	14 / 64
河川名	谷地川・手城川流域		
事業者名	福山市		

G2~G19主桁加工図 (その2)

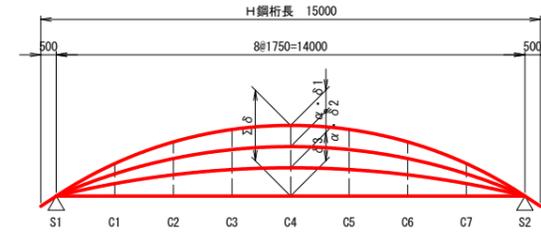
H鋼桁断面図

S=1:10



主桁キャンバー図

注：主桁にはキャンバー加工を施し、橋面高を調整すること。



主桁キャンバー量：δ

単位：mm

位置		S1	C1	C2	C3	C4	C5	C6	C7	S2
係数：α		0.000	0.388	0.713	0.926	1.000	0.926	0.713	0.388	0.000
死荷重によるキャンバー量	H鋼桁	α・δ1	0.0	4.4	8.1	10.5	11.3	10.5	8.1	4.4
	橋体 Co	α・δ2	0.0	36.9	67.7	87.9	95.0	87.9	67.7	36.9
縦断曲線によるキャンバー量		δ3	0.0	144.6	247.6	309.4	330.0	309.4	247.6	144.6
キャンバー量合計		Σδ	0.0	185.9	323.4	407.8	436.3	407.8	323.4	185.9

H鋼桁溶融亜鉛メッキ (工場)

対象範囲	施工工程	仕様等	方法等	間隔	摘要
桁全面	溶融亜鉛メッキ	HDZ55規格	浸せき	速やかに行う	溶融亜鉛めっき 専門工場
添接面	摩擦面処理	りん酸塩 (摩擦接合面用)	はけ・ローラー・スプレー		

鋼材数量表

用途	規格	断面 (mm)	長さ (mm)	単位	数量	単位重量 (kg/m)	重量 (kg)	備考
主桁：G2~G19 Aブロック	SM490YA	H300×300×10×15	3600	本	18	93.0	6026.4	溶融亜鉛メッキ：HDZ55
主桁：G2~G19 Bブロック	SM490YA	H300×300×10×15	7800	本	18	93.0	13057.2	溶融亜鉛メッキ：HDZ55
主桁：G2~G19 Cブロック	SM490YA	H300×300×10×15	3600	本	18	93.0	6026.4	溶融亜鉛メッキ：HDZ55

特記事項

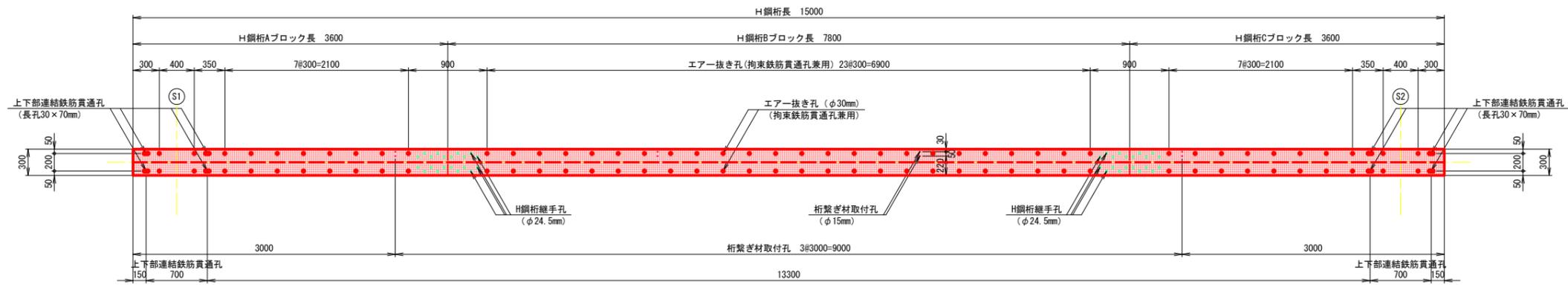
- 上下部連結鉄筋貫通孔は上下部連結鉄筋位置を現地計測後、架設に支障がないことを確認し孔をあけること。

工事名	重15号橋架替工事(谷地川・手城川流域・8-1)		
図面名	G2~G19主桁加工図 (その2)		
作成年月日	2026年2月		
縮尺	図示	図面番号	15 / 64
河川名	谷地川・手城川流域		
事業者名	福山市		

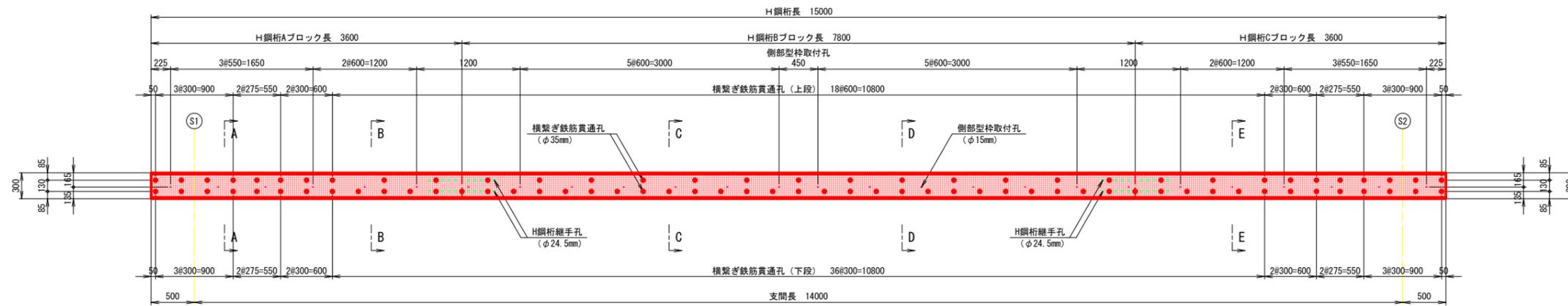
G20主桁加工図 (その1)

注：添接部の詳細については主桁継手詳細図を参照のこと。
 H鋼桁 2-H300×300×10×15×3600 (SM490YA)、溶融亜鉛メッキ (HDZ55)
 H鋼桁 1-H300×300×10×15×7800 (SM490YA)、溶融亜鉛メッキ (HDZ55)
 ボルト 40-M12×40 (HDZ35)、インサート 40-M12×30 (ダクロメッキ)

平面図 (上フランジ) S=1:30

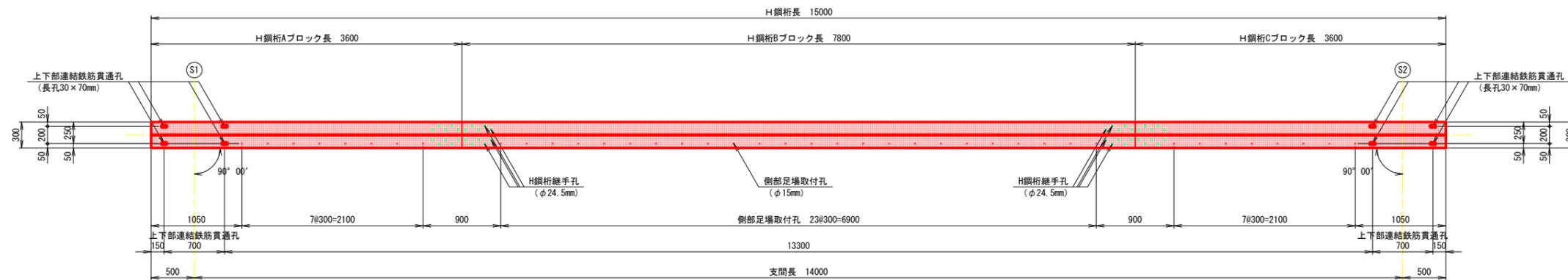


側面図 (ウエブ) S=1:30



平面図 (下フランジ) S=1:30

注：側部足場用インサート (M12×30 : ダクロメッキ) を側部足場取付孔 (φ15mm) 位置に設置し、足場撤去後垂鉛メッキボルト (M12×40 : HDZ35) で孔埋めすること。



特記事項

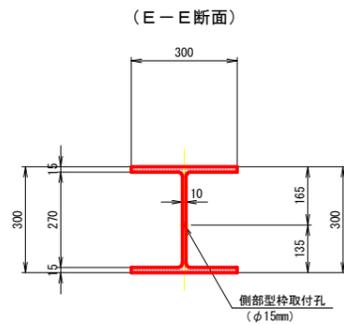
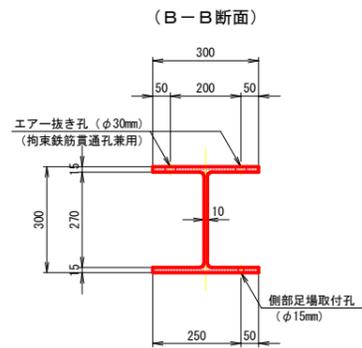
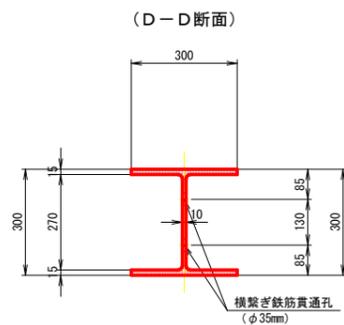
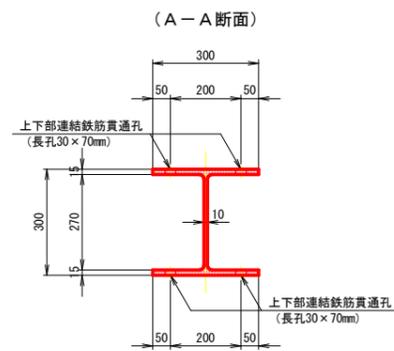
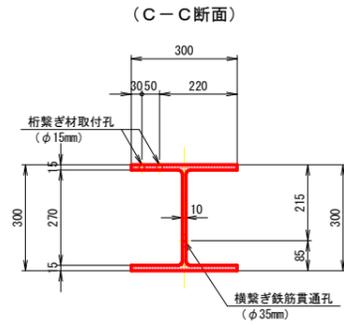
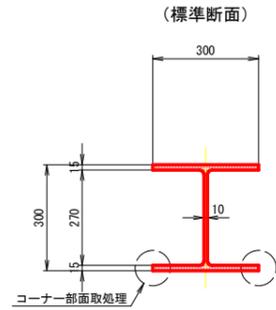
- 上下部連結鉄筋貫通孔は上下部連結鉄筋位置を現地計測後、架設に支障がないことを確認し孔をあけること。

工事名	重15号橋架替工事(谷地川・手城川流域・8-1)		
図面名	G20主桁加工図 (その1)		
作成年月日	2026年2月		
縮尺	図示	図面番号	16 / 64
河川名	谷地川・手城川流域		
事業者名	福山市		

G20主桁加工図 (その2)

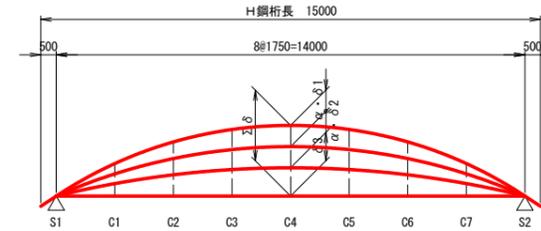
H鋼桁断面図

S=1:10



主桁キャンバー図

注：主桁にはキャンバー加工を施し、橋面高を調整すること。



主桁キャンバー量：δ

単位：mm

位置		S1	C1	C2	C3	C4	C5	C6	C7	S2
係数：α		0.000	0.388	0.713	0.926	1.000	0.926	0.713	0.388	0.000
死荷重によるキャンバー量	H鋼桁	α・δ1	0.0	4.4	8.1	10.5	11.3	10.5	8.1	4.4
	橋体 Co	α・δ2	0.0	36.9	67.7	87.9	95.0	87.9	67.7	36.9
縦断曲線によるキャンバー量		δ3	0.0	144.6	247.6	309.4	330.0	309.4	247.6	144.6
キャンバー量合計		Σδ	0.0	185.9	323.4	407.8	436.3	407.8	323.4	185.9

H鋼桁溶融亜鉛メッキ (工場)

対象範囲	施工工程	仕様等	方法等	間隔	摘要
桁全面	溶融亜鉛メッキ	HDZ55規格	浸せき	速やかに行う	溶融亜鉛めっき 専門工場
添接面	摩擦面処理	りん酸塩 (摩擦接合面用)	はけ・ローラー・スプレー		

鋼材数量表

用途	規格	断面 (mm)	長さ (mm)	単位	数量	単位重量 (kg/m)	重量 (kg)	備考
主桁：G20 Aブロック	SM490YA	H300×300×10×15	3600	本	1	93.0	334.8	溶融亜鉛メッキ：HDZ55
主桁：G20 Bブロック	SM490YA	H300×300×10×15	7800	本	1	93.0	725.4	溶融亜鉛メッキ：HDZ55
主桁：G20 Cブロック	SM490YA	H300×300×10×15	3600	本	1	93.0	334.8	溶融亜鉛メッキ：HDZ55
ボルト	SS400	M12×40		本	40			溶融亜鉛メッキ：HDZ35
インサート	—	M12×30		本	40			ダクロメッキ

特記事項

- 上下部連結鉄筋貫通孔は上下部連結鉄筋位置を現地計測後、架設に支障がないことを確認し孔をあけること。

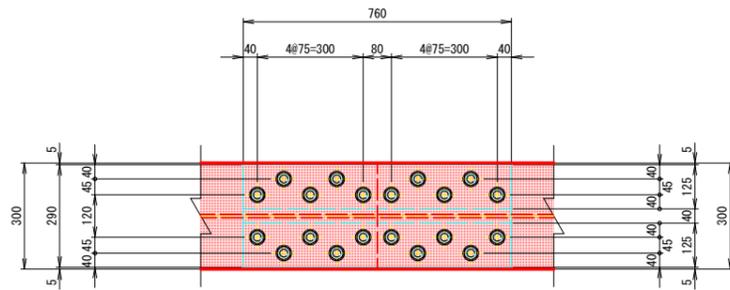
工事名	重15号橋架替工事(谷地川・手城川流域・8-1)		
図面名	G20主桁加工図 (その2)		
作成年月日	2026年2月		
縮尺	図示	図面番号	17 / 64
河川名	谷地川・手城川流域		
事業者名	福山市		

主桁継手詳細図 (その1)

注：下図の部材数量は、1箇所当りの数量である。必要箇所数 N=40箇所

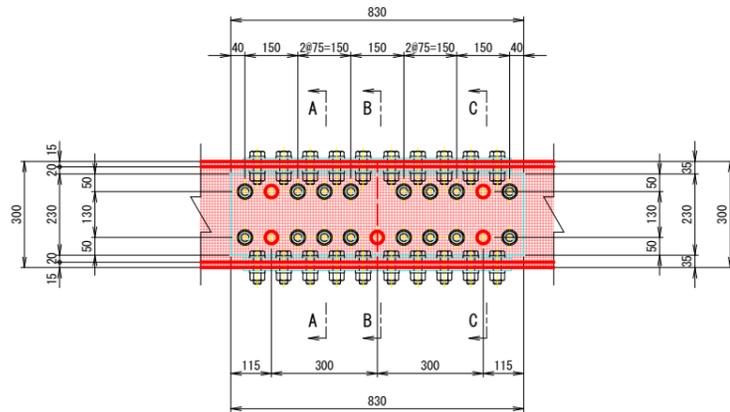
平面図 (上フランジ) S=1:10

1-PL290×9×760 (SM490YA, HDZ55) 、 2-PL125×12×760 (SM490YA, HDZ55) 20-HTB M22×80 (F8T, HDZ55)



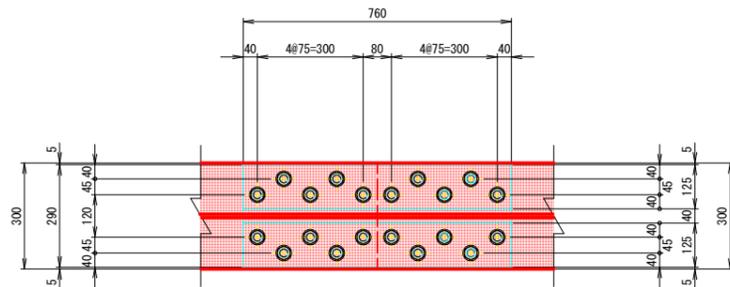
側面図 (ウェブ) S=1:10

2-PL230×12×830 (SM490YA, HDZ55) 16-HTB M22×75 (F8T, HDZ55)

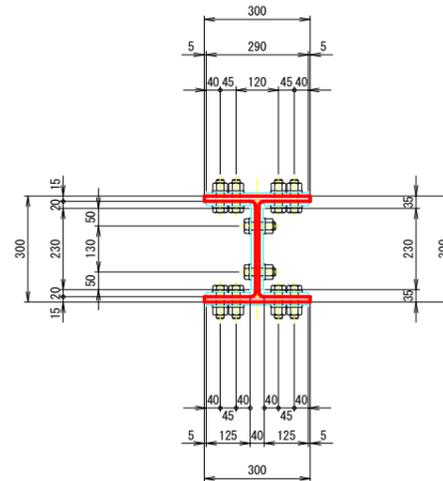


平面図 (下フランジ) S=1:10

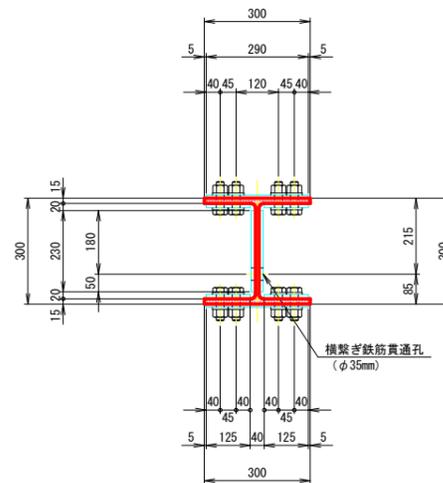
1-PL290×9×760 (SM490YA, HDZ55) 、 2-PL125×12×760 (SM490YA, HDZ55) 20-HTB M22×80 (F8T, HDZ55)



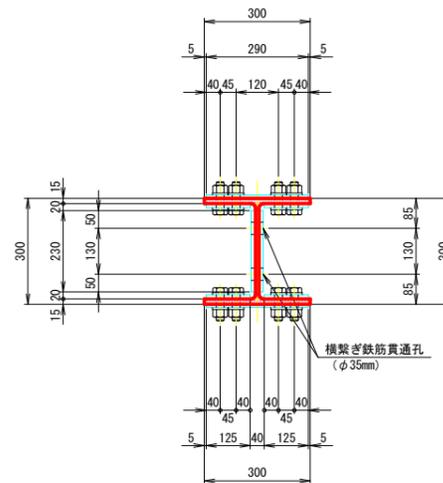
A-A断面 S=1:10



B-B断面 S=1:10



C-C断面 S=1:10



鋼材数量表 (全箇所分, N=40箇所)

用途	規格	断面 (mm)	長さ (mm)	単位	数量	単位重量 (kg/m)	重量 (kg)	備考
添接板 (上フランジ)	SM490YA	PL290×9	760	個	40	20.49	622.9	溶融亜鉛メッキ: HDZ55
添接板 (上フランジ)	SM490YA	PL125×12	760	個	80	11.78	716.2	溶融亜鉛メッキ: HDZ55
添接板 (ウェブ)	SM490YA	PL230×12	830	個	80	21.67	1438.9	溶融亜鉛メッキ: HDZ55
添接板 (下フランジ)	SM490YA	PL290×9	760	個	40	20.49	622.9	溶融亜鉛メッキ: HDZ55
添接板 (下フランジ)	SM490YA	PL125×12	760	個	80	11.78	716.2	溶融亜鉛メッキ: HDZ55

用途	規格	断面 (mm)	長さ (mm)	単位	数量	単位重量 (kg/本)	重量 (kg)	備考
ボルト (上フランジ)	F8T	HTB M22	80	本	800	0.585	468.0	溶融亜鉛メッキ: HDZ55
ボルト (ウェブ)	F8T	HTB M22	75	本	640	0.570	364.8	溶融亜鉛メッキ: HDZ55
ボルト (下フランジ)	F8T	HTB M22	80	本	800	0.585	468.0	溶融亜鉛メッキ: HDZ55

添接板溶融亜鉛めっき (工場)

塗装範囲	施工工程	塗装名	塗装方法	塗装間隔	摘要
添接板	溶融亜鉛めっき	HDZ55規格	浸せき	速やかに行う	溶融亜鉛めっき 専門工場
添接板 (1面)	摩擦面処理	りん酸塩 (摩擦接合面用)	はけ・ローラー・スプレー		

注) 添接板の摩擦面処理は添接板1面において実施する。

工事名	重15号橋架替工事 (谷地川・手城川流域・8-1)		
図面名	主桁継手詳細図 (その1)		
作成年月日	2026年2月		
縮尺	図示	図面番号	18 / 64
河川名	谷地川・手城川流域		
事業者名	福山市		

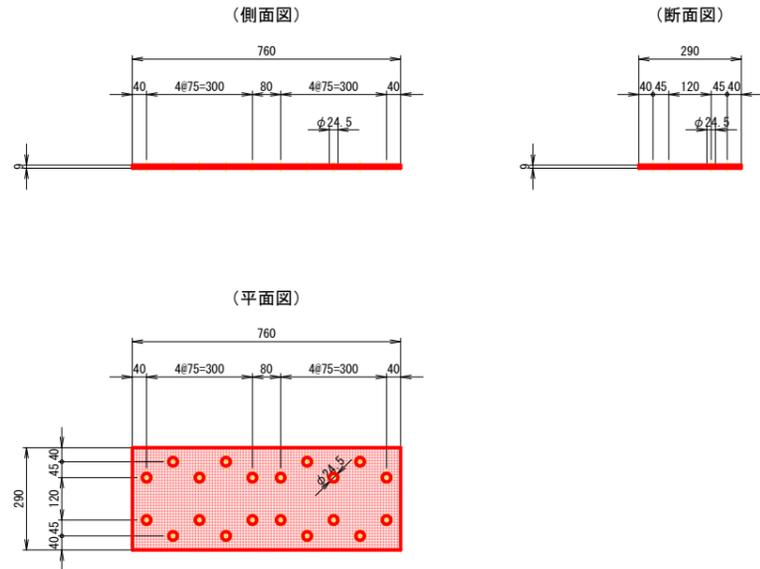
主桁継手詳細図 (その2)

注：下図の部材数量は、1箇所当りの数量である。必要箇所数 N=40箇所

添接板詳細図 (上フランジ)

S=1:10

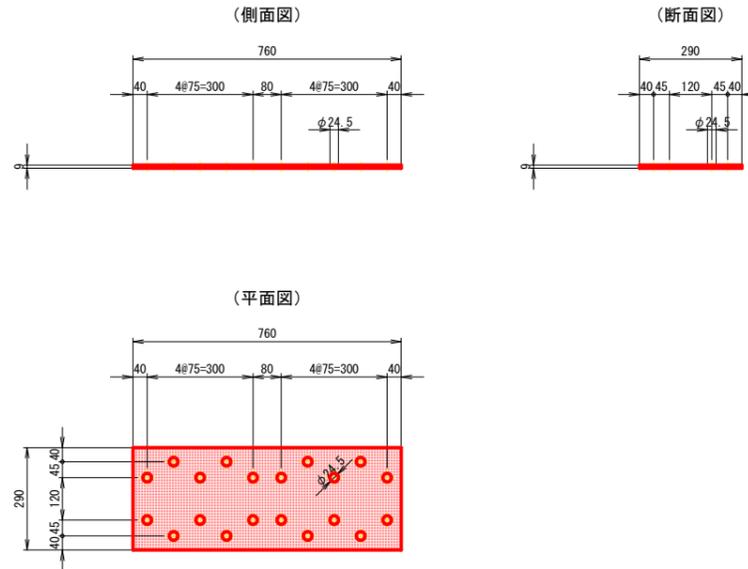
1-PL290×9×760 (SM490YA, HDZ55)



添接板詳細図 (下フランジ)

S=1:10

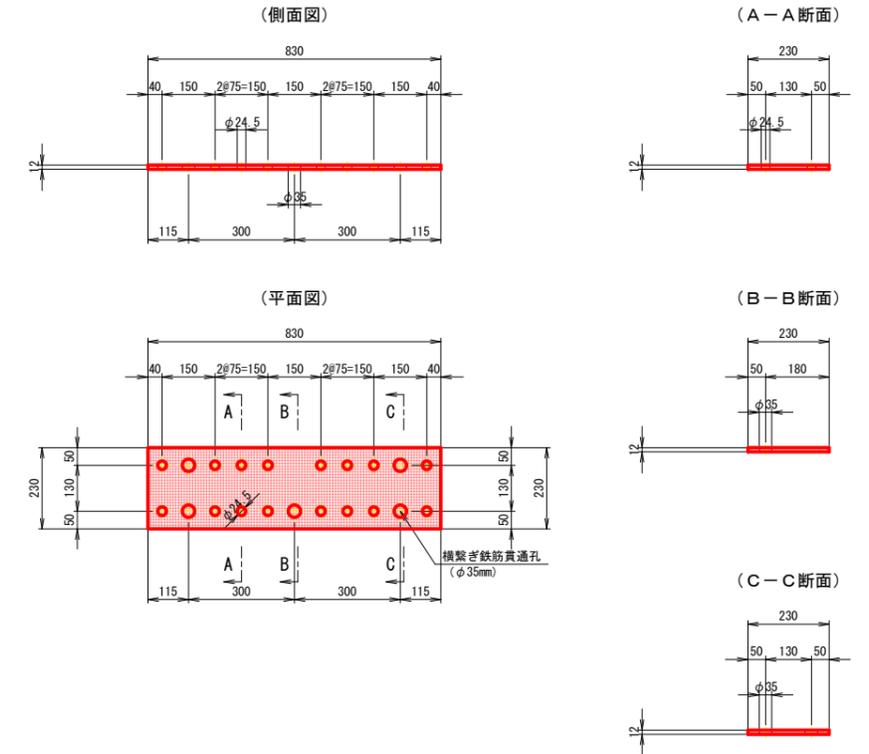
1-PL290×9×760 (SM490YA, HDZ55)



添接板詳細図 (ウェブ)

S=1:10

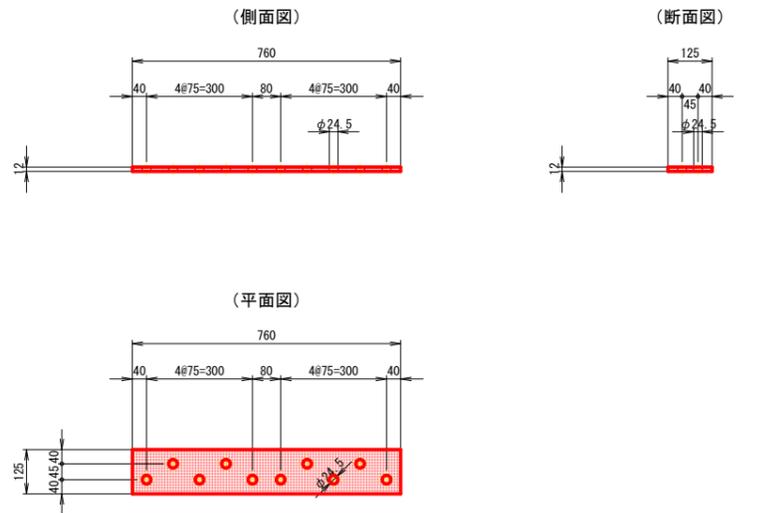
2-PL230×12×830 (SM490YA, HDZ55)



添接板詳細図 (上フランジ)

S=1:10

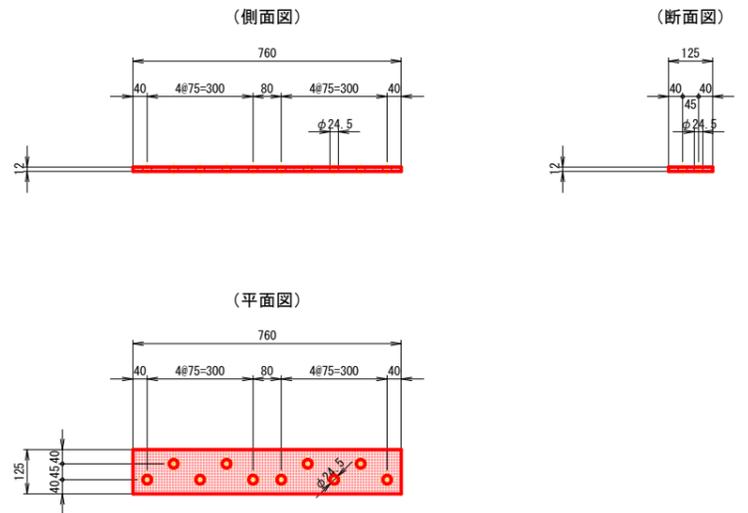
2-PL125×12×760 (SM490YA, HDZ55)



添接板詳細図 (下フランジ)

S=1:10

2-PL125×12×760 (SM490YA, HDZ55)



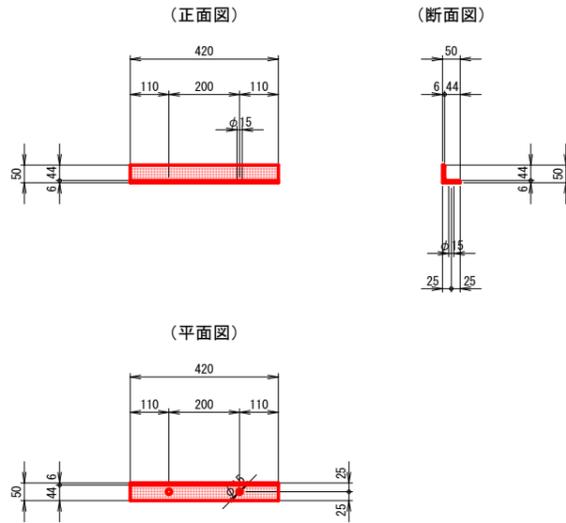
工事名	重15号橋架替工事(谷地川・手城川流域・8-1)		
図面名	主桁継手詳細図 (その2)		
作成年月日	2026年2月		
縮尺	図示	図面番号	19 / 64
河川名	谷地川・手城川流域		
事業者名	福山市		

上部工小部材加工図

桁下面型枠支持材A (上)

S=1:10

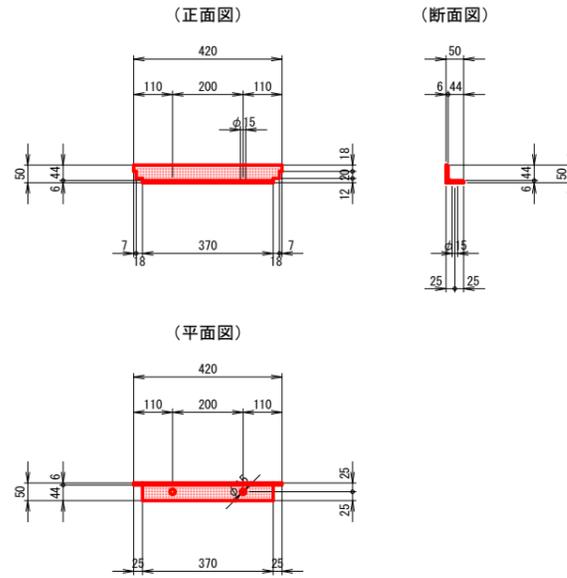
608-L50×50×6×420 (SS400) : 溶融亜鉛メッキ (HDZ55)
ボルト 1216-M12×45 (SS400)、インサート 1216-M12×30 (ダクロメッキ)



桁下面型枠支持材B (上)

S=1:10

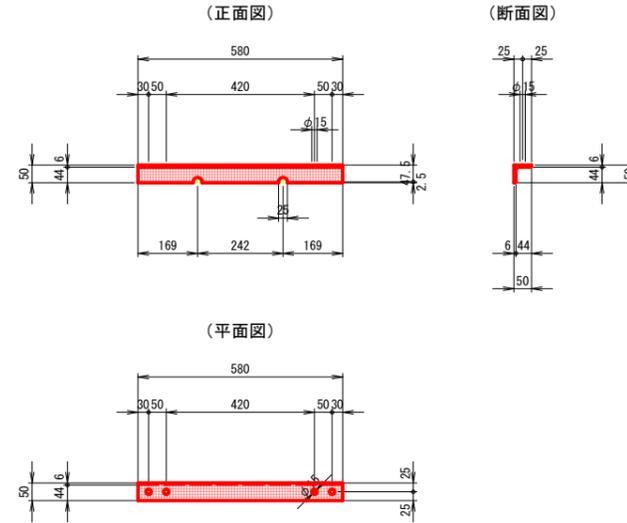
114-L50×50×6×420 (SS400) : 溶融亜鉛メッキ (HDZ55)
ボルト 228-M12×45 (SS400)、インサート 228-M12×30 (ダクロメッキ)



桁繋ぎ材

S=1:10

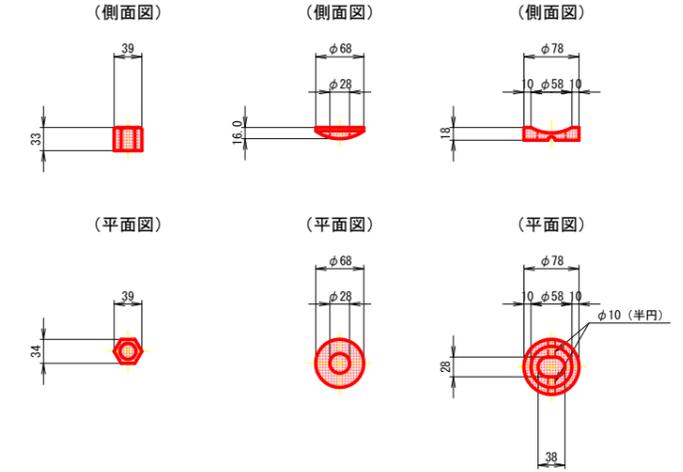
76-L50×50×6×580 (SS400)
普通ボルト・ナット 304-M12×45 (SS400)



横繋ぎ鉄筋定着ナット

S=1:5

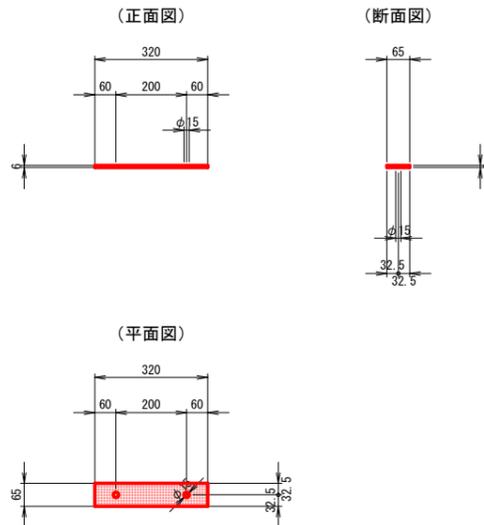
168-D22用 3Pロックナット+イージースペーサーA型



桁下面型枠支持材A (下)

S=1:10

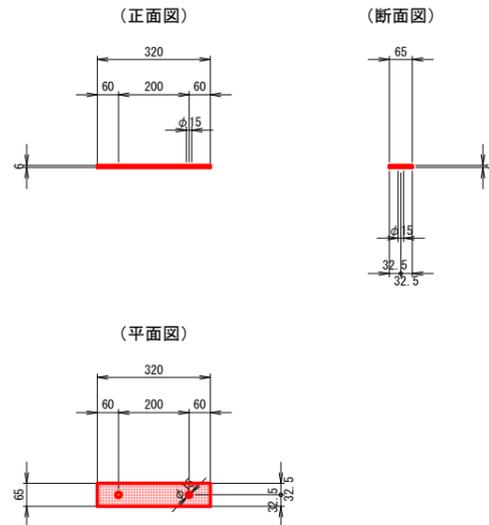
608-FB65×6×320 (SS400)



桁下面型枠支持材B (下)

S=1:10

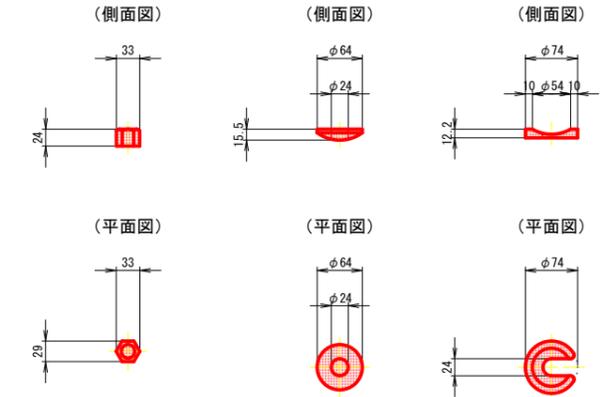
114-FB65×6×320 (SS400)



上下部連結鉄筋定着ナット

S=1:5

236-D19用 3Pロックナット+イージースペーサーS型

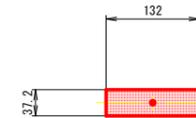


機械式継手

S=1:5

(タフネジバー、エポキシグラウトタイプ)

上部工用：D22用 168個

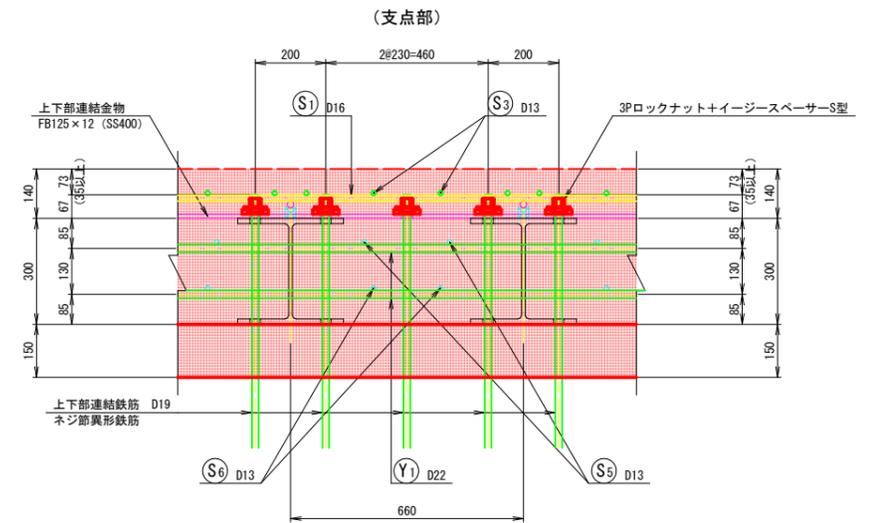
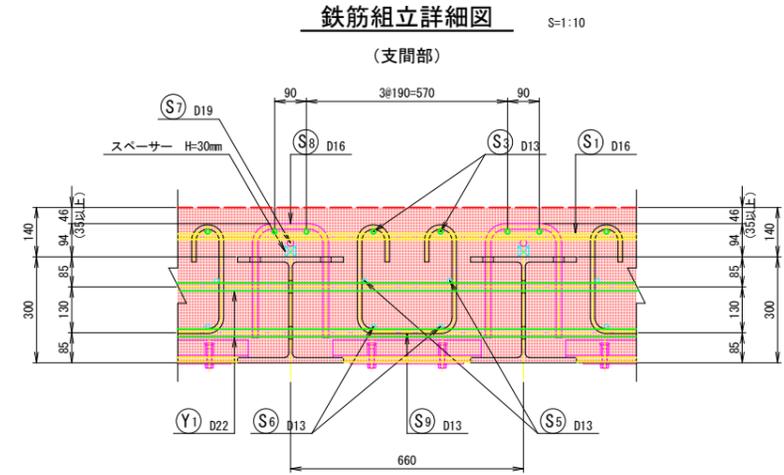
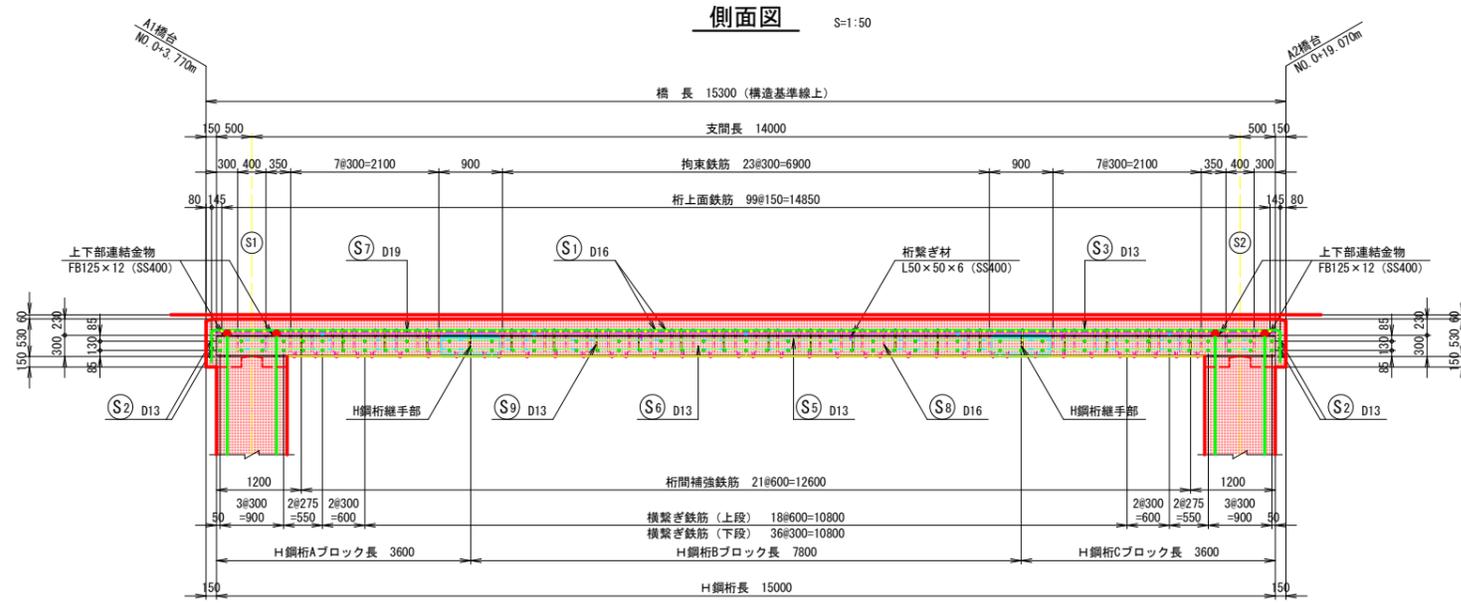


鋼材数量表

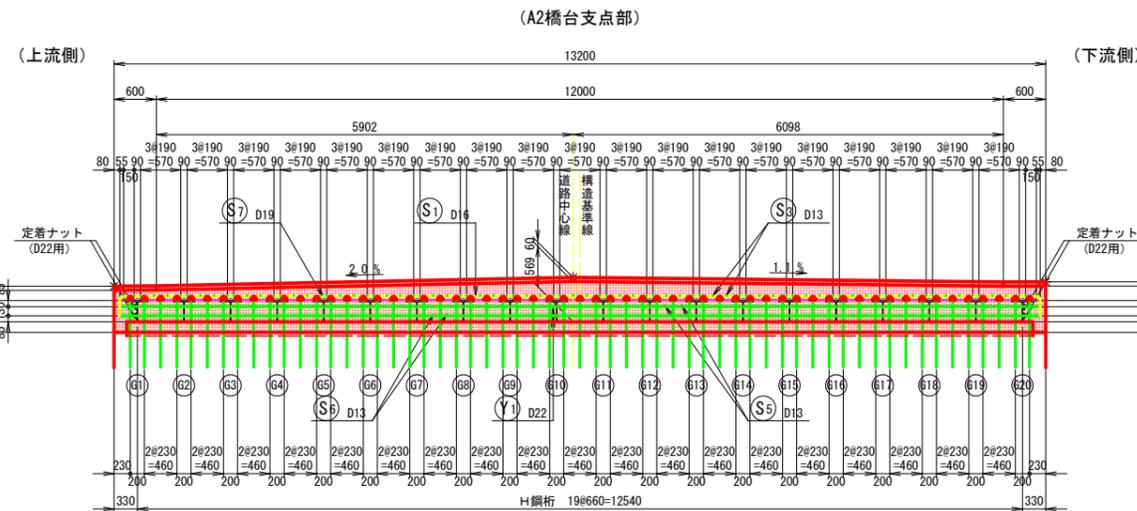
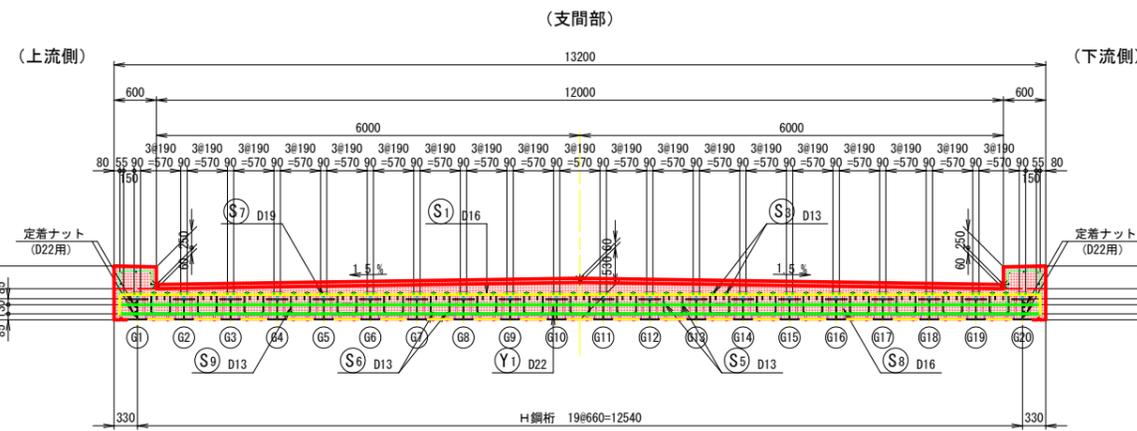
用途	規格	断面 (mm)	長さ (mm)	単位	数量	単位重量 (kg/m)	重量 (kg)	備考
桁下面型枠支持材A (上)	SS400	L50×50×6	420	個	608	4.43	1131.2	溶融亜鉛メッキ: HDZ55
桁下面型枠支持材A (下)	SS400	FB65×6	320	個	608	3.06	595.4	
桁下面型枠支持材B (上)	SS400	L50×50×6	420	個	114	4.43	212.1	溶融亜鉛メッキ: HDZ55
桁下面型枠支持材B (下)	SS400	FB65×6	320	個	114	3.06	111.6	
ボルト	SS400	M12×45		本	1444			
インサート		M12×30		本	1444			ダクロメッキ
跡埋ボルト	SS400	M12×30		本	1444			溶融亜鉛メッキ: HDZ35
桁繋ぎ材	SS400	L50×50×6	580	個	76	4.43	195.3	
普通ボルト・ナット	SS400	M12×45		本	304			産金含む
横繋ぎ鉄筋定着ナット		D22用3Pロックナット		組	168			イージースペーサーA型
上下部連結鉄筋定着ナット		D19用3Pロックナット		組	236			イージースペーサーS型
機械式継手		D22用		個	168			タフネジバー エポキシグラウトタイプ

工事名	重15号橋架替工事(谷地川・手城川流域・8-1)		
図面名	上部工小部材加工図		
作成年月日	2026年2月		
縮尺	図示	図面番号	20 / 64
河川名	谷地川・手城川流域		
事業者名	福山市		

上部工配筋図 (その1)

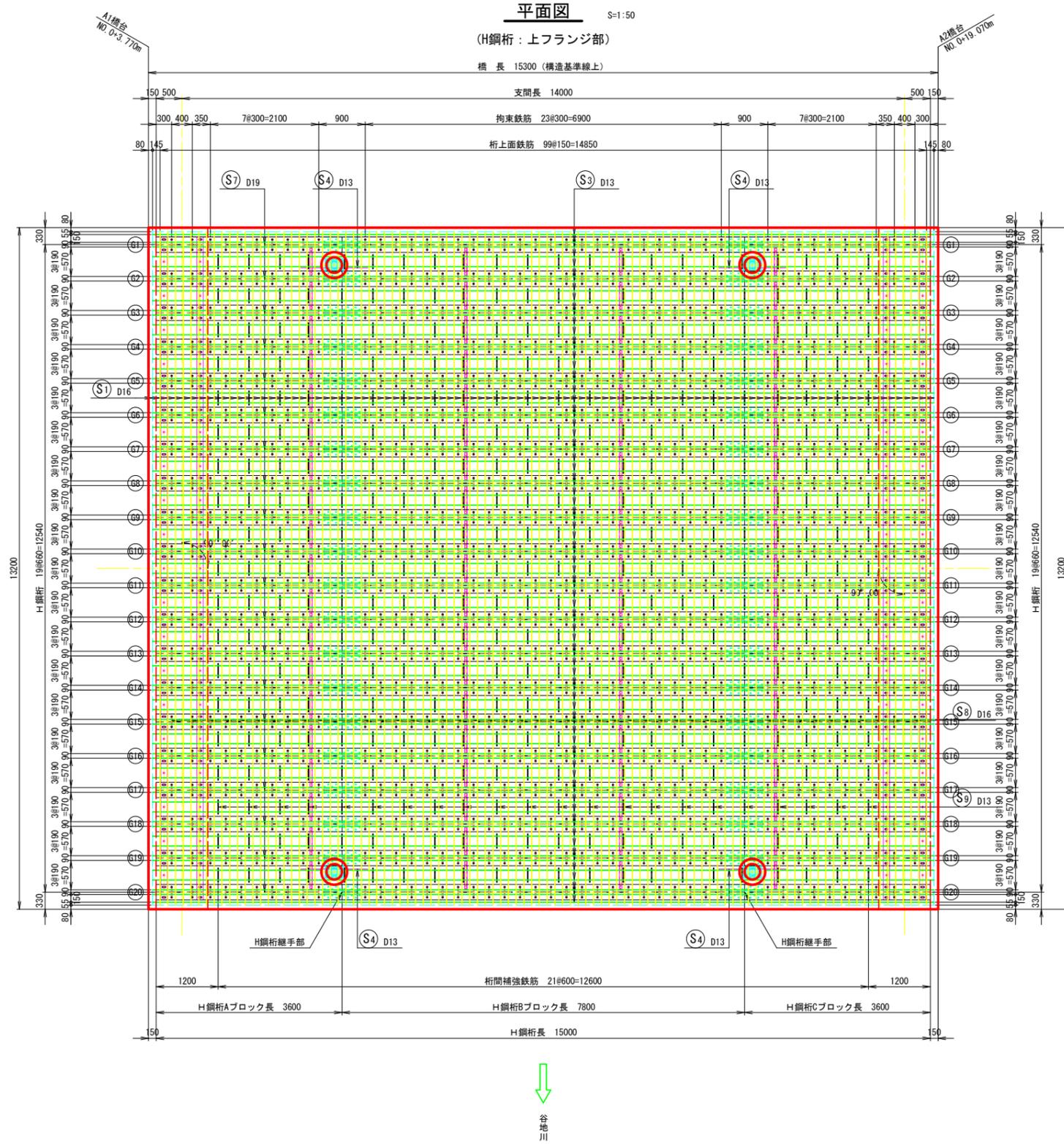


断面図 (Cross Section) S=1:50

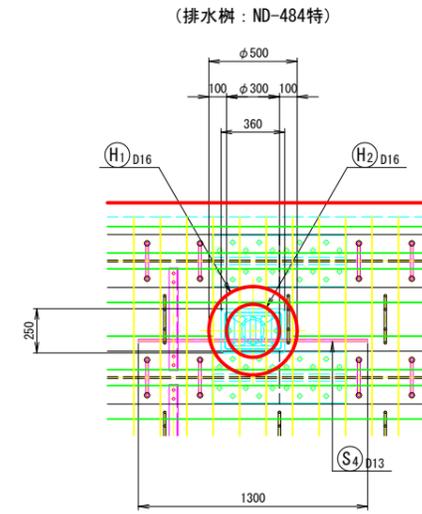


工事名	重15号橋替工事(谷地川・手城川流域・8-1)		
図面名	上部工配筋図(その1)		
作成年月日	2026年2月		
縮尺	図示	図面番号	21 / 64
河川名	谷地川・手城川流域		
事業者名	福山市		

上部工配筋図 (その2)

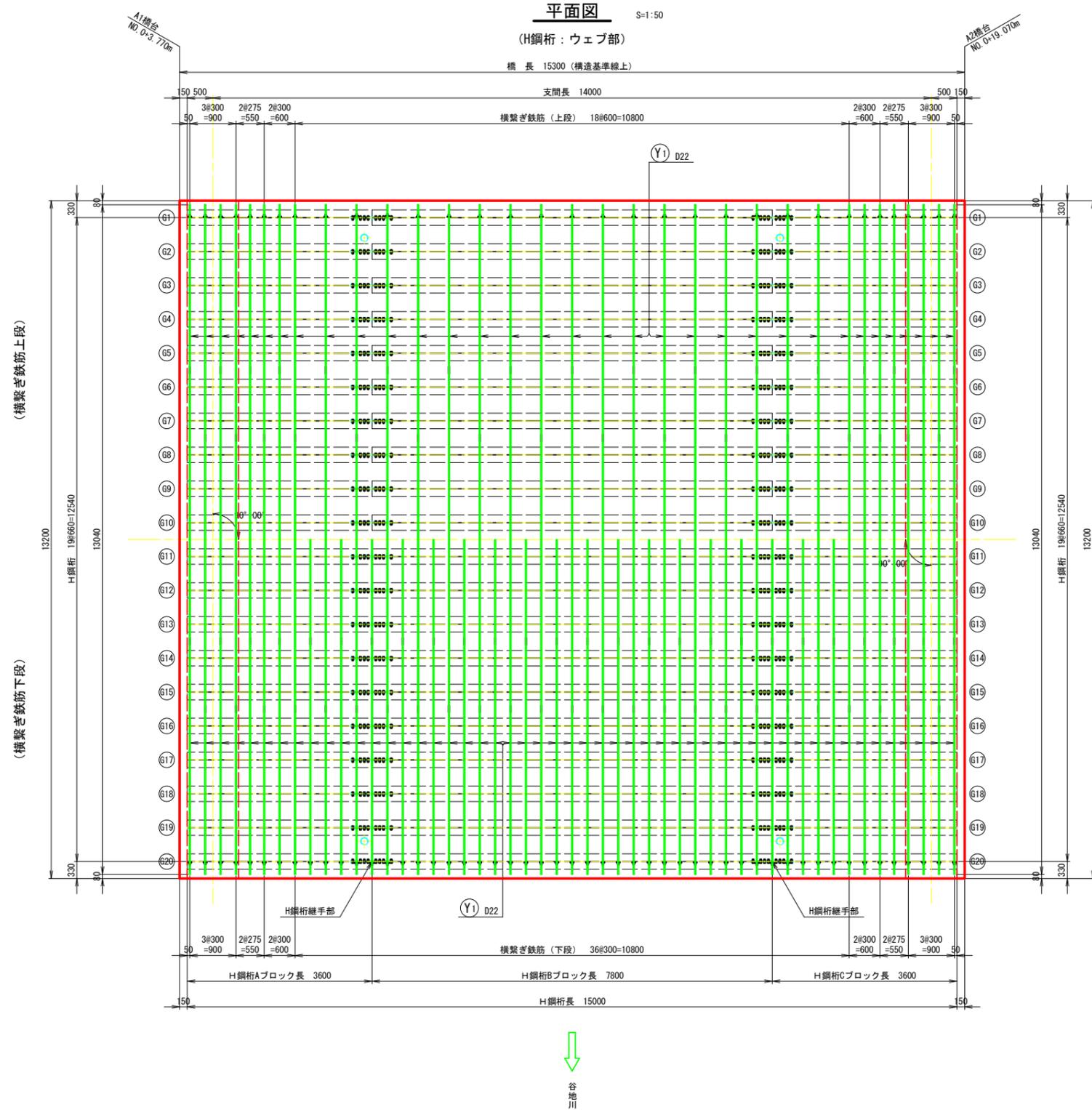


排水桝部補強鉄筋詳細図 S=1:20



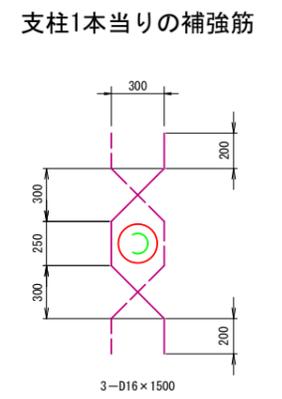
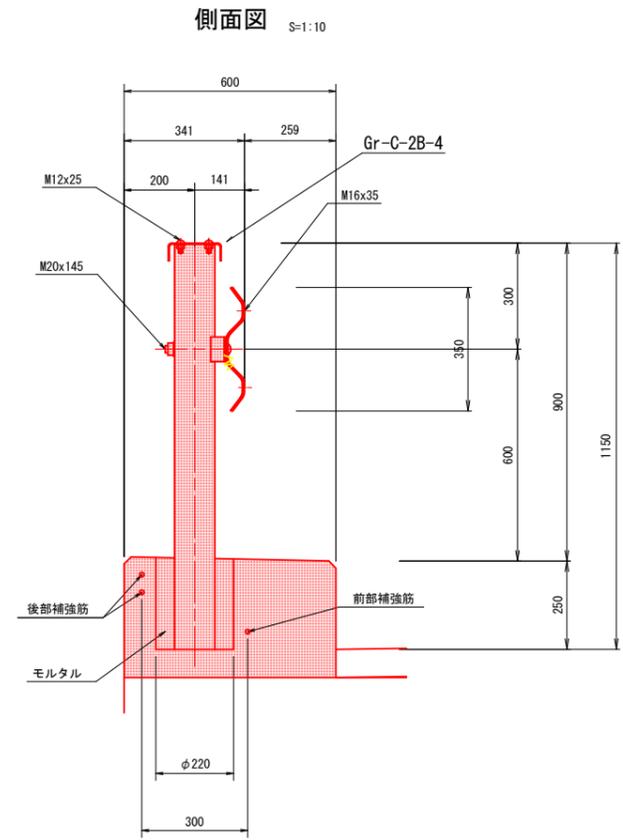
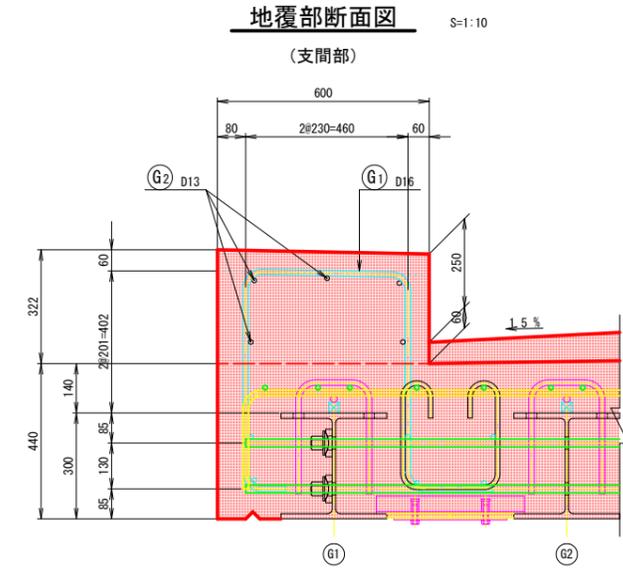
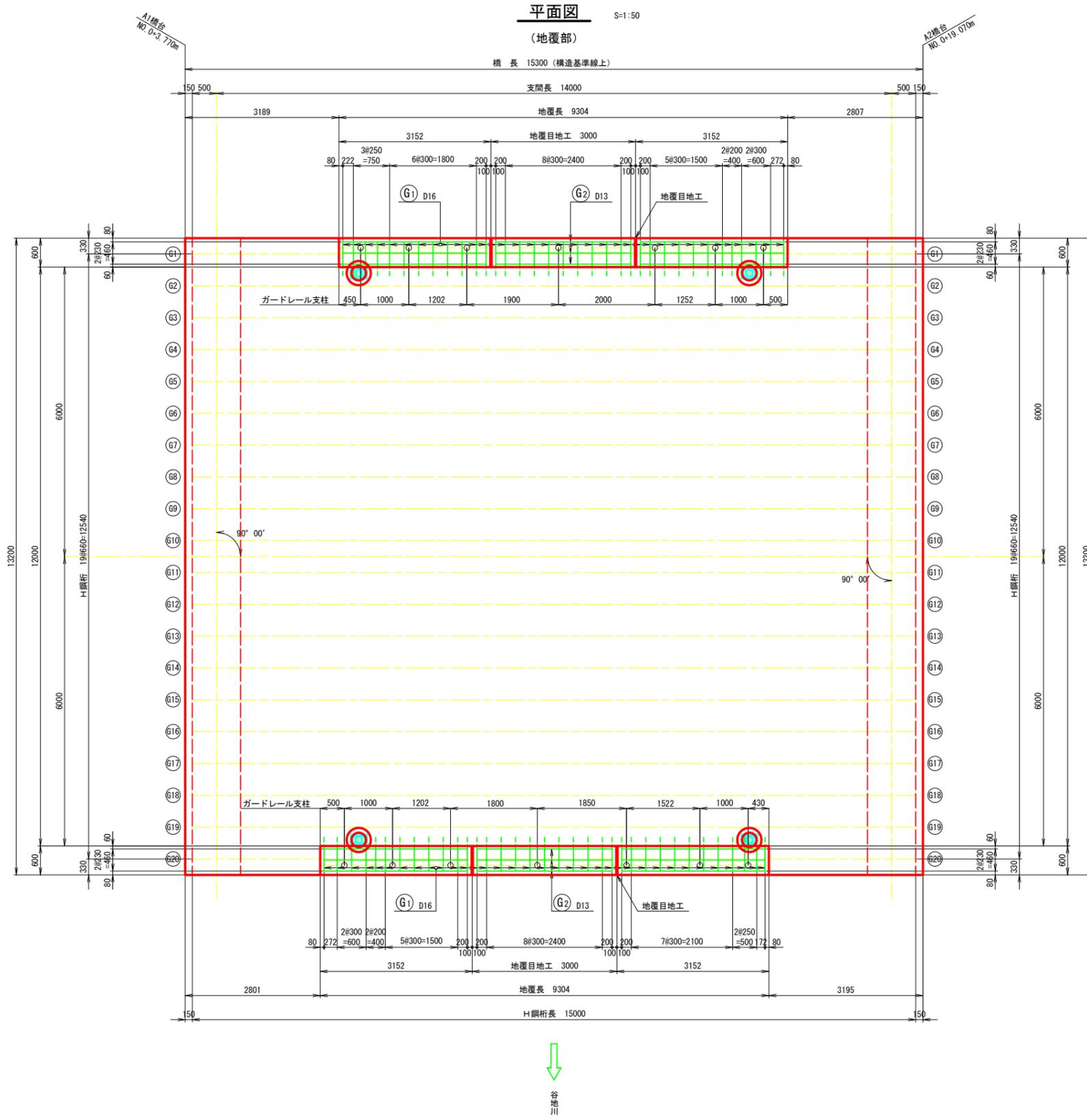
工事名	重15号橋架替工事(谷地川・手城川流域・8-1)		
図面名	上部工配筋図(その2)		
作成年月日	2026年2月		
縮尺	図示	図面番号	22 / 64
河川名	谷地川・手城川流域		
事業者名	福山市		

上部工配筋図 (その3)



工事名	重15号橋架替工事(谷地川・手城川流域・8-1)		
図面名	上部工配筋図 (その3)		
作成年月日	2026年2月		
縮尺	図示	図面番号	23 / 64
河川名	谷地川・手城川流域		
事業者名	福山市		

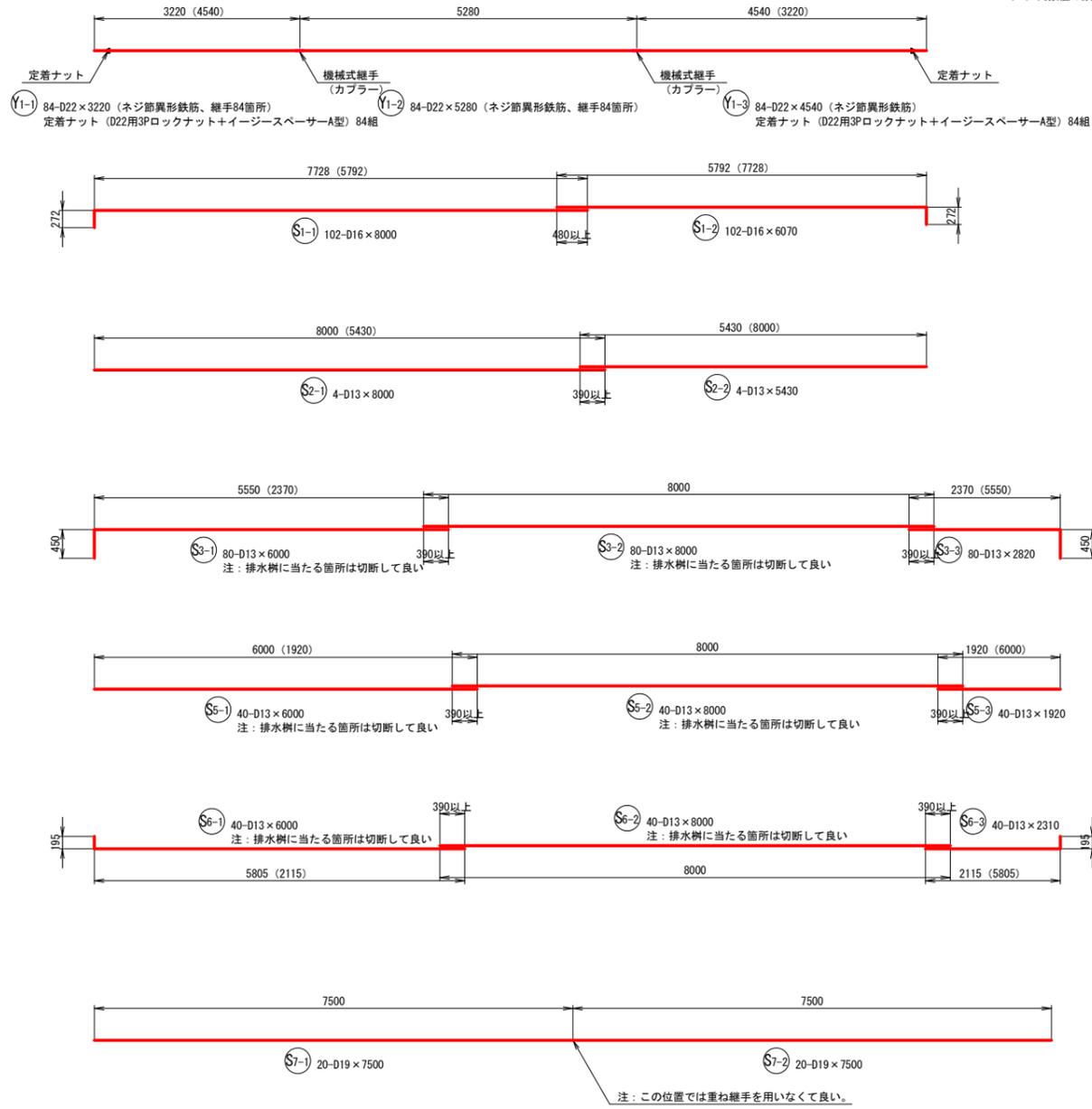
上部工配筋図 (その4)



工事名	重15号橋架替工事(谷地川・手城川流域・8-1)		
図面名	上部工配筋図(その4)		
作成年月日	2026年2月		
縮尺	図示	図面番号	24 / 64
河川名	谷地川・手城川流域		
事業者名	福山市		

上部工配筋図 (その5)

注：曲げ半径表示のない鉄筋の曲げ半径(鉄筋中心)は、3・D 以上とすること。
 () 内数値の鉄筋は重ね継ぎ手位置が交互になるように配筋すること。



鉄筋表

符号	径	長さ (mm)	本数	単位重量 (kg/m)	1本当り重量 (kg)	重量 (kg)	摘要
注：○印は、ネジ節異形鉄筋を示す。							
Y1-1	D22	3220	84	3.040	9.79	822	継手84箇所
Y1-2	D22	5280	84	3.040	16.05	1348	継手84箇所
Y1-3	D22	4540	84	3.040	13.80	1159	
							3329
S1-1	D16	8000	102	1.560	12.48	1273	
S1-2	D16	6070	102	1.560	9.47	966	
S2-1	D13	8000	4	0.995	7.96	32	
S2-2	D13	5430	4	0.995	5.40	22	
S3-1	D13	6000	80	0.995	5.97	478	
S3-2	D13	8000	80	0.995	7.96	637	
S3-3	D13	2820	80	0.995	2.81	225	
S4	D13	1300	12	0.995	1.29	15	
S5-1	D13	6000	40	0.995	5.97	239	
S5-2	D13	8000	40	0.995	7.96	318	
S5-3	D13	1920	40	0.995	1.91	76	
S6-1	D13	6000	40	0.995	5.97	239	
S6-2	D13	8000	40	0.995	7.96	318	
S6-3	D13	2310	40	0.995	2.30	92	
S7-1	D19	7500	20	2.250	16.88	338	
S7-2	D19	7500	20	2.250	16.88	338	
S8	D16	830	880	1.560	1.29	1135	
S9	D13	1150	418	0.995	1.14	477	
							7218
G1	D16	2040	70	1.560	3.18	223	
G2-1	D13	2980	10	0.995	2.97	30	
G2-2	D13	2800	10	0.995	2.79	28	
G2-3	D13	2980	10	0.995	2.97	30	
							311
H1	D16	2060	4	1.560	3.21	13	○
H2	D16	1430	4	1.560	2.23	9	○
							22
			D22	3329 kg (SD345)	ネジ節異形鉄筋、機械式継手 108箇所		
			D19	676 kg (SD345)	メッシュ型鉄筋、タフネジバー、エボキシグラウトタイプ		
			D16	3619 kg (SD345)			
			D13	3256 kg (SD345)			
合計				10880 kg			

半円形フック詳細図

注：鉄筋の曲げ半径表示は、鉄筋中心位置での半径を示すものとする。

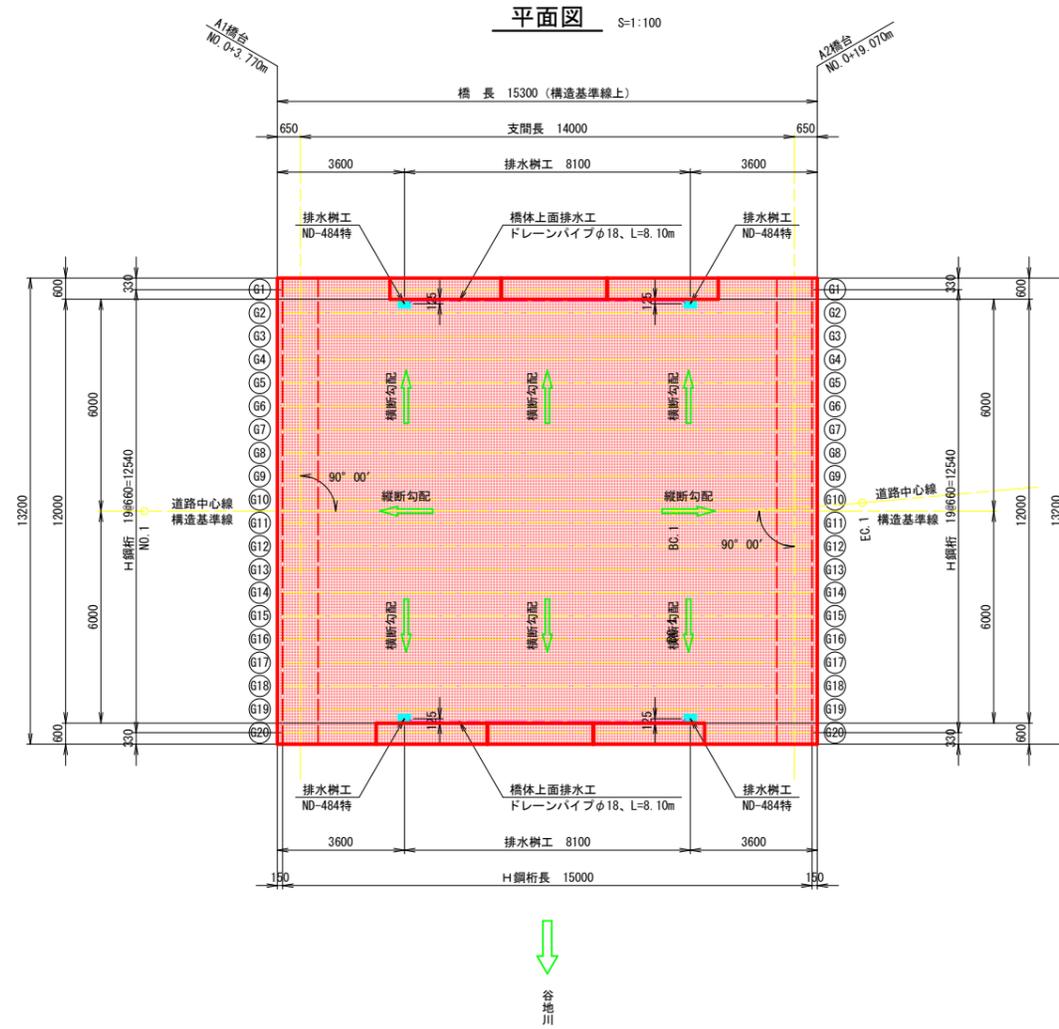


単位：mm

鉄筋径	曲げ半径：R	L1	L2
D13	39	123	60

工事名	重15号橋架替工事(谷地川・手城川流域・8-1)		
図面名	上部工配筋図(その5)		
作成年月日	2026年2月		
縮尺	1:50	図面番号	25 / 64
河川名	谷地川・手城川流域		
事業者名	福山市		

排水工詳細図

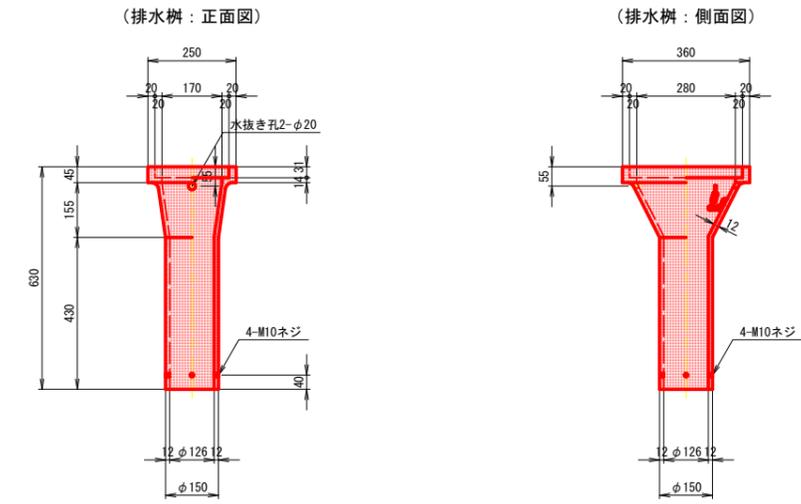


平面図 S=1:100

排水樹詳細図

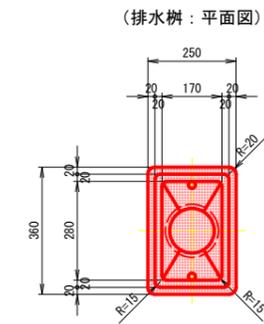
S=1:10

(排水樹：ND-484特)



(排水樹：正面図)

(排水樹：側面図)



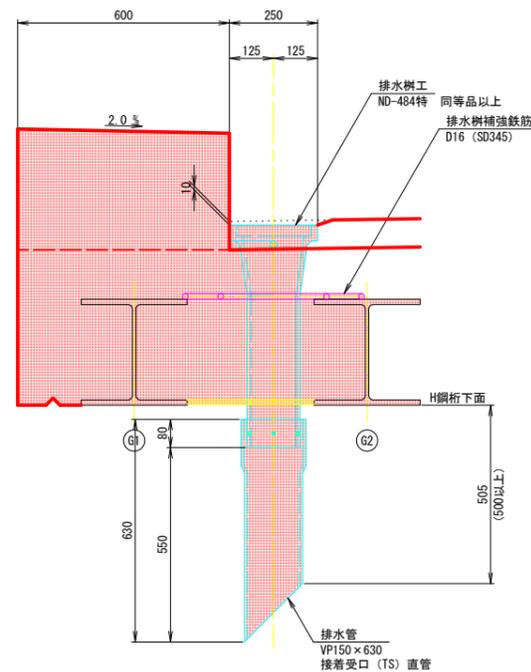
(排水樹：平面図)

排水樹数量表 (排水樹1箇所当り数量)

部番	品名	材質	数量	重量(kg)	備考
1	本体	FC250	1	40.9	
2	目皿	FC250	1	8.8	
3	チェーン	SS400	1	0.1	垂鉛めっき仕様
4	ボルト	SS400	4	0.1	垂鉛めっき仕様
合計重量(kg)				49.9	

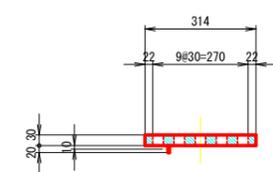
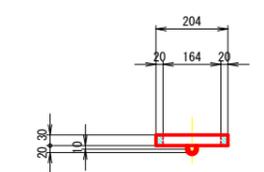
路面排水工取付詳細図

S=1:10

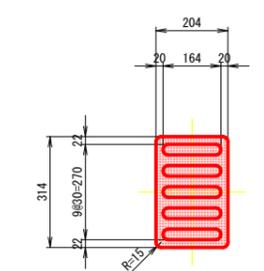


(目皿：正面図)

(目皿：側面図)

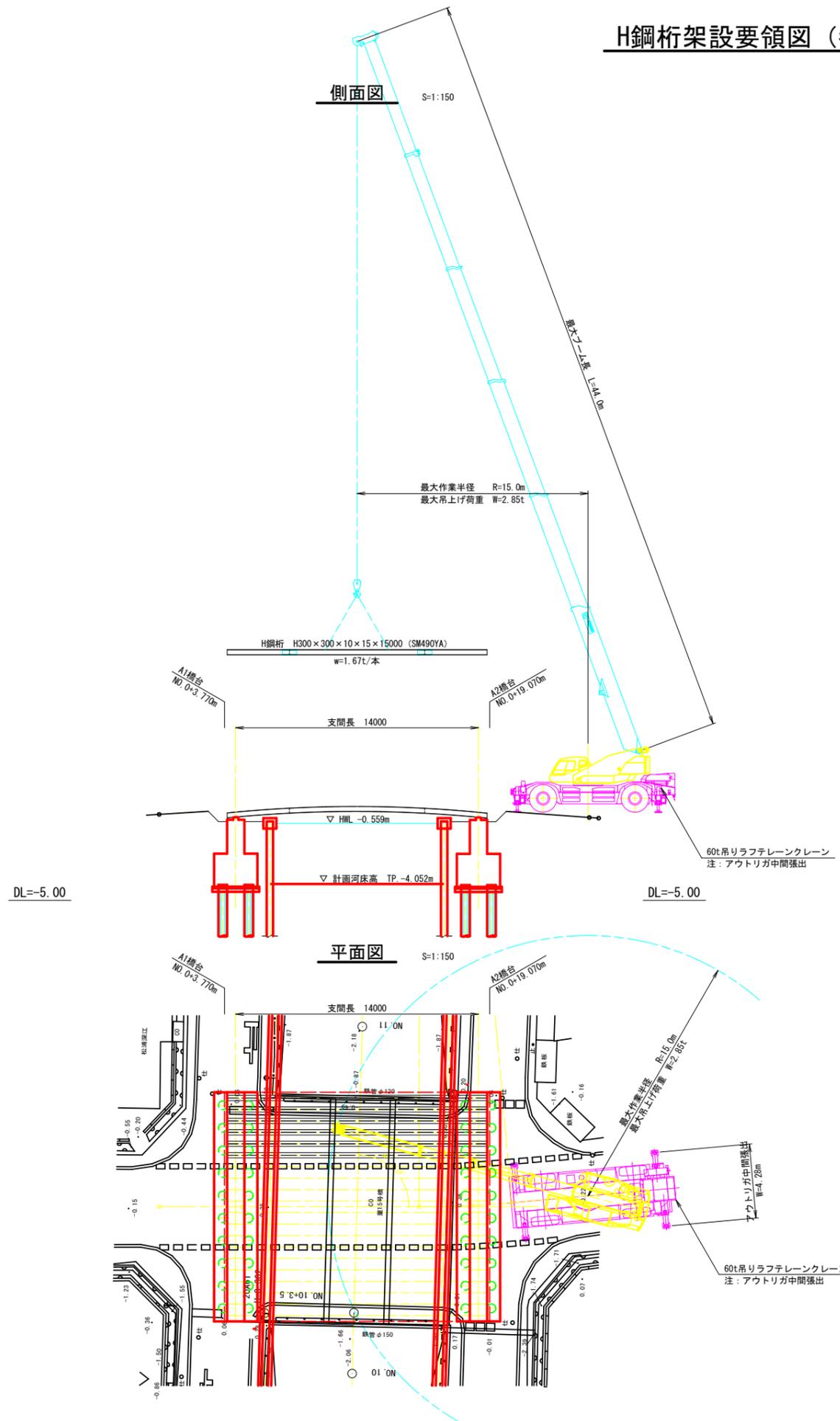


(目皿：平面図)



工事名	重15号橋架替工事(谷地川・手城川流域・8-1)		
図面名	排水工詳細図		
作成年月日	2026年2月		
縮尺	図示	図面番号	26 / 64
河川名	谷地川・手城川流域		
事業者名	福山市		

H鋼桁架設要領図 (参考図)



60t吊りラフテレーンクレーン定格総荷重表

注: 定格総荷重は、吊り具重量およびフック重量 (W=0.33t) を含んだ値を示す。

ブーム長	37.2m	41.2m	44.0m
作業半径			
14.0m	3.05t	3.25t	3.4t
15.0m	2.55t	2.75t	2.85t
16.0m	2.1t	2.3t	2.4t
17.0m	1.7t	1.9t	2.0t
18.0m	1.35t	1.55t	1.65t
19.0m	1.05t	1.25t	1.35t
20.0m		1.0t	1.1t

- ◎ 架設クレーンは、以下の仕様以上とする。
- 使用クレーン - 60t吊りラフテレーンクレーン
 - アウトリガ - 中間張出 W=4.28m
 - H鋼桁質量 - w=93.0kg/m×15.000m=1395kg
 - 組手質量 - W=270.9kg (添接板: 205.9kg、高力ボルト: 65.0kg)
 - 側部足場質量 - W=50kg/m×15.000m=750kg
 - フック質量 - W=330kg
 - 吊り上げ荷重 - W=1395+270.9+750+330=2745.9kg=2.75t
 - 作業半径 - R=15.0m
 - ブーム長 - L=44.0m
 - 定格総荷重 - W=2.85t > 2.75t

出典: タダノラフテレーンクレーン (GR-600N型)
アウトリガ中間張出 (側方)

工事名	重15号橋架替工事(谷地川・手城川流域・8-1)		
図面名	H鋼桁架設要領図 (参考図)		
作成年月日	2026年2月		
縮尺	図示	図面番号	27 / 64
河川名	谷地川・手城川流域		
事業者名	福山市		

下部工座標図

平面図 S=1:100

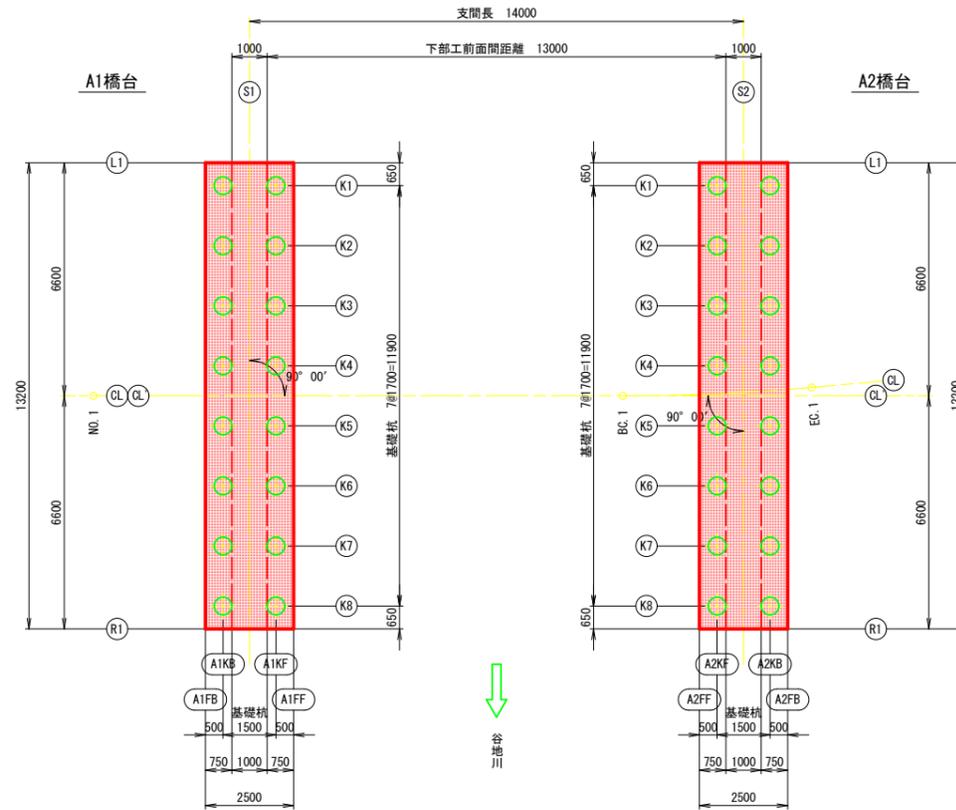
A1橋台部座標値

(底版部) (単位: m)

		A1FB			S1			A1FF		
		X	Y	Z	X	Y	Z	X	Y	Z
L1	X	-167022.2507	-167022.2507	-167023.0277	-167023.2570	-167023.2570	-167023.4901	-167023.2570	-167023.2570	-167023.0277
	Y	113950.9616	113950.9616	113952.3378	113952.1497	113952.1497	113953.3378	113952.1497	113952.1497	113953.3378
CL	X	-167028.5238	-167028.5238	-167029.3008	-167028.9123	-167028.9123	-167029.3008	-167028.9123	-167028.9123	-167029.3008
	Y	113948.9102	113948.9102	113951.2864	113950.0983	113950.0983	113951.2864	113950.0983	113950.0983	113951.2864
CL	X	-167028.5238	-167028.5238	-167029.3008	-167028.9123	-167028.9123	-167029.3008	-167028.9123	-167028.9123	-167029.3008
	Y	113948.9102	113948.9102	113951.2864	113950.0983	113950.0983	113951.2864	113950.0983	113950.0983	113951.2864
R1	X	-167034.7969	-167034.7969	-167035.5739	-167035.1854	-167035.1854	-167035.5739	-167035.1854	-167035.1854	-167035.5739
	Y	113946.8588	113946.8588	113949.2349	113948.0469	113948.0469	113949.2349	113948.0469	113948.0469	113949.2349

(基礎部) (単位: m)

		A1KB			S1			A1KF		
		X	Y	Z	X	Y	Z	X	Y	Z
K1	X	-167023.0239	-167023.0239	-167023.4901	-167023.2570	-167023.2570	-167023.4901	-167023.0239	-167023.0239	-167023.4901
	Y	113951.2348	113951.2348	113952.6605	113951.9477	113951.9477	113952.6605	113951.2348	113951.2348	113952.6605
K2	X	-167024.6397	-167024.6397	-167025.1059	-167024.8728	-167024.8728	-167025.1059	-167024.6397	-167024.6397	-167025.1059
	Y	113950.7064	113950.7064	113952.1321	113951.4193	113951.4193	113952.1321	113950.7064	113950.7064	113952.1321
K3	X	-167026.2555	-167026.2555	-167026.7217	-167026.4886	-167026.4886	-167026.7217	-167026.2555	-167026.2555	-167026.7217
	Y	113950.1780	113950.1780	113951.6037	113950.8909	113950.8909	113951.6037	113950.1780	113950.1780	113951.6037
K4	X	-167027.8713	-167027.8713	-167028.3375	-167028.1044	-167028.1044	-167028.3375	-167027.8713	-167027.8713	-167028.3375
	Y	113949.6496	113949.6496	113951.0753	113950.3625	113950.3625	113951.0753	113949.6496	113949.6496	113951.0753
CL	X	-167028.6792	-167028.6792	-167029.1454	-167028.9123	-167028.9123	-167029.1454	-167028.6792	-167028.6792	-167029.1454
	Y	113949.3854	113949.3854	113950.8111	113950.0983	113950.0983	113950.8111	113949.3854	113949.3854	113950.8111
CL	X	-167028.6792	-167028.6792	-167029.1454	-167028.9123	-167028.9123	-167029.1454	-167028.6792	-167028.6792	-167029.1454
	Y	113949.3854	113949.3854	113950.8111	113950.0983	113950.0983	113950.8111	113949.3854	113949.3854	113950.8111
K5	X	-167029.4871	-167029.4871	-167029.9533	-167029.7202	-167029.7202	-167029.9533	-167029.4871	-167029.4871	-167029.9533
	Y	113949.1212	113949.1212	113950.5469	113949.8341	113949.8341	113950.5469	113949.1212	113949.1212	113950.5469
K6	X	-167031.1029	-167031.1029	-167031.5691	-167031.3360	-167031.3360	-167031.5691	-167031.1029	-167031.1029	-167031.5691
	Y	113948.5928	113948.5928	113950.0185	113949.3057	113949.3057	113950.0185	113948.5928	113948.5928	113950.0185
K7	X	-167032.7187	-167032.7187	-167033.1849	-167032.9518	-167032.9518	-167033.1849	-167032.7187	-167032.7187	-167033.1849
	Y	113948.0644	113948.0644	113949.4901	113948.7773	113948.7773	113949.4901	113948.0644	113948.0644	113949.4901
K8	X	-167034.3345	-167034.3345	-167034.8007	-167034.5676	-167034.5676	-167034.8007	-167034.3345	-167034.3345	-167034.8007
	Y	113947.5360	113947.5360	113948.9617	113948.2489	113948.2489	113948.9617	113947.5360	113947.5360	113948.9617



A2橋台部座標値

(底版部) (単位: m)

		A2FF			S2			A2FB		
		X	Y	Z	X	Y	Z	X	Y	Z
L1	X	-167026.6022	-167026.6022	-167027.3792	-167026.9907	-167026.9907	-167027.3792	-167026.6022	-167026.6022	-167027.3792
	Y	113964.2682	113964.2682	113966.6443	113965.4562	113965.4562	113966.6443	113964.2682	113964.2682	113966.6443
CL	X	-167032.8753	-167032.8753	-167033.6523	-167033.2638	-167033.2638	-167033.6523	-167032.8753	-167032.8753	-167033.6523
	Y	113962.2168	113962.2168	113964.5929	113963.4048	113963.4048	113964.5929	113962.2168	113962.2168	113964.5929
CL	X	-167032.8753	-167032.8753	-167033.6523	-167033.2638	-167033.2638	-167033.6523	-167032.8753	-167032.8753	-167033.6523
	Y	113962.2168	113962.2168	113964.5929	113963.4048	113963.4048	113964.5929	113962.2168	113962.2168	113964.5929
R1	X	-167039.1484	-167039.1484	-167039.9254	-167039.5369	-167039.5369	-167039.9254	-167039.1484	-167039.1484	-167039.9254
	Y	113960.1653	113960.1653	113962.5415	113961.3534	113961.3534	113962.5415	113960.1653	113960.1653	113962.5415

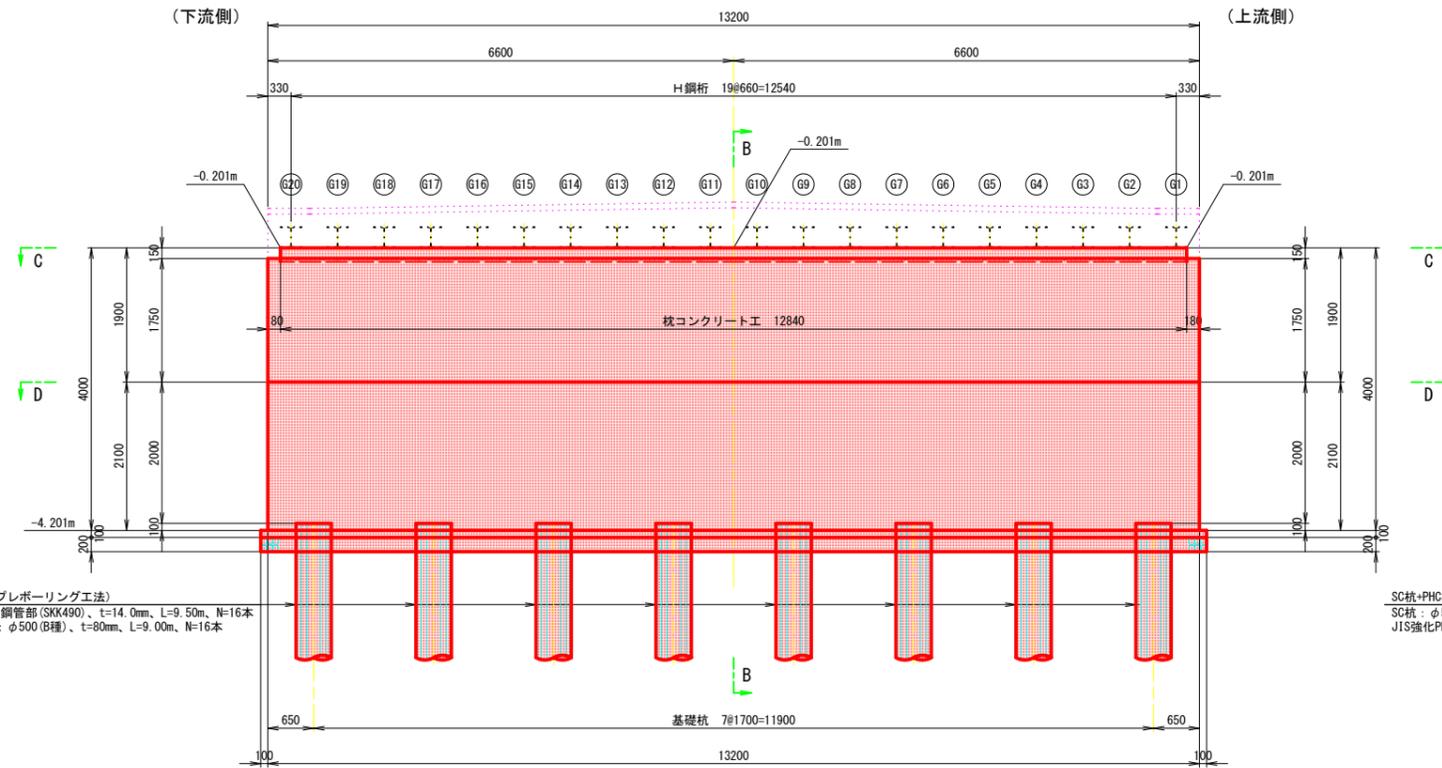
(基礎部) (単位: m)

		A2KF			S2			A2KB		
		X	Y	Z	X	Y	Z	X	Y	Z
K1	X	-167027.3754	-167027.3754	-167027.8416	-167027.6085	-167027.6085	-167027.8416	-167027.3754	-167027.3754	-167027.8416
	Y	113964.5414	113964.5414	113965.9671	113965.2542	113965.2542	113965.9671	113964.5414	113964.5414	113965.9671
K2	X	-167028.9912	-167028.9912	-167029.4574	-167029.2243	-167029.2243	-167029.4574	-167028.9912	-167028.9912	-167029.4574
	Y	113964.0130	113964.0130	113965.4387	113964.7258	113964.7258	113965.4387	113964.0130	113964.0130	113965.4387
K3	X	-167030.6070	-167030.6070	-167031.0732	-167030.8401	-167030.8401	-167031.0732	-167030.6070	-167030.6070	-167031.0732
	Y	113963.4846	113963.4846	113964.9103	113964.1974	113964.1974	113964.9103	113963.4846	113963.4846	113964.9103
K4	X	-167032.2228	-167032.2228	-167032.6890	-167032.4559	-167032.4559	-167032.6890	-167032.2228	-167032.2228	-167032.6890
	Y	113962.9562	113962.9562	113964.3819	113963.6690	113963.6690	113964.3819	113962.9562	113962.9562	113964.3819
CL	X	-167033.0307	-167033.0307	-167033.4969	-167033.2638	-167033.2638	-167033.4969	-167033.0307	-167033.0307	-167033.4969
	Y	113962.6920	113962.6920	113964.1177	113963.4048	113963.4048	113964.1177	113962.6920	113962.6920	113964.1177
CL	X	-167032.9742	-167032.9742	-167033.4404	-167033.2638	-167033.2638	-167033.4404	-167032.9742	-167032.9742	-167033.4404
	Y	113962.7105	113962.7105	113964.1288	113963.4352	113963.4352	113964.1288	113962.7105	113962.7105	113964.1288
K5	X	-167033.8386	-167033.8386	-167034.3048	-167034.0717	-167034.0717	-167034.3048	-167033.8386	-167033.8386	-167034.3048
	Y	113962.4278	113962.4278	113963.8535	113963.1406	113963.1406	113963.8535	113962.4278	113962.4278	113963.8535
K6	X	-167035.4544	-167035.4544	-167035.9206	-167035.6875	-167035.6875	-167035.9206	-167035.4544	-167035.4544	-167035.9206
	Y	113961.8994	113961.8994	113963.3251	113962.6122	113962.6122	113963.3251	113961.8994	113961.8994	113963.3251
K7	X	-167037.0702	-167037.0702	-167037.5364	-167037.3033	-167037.3033	-167037.5364	-167037.0702	-167037.0702	-167037.5364
	Y	113961.3710	113961.3710	113962.8077	113962.0948	113962.0948	113962.8077	113961.3710	113961.3710	113962.8077
K8	X	-167038.6860	-167038.6860	-167039.1522	-167038.9191	-167038.9191	-167039.1522	-167038.6860	-167038.6860	-167039.1522
	Y	113960.8426	113960.8426	113962.2683	113961.5555	113961.5555	113962.2683	113960.8426	113960.8426	113962.2683

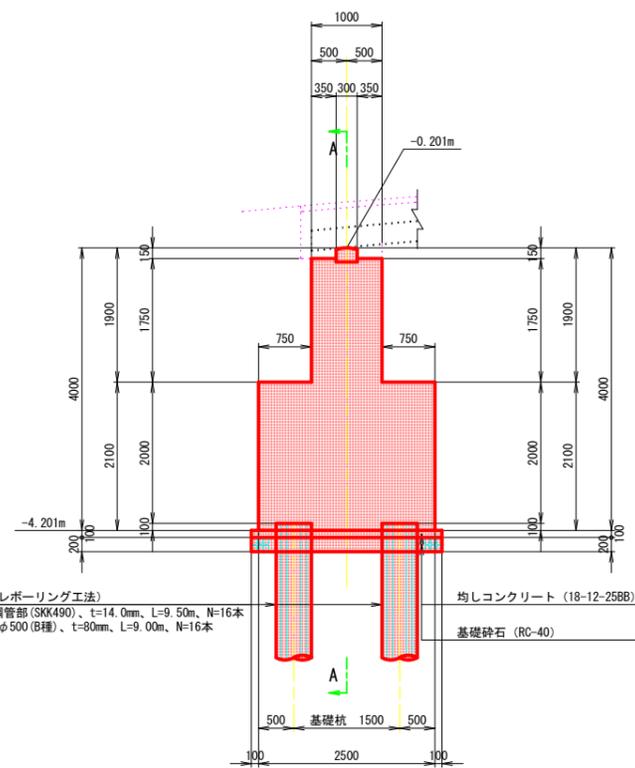
工事名	重15号橋架替工事(谷地川・手城川流域・8-1)		
図面名	下部工座標図		
作成年月日	2026年2月		
縮尺	図示	図面番号	28 / 64
河川名	谷地川・手城川流域		
事業者名	福山市		

A1橋台構造図

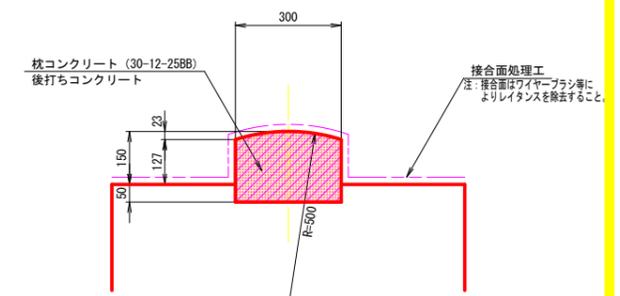
正面図 S=1:50
(A-A断面: S1支点部)



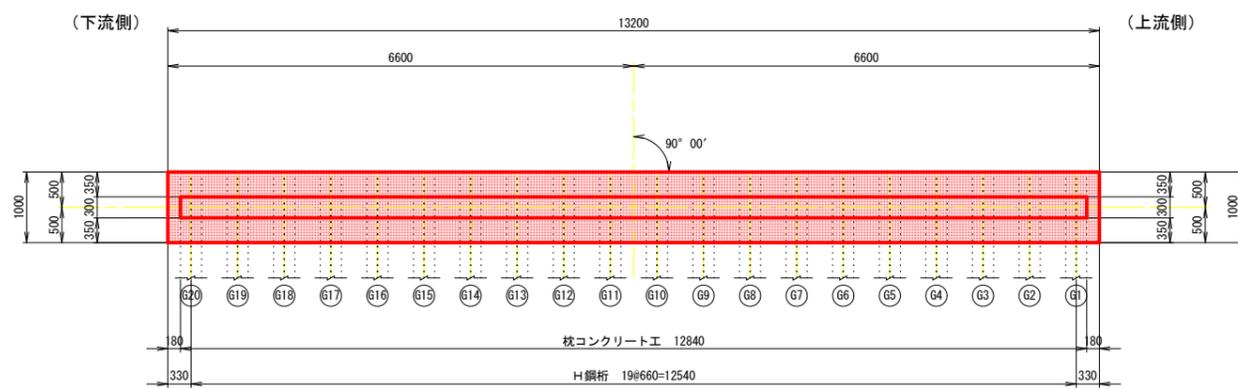
断面図 S=1:50
(B-B断面)



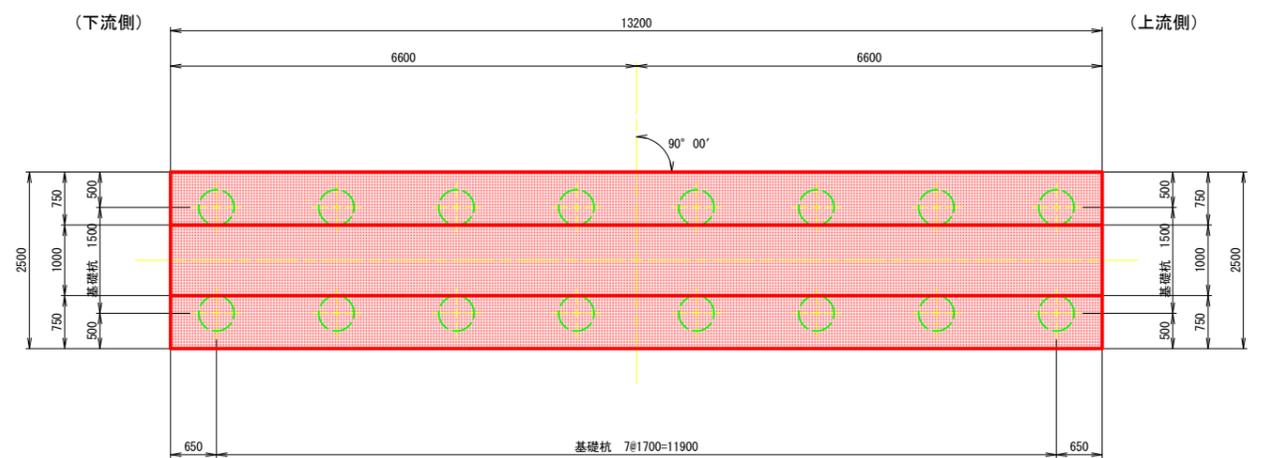
橋座面詳細図 S=1:10



平面図 S=1:50
(C-C断面)



平面図 S=1:50
(D-D断面)



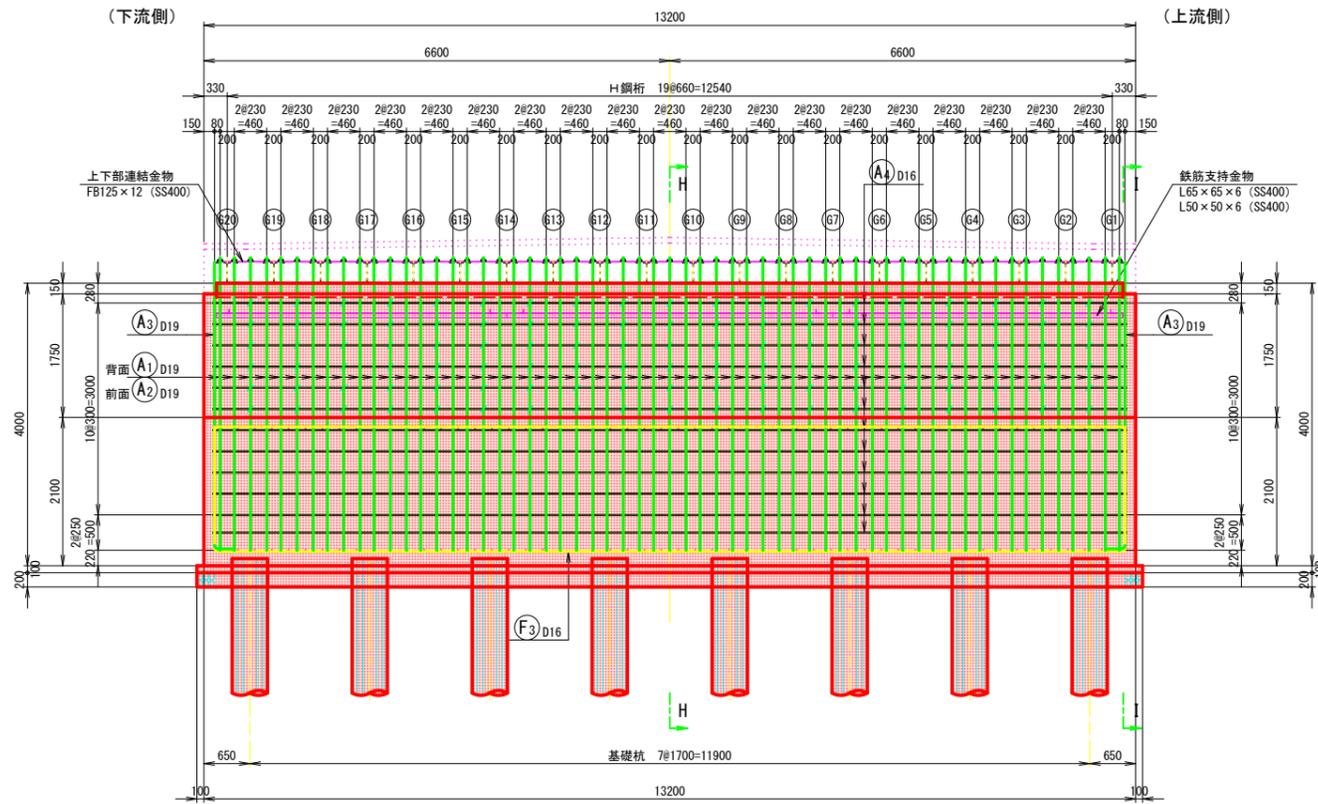
工事名	重15号橋架替工事(谷地川・手城川流域・8-1)		
図面名	A1橋台構造図		
作成年月日	2026年2月		
縮尺	図示	図面番号	29 / 64
河川名	谷地川・手城川流域		
事業者名	福山市		

A1橋台配筋図 (その1)

注：上下部連結金物は橋台のコンクリート打設後撤去し、上部工架設時まで保管すること。

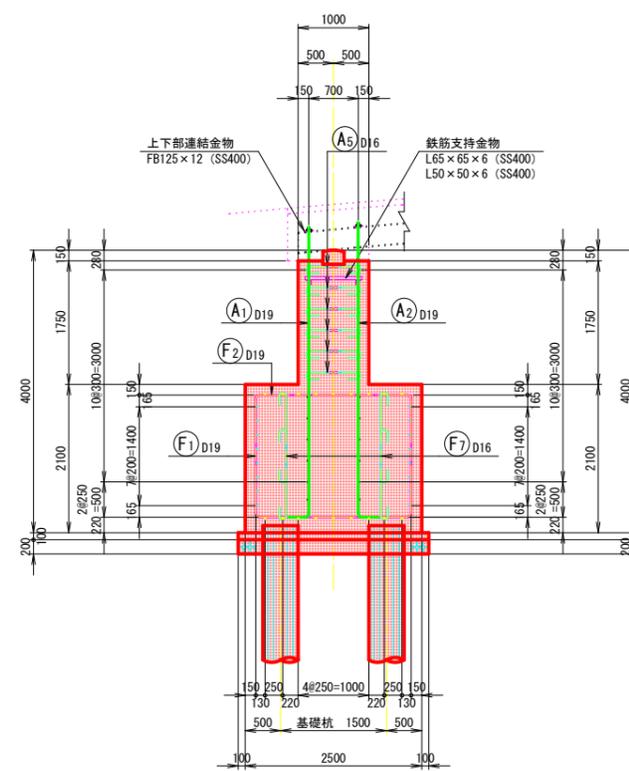
断面図 S=1:50

(A-A断面：S1支点部)



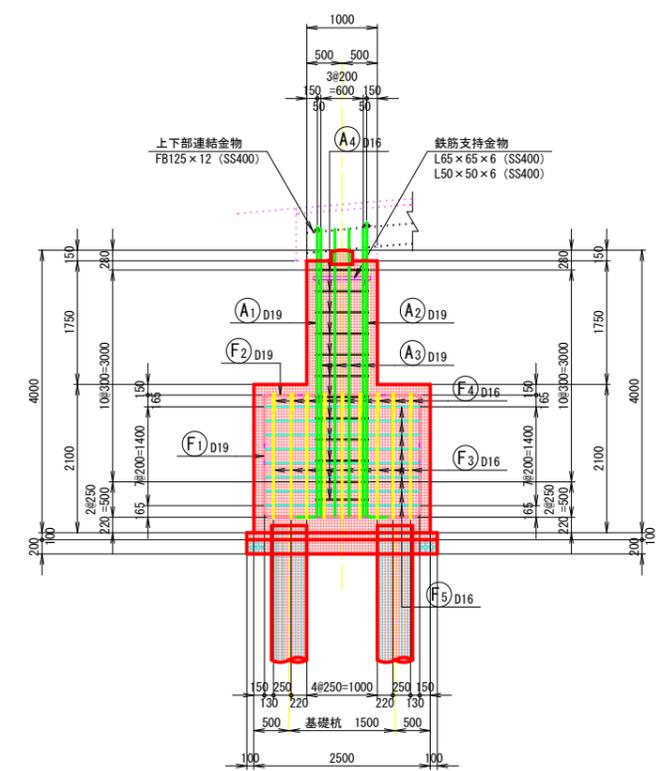
断面図 S=1:50

(H-H断面)



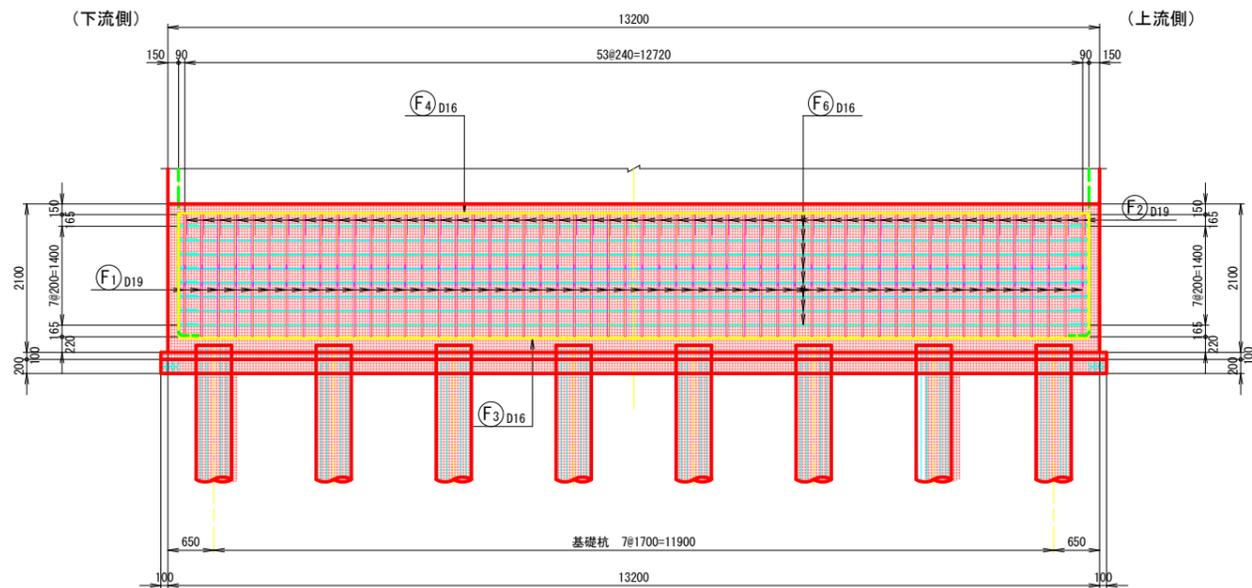
断面図 S=1:50

(I-I断面)

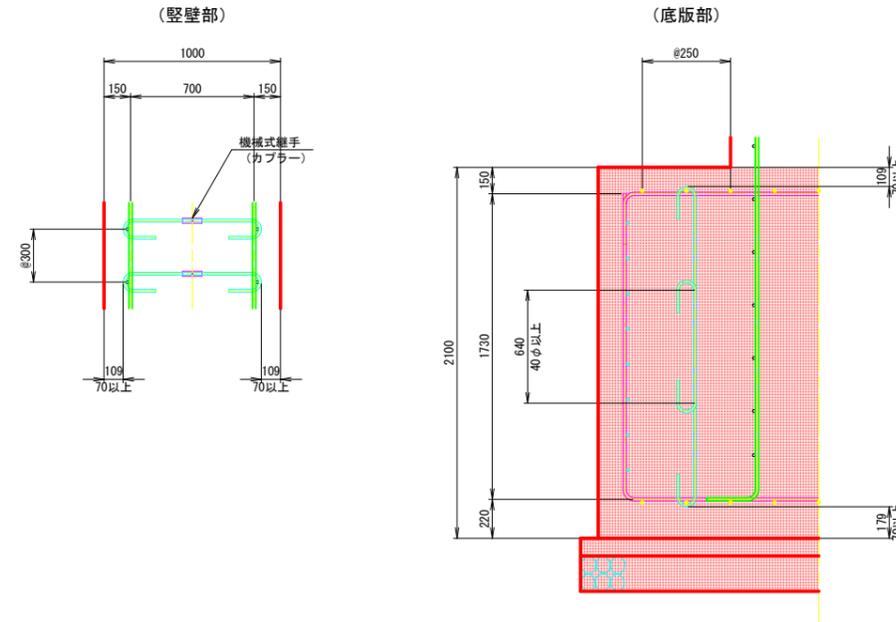


底版正面図 S=1:50

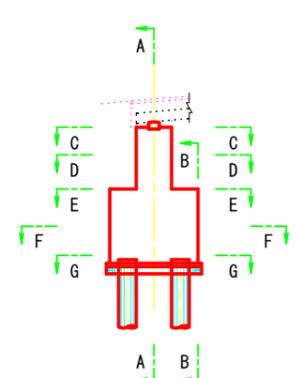
(B-B断面)



鉄筋組立詳細図 S=1:20



矢視図



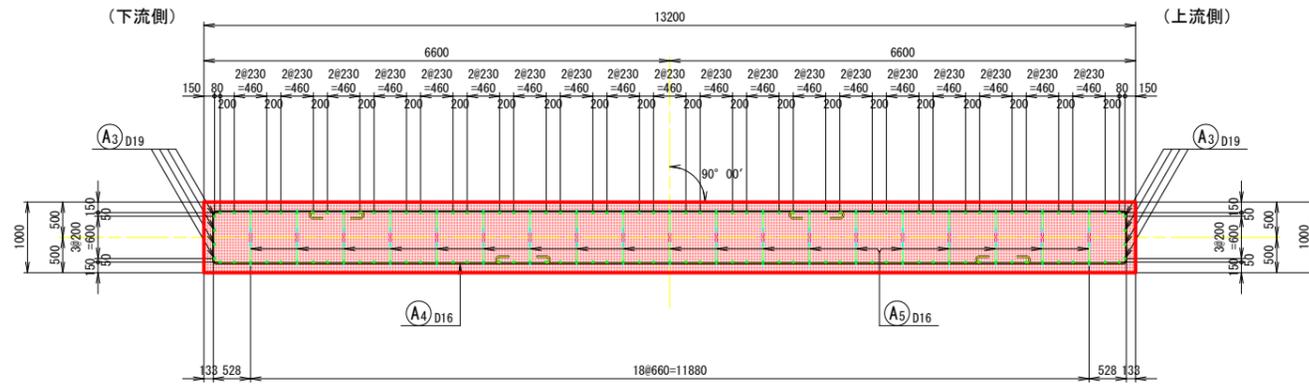
工事名	重15号橋架替工事(谷地川・手城川流域・8-1)		
図面名	A1橋台配筋図(その1)		
作成年月日	2026年2月		
縮尺	図示	図面番号	30/64
河川名	谷地川・手城川流域		
事業者名	福山市		

A1橋台配筋図 (その2)

注：上下部連結金物は橋台のコンクリート打設後撤去し、上部工架設時まで保管すること。

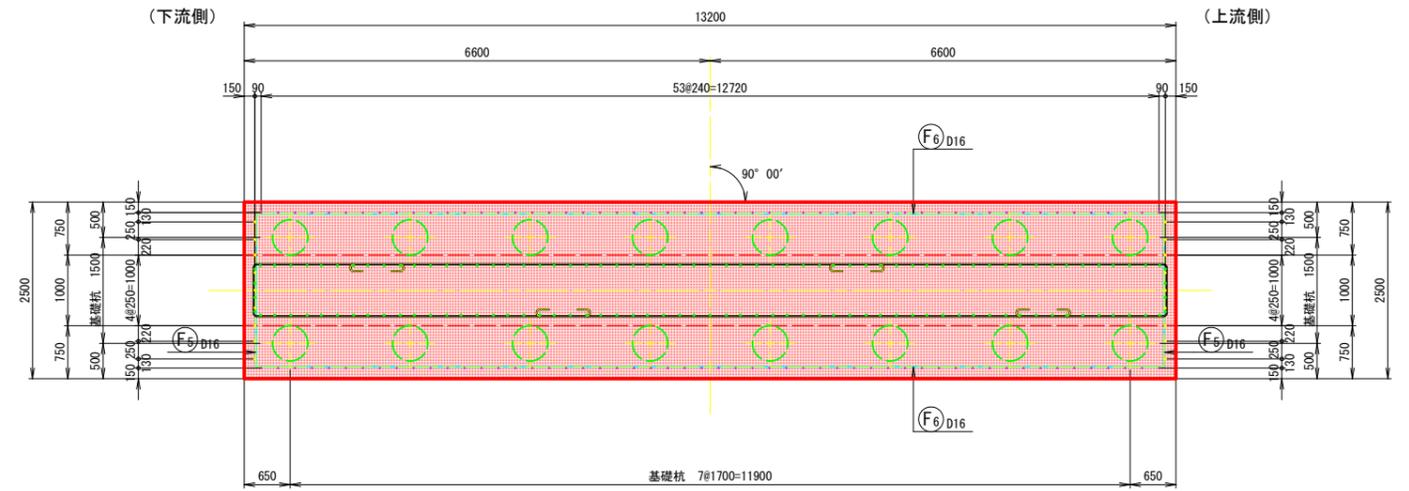
縦壁平面図 S=1:50

(C-C断面)



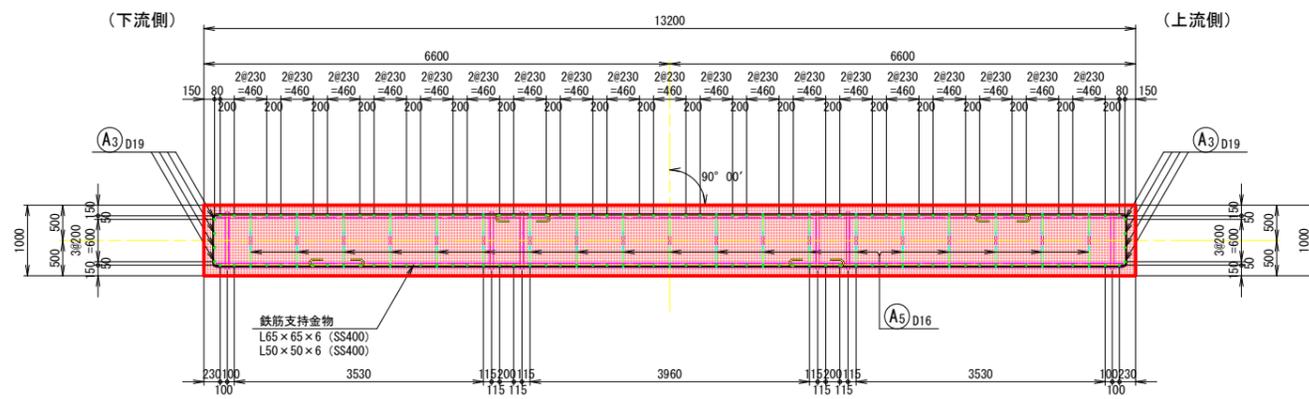
底板平面図 S=1:50

(F-F断面)



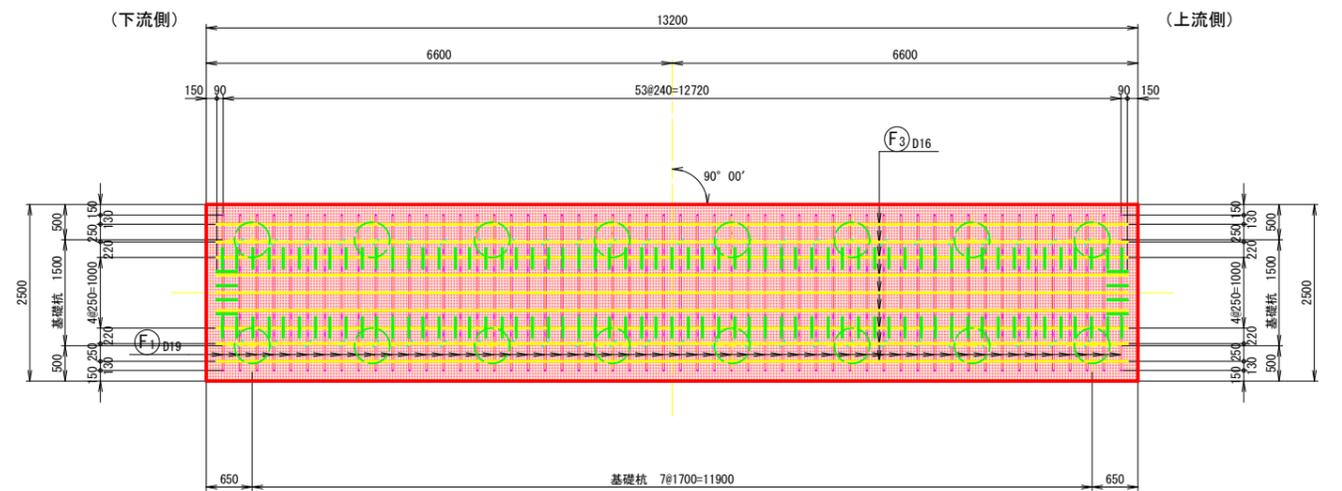
縦壁平面図 S=1:50

(D-D断面)



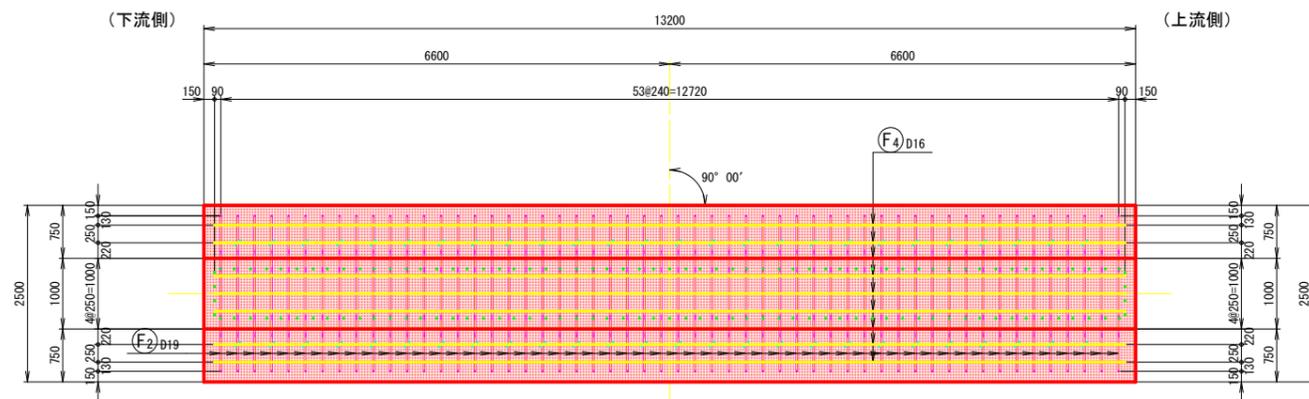
底板平面図 S=1:50

(G-G断面)

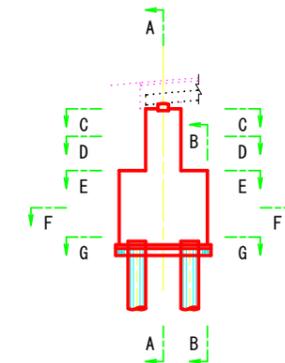


底板平面図 S=1:50

(E-E断面)



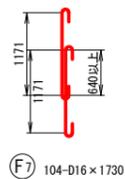
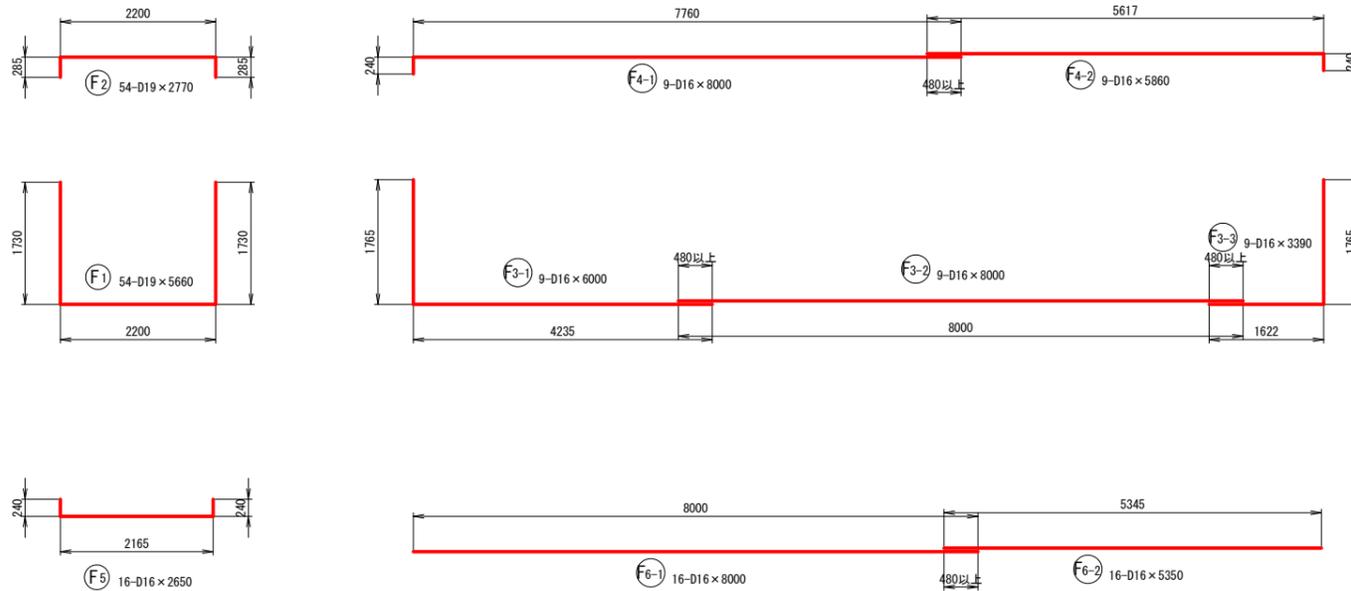
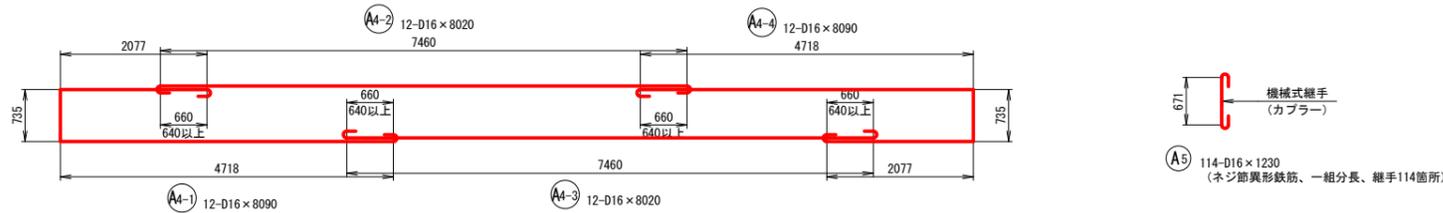
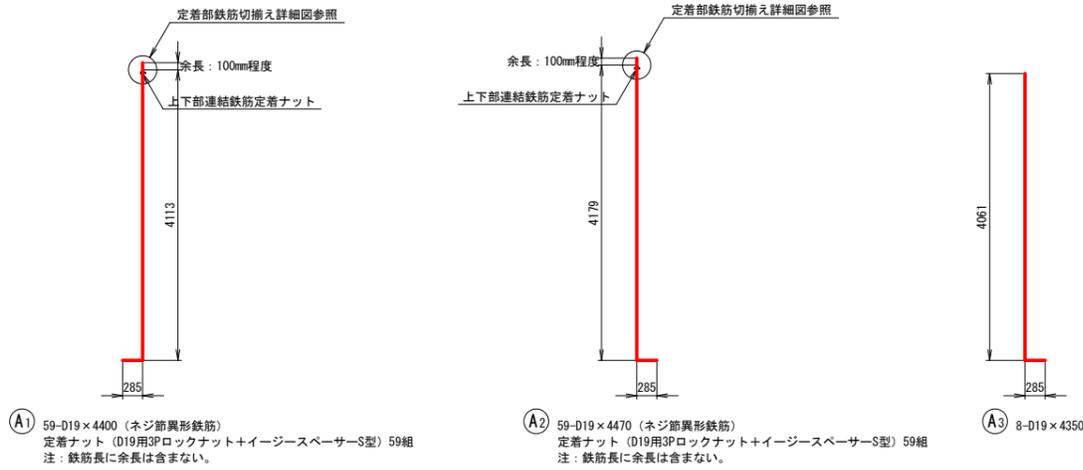
矢视图



工事名	重15号橋架替工事(谷地川・手城川流域・8-1)		
図面名	A1橋台配筋図(その2)		
作成年月日	2026年2月		
縮尺	図示	図面番号	31 / 64
河川名	谷地川・手城川流域		
事業者名	福山市		

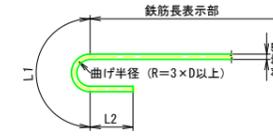
A1橋台配筋図 (その3)

注：曲げ半径表示のない鉄筋の曲げ半径(鉄筋中心)は、3・D 以上とすること。
 () 内数値の鉄筋は重ね継ぎ手位置が交互になるように配筋すること。



半円形フック詳細図

注：鉄筋の曲げ半径表示は、鉄筋中心位置での半径を示すものとする。

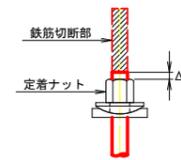


単位：mm

鉄筋径	曲げ半径：R	L1	L2
D16	48	151	128

定着部鉄筋切揃え詳細図

注：規定のコンクリートかぶり確保されていることを確認すること。

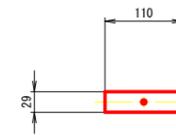


0 < ΔL ≤ 20 (mm) を標準とする。

機械式継手 S=1:5

(タフネジバー、エポキシグラウトタイプ同等品以上)

下部工用：D16用 114個



鉄筋表

符号	径	長さ (mm)	本数	単位重量 (kg/m)	1本当り重量 (kg)	重量 (kg)	摘要
注：印は、ネジ筋異形鉄筋を示す。							
①	D19	4400	59	2.250	9.90	584	余長含まず
②	D19	4470	59	2.250	10.06	594	余長含まず
A3	D19	4350	8	2.250	9.79	78	
A4-1	D16	8090	12	1.560	12.62	151	
A4-2	D16	8020	12	1.560	12.51	150	
A4-3	D16	8020	12	1.560	12.51	150	
A4-4	D16	8090	12	1.560	12.62	151	
⑤	D16	1230	114	1.560	1.92	219	継手114箇所 一組分長
							2077
F1	D19	5660	54	2.250	12.74	688	
F2	D19	2770	54	2.250	6.23	336	
F3-1	D16	6000	9	1.560	9.36	84	
F3-2	D16	8000	9	1.560	12.48	112	
F3-3	D16	3390	9	1.560	5.29	48	
F4-1	D16	8000	9	1.560	12.48	112	
F4-2	D16	5860	9	1.560	9.14	82	
F5	D16	2650	16	1.560	4.13	66	
F6-1	D16	8000	16	1.560	12.48	200	
F6-2	D16	5350	16	1.560	8.35	134	
F7	D16	1730	104	1.560	2.70	281	
							2143
				D19	1178 kg (SD345)	ネジ筋異形鉄筋	
				D19	1102 kg (SD345)		
				D16	219 kg (SD345)	ネジ筋異形鉄筋	
				D16	1721 kg (SD345)	機械式継手 114箇所 (タフネジバー、エポキシグラウトタイプ)	
合計					4220 kg		

工事名	重15号橋架替工事(谷地川・手城川流域・8-1)		
図面名	A1橋台配筋図(その3)		
作成年月日	2026年2月		
縮尺	図示	図面番号	32 / 64
河川名	谷地川・手城川流域		
事業者名	福山市		

A1橋台基礎杭詳細図 (その1)

SC杭+JIS強化PHC杭 (プレボーリング工法)、全杭長 L=18.50+1.50=20.00m、N=16本
 SC杭: φ500、鋼管部(SKK490)、t=14.0mm、L=6.00+5.00=11.00m、N=16本
 JIS強化PHC杭: φ500(B種)、t=80mm、L=9.00m、N=16本

鉄筋表 (基礎杭1本当り数量)

符号	径 (mm)	長さ (mm)	本数	単位重量 (kg/m)	1本当り重量 (kg)	重量 (kg)	摘要
P0	D25	2700	12	3.980	10.75	129	杭体内鉄筋 SD490
						129	
P1	D32	3400	8	6.230	21.18	169	SD490
P2	D13	2360	9	0.995	2.35	21	
P3	D13	1900	11	0.995	1.89	21	
						211	
D22 (杭体内鉄筋)				129	kg	(SD490)	
合計				129	kg		
D32				169	kg	(SD490)	
D13				42	kg	(SD345)	
合計				211	kg		

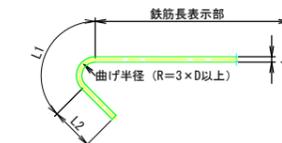
注: P0、P1鉄筋の材質はSD490、その他鉄筋の材質はSD345を使用すること。

材料表 (杭一本当り数量)

形状寸法	規格	本数	備考
上杭 (SC杭) + 下杭 (JIS強化PHC杭)			
SC杭 φ500、鋼管部(SKK490)、t=14.0mm、L=6.00m	鋼管部(SKK490)	1	杭頭カットオフ L=1.50m
SC杭 φ500、鋼管部(SKK490)、t=14.0mm、L=5.00m	鋼管部(SKK490)	1	
JIS強化PHC杭 500B、t=80mm、L=9.00m	B種	1	
中詰めコンクリート	30-12-25BB	$0.340^2 \times \pi / 4 \times 1.800 = 0.163\text{m}^3$	

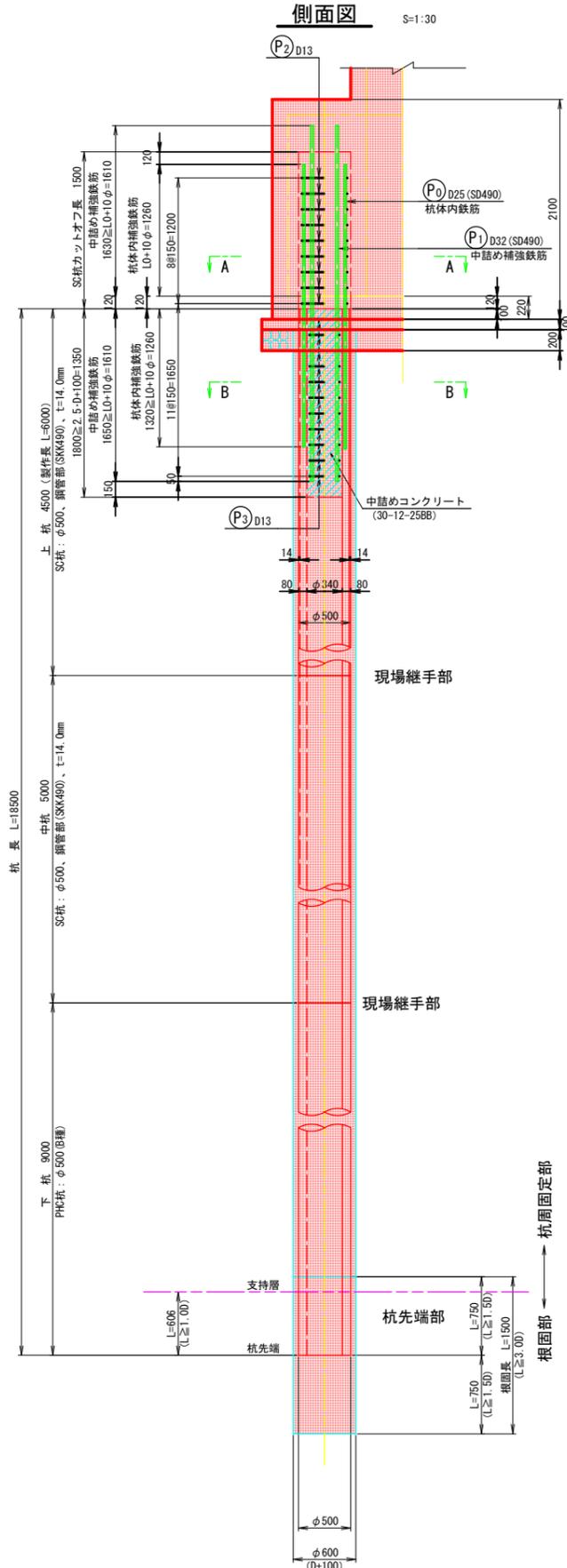
鋭角フック詳細図

注: 鉄筋の曲げ半径表示は、鉄筋中心位置での半径を示すものとする。

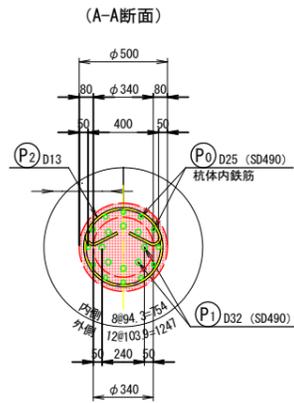


鉄筋径	曲げ半径: R	L1	L2
D13	39	92	130

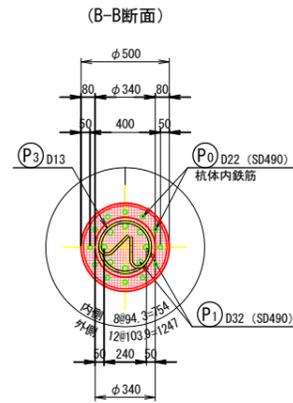
単位: mm



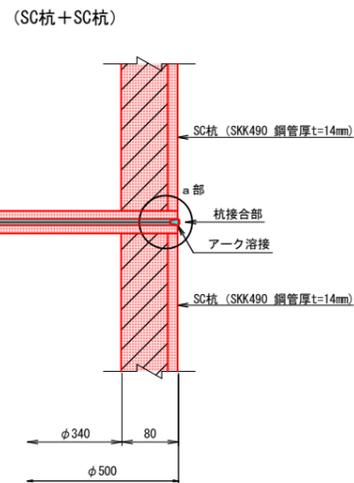
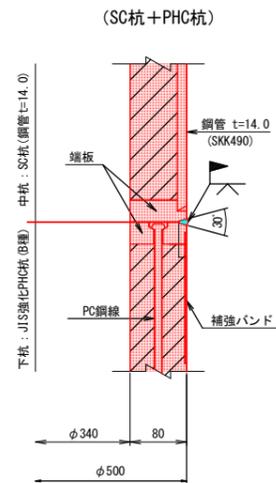
断面図 S=1:20



断面図 S=1:20



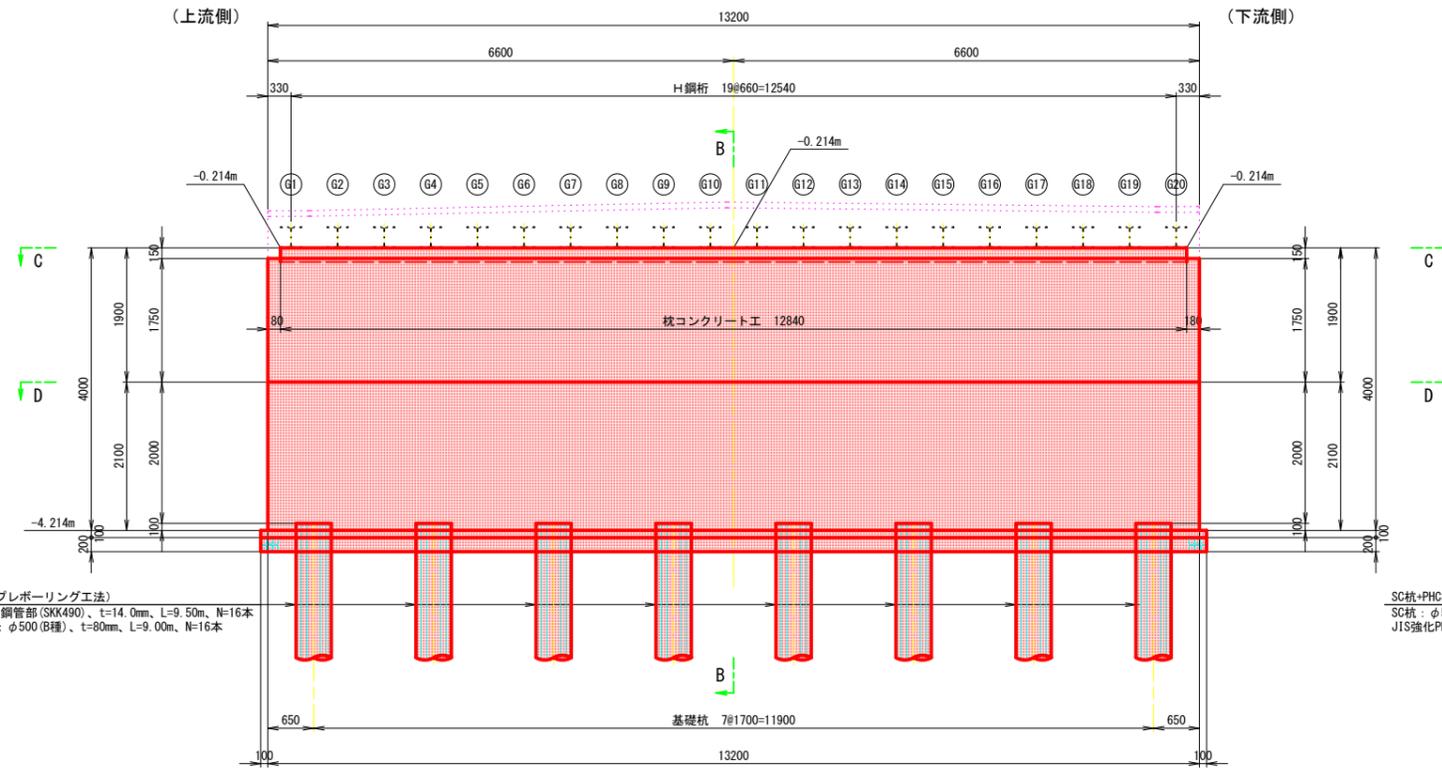
現場継手部詳細図 S=1:5



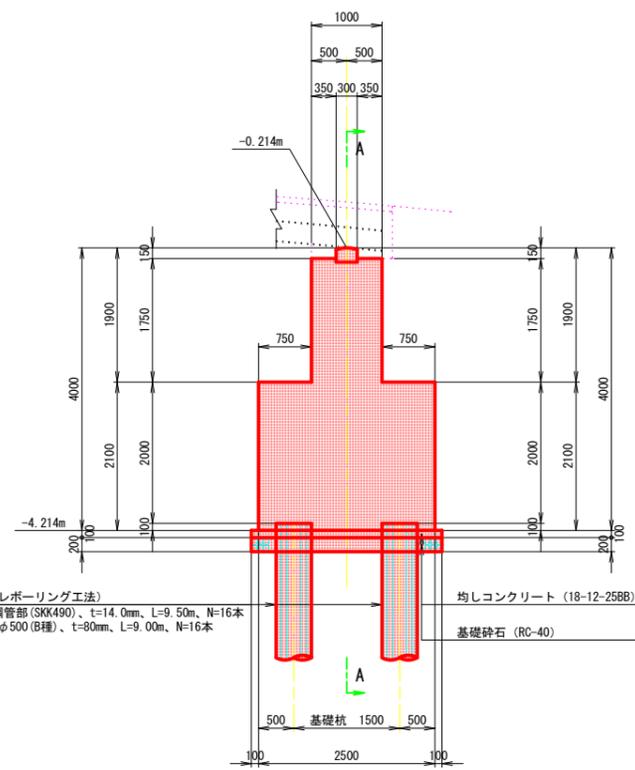
工事名	重15号橋架替工事(谷地川・手城川流域・8-1)		
図面名	A1橋台基礎杭詳細図 (その1)		
作成年月日	2026年2月		
縮尺	図示	図面番号	33 / 64
河川名	谷地川・手城川流域		
事業者名	福山市		

A2橋台構造図

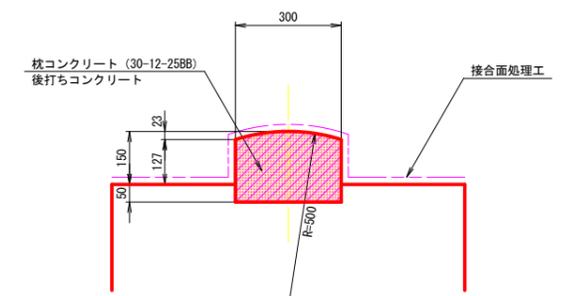
正面図 S=1:50
(A-A断面：S2支点部)



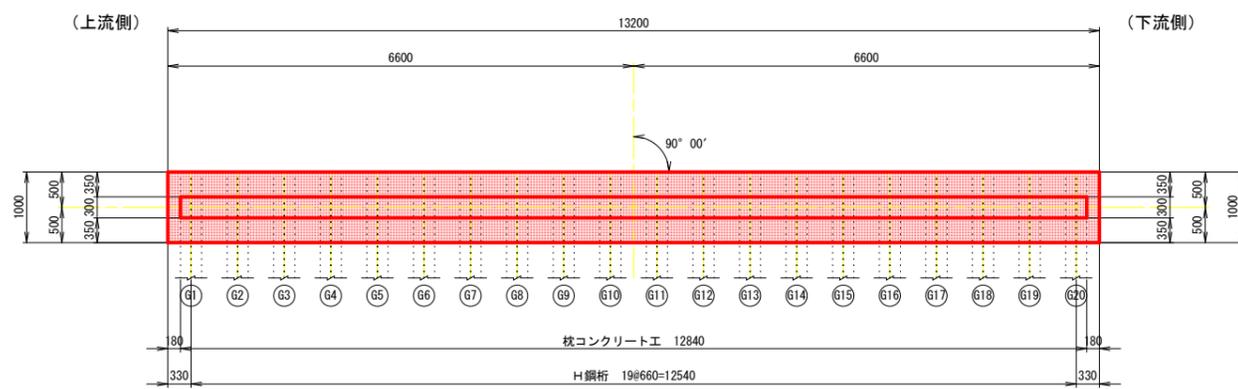
断面図 S=1:50
(B-B断面)



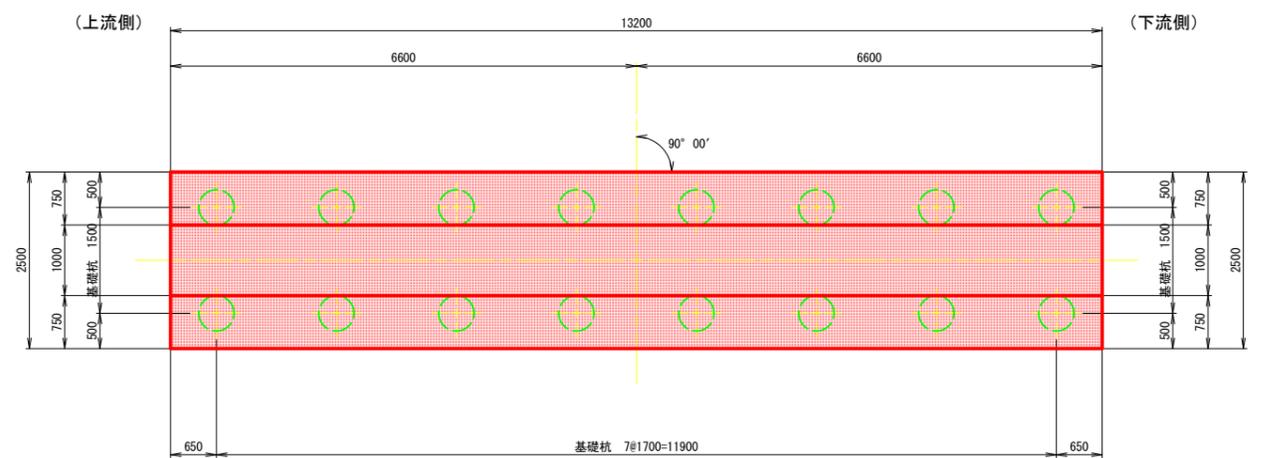
橋座面詳細図 S=1:10



平面図 S=1:50
(C-C断面)



平面図 S=1:50
(D-D断面)



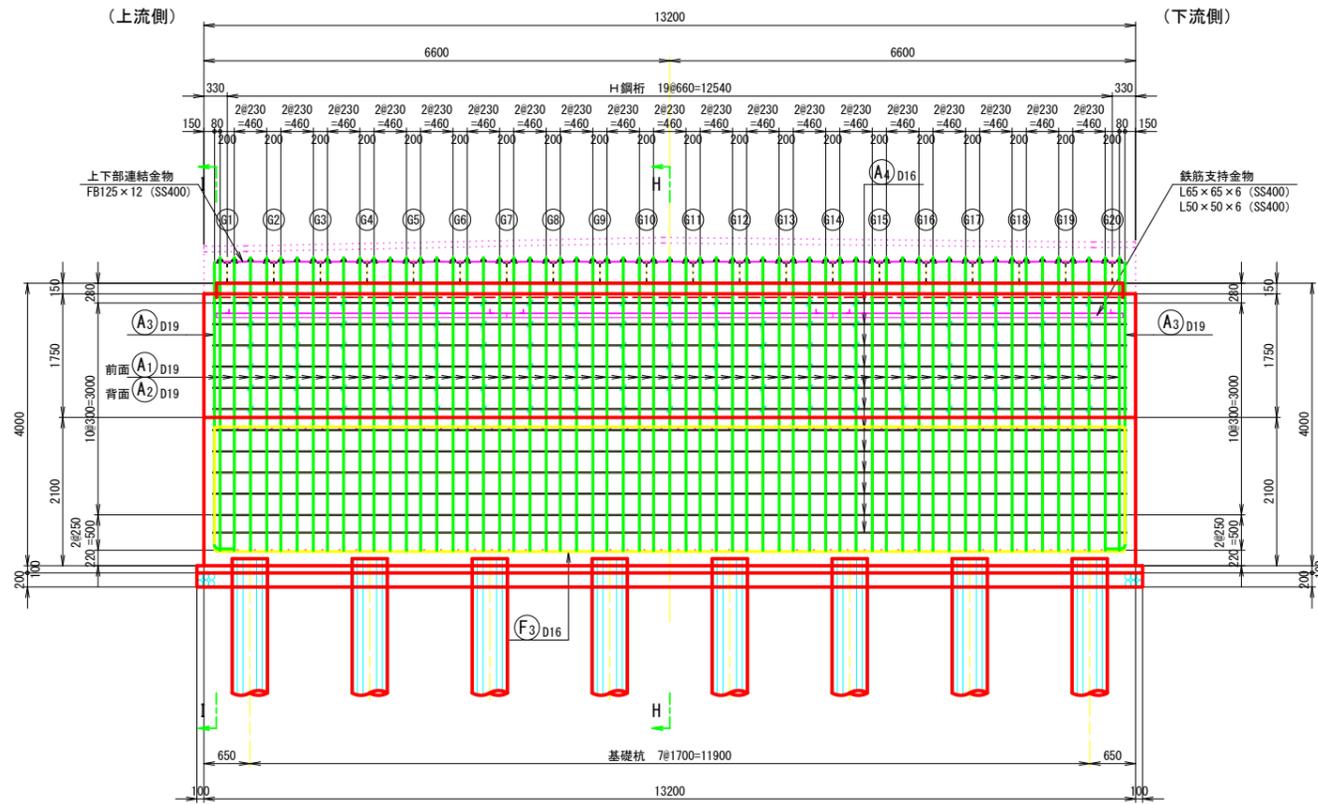
工事名	重15号橋架替工事(谷地川・手城川流域・8-1)		
図面名	A2橋台構造図		
作成年月日	2026年2月		
縮尺	図示	図面番号	35 / 64
河川名	谷地川・手城川流域		
事業者名	福山市		

A2橋台配筋図 (その1)

注：上下部連結金物は橋台のコンクリート打設後撤去し、上部工架設時まで保管すること。

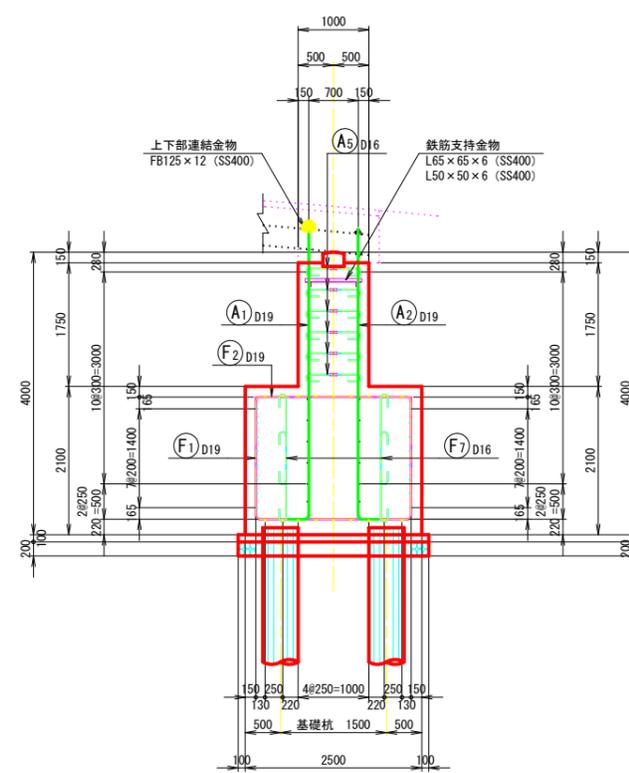
断面図 S=1:50

(A-A断面：S2支点部)



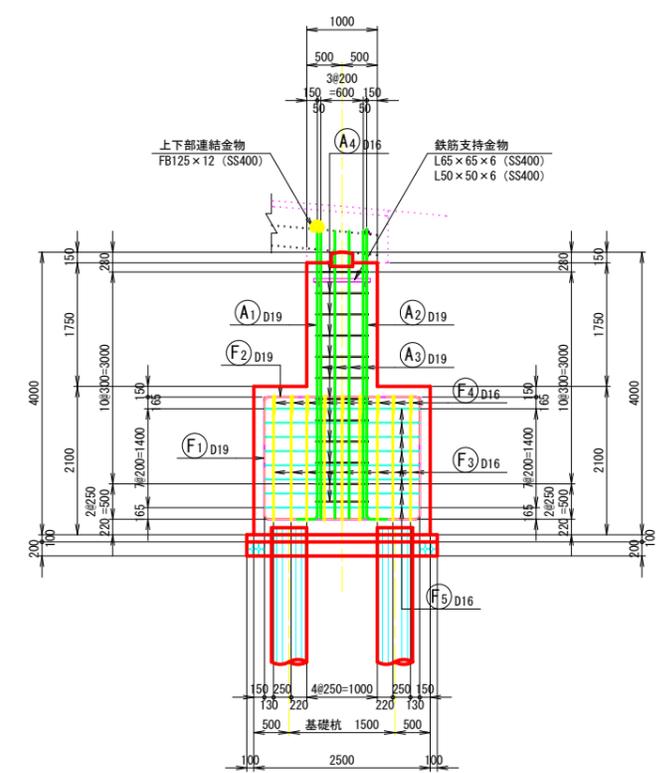
断面図 S=1:50

(H-H断面)



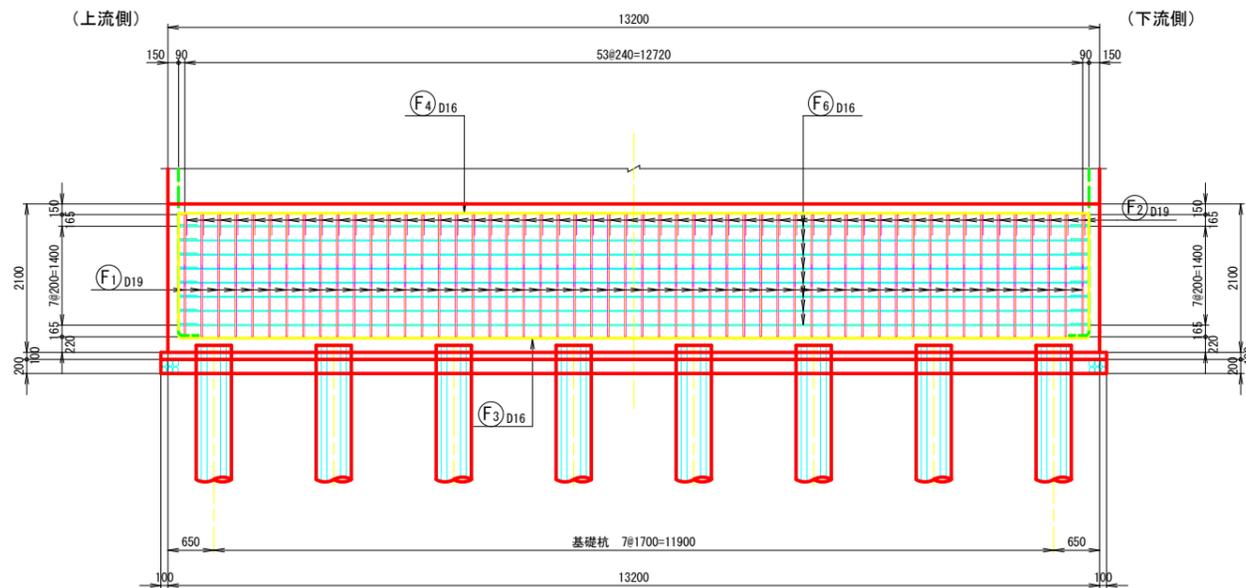
断面図 S=1:50

(I-I断面)

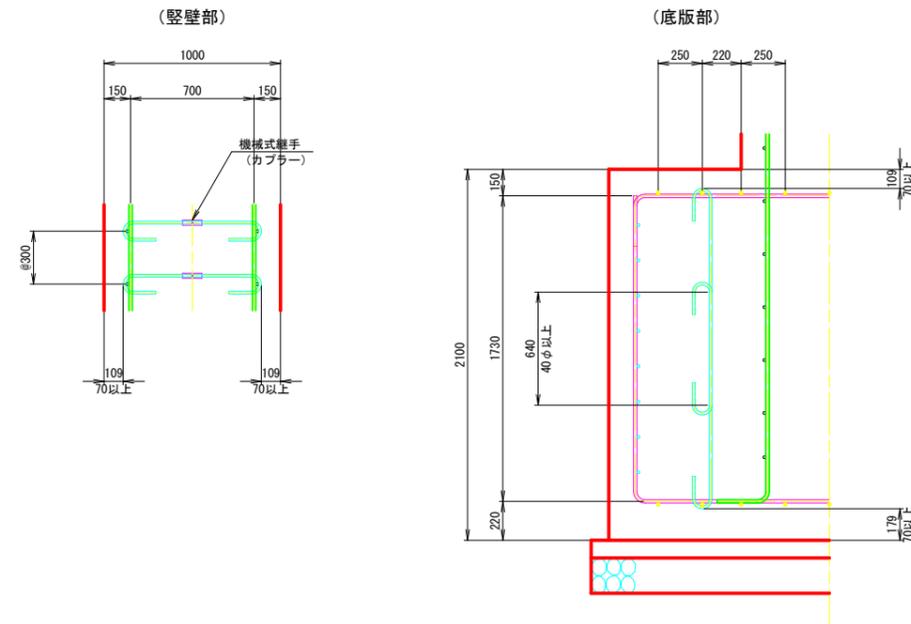


底版正面図 S=1:50

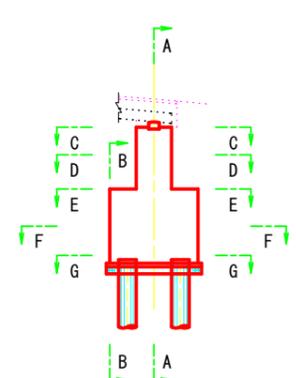
(B-B断面)



鉄筋組立詳細図 S=1:20



矢視図



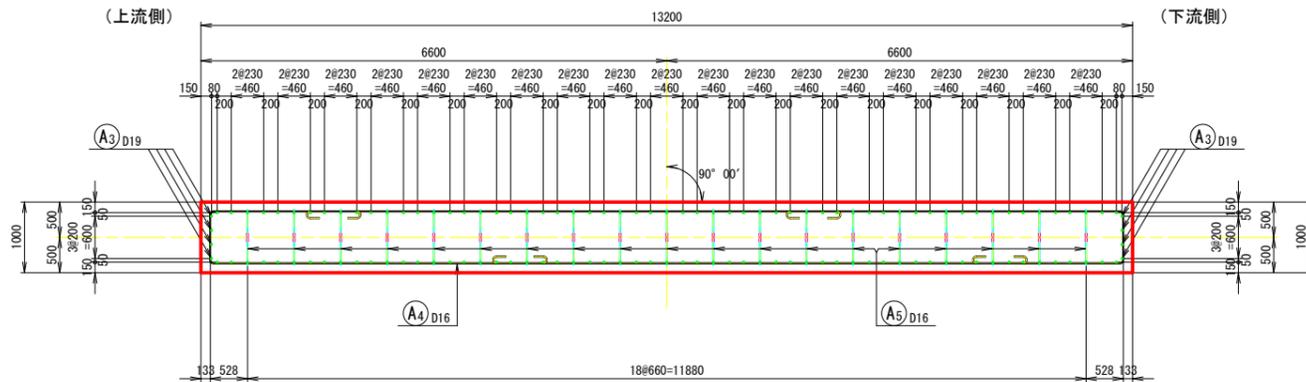
工事名	重15号橋架替工事(谷地川・手城川流域・8-1)		
図面名	A2橋台配筋図(その1)		
作成年月日	2026年2月		
縮尺	図示	図面番号	36 / 64
河川名	谷地川・手城川流域		
事業者名	福山市		

A2橋台配筋図 (その2)

注：上下部連結金物は橋台のコンクリート打設後撤去し、上部工架設時まで保管すること。

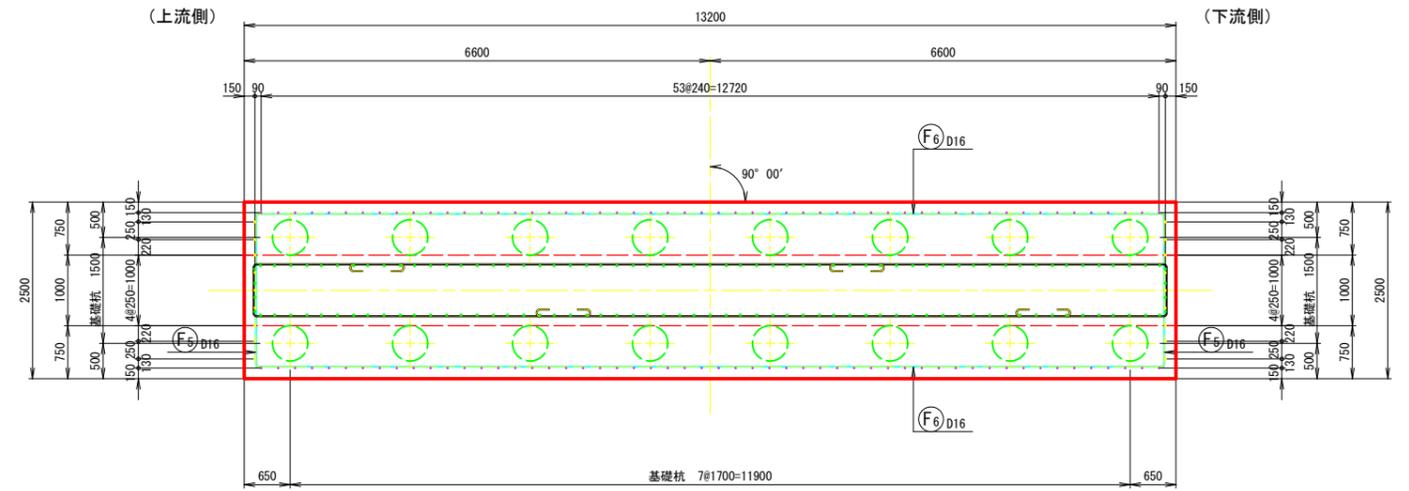
縦壁平面図 S=1:50

(C-C断面)



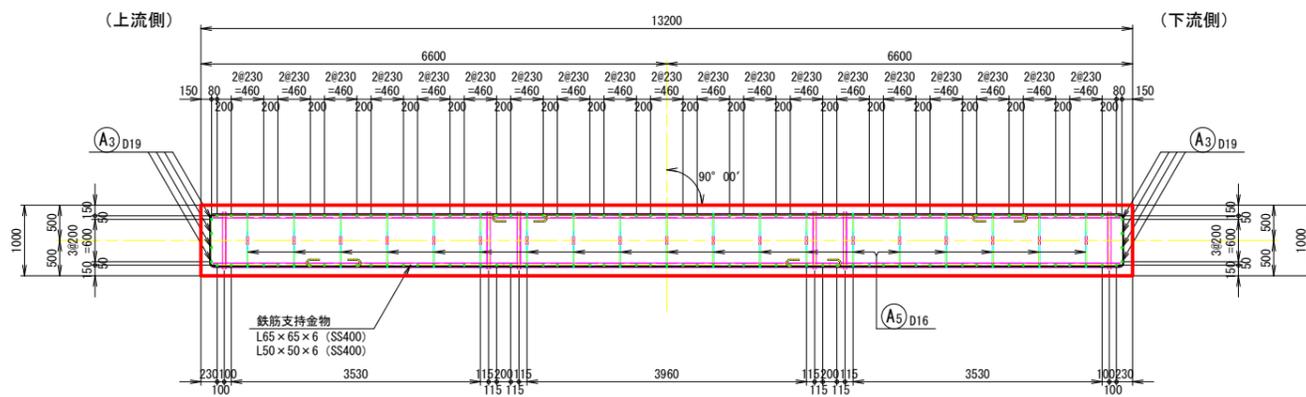
底板平面図 S=1:50

(F-F断面)



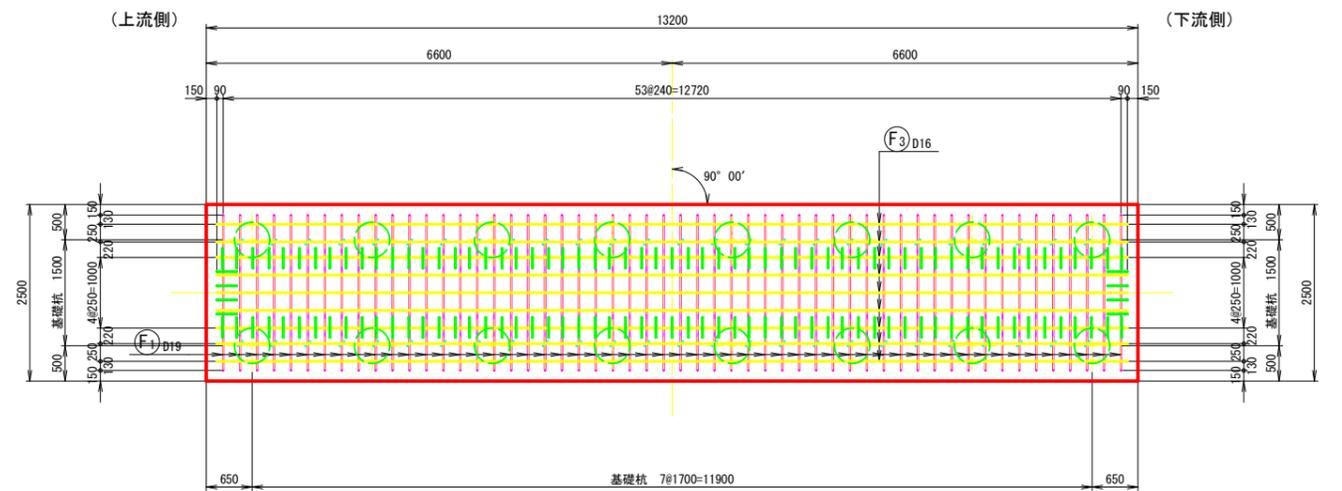
縦壁平面図 S=1:50

(D-D断面)



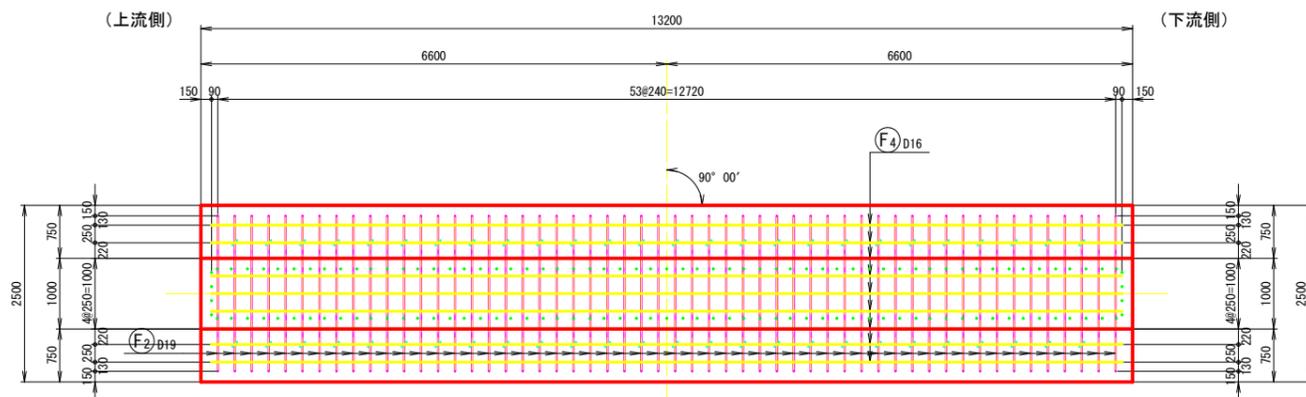
底板平面図 S=1:50

(G-G断面)

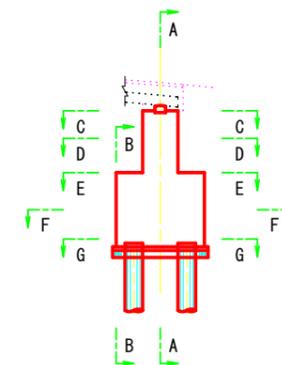


底板平面図 S=1:50

(E-E断面)



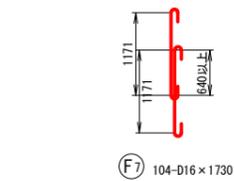
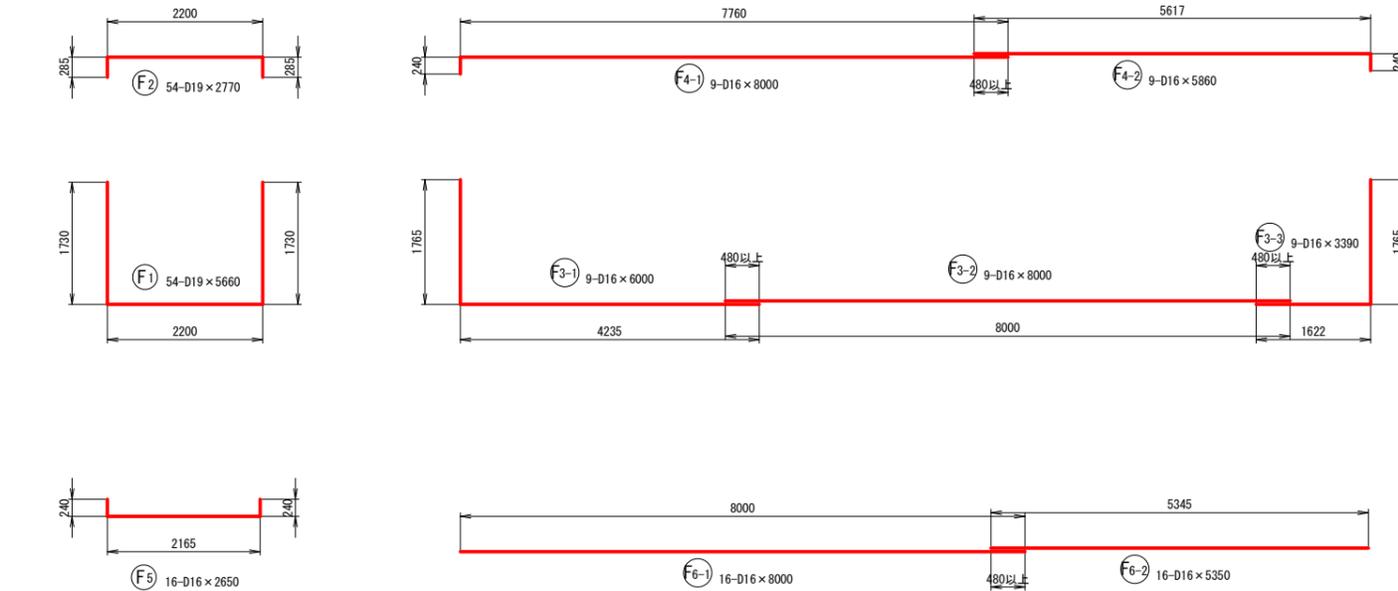
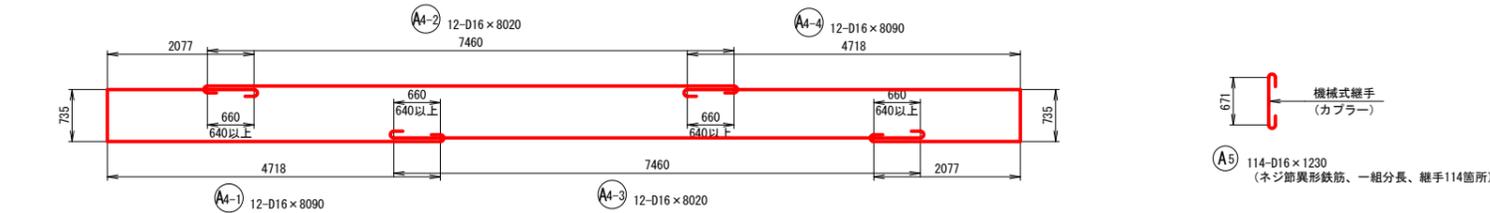
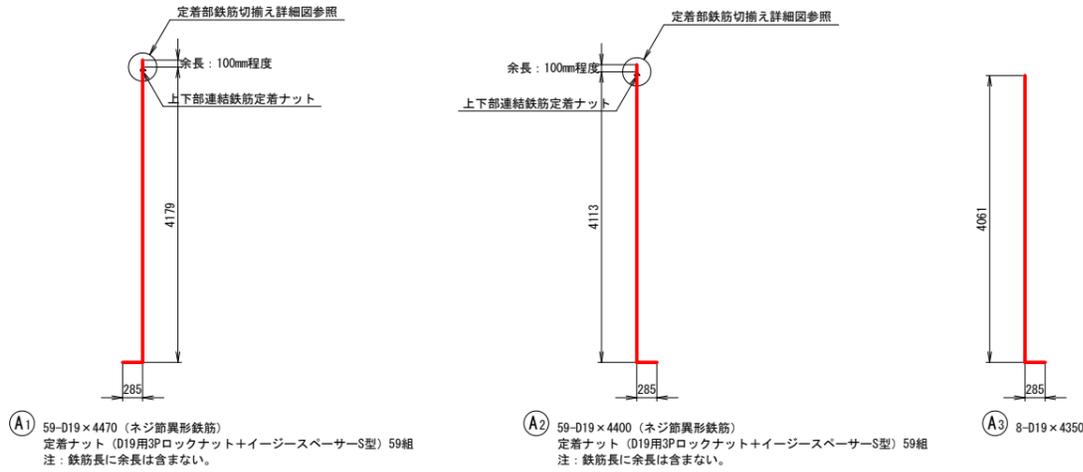
矢视图



工事名	重15号橋架替工事(谷地川・手城川流域・8-1)		
図面名	A2橋台配筋図(その2)		
作成年月日	2026年2月		
縮尺	図示	図面番号	37 / 64
河川名	谷地川・手城川流域		
事業者名	福山市		

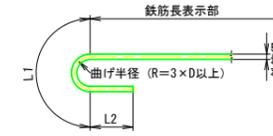
A2橋台配筋図（その3）

注：曲げ半径表示のない鉄筋の曲げ半径(鉄筋中心)は、3・D 以上とすること。
 () 内数値の鉄筋は重ね継ぎ手位置が交互になるように配筋すること。



半円形フック詳細図

注：鉄筋の曲げ半径表示は、鉄筋中心位置での半径を示すものとする。

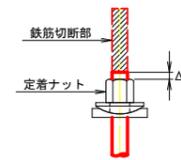


単位：mm

鉄筋径	曲げ半径：R	L1	L2
D16	48	151	128

定着部鉄筋切揃え詳細図

注：規定のコンクリートかぶりが確保されていることを確認すること。



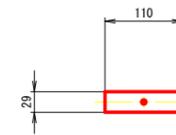
0 < ΔL ≤ 20 (mm) を標準とする。

機械式継手

S=1:5

(タフネジバー、エポキシグラウトタイプ同等品以上)

下部工用：D16用 114箇所



鉄筋表

符号	径	長さ (mm)	本数	単位重量 (kg/m)	1本当り重量 (kg)	重量 (kg)	摘要
注：印は、ネジ筋異形鉄筋を示す。							
(A1)	D19	4470	59	2.250	10.06	594	余長含まず
(A2)	D19	4400	59	2.250	9.90	584	余長含まず
A3	D19	4350	8	2.250	9.79	78	
A4-1	D16	8090	12	1.560	12.62	151	
A4-2	D16	8020	12	1.560	12.51	150	
A4-3	D16	8020	12	1.560	12.51	150	
A4-4	D16	8090	12	1.560	12.62	151	
(A5)	D16	1230	114	1.560	1.92	219	継手114箇所 一組分長
							2077
F1	D19	5660	54	2.250	12.74	688	
F2	D19	2770	54	2.250	6.23	336	
F3-1	D16	6000	9	1.560	9.36	84	
F3-2	D16	8000	9	1.560	12.48	112	
F3-3	D16	3390	9	1.560	5.29	48	
F4-1	D16	8000	9	1.560	12.48	112	
F4-2	D16	5860	9	1.560	9.14	82	
F5	D16	2650	16	1.560	4.13	66	
F6-1	D16	8000	16	1.560	12.48	200	
F6-2	D16	5350	16	1.560	8.35	134	
F7	D16	1730	104	1.560	2.70	281	
							2143
				D19	1178	kg	(SD345) ネジ筋異形鉄筋
				D19	1102	kg	(SD345)
				D16	219	kg	(SD345) ネジ筋異形鉄筋
				D16	1721	kg	(SD345) 機械式継手 114箇所 (タフネジバー、エポキシグラウトタイプ)
合計					4220	kg	

工事名	重15号橋架替工事(谷地川・手城川流域・8-1)		
図面名	A2橋台配筋図(その3)		
作成年月日	2026年2月		
縮尺	図示	図面番号	38 / 64
河川名	谷地川・手城川流域		
事業者名	福山市		

A2橋台基礎杭詳細図 (その1)

SC杭+JIS強化PHC杭 (プレボーリング工法)、全杭長 L=18.50+1.50=20.00m、N=16本
 SC杭: φ500、鋼管部(SKK490)、t=14.0mm、L=6.00+5.00=11.00m、N=16本
 JIS強化PHC杭: φ500(B種)、t=80mm、L=9.00m、N=16本

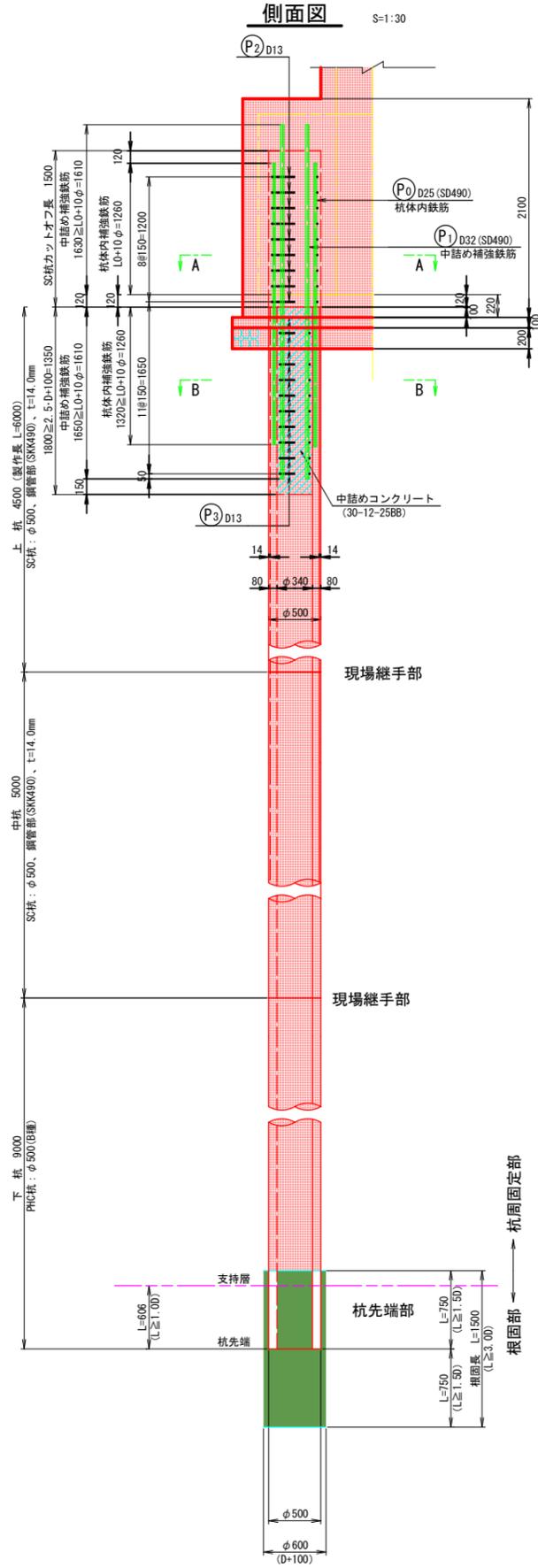
鉄筋表 (基礎杭1本当り数量)

符号	径	長さ (mm)	本数	単位重量 (kg/m)	1本当り重量 (kg)	重量 (kg)	摘要
P0	D25	2700	12	3.980	10.75	129	杭体内鉄筋 SD490
							129
P1	D32	3400	8	6.230	21.18	169	SD490
P2	D13	2360	9	0.995	2.35	21	
P3	D13	1900	11	0.995	1.89	21	
							211
D22 (杭体内鉄筋)				129	kg	(SD490)	
合計				129	kg		
D32				169	kg	(SD490)	
D13				42	kg	(SD345)	
合計				211	kg		

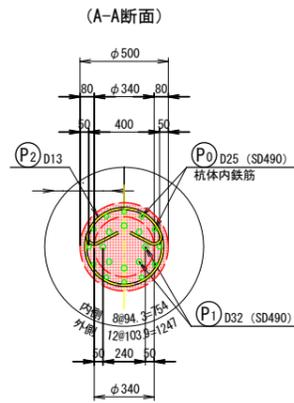
注: P0、P1鉄筋の材質はSD490、その他鉄筋の材質はSD345を使用すること。

材料表 (杭一本当り数量)

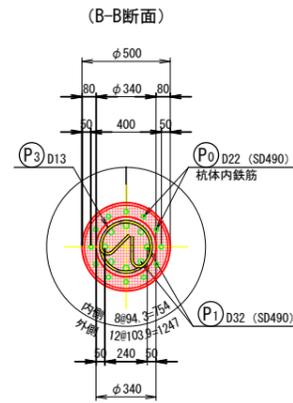
形状寸法	規格	本数	備考
上杭(SC杭)+下杭(JIS強化PHC杭)			
SC杭 φ500、鋼管部(SKK490)、t=14.0mm、L=6.00m	鋼管部(SKK490)	1	杭頭カットオフ L=1.50m
SC杭 φ500、鋼管部(SKK490)、t=14.0mm、L=5.00m	鋼管部(SKK490)	1	
JIS強化PHC杭 500B、t=80mm、L=9.00m	B種	1	
中詰めコンクリート	30-12-25BB	$0.340^2 \times \pi / 4 \times 1.800 = 0.163m^3$	



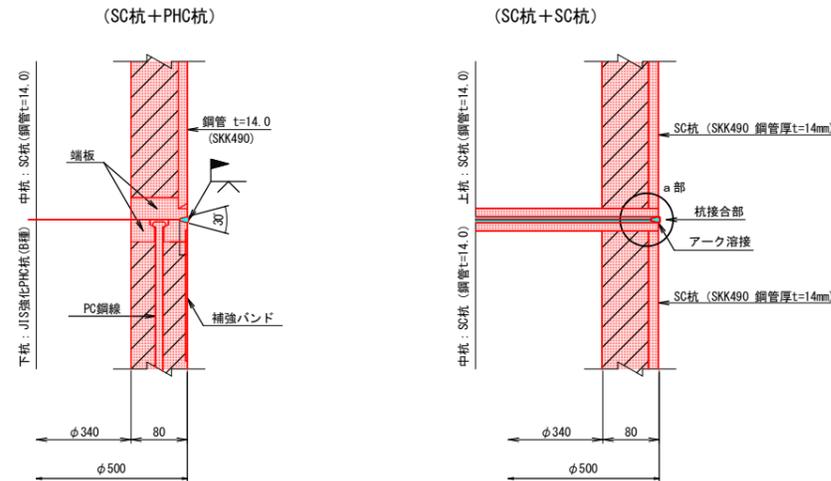
断面図 S=1:20



断面図 S=1:20

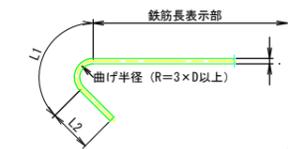


現場継手部詳細図 S=1:5



鋭角フック詳細図

注: 鉄筋の曲げ半径表示は、鉄筋中心位置での半径を示すものとする。



鉄筋径	曲げ半径: R	L1	L2
D13	39	92	130

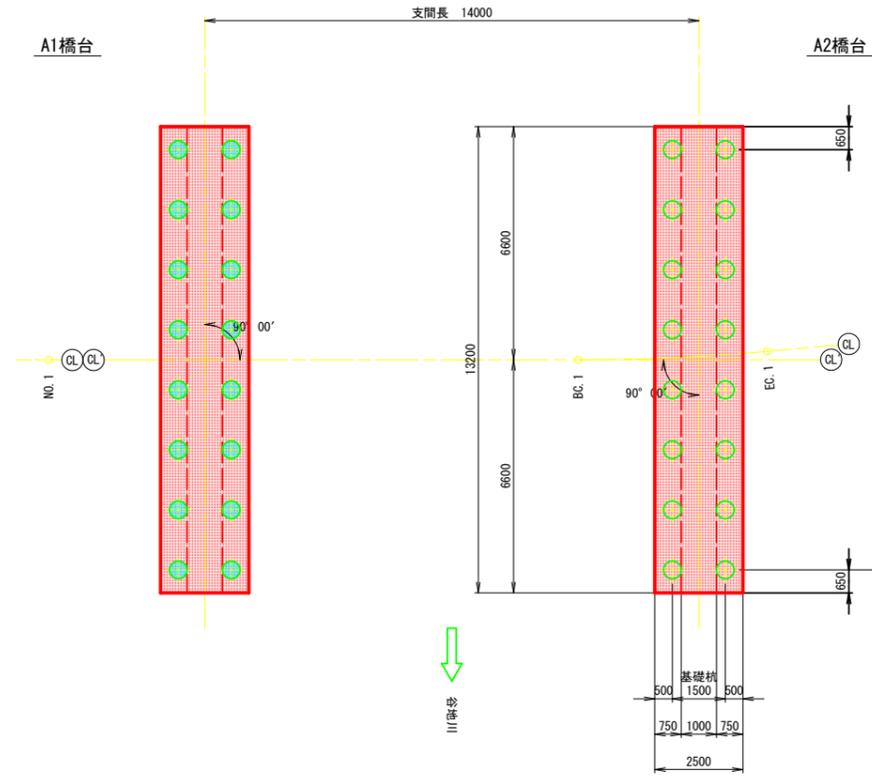
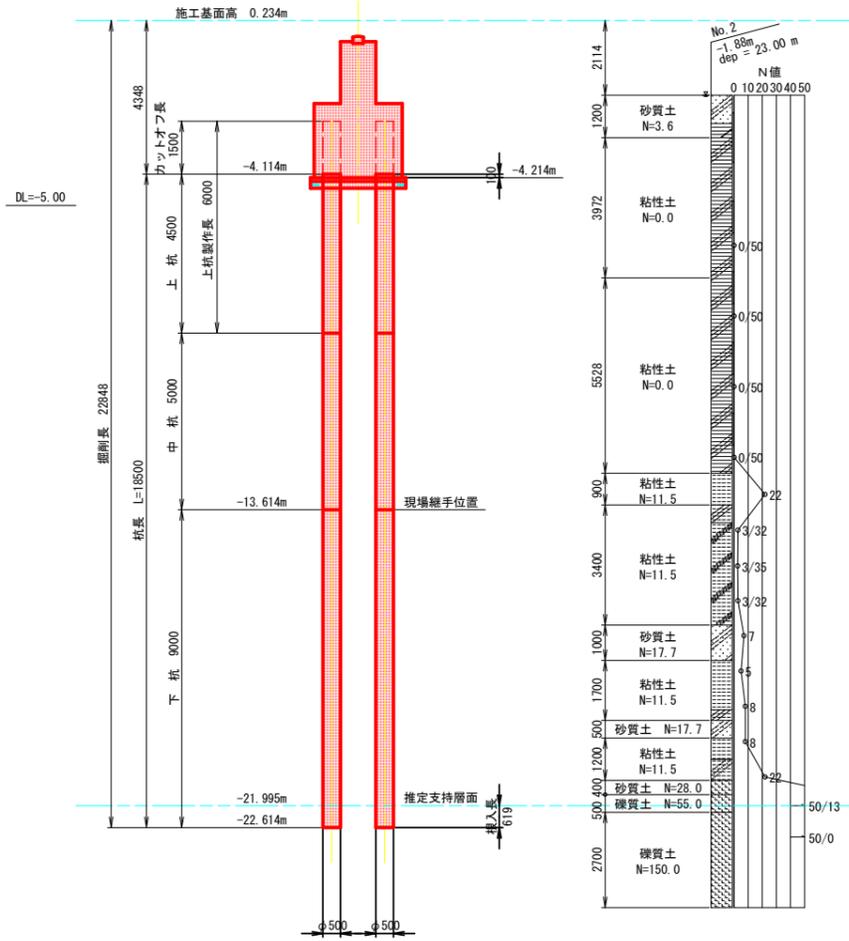
工事名	重15号橋架替工事(谷地川・手城川流域・8-1)		
図面名	A2橋台基礎杭詳細図 (その1)		
作成年月日	2026年2月		
縮尺	図示	図面番号	39 / 64
河川名	谷地川・手城川流域		
事業者名	福山市		

A2橋台基礎杭詳細図 (その2)

SC杭+JIS強化PHC杭 (プレボーリング工法)、全杭長 L=18.50+1.50=20.00m、N=16本
 SC杭: φ500、鋼管部 (SKK490)、t=14.0mm、L=6.00+5.00=11.00m、N=16本
 JIS強化PHC杭: φ500 (B種)、t=80mm、L=9.00m、N=16本

杭長図 S=1:100

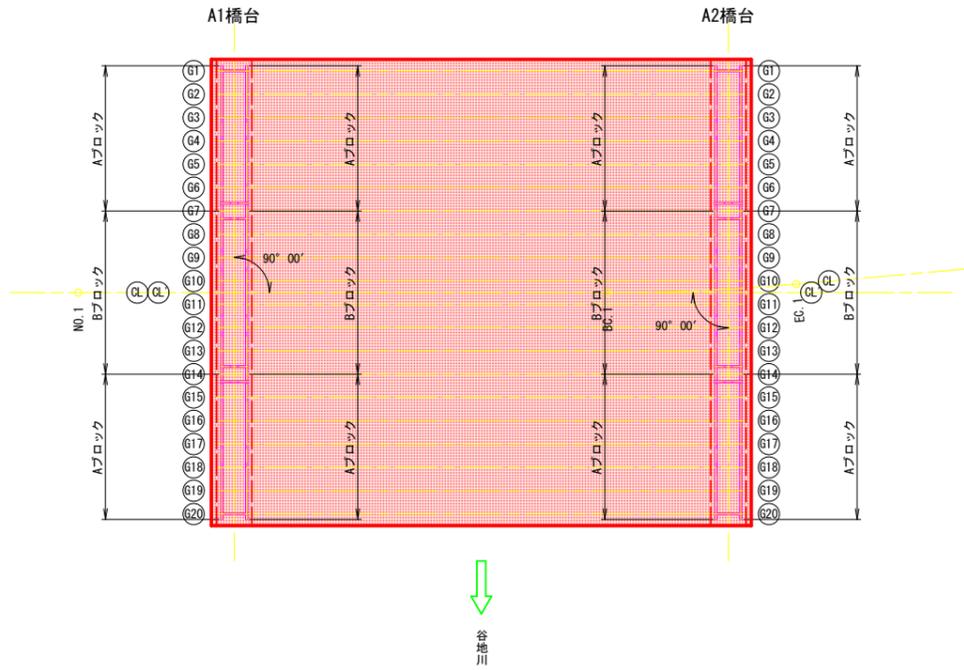
基礎杭配置図 S=1:100



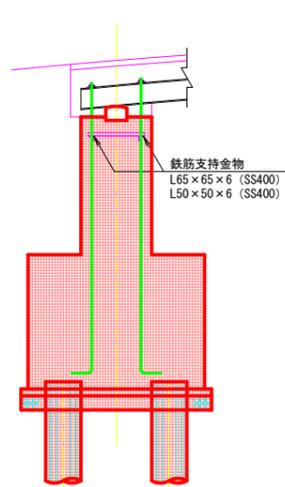
工事名	重15号橋架替工事(谷地川・手城川流域・8-1)		
図面名	A2橋台基礎杭詳細図 (その2)		
作成年月日	2026年2月		
縮尺	図示	図面番号	40 / 64
河川名	谷地川・手城川流域		
事業者名	福山市		

下部工小部材加工図 (その1)

鉄筋支持金物割付図 S=1:100

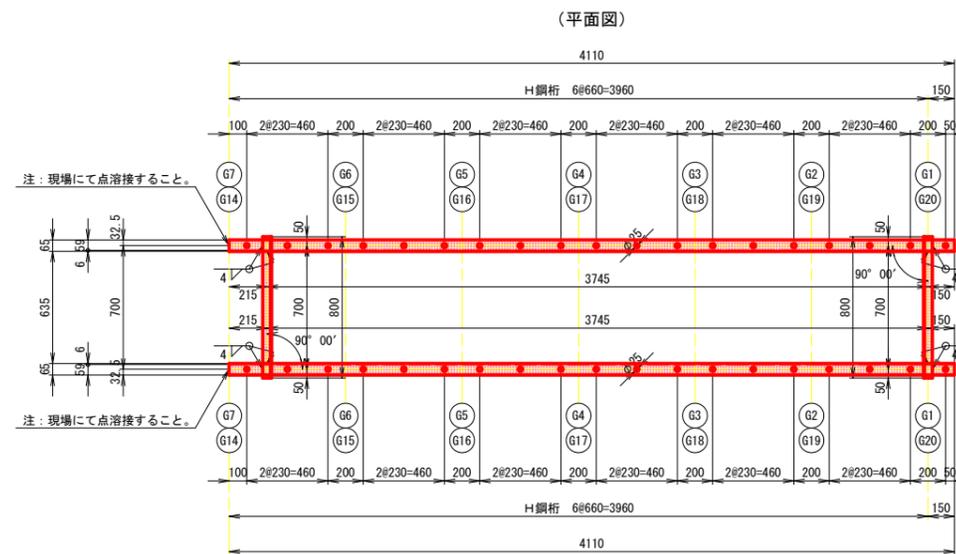
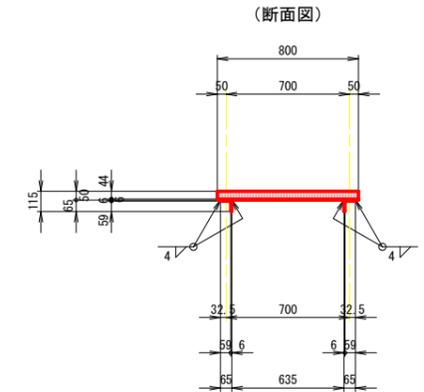
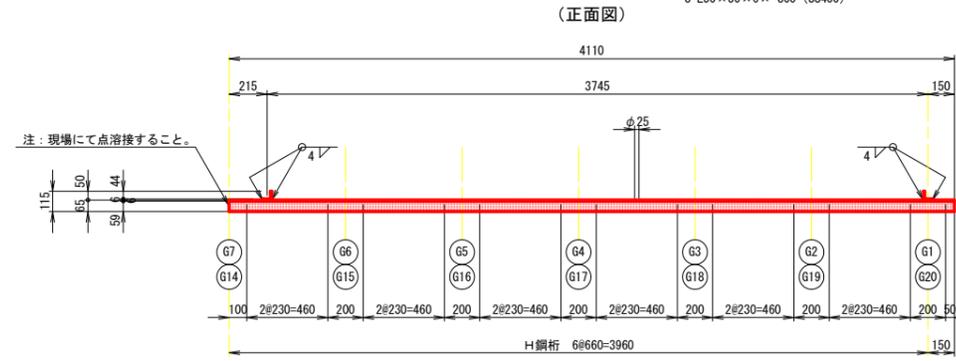


位置図



鉄筋支持金物A S=1:20

8-L65×65×6×4110 (SS400)
8-L50×50×6×800 (SS400)



鋼材数量表 (A1橋台)

用途	規格	断面 (mm)	長さ (mm)	単位	数量	単位重量 (kg/m)	重量 (kg)	備考
鉄筋支持金物A	SS400	L65×65×6	4110	個	4	5.91	97.2	
鉄筋支持金物A	SS400	L50×50×6	800	個	4	4.43	14.2	
鉄筋支持金物B	SS400	L65×65×6	4620	個	2	5.91	54.6	
鉄筋支持金物B	SS400	L50×50×6	800	個	2	4.43	7.1	

鋼材数量表 (A2橋台)

用途	規格	断面 (mm)	長さ (mm)	単位	数量	単位重量 (kg/m)	重量 (kg)	備考
鉄筋支持金物A	SS400	L65×65×6	4110	個	4	5.91	97.2	
鉄筋支持金物A	SS400	L50×50×6	800	個	4	4.43	14.2	
鉄筋支持金物B	SS400	L65×65×6	4620	個	2	5.91	54.6	
鉄筋支持金物B	SS400	L50×50×6	800	個	2	4.43	7.1	

工事名	重15号橋架替工事(谷地川・手城川流域・8-1)		
図面名	下部工小部材加工図 (その1)		
作成年月日	2026年2月		
縮尺	図示	図面番号	41 / 64
河川名	谷地川・手城川流域		
事業者名	福山市		

下部工小部材加工図（その2）

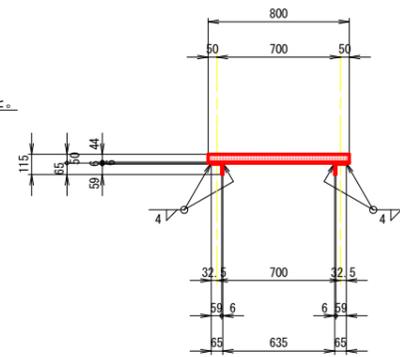
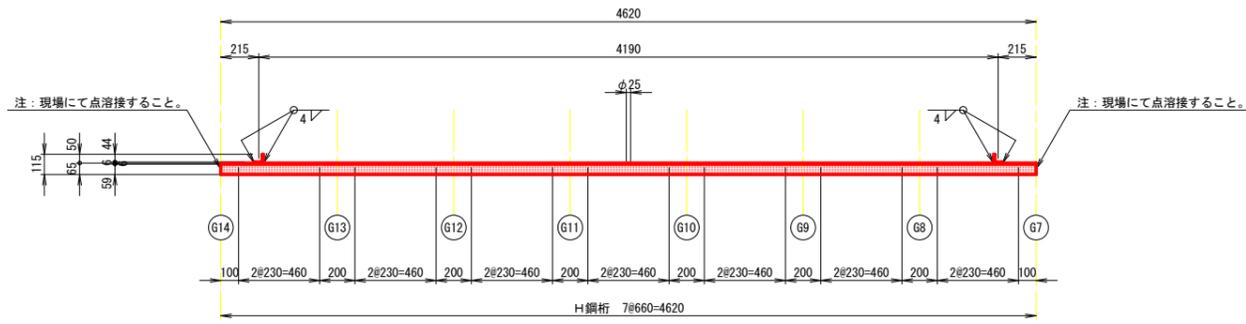
鉄筋支持金物B

S-1:20

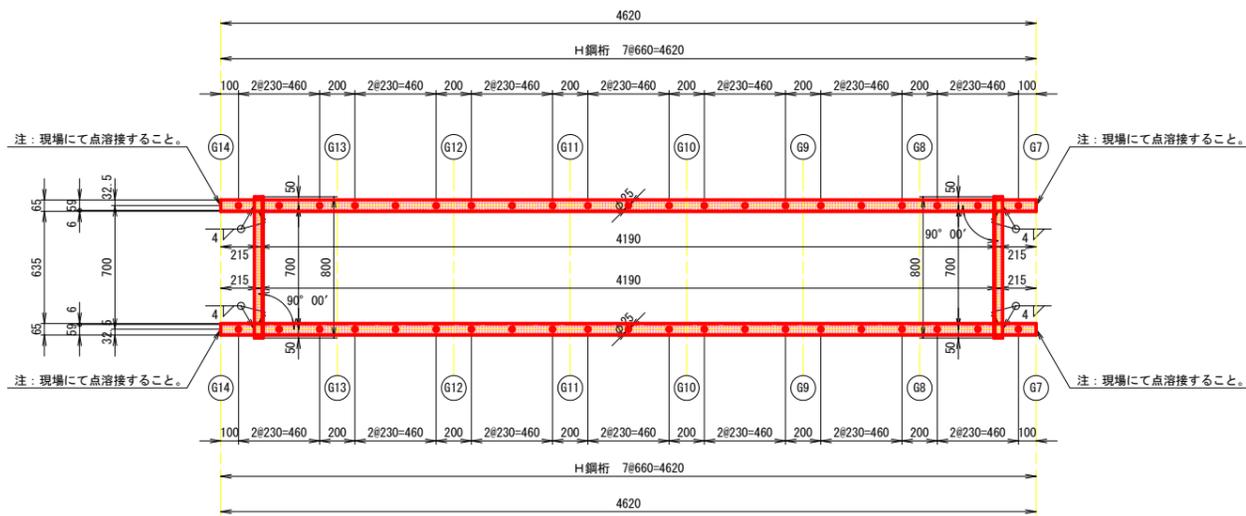
4-L65×65×6×4620 (SS400)
4-L50×50×6×800 (SS400)

(正面図)

(断面図)



(平面図)



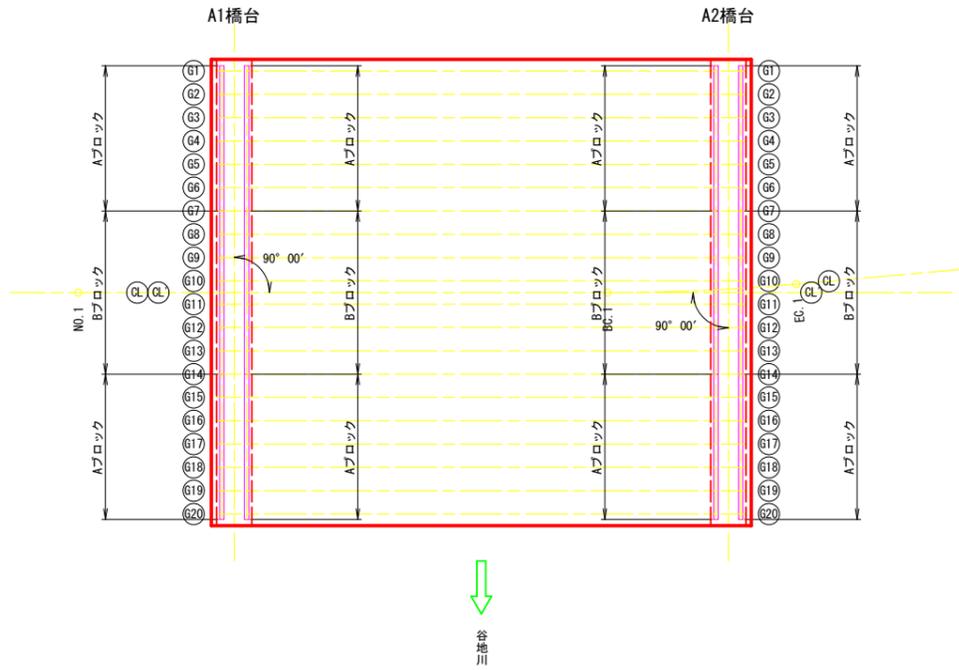
工事名	重15号橋架替工事(谷地川・手城川流域・8-1)		
図面名	下部工小部材加工図(その2)		
作成年月日	2026年2月		
縮尺	図示	図面番号	42 / 64
河川名	谷地川・手城川流域		
事業者名	福山市		

下部工小部材加工図 (その3)

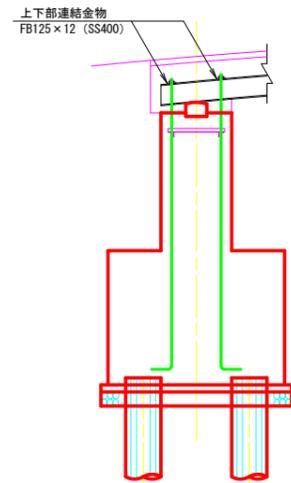
注：上下部連結金物は橋台のコンクリート打設後撤去し、上部工架設時まで保管すること。

上下部連結金物割付図

S=1:100

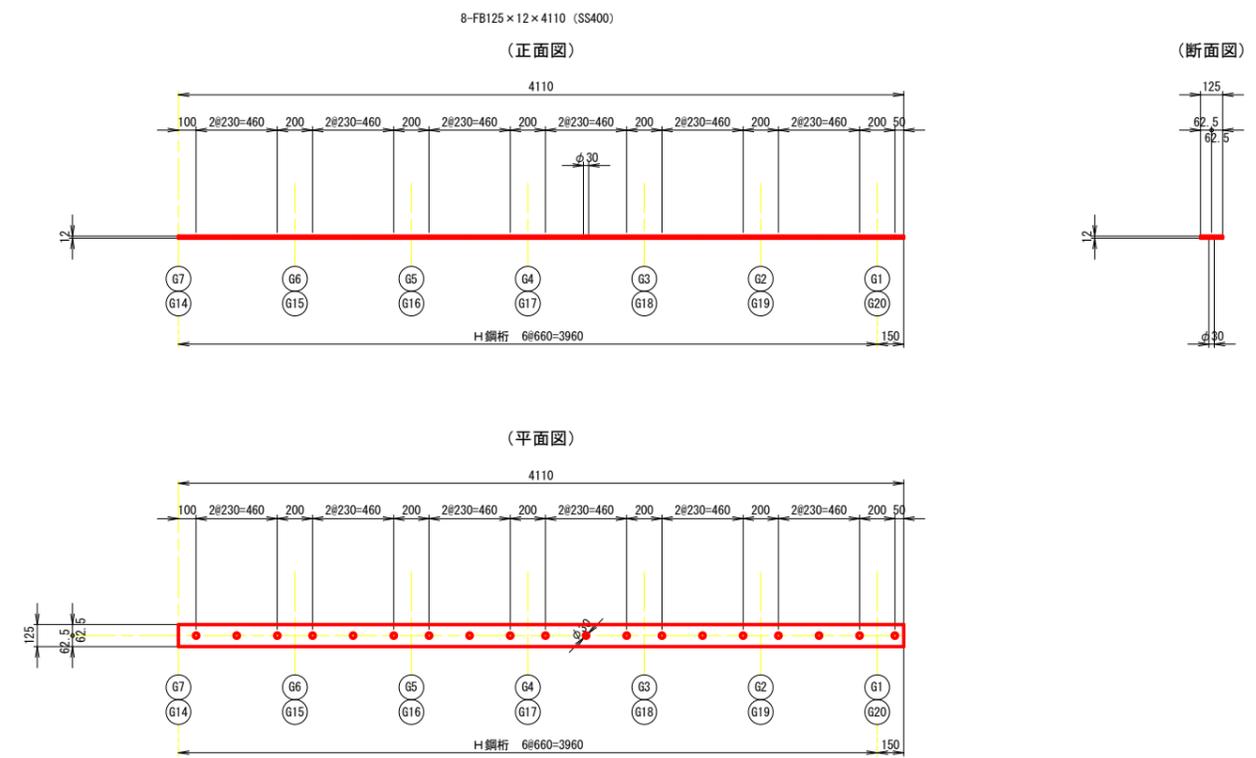


位置図



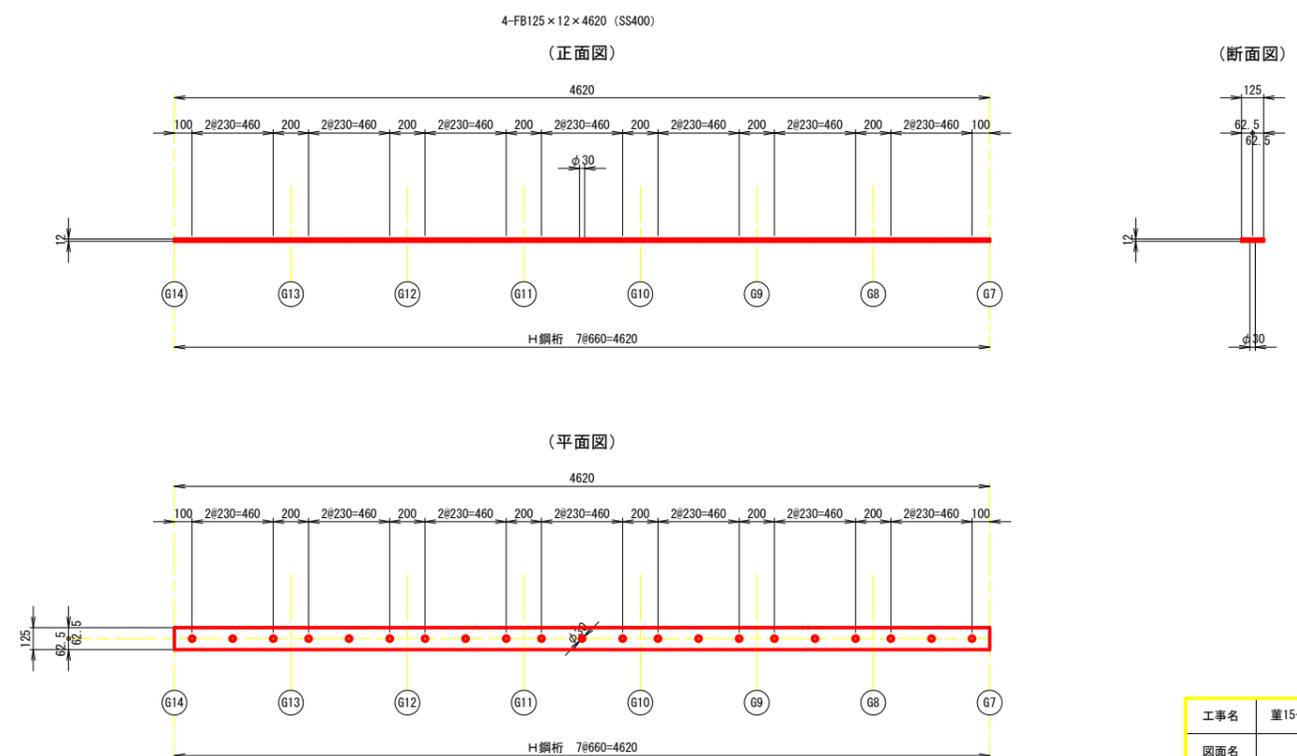
上下部連結金物A

S=1:20



上下部連結金物B

S=1:20



鋼材数量表 (A1橋台)

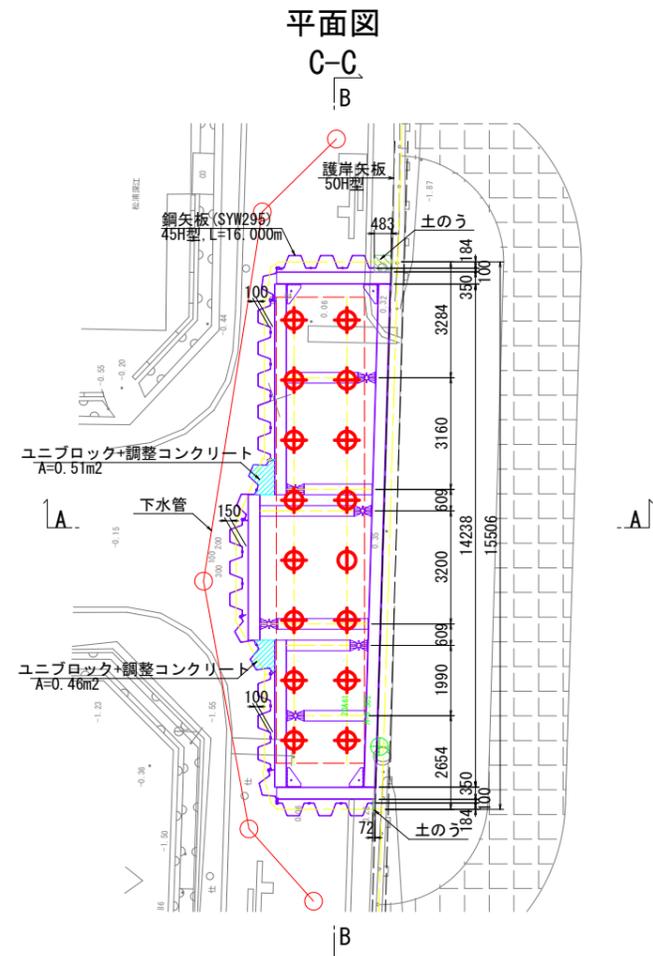
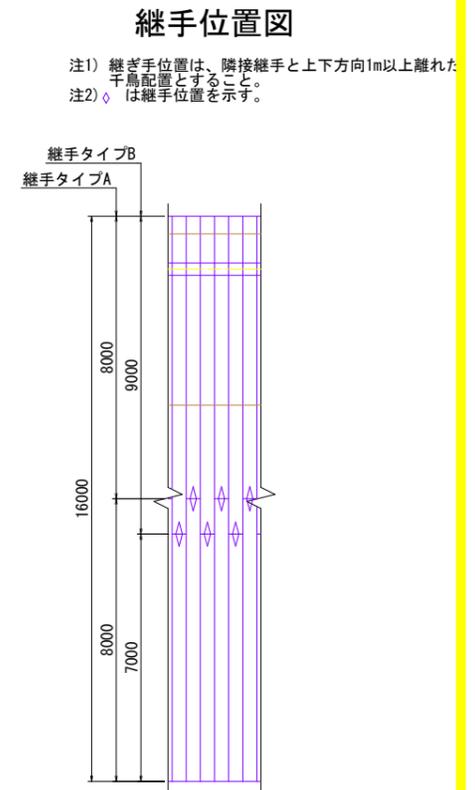
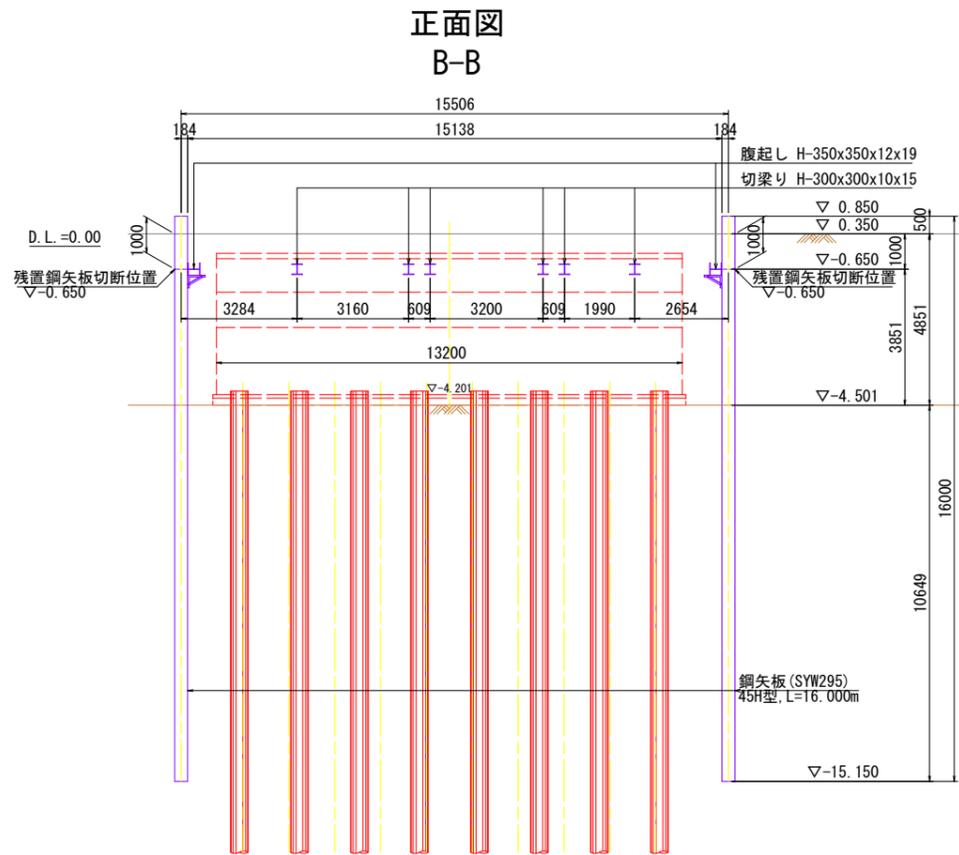
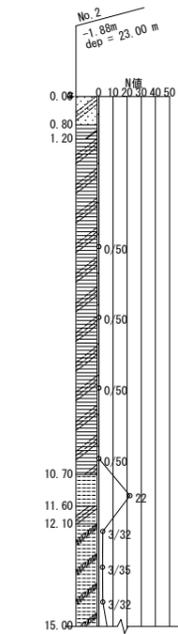
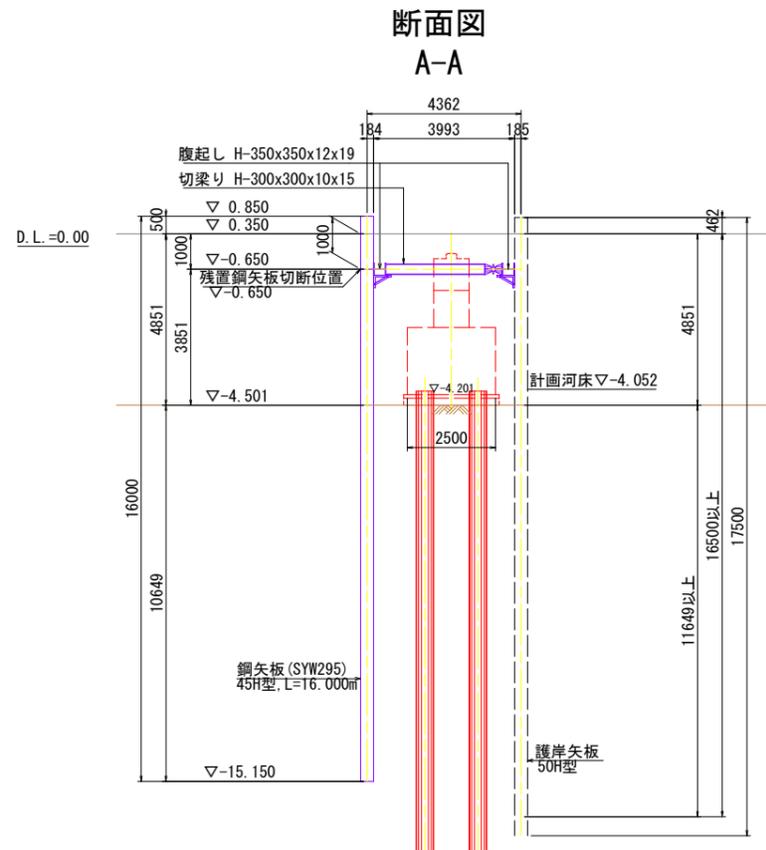
用途	規格	断面 (mm)	長さ (mm)	単位	数量	単位重量 (kg/m)	重量 (kg)	備考
上下部連結金物A	SS400	FB125 x 12	4110	個	4	11.78	193.7	
上下部連結金物B	SS400	FB125 x 12	4620	個	2	11.78	108.8	

鋼材数量表 (A2橋台)

用途	規格	断面 (mm)	長さ (mm)	単位	数量	単位重量 (kg/m)	重量 (kg)	備考
上下部連結金物A	SS400	FB125 x 12	4110	個	4	11.78	193.7	
上下部連結金物B	SS400	FB125 x 12	4620	個	2	11.78	108.8	

工事名	重15号橋架替工事(谷地川・手城川流域・8-1)		
図面名	下部工小部材加工図 (その3)		
作成年月日	2026年2月		
縮尺	図示	図面番号	43 / 64
河川名	谷地川・手城川流域		
事業者名	福山市		

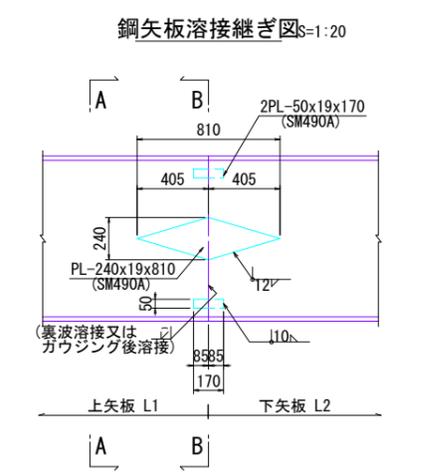
A1橋台仮設図(その1) S=1:100



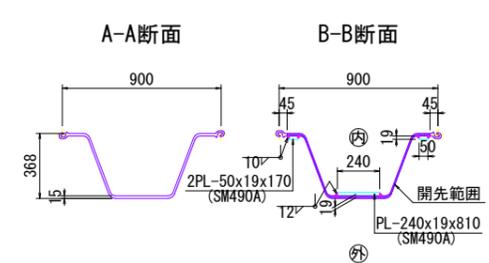
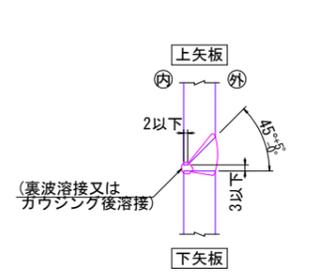
鋼材質量

種別	寸法	材質	長さ	本数	単位質量	質量	備考
鋼矢板	45H型	SYW295	9000	11	147.0	14553	残置
鋼矢板	45H型	SYW295	8000	24	147.0	28224	残置
鋼矢板	45H型	SYW295	7000	11	147.0	11319	残置
腹起し	H - 350 x 350 x 12 x 19	SS400	14234	1	150.0	2135	加工材
腹起し	H - 350 x 350 x 12 x 19	SS400	5960	1	150.0	894	加工材
腹起し	H - 350 x 350 x 12 x 19	SS400	4160	1	150.0	624	加工材
腹起し	H - 350 x 350 x 12 x 19	SS400	4118	1	150.0	618	加工材
腹起し	H - 350 x 350 x 12 x 19	SS400	3231	1	150.0	485	加工材
腹起し	H - 350 x 350 x 12 x 19	SS400	2802	1	150.0	420	加工材
切梁り	H - 300 x 300 x 10 x 15	SS400	2652	1	100.0	265	加工材
切梁り	H - 300 x 300 x 10 x 15	SS400	2558	1	100.0	256	加工材
切梁り	H - 300 x 300 x 10 x 15	SS400	2013	1	100.0	201	加工材
切梁り	H - 300 x 300 x 10 x 15	SS400	1920	1	100.0	192	加工材
切梁り	H - 300 x 300 x 10 x 15	SS400	1790	1	100.0	179	加工材
切梁り	H - 300 x 300 x 10 x 15	SS400	1732	1	100.0	173	加工材
合計						60538	kg
鋼矢板	45H型	(SYW295) (残置)	L=9.000m			14553	kg
	45H型	(SYW295) (残置)	L=8.000m			28224	kg
	45H型	(SYW295) (残置)	L=7.000m			11319	kg
主部材	H - 350 x 350 x 12 x 19	(SS400) (加工材)				5176	kg
	H - 300 x 300 x 10 x 15	(SS400) (加工材)				1266	kg
小計						6442	kg
副部材(A)	主部材 x 0.22					1417	kg
副部材(B)	主部材 x 0.04					258	kg
小計						1675	kg
合計						8117	kg
運搬質量 (主部材+副部材(A))						7859	kg
継手箇所 (45H型)				N= 23 箇所			
継手箇所 (溶接レスコネクタ)				N= 8 箇所			
溶接レスコネクタ(SYW295)			L=16.000m (7.6m+8.4m)				
				N= 8 枚			

継手詳細図



開先形状図 S=1:2



- 注1) 鋼矢板の施工は油圧圧入工法とする。
- 注2) 特記なき部材はSS400とする。
- 注3) 腹起しに干渉する鋼矢板は適宜切断すること。
- 注4) 鋼矢板は全て地表面-1.0mの高さで切断し、それ以上は全て残置すること。
- 注5) 護岸矢板との隙間は土のう積みで止水すること。
- 注6) 必要に応じて鋼矢板継手部に止水材を塗布すること。

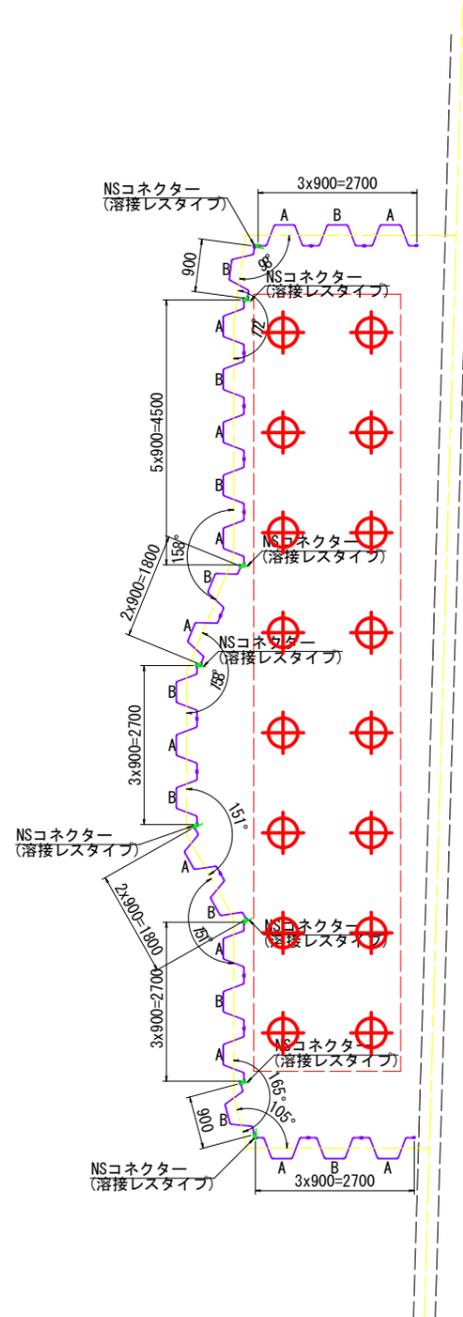
工事名	重15号橋架替工事(谷地川・手城川流域・8-1)		
図面名	A1橋台仮設図(その1)		
作成年月日	2026年2月		
縮尺	図示	図面番号	45 / 64
河川名	谷地川・手城川流域		
事業者名	福山市		

A1橋台仮設図(その2) S=1:60

鋼矢板配置図

注) 鋼矢板の横に記すアルファベットは継手タイプを示す。

- A: 継手タイプA (上矢板8.0m+下矢板8.0m)
- B: 継手タイプB (上矢板9.0m+下矢板7.0m)



鋼矢板接続部材詳細図

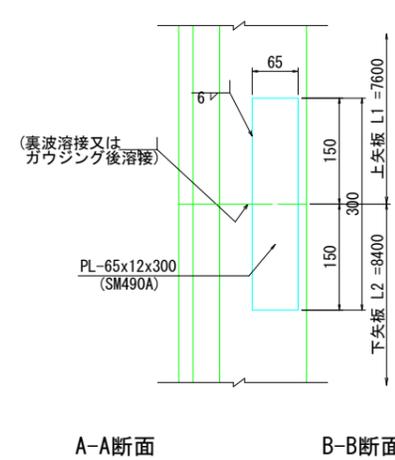
S=1:5

注) 鋼矢板接続部材の重量は26kg/mである。

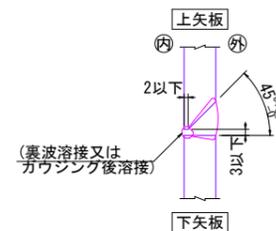


継手詳細図

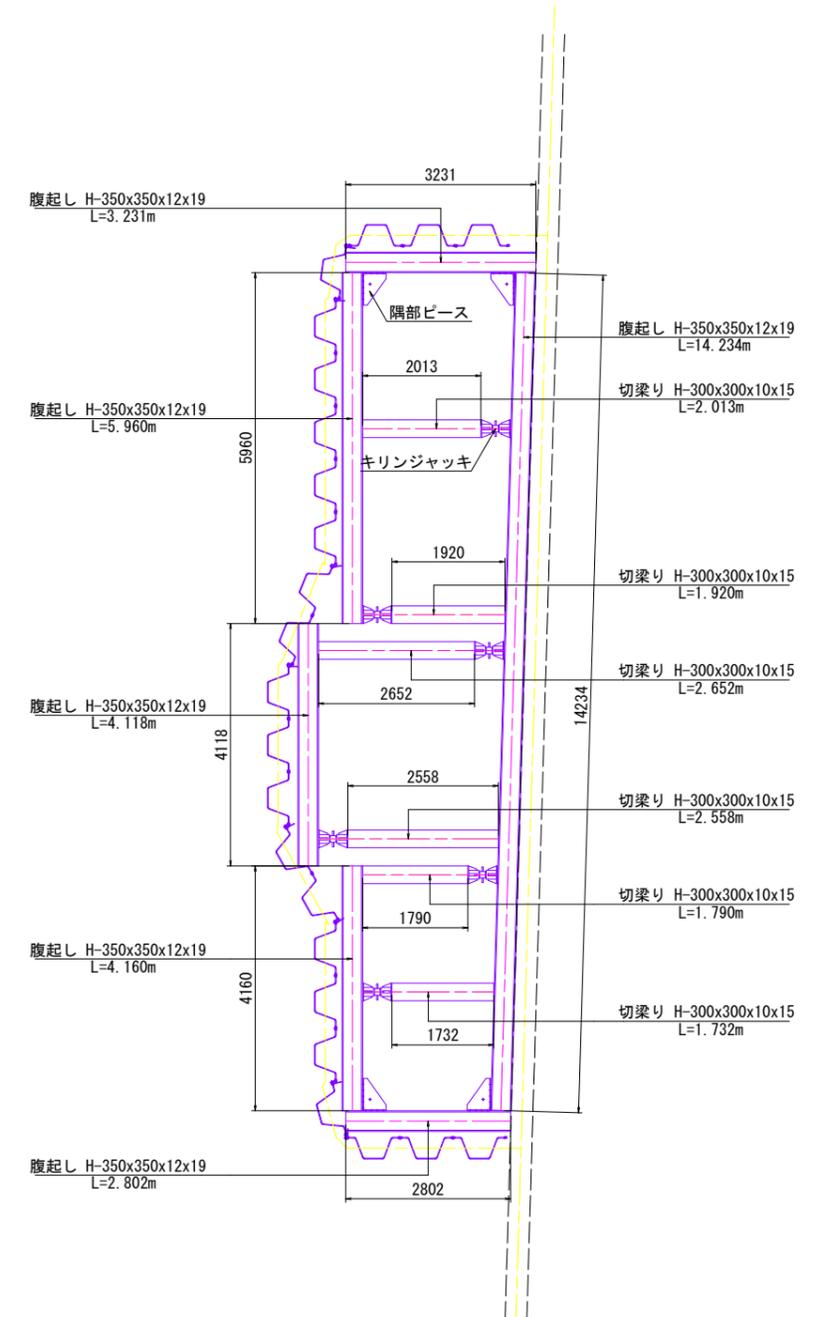
鋼矢板接続部材継ぎ図 S=1:5



開先形状図 S=1:2



支保工部材寸法図

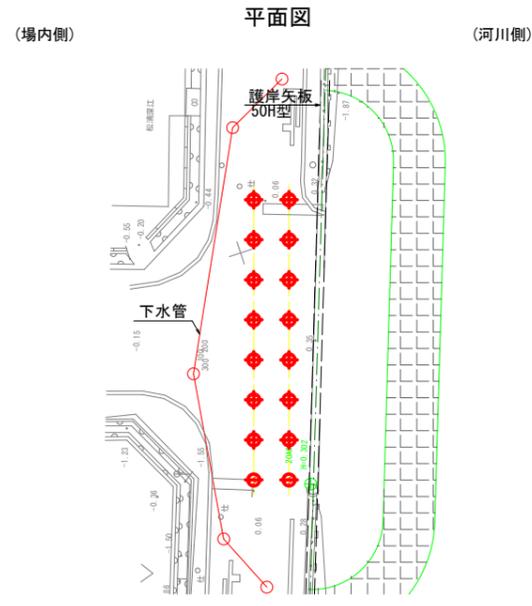
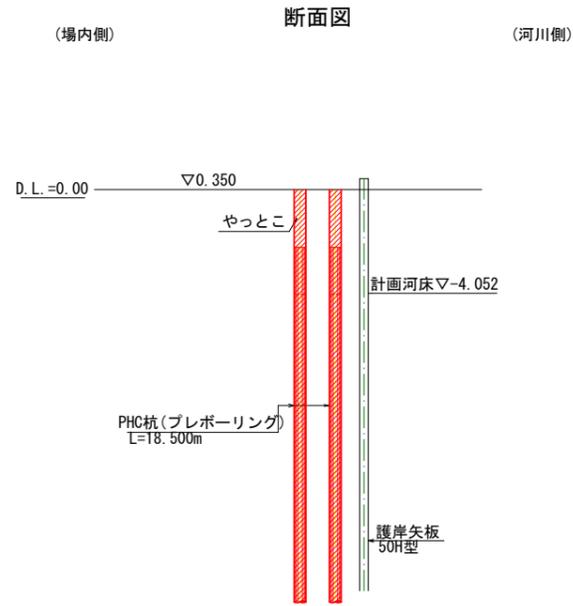


工事名	重15号橋架替工事(谷地川・手城川流域・8-1)		
図面名	A1橋台仮設図(その2)		
作成年月日	2026年2月		
縮尺	図示	図面番号	46 / 64
河川名	谷地川・手城川流域		
事業者名	福山市		

A1橋台施工ステップ図(その1) S=1:150

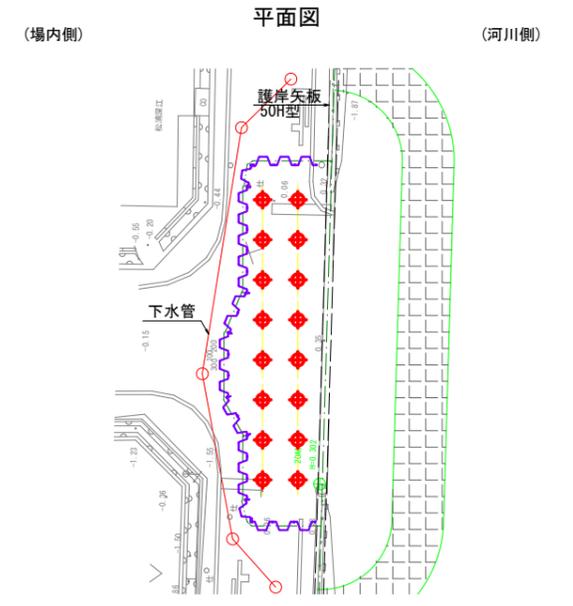
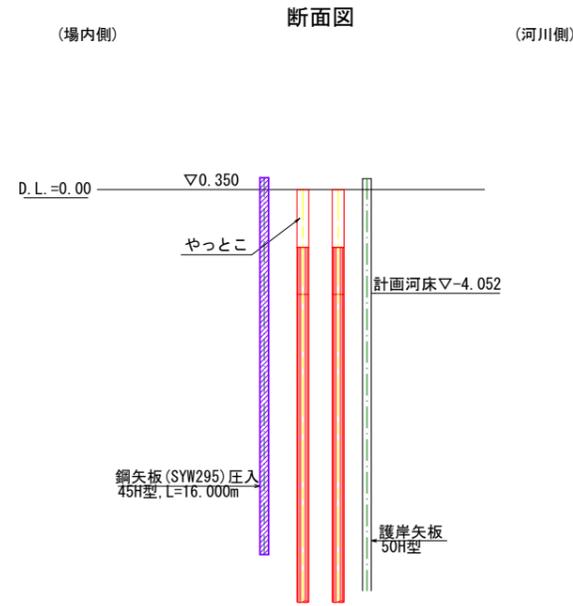
STEP1

基礎杭施工.



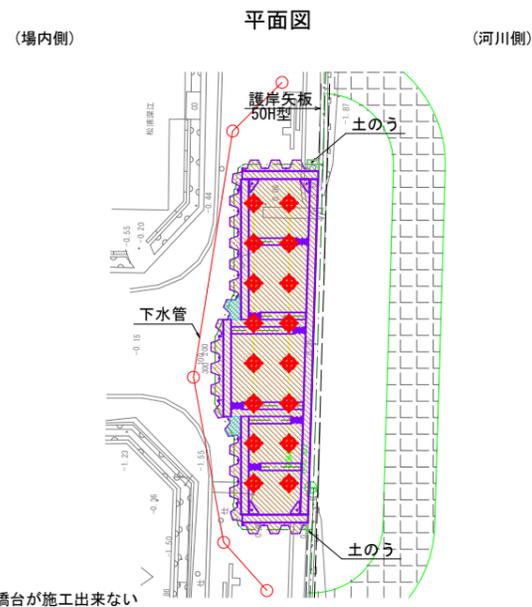
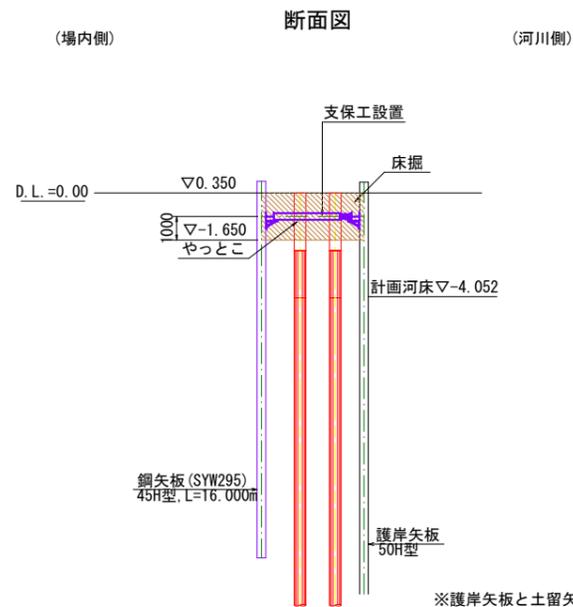
STEP2

鋼矢板圧入. ※下水管に注意して施工すること.



STEP3

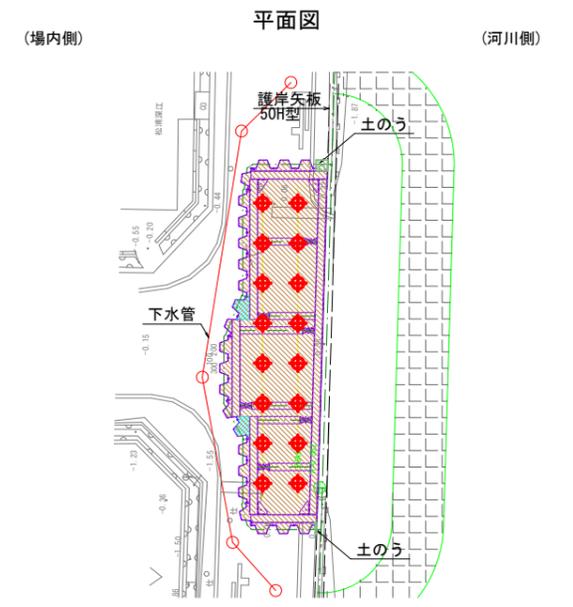
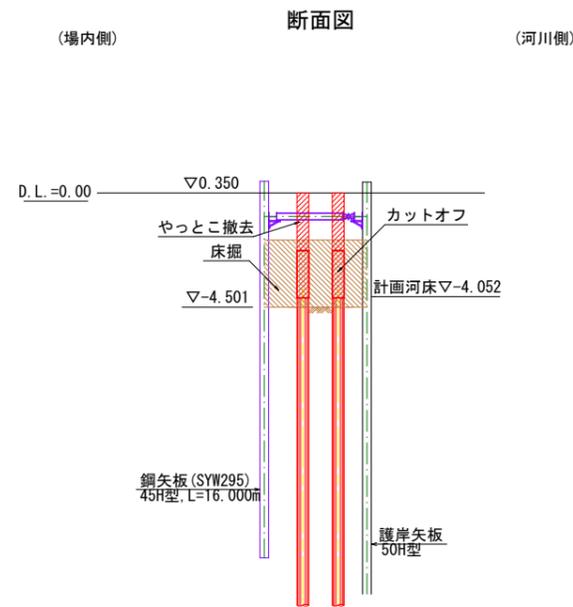
支保工設置高さ-1.0mまで床掘後、支保工を設置し護岸矢板との隙間は土のうで間詰する.



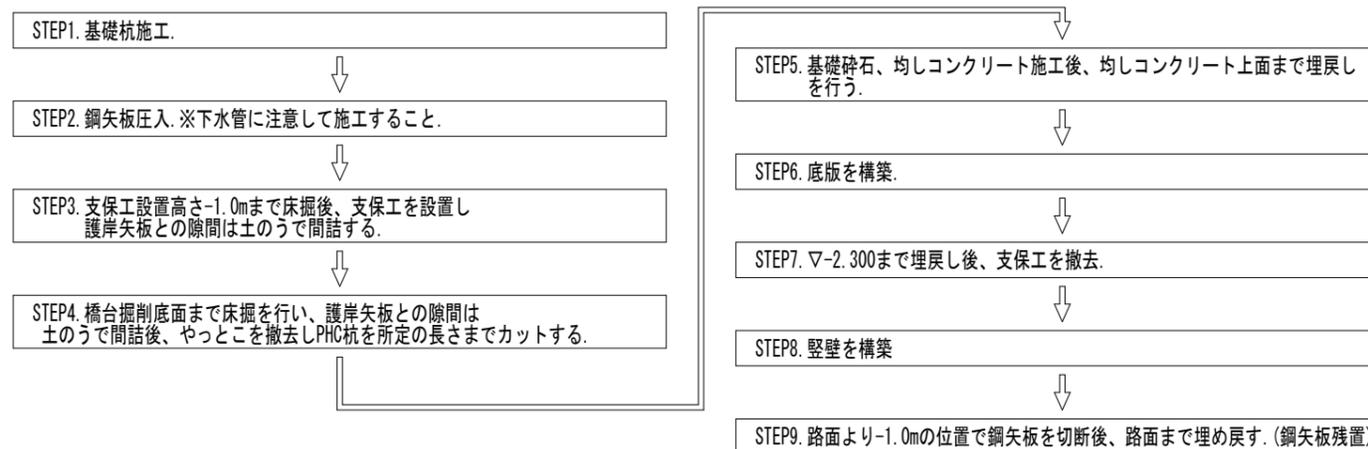
※護岸矢板と土留矢板は嵌合しないため、橋台が施工出来ないほど漏水が多い場合は薬液注入工により止水を行うこと.

STEP4

橋台掘削底面まで床掘を行い、護岸矢板との隙間は土のうで間詰後、やっこを撤去しPHC杭を所定の長さまでカットする.



施工手順

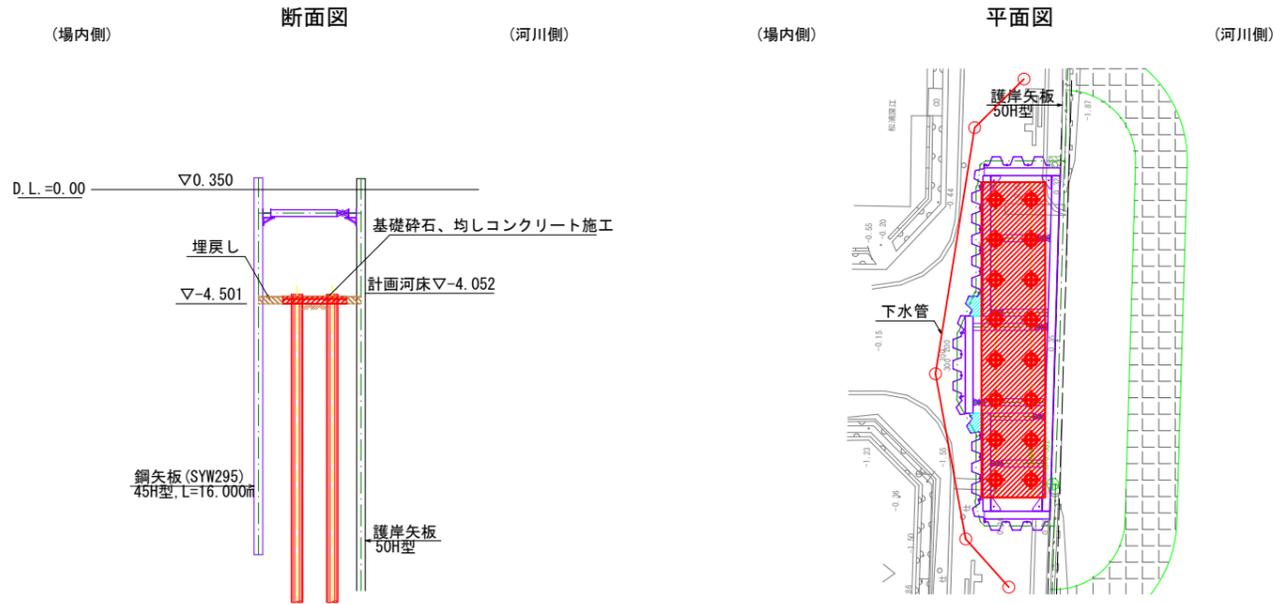


工事名	重15号橋架替工事(谷地川・手城川流域・8-1)		
図面名	A1橋台施工ステップ図(その1)参考図		
作成年月日	2026年2月		
縮尺	図示	図面番号	47 / 64
河川名	谷地川・手城川流域		
事業者名	福山市		

A1橋台施工ステップ図(その2) S=1:150

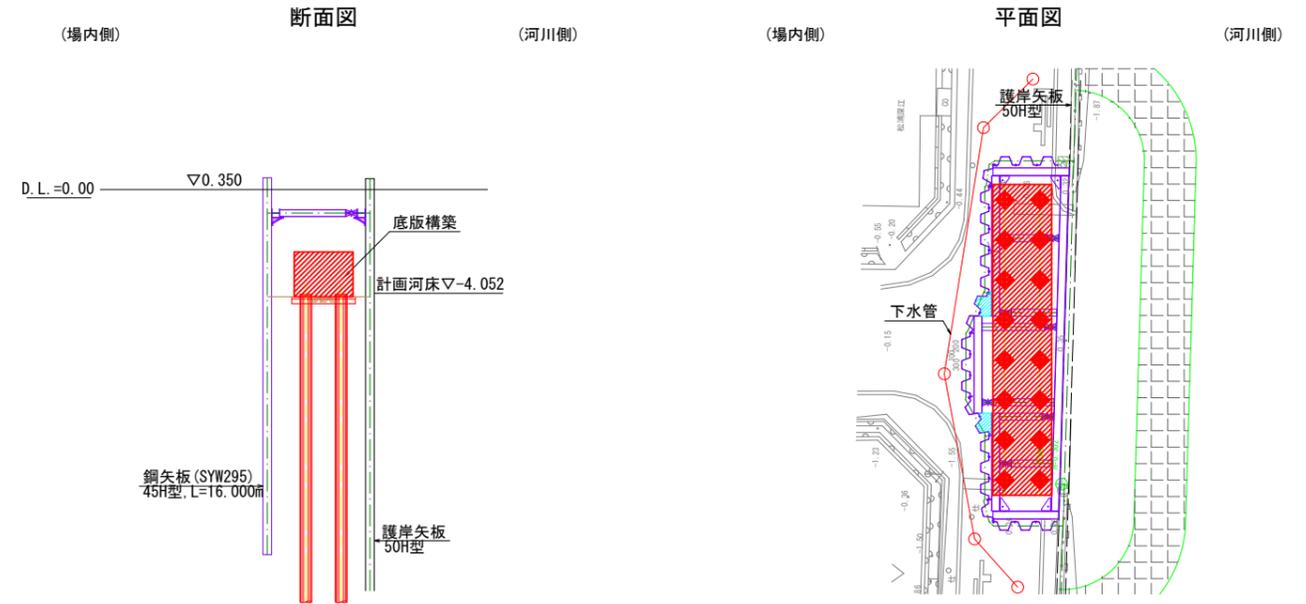
STEP5

基礎砕石、均しコンクリート施工後、均しコンクリート上面まで埋戻しを行う。



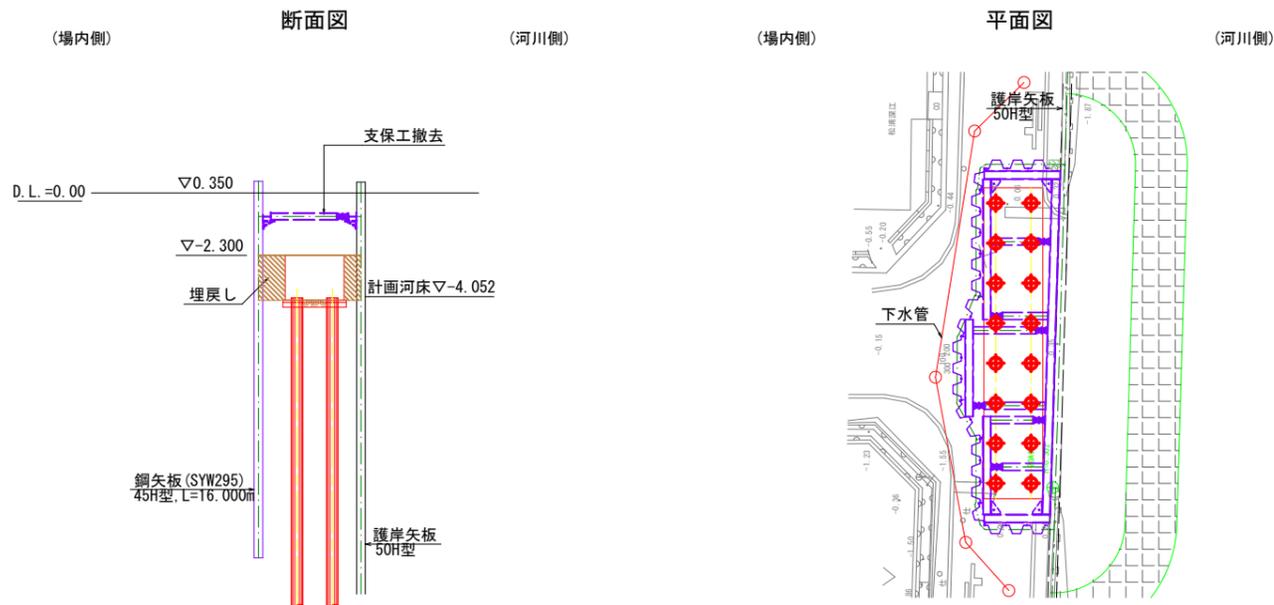
STEP6

底板を構築。



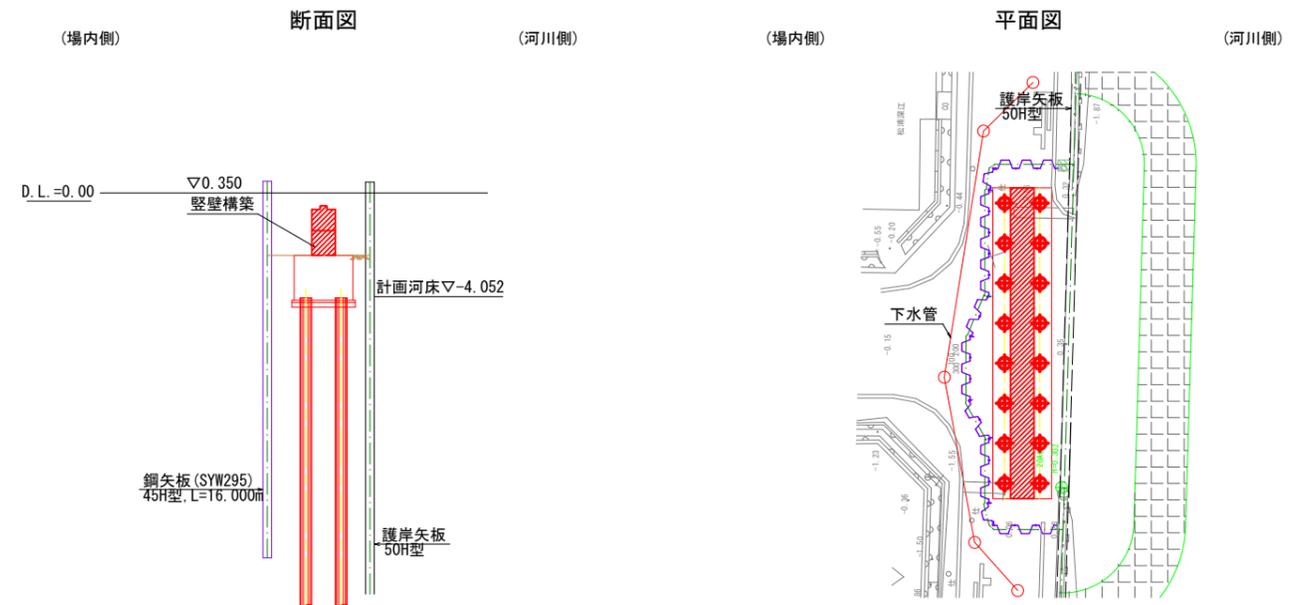
STEP7

▽-2.300まで埋戻し後、支保工を撤去。

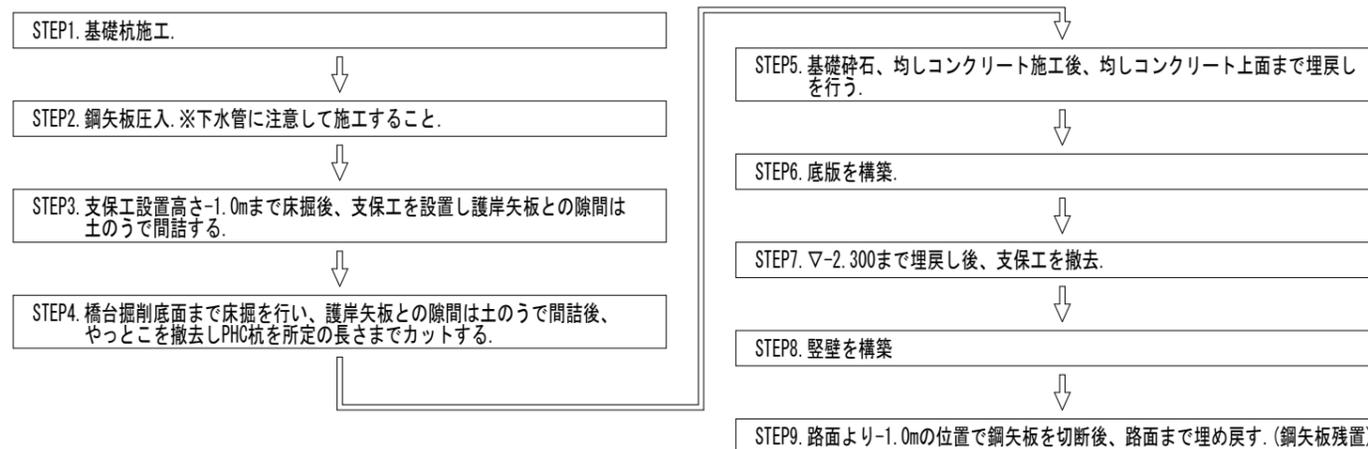


STEP8

縦壁を構築。



施工手順

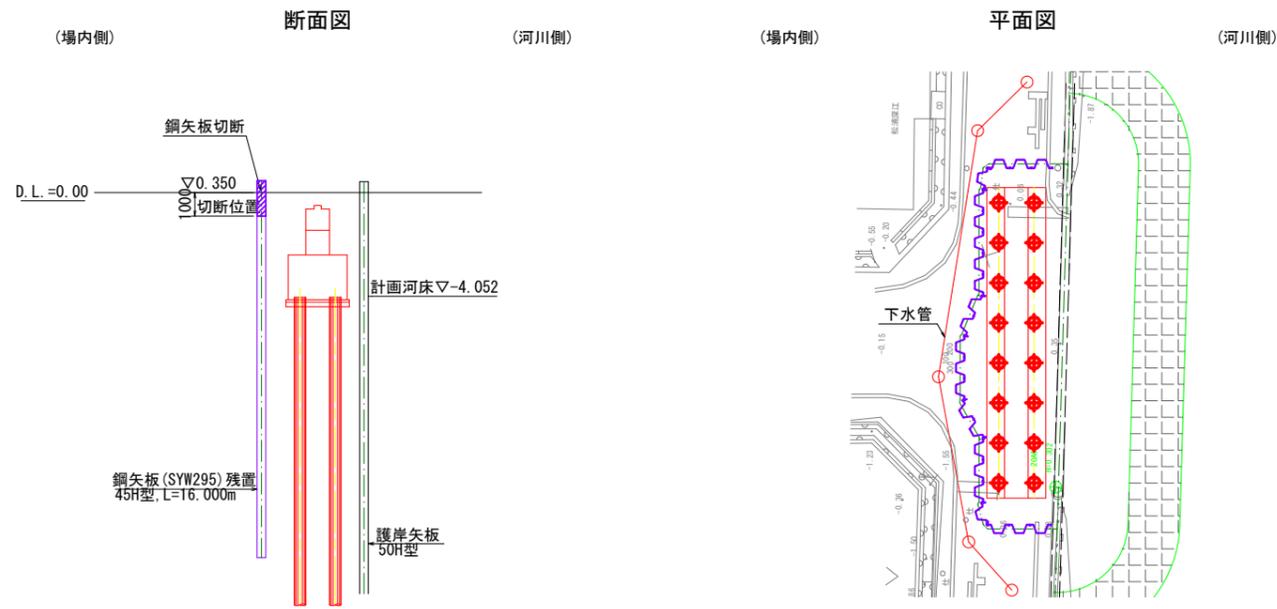


工事名	重15号橋架替工事(谷地川・手城川流域・8-1)		
図面名	A1橋台施工ステップ図(その2)参考図		
作成年月日	2026年2月		
縮尺	図示	図面番号	48 / 64
河川名	谷地川・手城川流域		
事業者名	福山市		

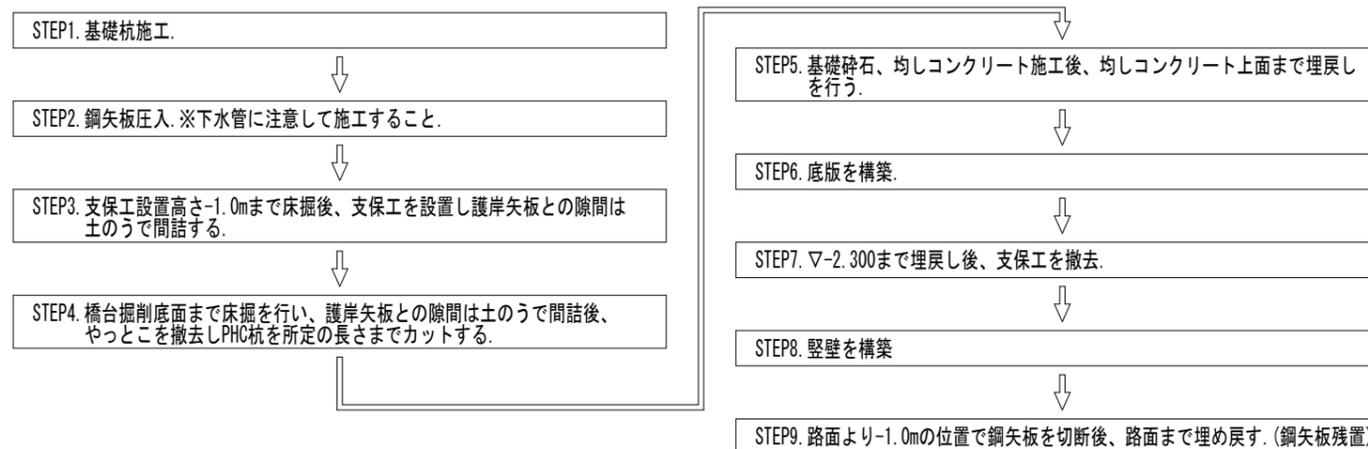
A1橋台施工ステップ図(その3) S=1:150

STEP9

路面より-1.0mの位置で鋼矢板を切断後、路面まで埋め戻す。(鋼矢板残置)

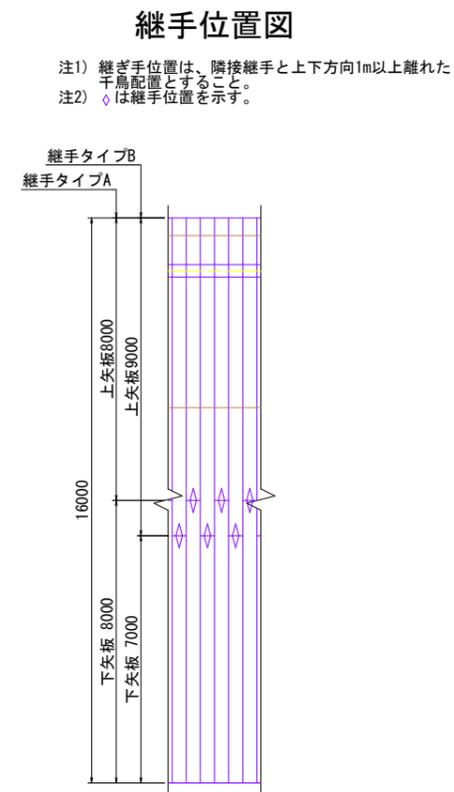
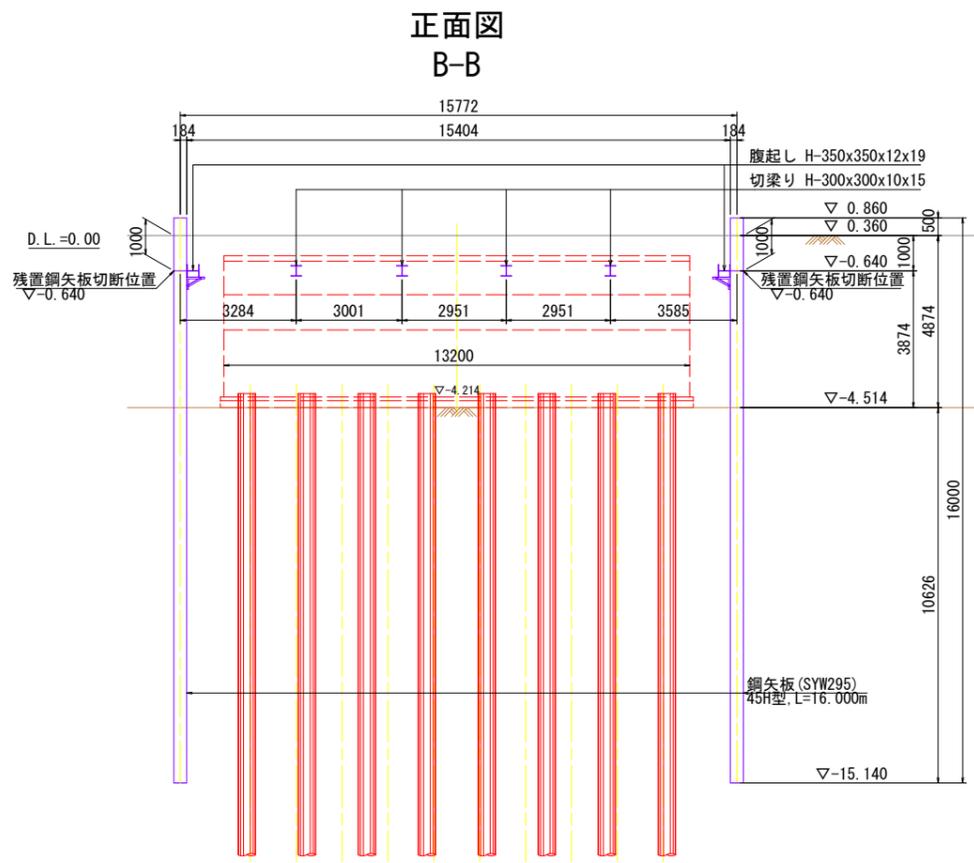
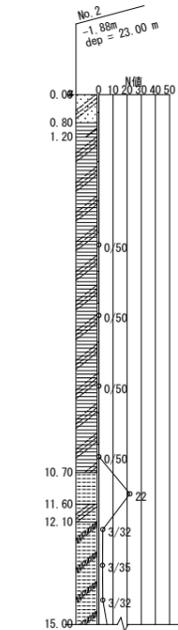
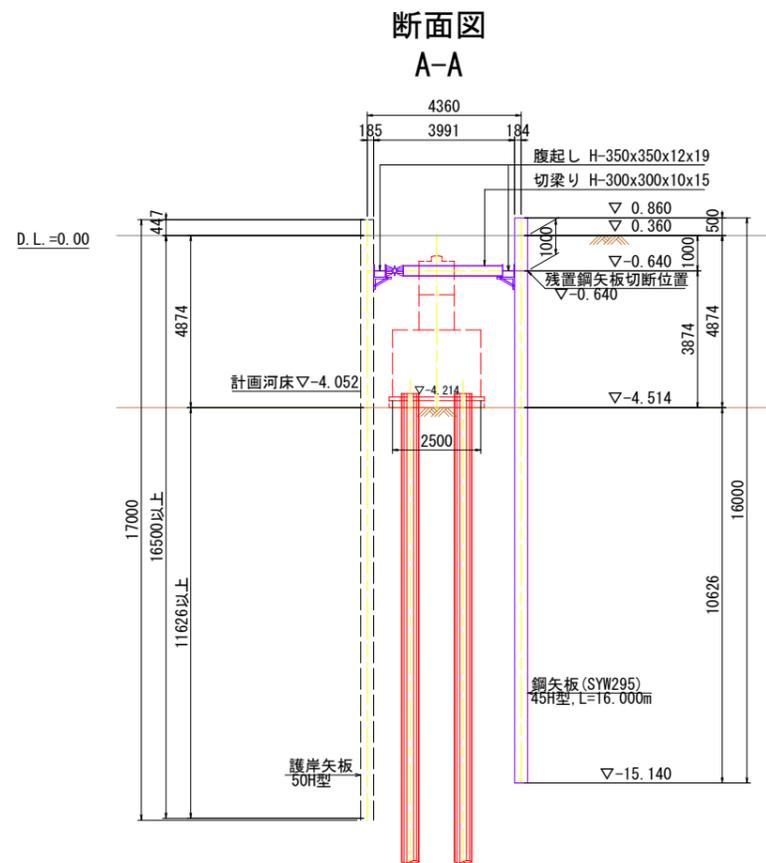


施工手順



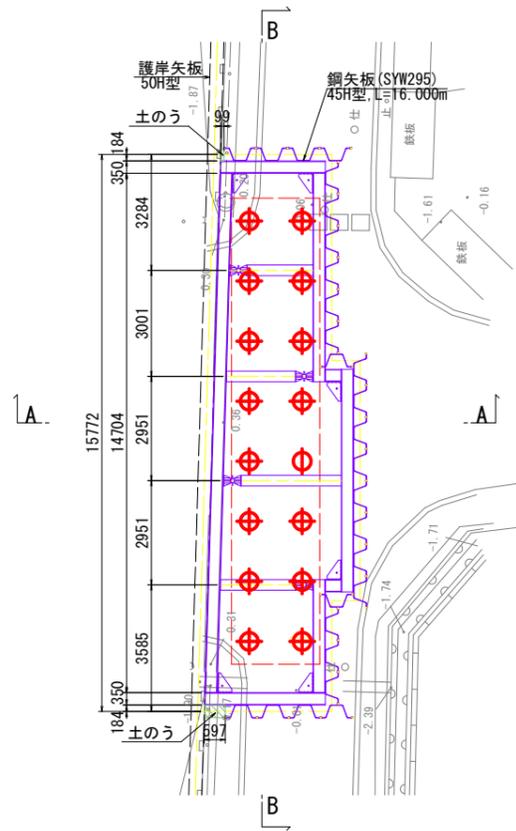
工事名	重15号橋架替工事(谷地川・手城川流域・8-1)		
図面名	A1橋台施工ステップ図(その3)参考図		
作成年月日	2026年2月		
縮尺	図示	図面番号	49 / 64
河川名	谷地川・手城川流域		
事業者名	福山市		

A2橋台仮設図(その1) S=1:100



注1) 継手位置は、隣接継手と上下方向1m以上離れた位置に設定する。
注2) 継手位置を示す。

平面図 (Plan View)

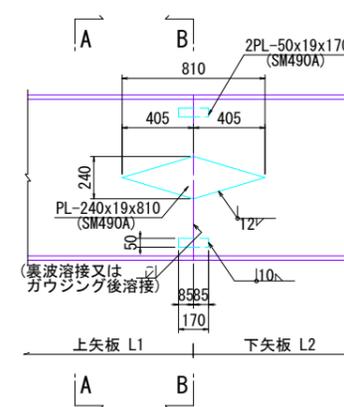


鋼材質量 (Steel Material Mass)

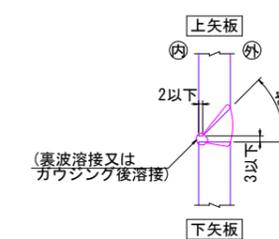
種別	寸法	材質	長さ	本数	単位質量	質量	備考
鋼矢板	45H型	SYW295	9000	9	147.0	11907	残置
鋼矢板	45H型	SYW295	8000	24	147.0	28224	残置
鋼矢板	45H型	SYW295	7000	9	147.0	9261	残置
腹起し	H - 350 x 350 x 12 x 19	SS400	14700	1	150.0	2205	加工材
腹起し	H - 350 x 350 x 12 x 19	SS400	6302	1	150.0	945	加工材
腹起し	H - 350 x 350 x 12 x 19	SS400	5901	1	150.0	885	加工材
腹起し	H - 350 x 350 x 12 x 19	SS400	3415	1	150.0	512	加工材
腹起し	H - 350 x 350 x 12 x 19	SS400	3201	1	150.0	480	加工材
腹起し	H - 350 x 350 x 12 x 19	SS400	2973	1	150.0	446	加工材
腹起し	H - 350 x 350 x 12 x 19	SS400	450	2	150.0	135	加工材
切梁り	H - 300 x 300 x 10 x 15	SS400	2834	1	100.0	283	加工材
切梁り	H - 300 x 300 x 10 x 15	SS400	2121	1	100.0	212	加工材
切梁り	H - 300 x 300 x 10 x 15	SS400	1947	1	100.0	195	加工材
切梁り	H - 300 x 300 x 10 x 15	SS400	1859	1	100.0	186	加工材
合計							55876 kg
鋼矢板	45H型	(SYW295) (残置)	L=9.000m			11907 kg	
	45H型	(SYW295) (残置)	L=8.000m			28224 kg	
	45H型	(SYW295) (残置)	L=7.000m			9261 kg	
主部材	H - 350 x 350 x 12 x 19	(SS400) (加工材)				5608 kg	
	H - 300 x 300 x 10 x 15	(SS400) (加工材)				876 kg	
小計						6484 kg	
副部材(A)	主部材 x 0.22					1426 kg	
副部材(B)	主部材 x 0.04					259 kg	
小計						1685 kg	
合計						8169 kg	
運搬質量 (主部材+副部材(A))						7910 kg	
継手箇所 (45H型)				N= 21箇所			
継手箇所 (異形鋼矢板)				N= 6箇所			
異形鋼矢板1 (SYW295) (残置)	継手タイプB L=16.000m (9.0m+7.0m)			N= 1枚			
異形鋼矢板2 (SYW295) (残置)	継手タイプA L=16.000m (8.0m+8.0m)			N= 1枚			
異形鋼矢板3 (SYW295) (残置)	継手タイプB L=16.000m (9.0m+7.0m)			N= 1枚			
異形鋼矢板4 (SYW295) (残置)	継手タイプA L=16.000m (8.0m+8.0m)			N= 1枚			
異形鋼矢板5 (SYW295) (残置)	継手タイプB L=16.000m (9.0m+7.0m)			N= 1枚			
異形鋼矢板6 (SYW295) (残置)	継手タイプB L=16.000m (9.0m+7.0m)			N= 1枚			

継手詳細図 (Joint Detail Diagram)

鋼矢板溶接継ぎ図 S=1:20

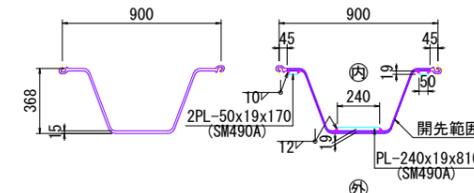


開先形状図 S=1:2



A-A断面

B-B断面



注1) 鋼矢板の施工は油圧圧入工法とする。
注2) 特記なき部材はSS400とする。
注3) 腹起しに干渉する鋼矢板は適宜切断すること。
注4) 鋼矢板は全て地表面-1.0mの高さで切断し、それ以上は全て残置すること。
注5) 護岸矢板との隙間は土のう積みで止水すること。
注6) 必要に応じて鋼矢板継手部に止水材を塗布すること。

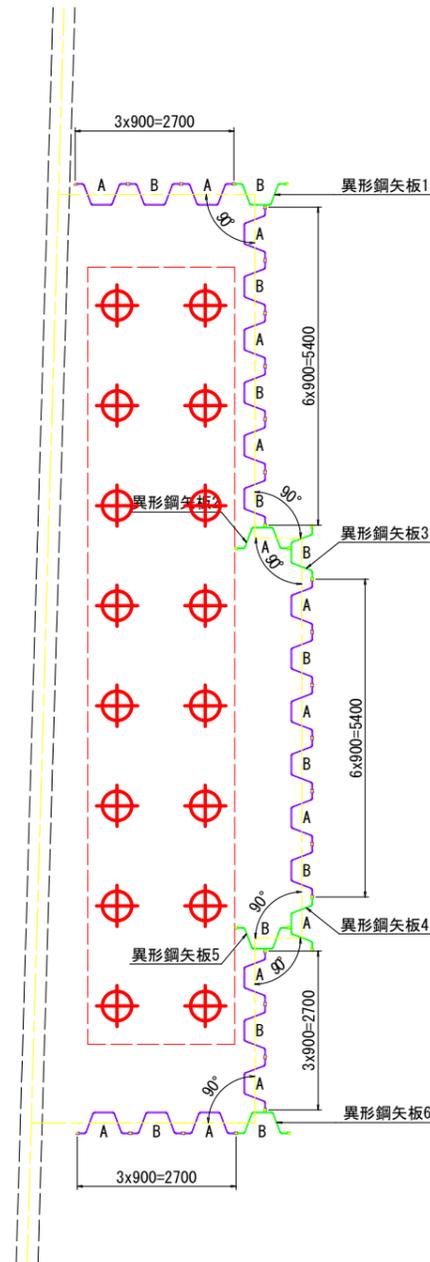
工事名	重15号橋架替工事(谷地川・手城川流域・8-1)		
図面名	A2橋台仮設図(その1)		
作成年月日	2026年2月		
縮尺	図示	図面番号	50 / 64
河川名	谷地川・手城川流域		
事業者名	福山市		

A2橋台仮設図(その2) S=1:60

鋼矢板配置図

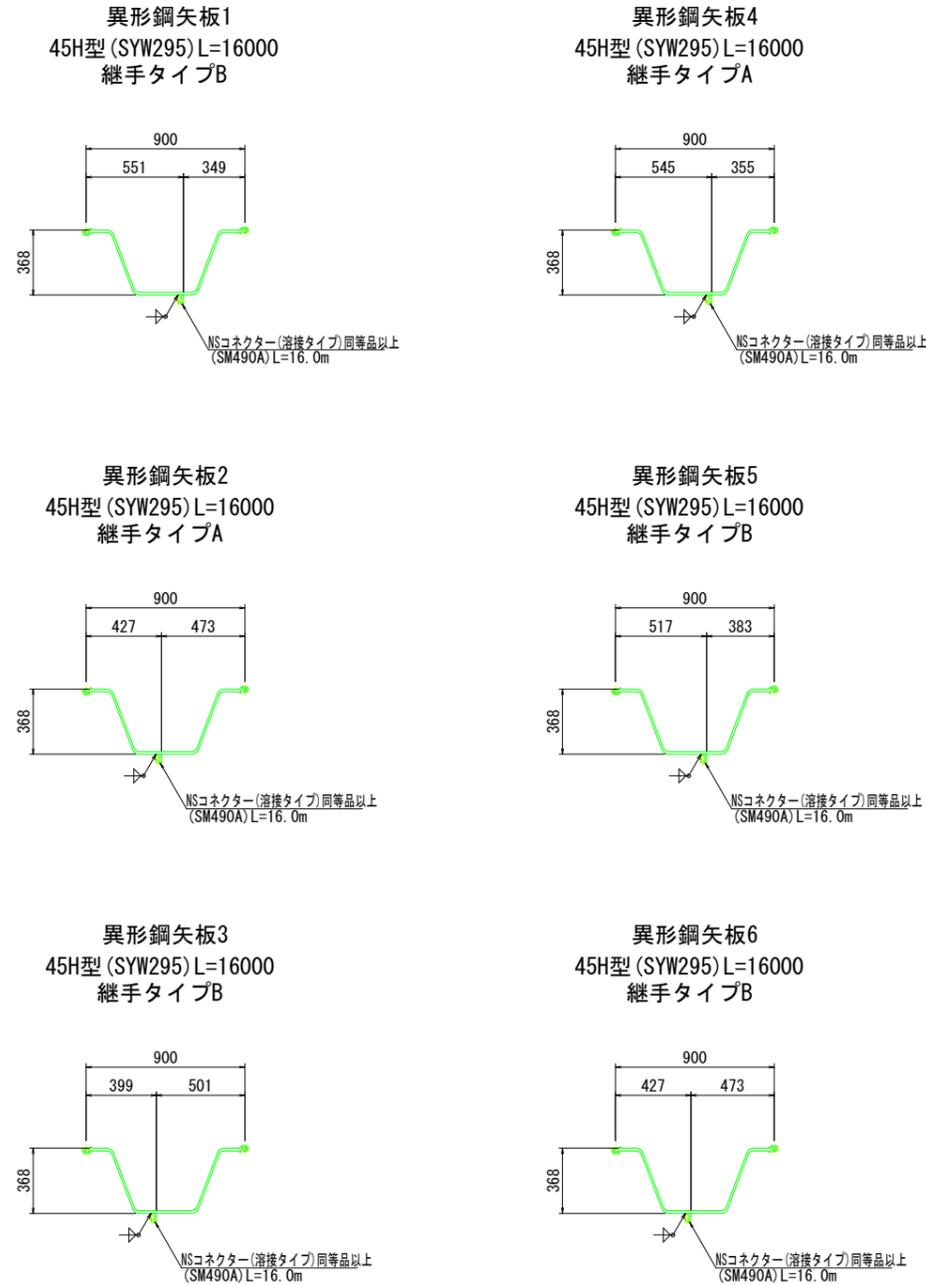
注) 鋼矢板の横に記すアルファベットは継手タイプを示す。

- A: 継手タイプA (上矢板8.0m+下矢板8.0m)
- B: 継手タイプB (上矢板9.0m+下矢板7.0m)

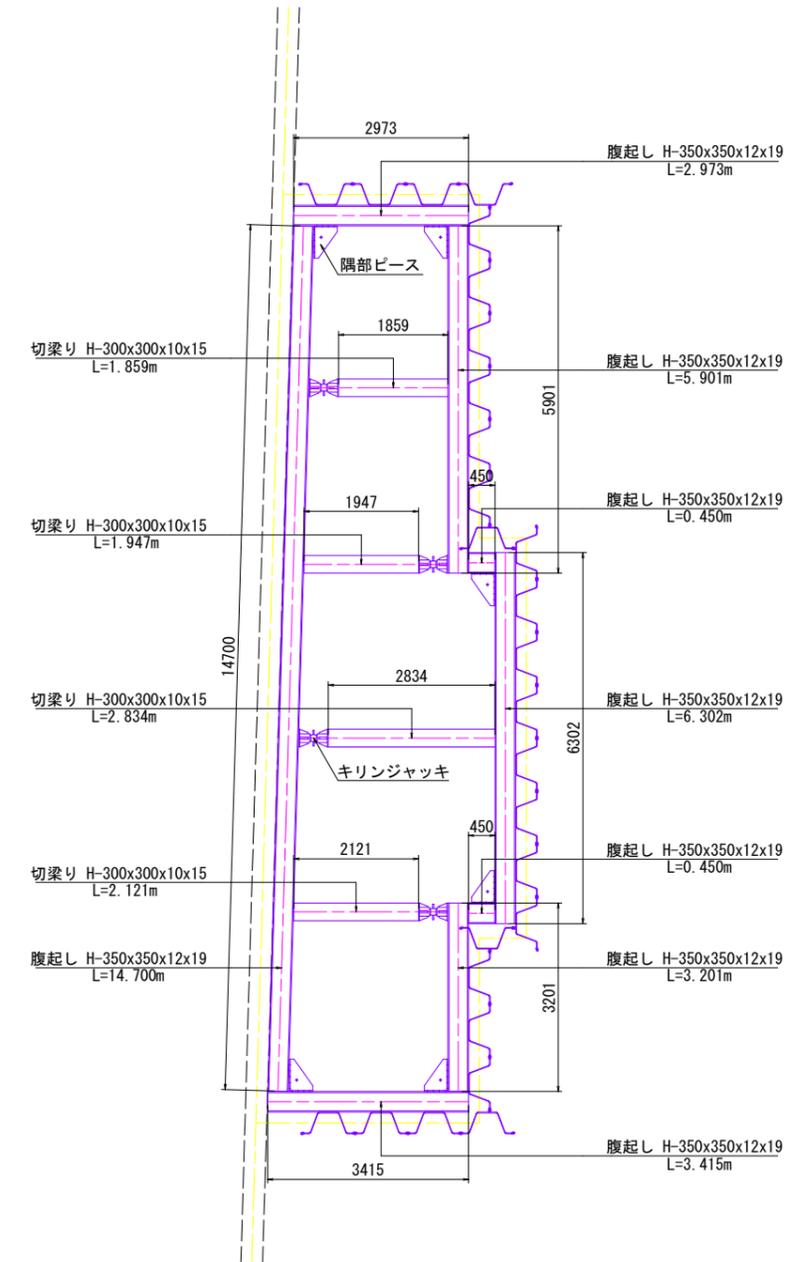


鋼矢板詳細図 S=1:20

注) 鋼矢板接続部材の重量は8kg/mである。



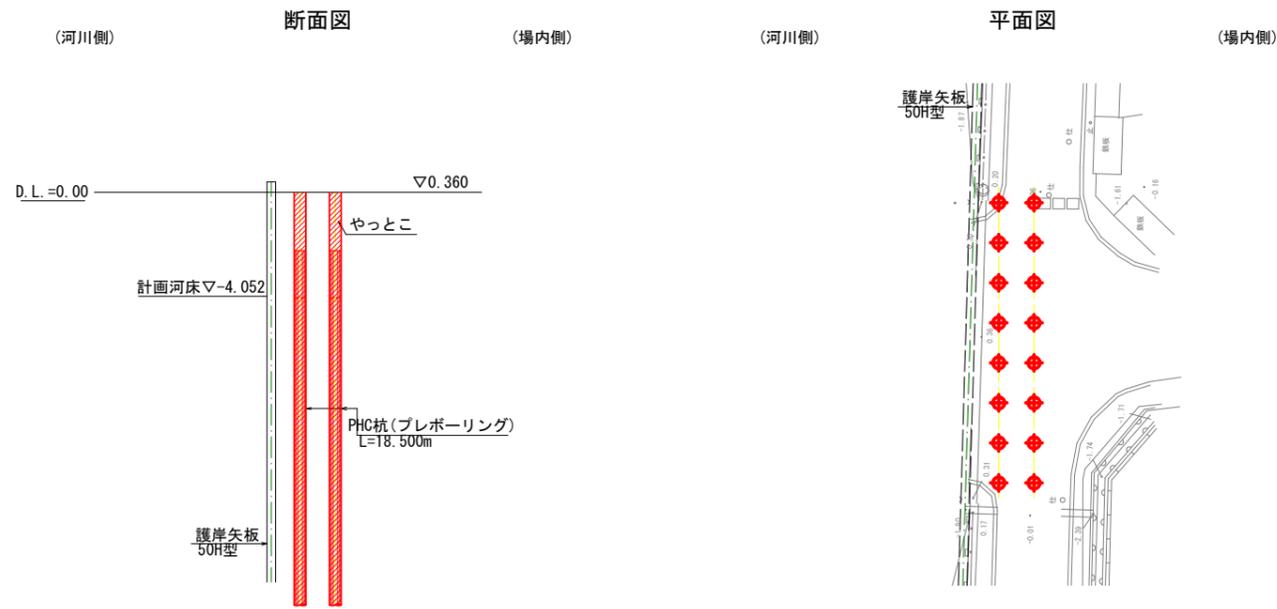
支保工部材寸法図



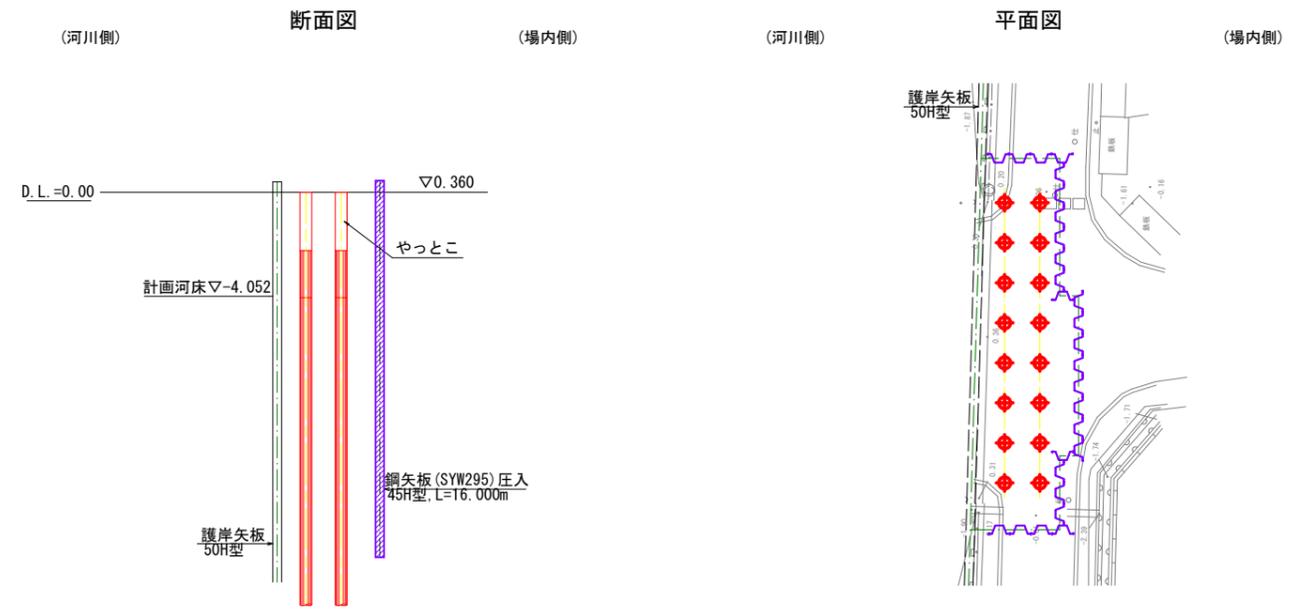
工事名	重15号橋架替工事(谷地川・手城川流域・8-1)		
図面名	A2橋台仮設図(その2)		
作成年月日	2026年2月		
縮尺	図示	図面番号	51 / 64
河川名	谷地川・手城川流域		
事業者名	福山市		

A2橋台施工ステップ図(その1) S=1:150

STEP1 基礎杭施工.

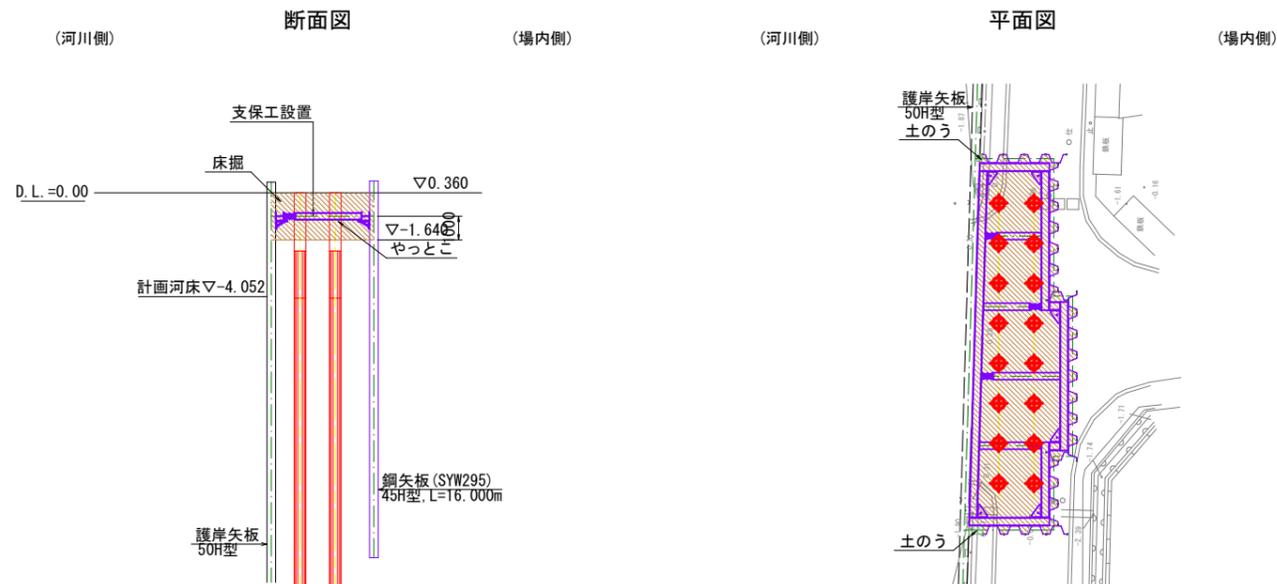


STEP2 鋼矢板圧入.



STEP3

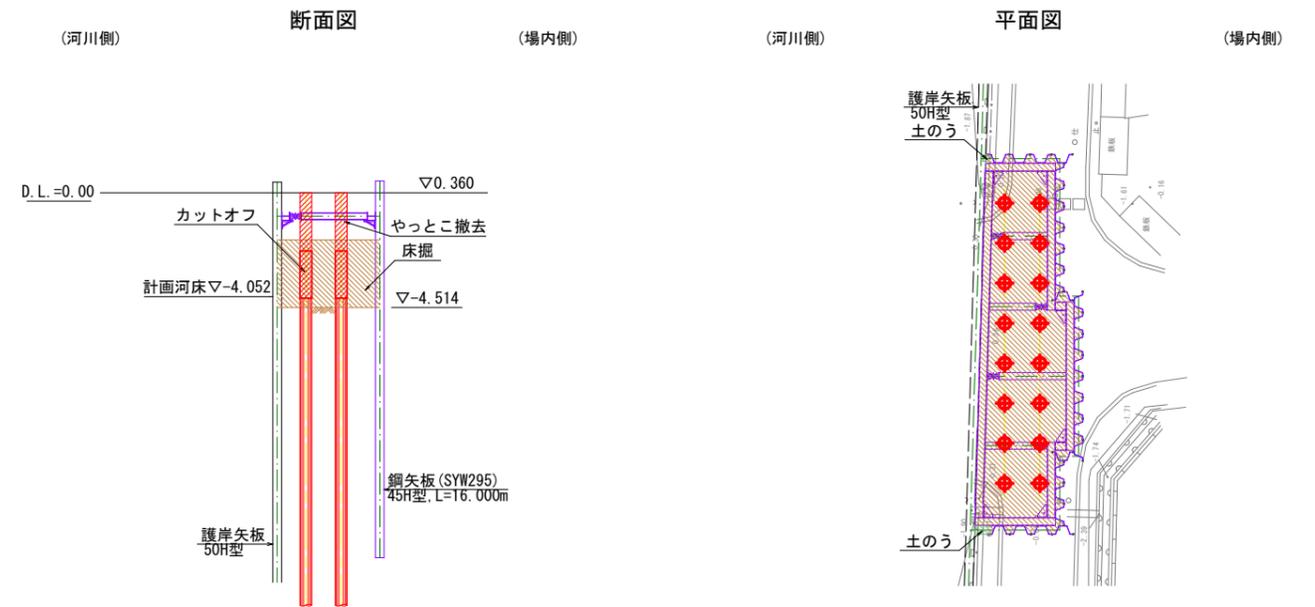
支保工設置高さ-1.0mまで床掘後、支保工を設置し護岸矢板との隙間は土のうで間詰する。



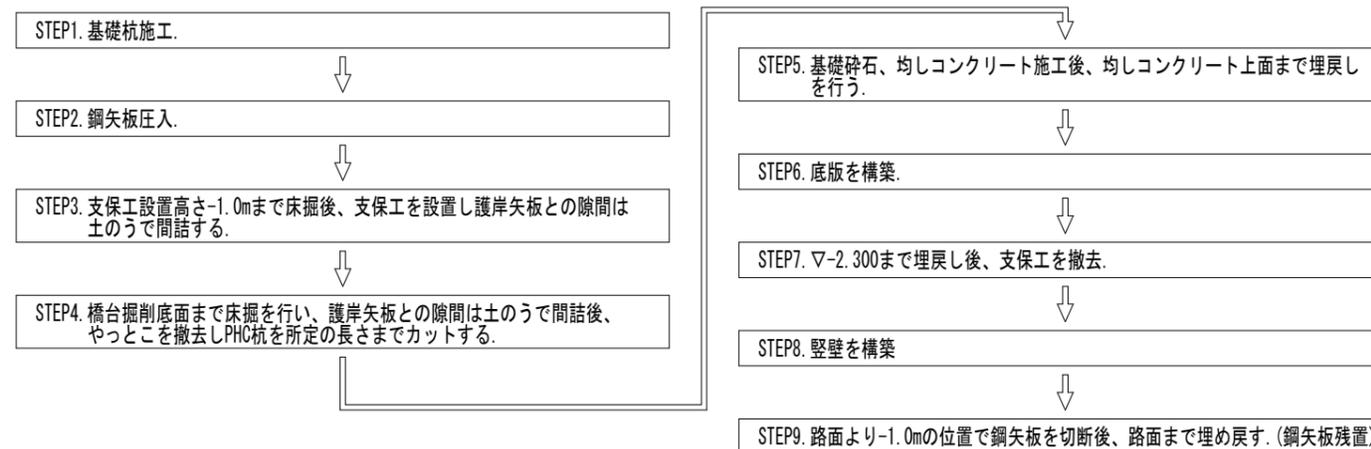
※護岸矢板と土留矢板は嵌合しないため、橋台が施工出来ないほど漏水が多い場合は薬液注入工により止水を行うこと。

STEP4

橋台掘削底面まで床掘を行い、護岸矢板との隙間は土のうで間詰後、やっこを撤去しPHC杭を所定の長さまでカットする。



施工手順

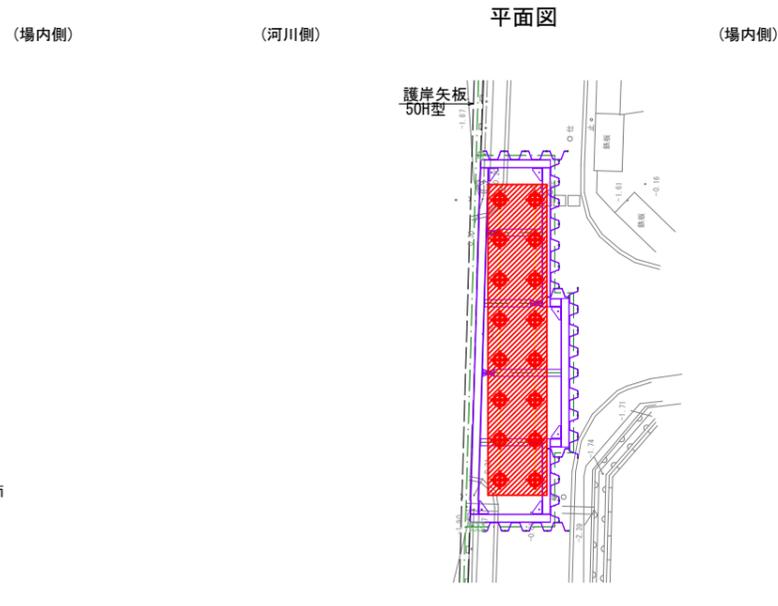
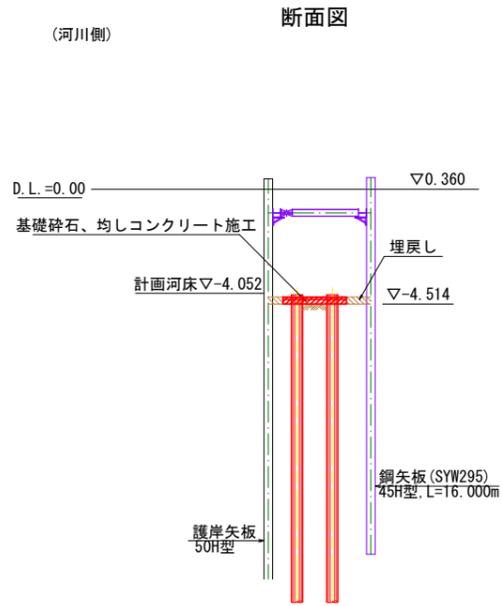


工事名	重15号橋架替工事(谷地川・手城川流域・8-1)		
図面名	A2橋台施工ステップ図(その1)参考図		
作成年月日	2026年2月		
縮尺	図示	図面番号	52 / 64
河川名	谷地川・手城川流域		
事業者名	福山市		

A2橋台施工ステップ図(その2) S=1:150

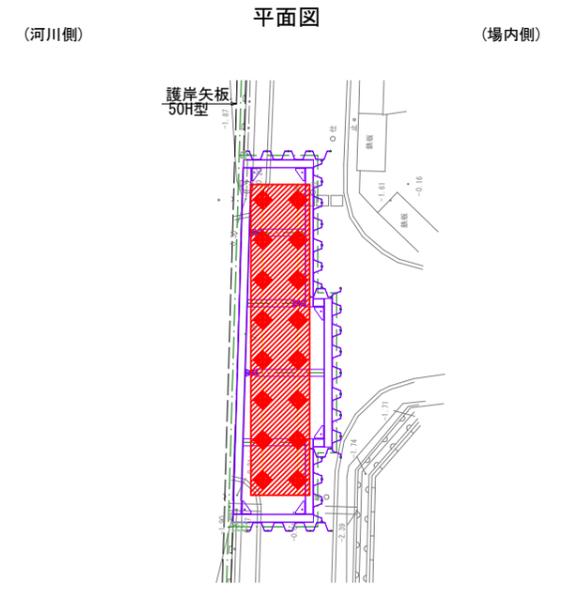
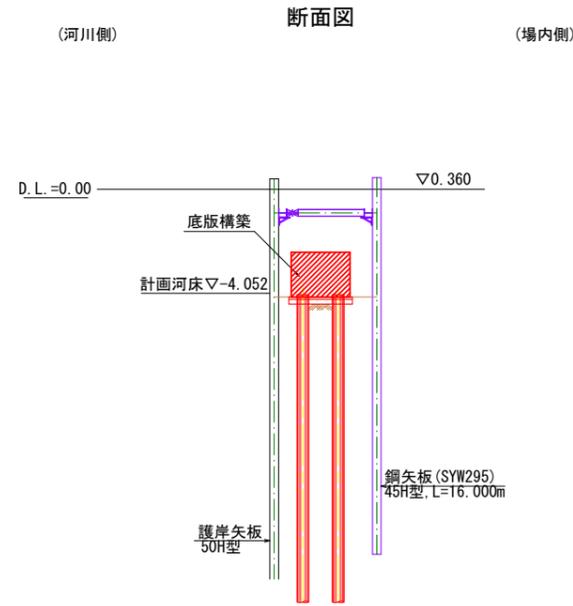
STEP5

基礎砕石、均しコンクリート施工後、均しコンクリート上面まで埋戻しを行う。



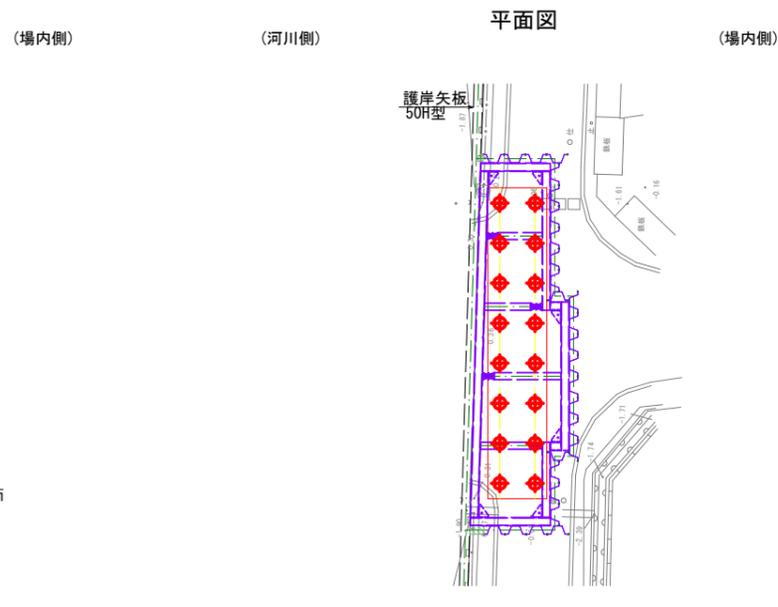
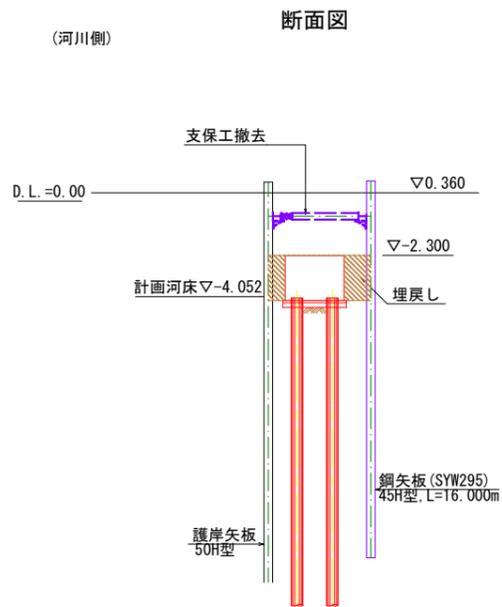
STEP6

底板を構築。



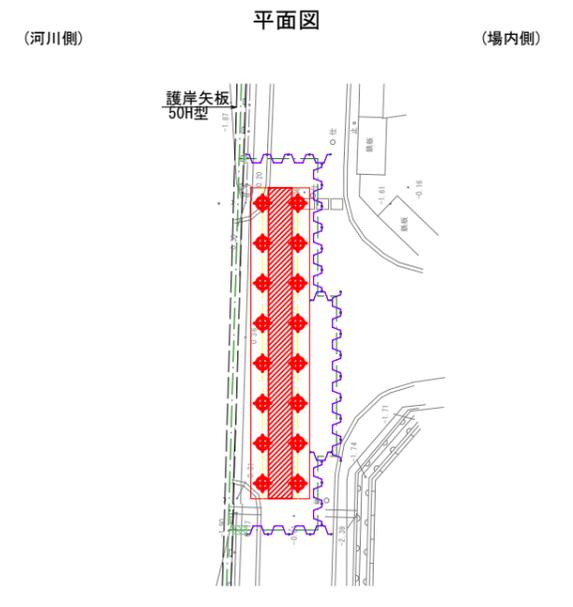
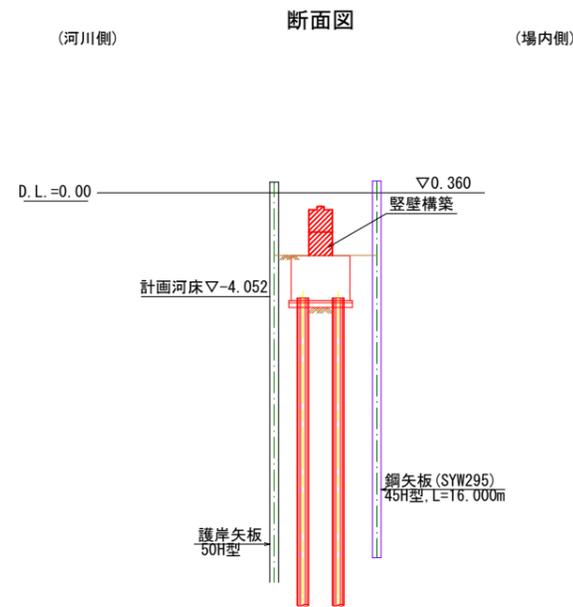
STEP7

▽-2.300まで埋戻し後、支保工を撤去。

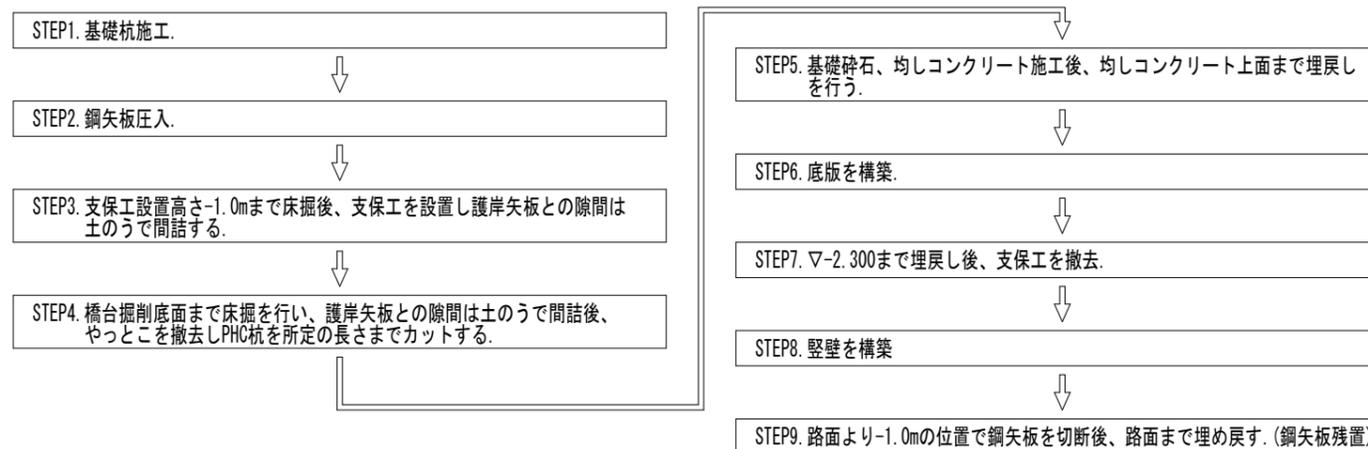


STEP8

縦壁を構築。



施工手順

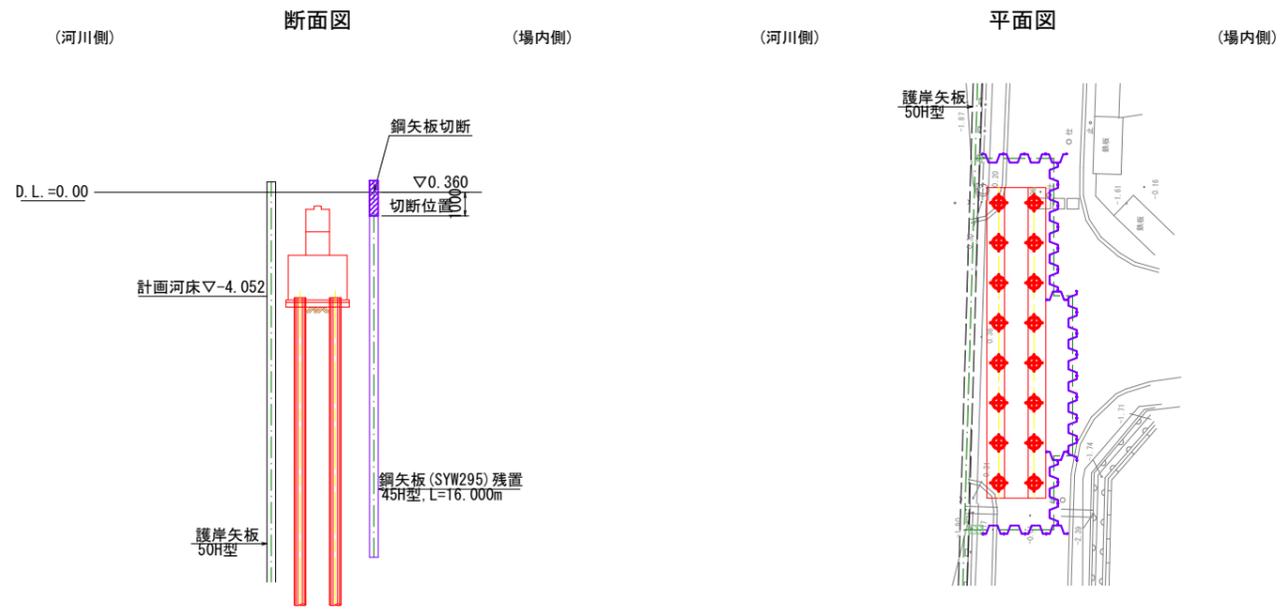


工事名	重15号橋架替工事(谷地川・手城川流域・8-1)		
図面名	A2橋台施工ステップ図(その2)参考図		
作成年月日	2026年2月		
縮尺	図示	図面番号	53 / 64
河川名	谷地川・手城川流域		
事業者名	福山市		

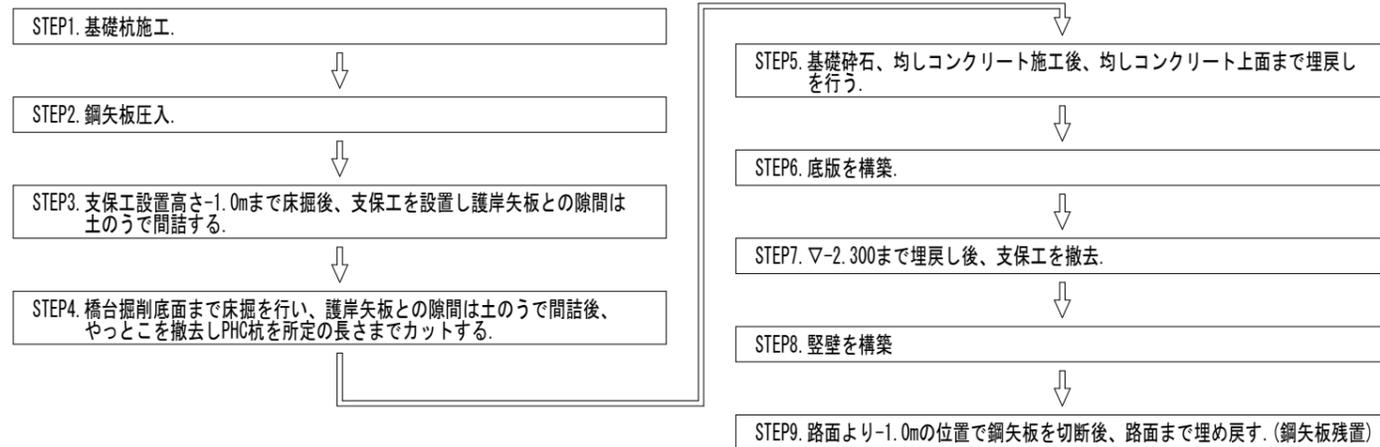
A2橋台施工ステップ図(その3) S=1:150

STEP9

路面より-1.0mの位置で鋼矢板を切断後、路面まで埋め戻す。(鋼矢板残置)



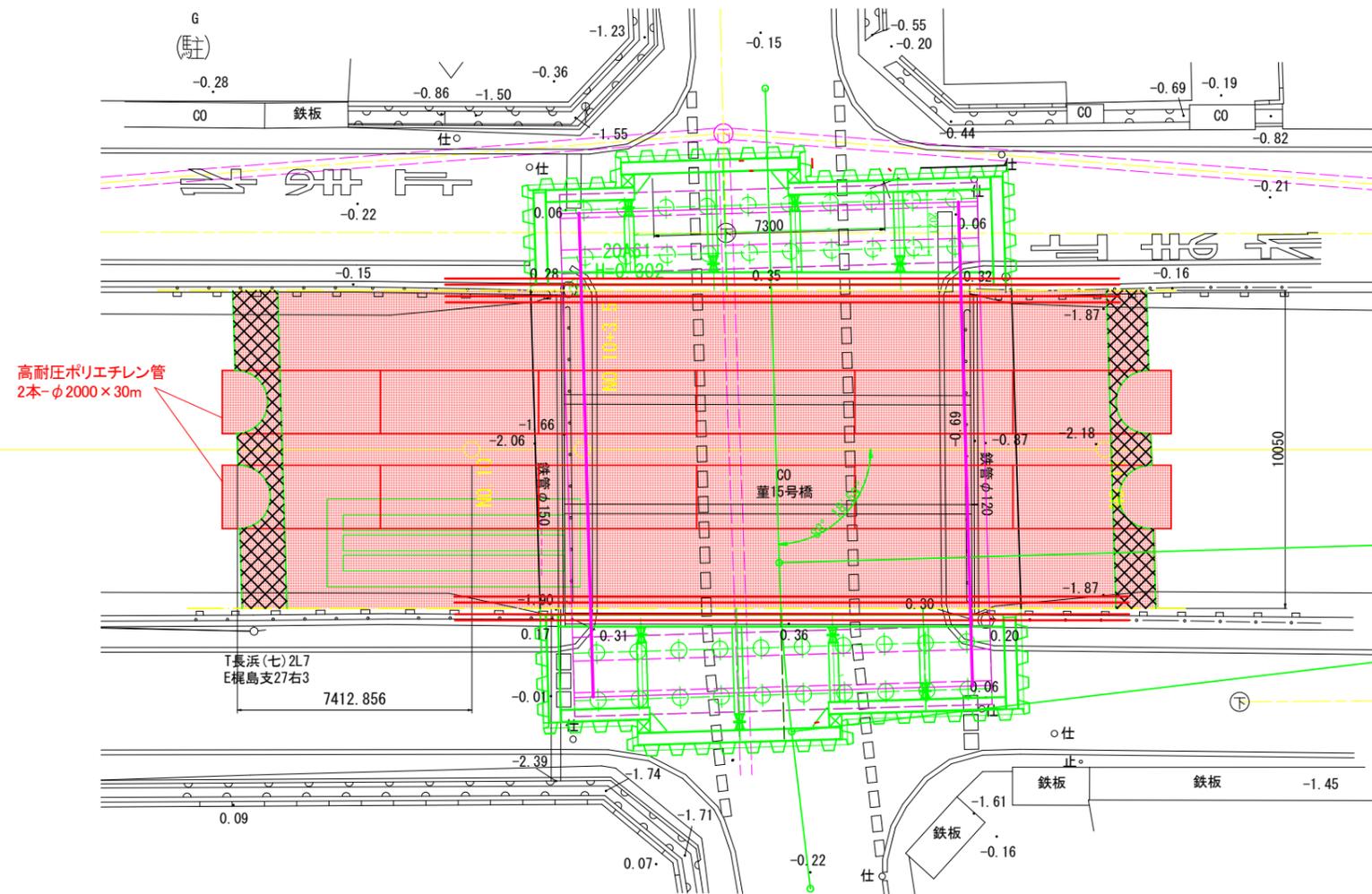
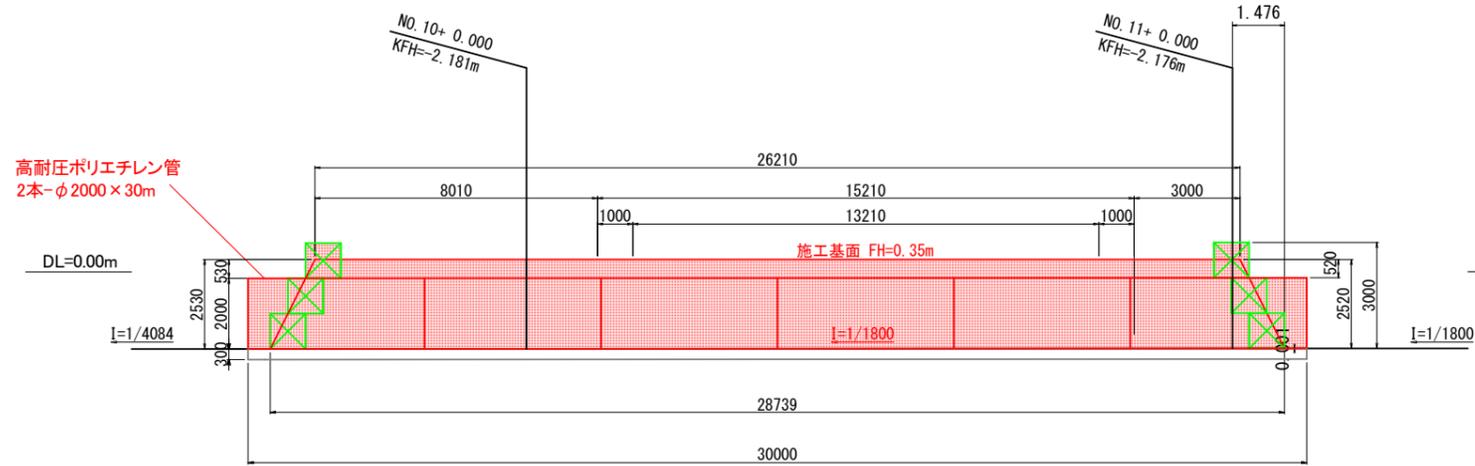
施工手順



工事名	重15号橋架替工事(谷地川・手城川流域・8-1)		
図面名	A2橋台施工ステップ図(その3)参考図		
作成年月日	2026年2月		
縮尺	図示	図面番号	54 / 64
河川名	谷地川・手城川流域		
事業者名	福山市		

仮設排水管

S = 1:100

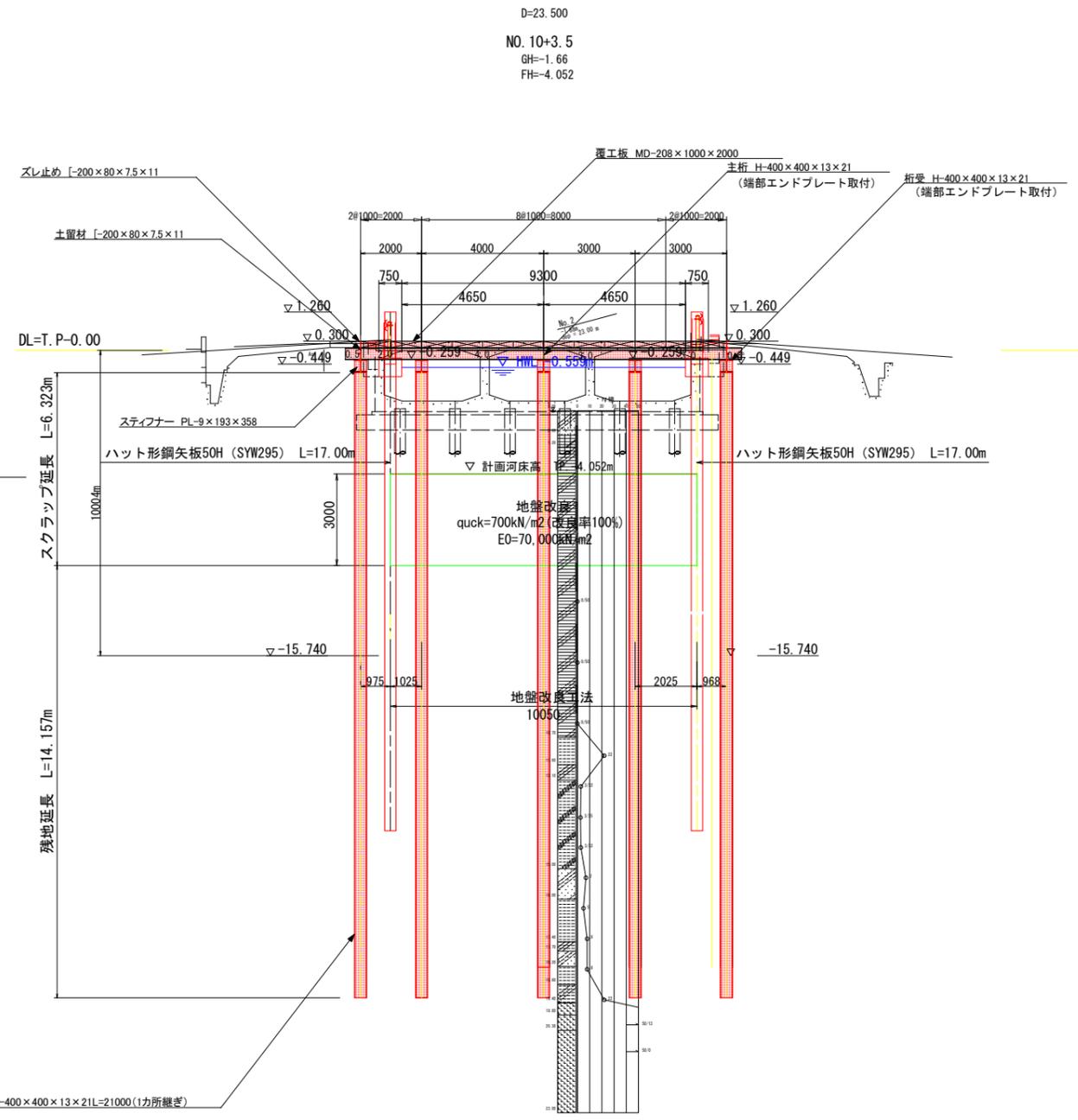
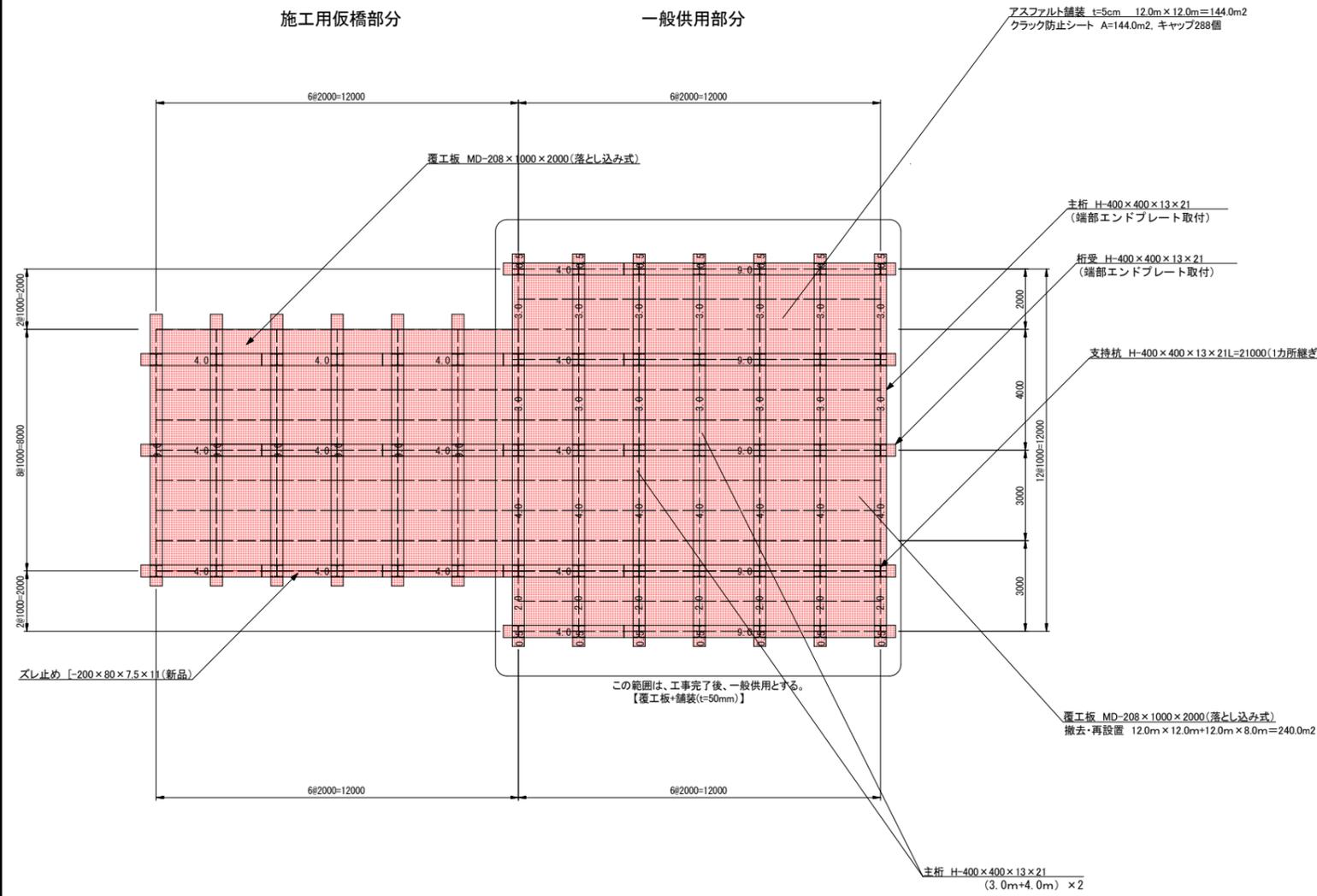


谷地川

工事名	董15号橋架替工事(谷地川・手城川流域・8-1)		
図面名	仮設排水管 参考図		
作成年月日	2026年2月		
縮尺	1:100	図面番号	55 / 64
河川名	谷地川・手城川流域		
事業者名	福山市		

仮棧橋平面図
S=1:100

仮棧橋断面図
S=1:100

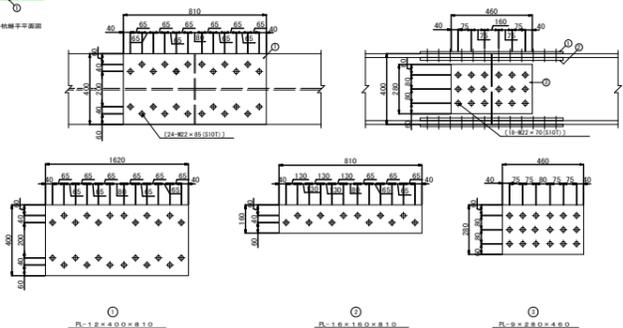


工事名	重15号橋架替工事(谷地川・手城川流域・8-1)		
図面名	仮棧橋撤去(その1) 参考図		
作成年月日	2026年2月		
縮尺	1:100	図面番号	56 / 64
河川名	谷地川・手城川流域		
事業者名	福山市		

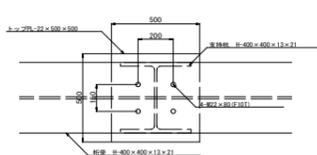
※支持杭については、河床高さにて切断し撤去すること



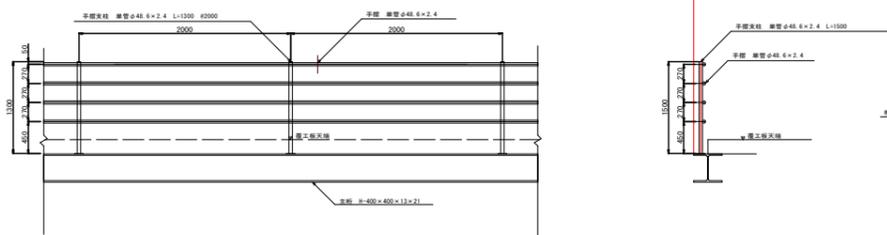
支持杭継手詳細図
S=1:20



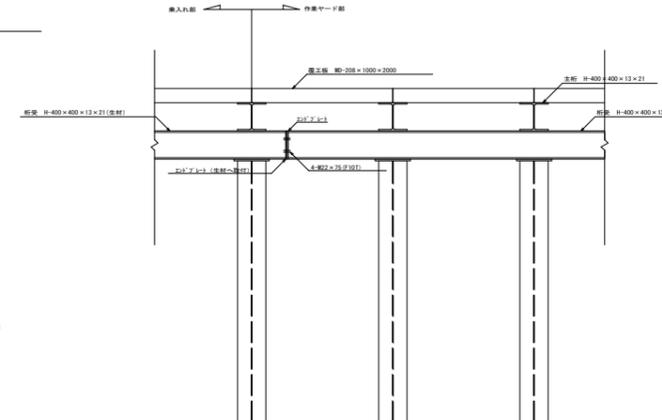
トッププレート詳細図
S=1:20



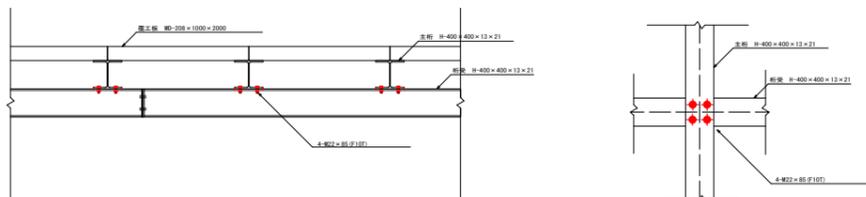
手摺詳細図
S=1:50



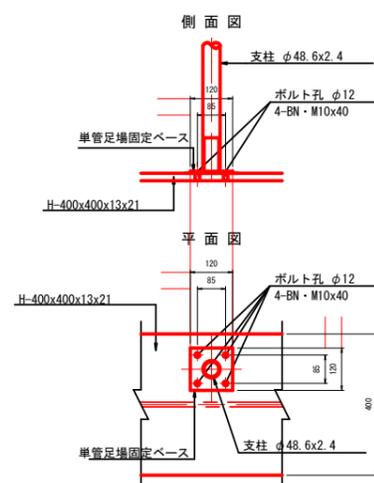
桁受継手部詳細図
S=1:50



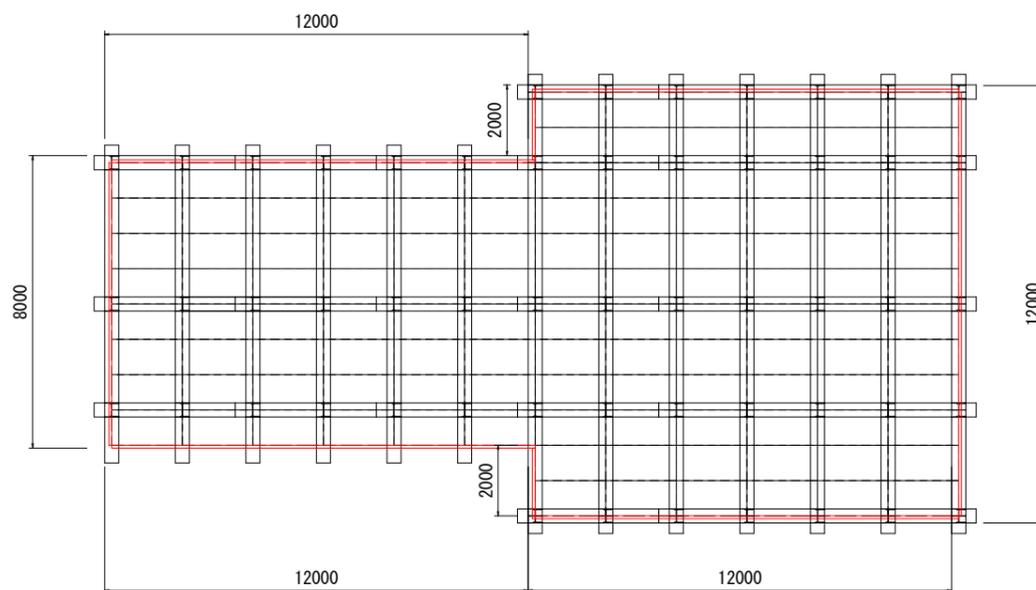
主桁・桁受取付詳細図
S=1:50



手摺取付詳細図
S=1:10



手摺配置図
S=1:150



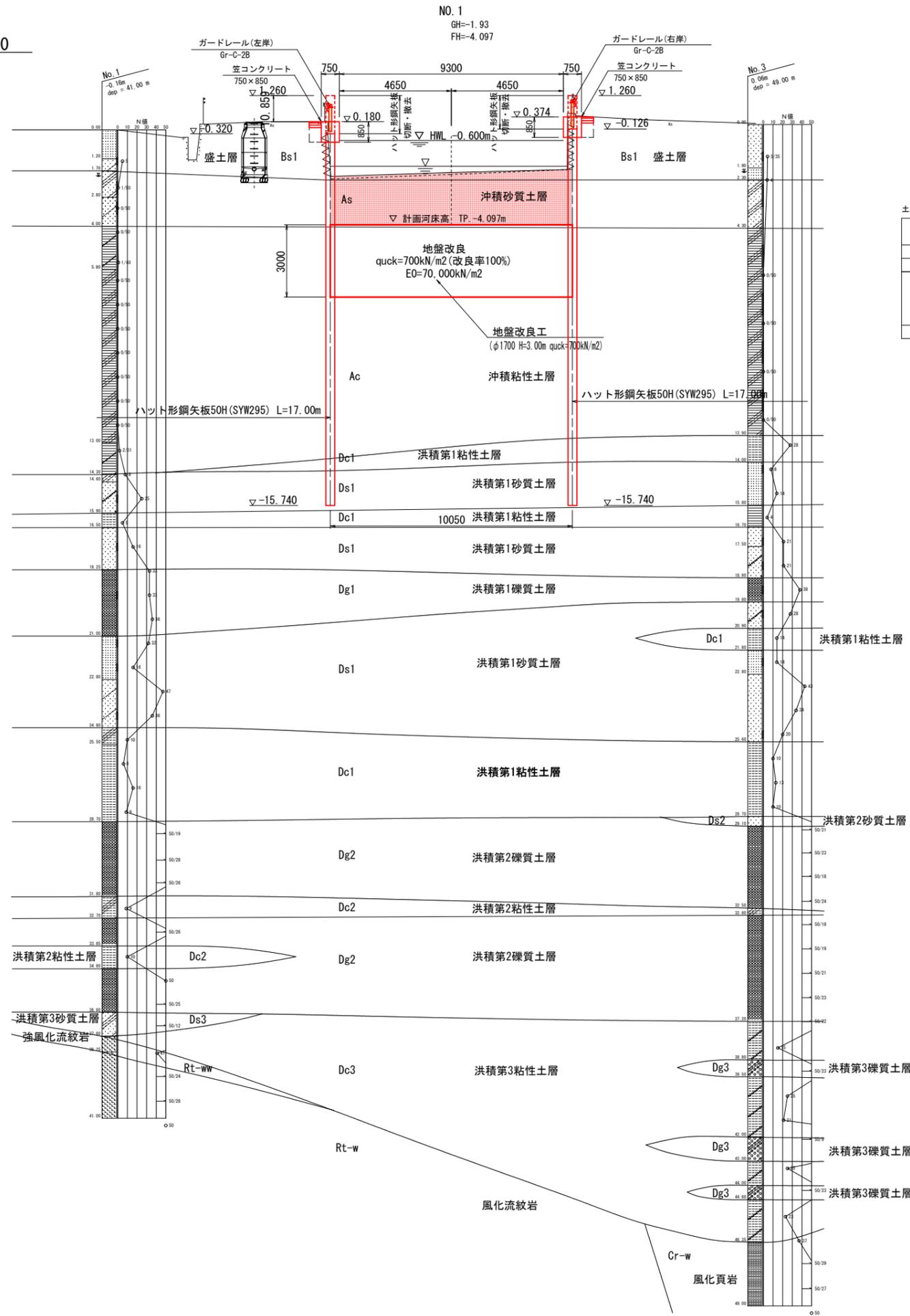
※支持杭については、河床高さにて切断し撤去すること

工事名	重15号橋架替工事(谷地川・手城川流域・8-1)		
図面名	仮橋撤去(その2)参考図		
作成年月日	2026年2月		
縮尺	1:100	図面番号	57/64
河川名	谷地川・手城川流域		
事業者名	福山市		

標準横断面図

S=1:100

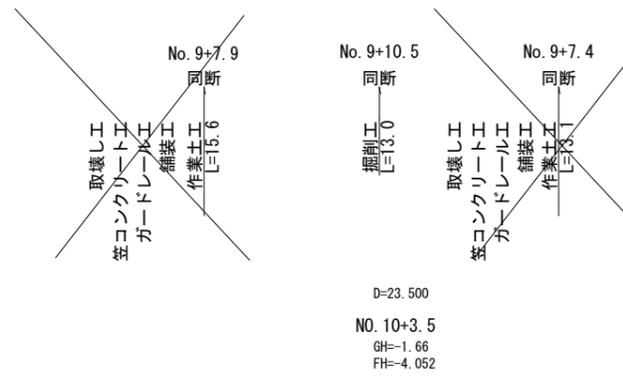
DL=T.P-0.00



土工数量表

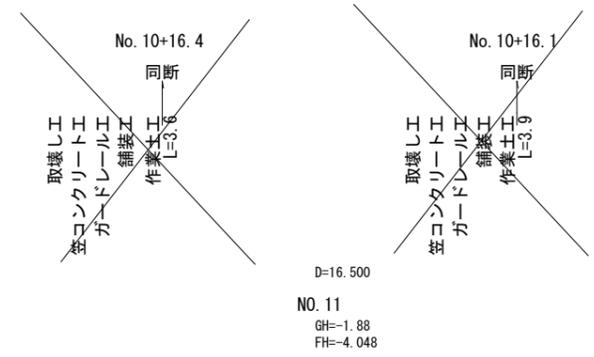
種別	細別・規格	単位	築堤		摘要
			左岸	右岸	
掘削		m ²			
舗装工	アスファルト舗装	m ²			
撤去	ブロック張	m			
	コンクリート	m ²			
	裏込砕石	m ²			
地盤改良	Aφ舗装 H=3.0m	m			

工種	重15号橋架替工事(谷地川・手城川流域・8-1)		
図面名	縦断面図		
作成年月日	2026年 2月		
縮尺	V=1:100 H=1:500	図面番号	60 / 64
会社名			
事業者名	福山市		



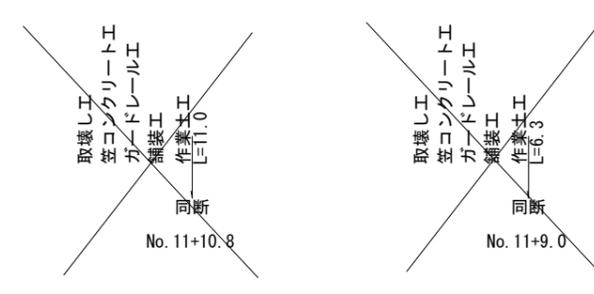
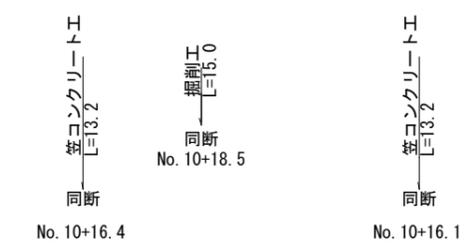
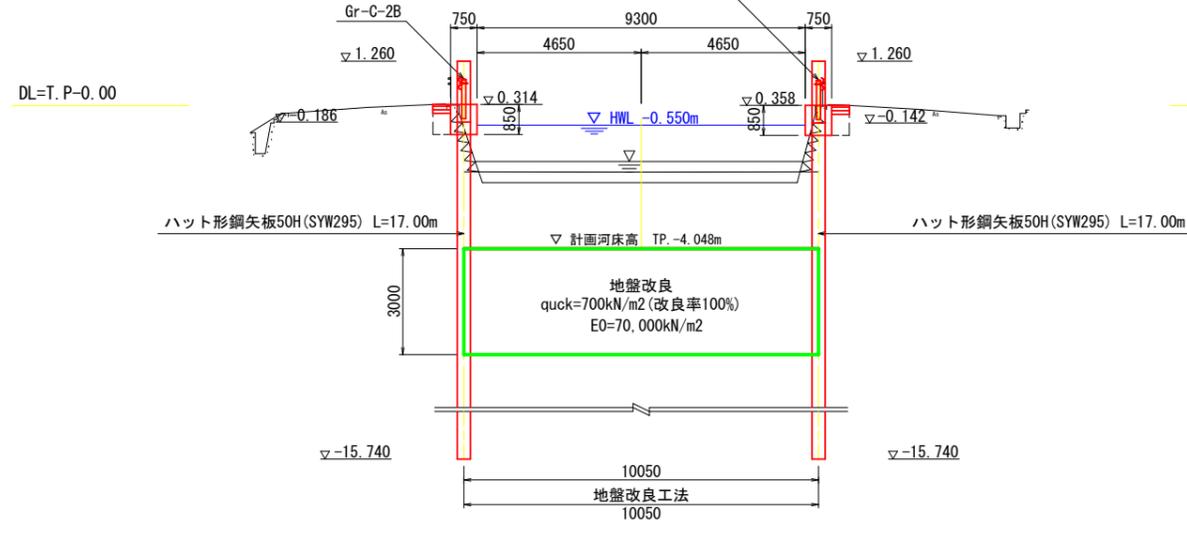
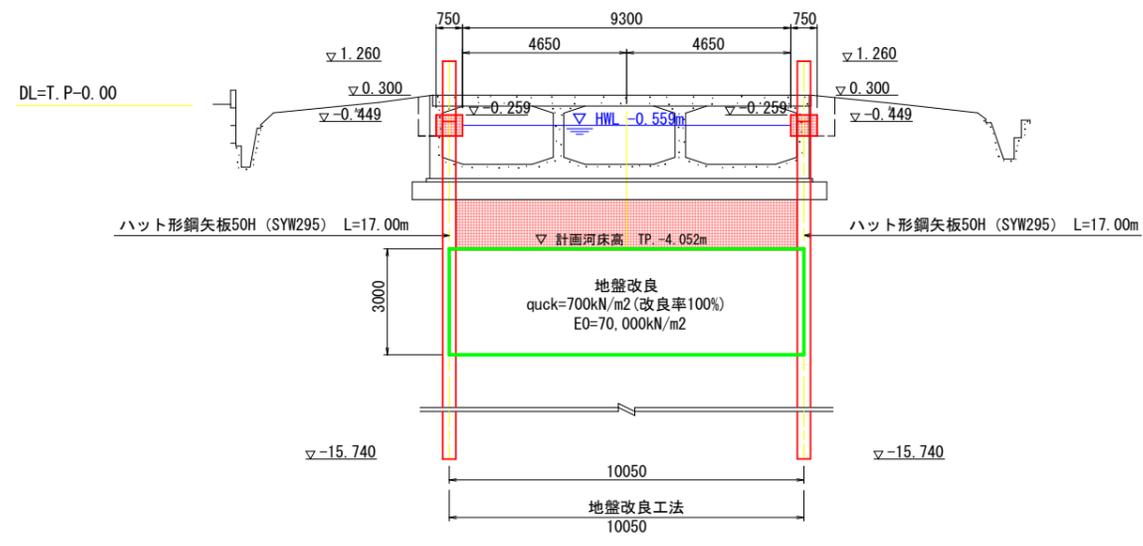
土工数量表

種別	細別・規格	単位	築堤			摘要
			左岸	河床部	右岸	
盛土	2.5m未満	m2	-	14.0	-	
	2.5m以上4.0m未満	m2	-	-	-	
	4.0m以上	m2	-	-	-	
作業土工	床堀 土砂	m2	0.4	-	0.4	
	埋戻し 種別A	m2	-	-	-	W2≥4m
	埋戻し 種別B	m2	-	-	-	W1≥4m
	埋戻し 種別C	m2	-	-	-	1m≤W1<4m
	埋戻し 種別D	m2	0.3	-	0.3	W1<1m
法面整形	盛土法面整形	m	-	-	-	
	切土法面整形	m	-	-	-	
舗装工	アスファルト舗装	m2	0.5	-	0.5	
	コンクリート舗装	m2	-	-	-	
撤去	ブロック張	m	-	-	-	
	石張	m	-	-	-	
	コンクリート	m2	-	-	-	
	裏込砕石	m2	-	-	-	
地盤改良	H=3.0m	m	-	-		



土工数量表

種別	細別・規格	単位	築堤			摘要
			左岸	河床部	右岸	
盛土	2.5m未満	m2	-	21.8	-	
	2.5m以上4.0m未満	m2	-	-	-	
	4.0m以上	m2	-	-	-	
作業土工	床堀 土砂	m2	0.4	-	0.4	
	埋戻し 種別A	m2	-	-	-	W2≥4m
	埋戻し 種別B	m2	-	-	-	W1≥4m
	埋戻し 種別C	m2	-	-	-	1m≤W1<4m
	埋戻し 種別D	m2	0.3	-	0.3	W1<1m
法面整形	盛土法面整形	m	-	-	-	
	切土法面整形	m	-	-	-	
舗装工	アスファルト舗装	m2	0.5	-	0.5	
	コンクリート舗装	m2	-	-	-	
撤去	ブロック張	m	-	-	-	
	石張	m	-	-	-	
	コンクリート	m2	-	-	-	
	裏込砕石	m2	-	-	-	
地盤改良	H=3.0m	m	0.5	-	0.5	

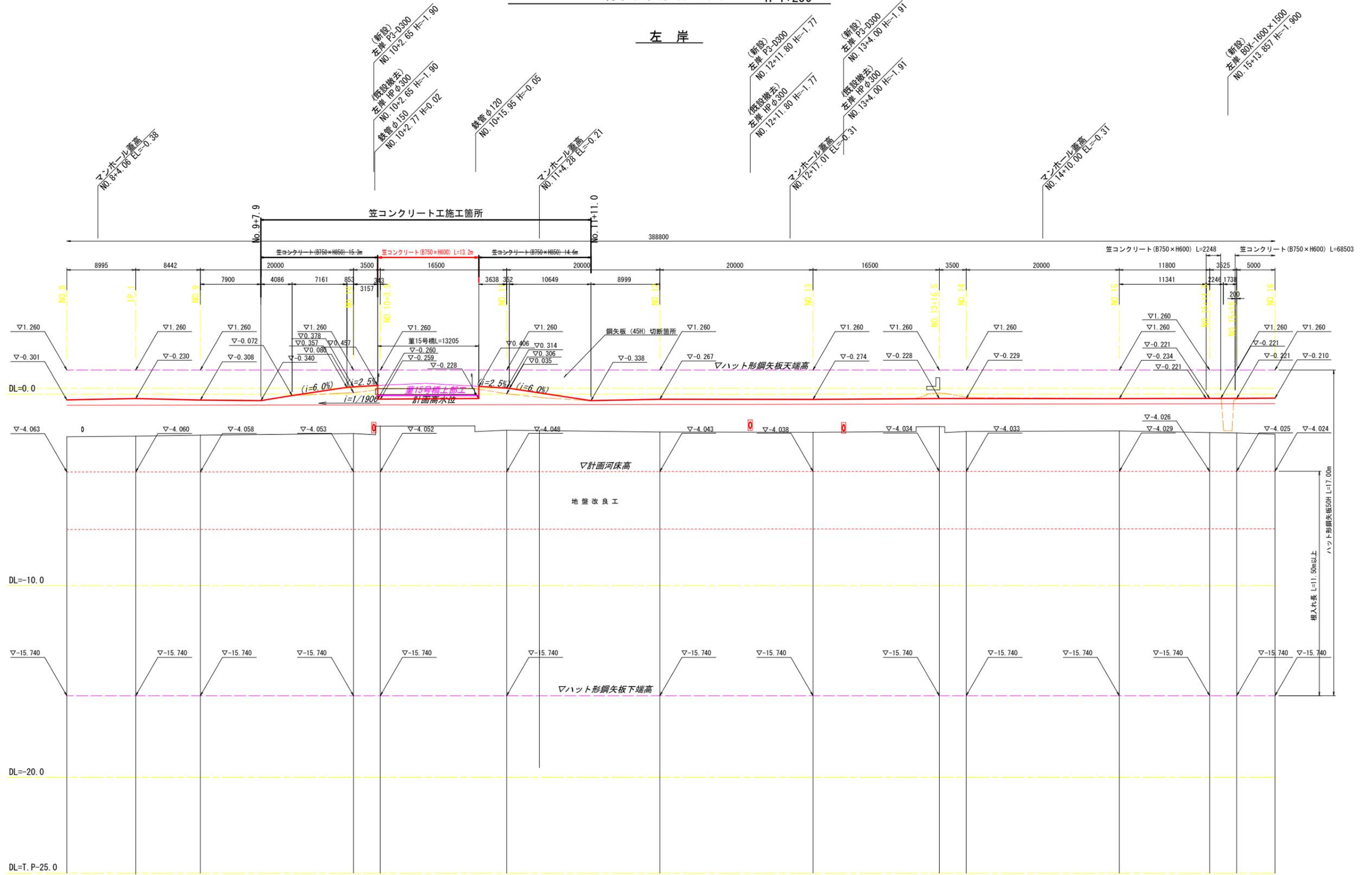


工種	重15号橋架替工事(谷地川・手城川流域・8-1)		
図面名	横断面図(3)		
作成年月日	2026年 2月		
縮尺	1:100	図面番号	61 / 64
河川名	谷地川・手城川流域		
事業者名	福山市		

護岸展開図(2)

V=1:100
H=1:250

左岸

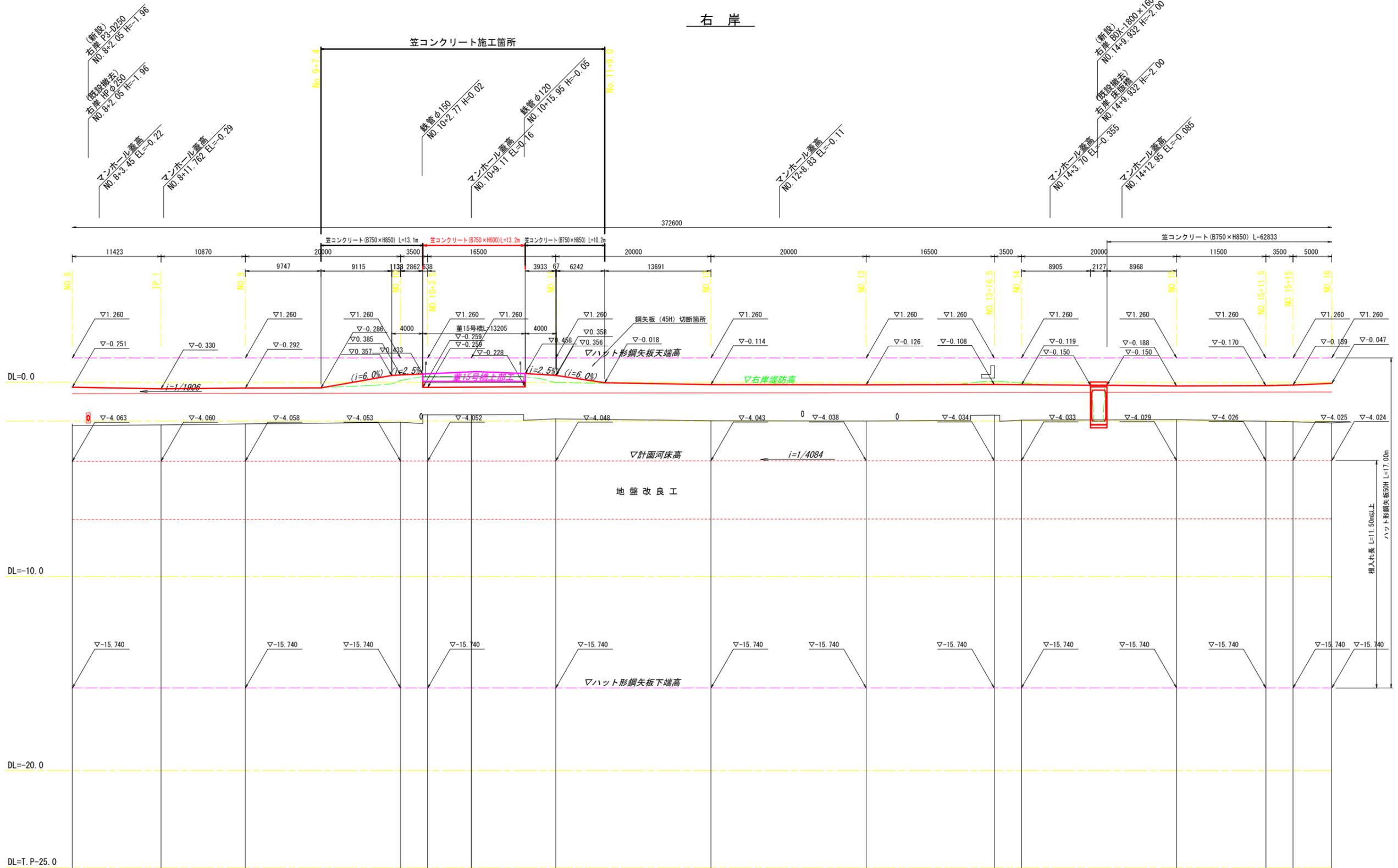


工種	重15号橋架替工事(谷地川・手城川流域・8-1)		
図面名	護岸展開図(2)左岸		
作成年月日	2026年 2月		
縮尺	V=1:100 H=1:250	図面番号	62 / 64
河川名	谷地川・手城川流域		
事業者名	福山市		

護岸展開図(5)

V:1:100
H:1:250

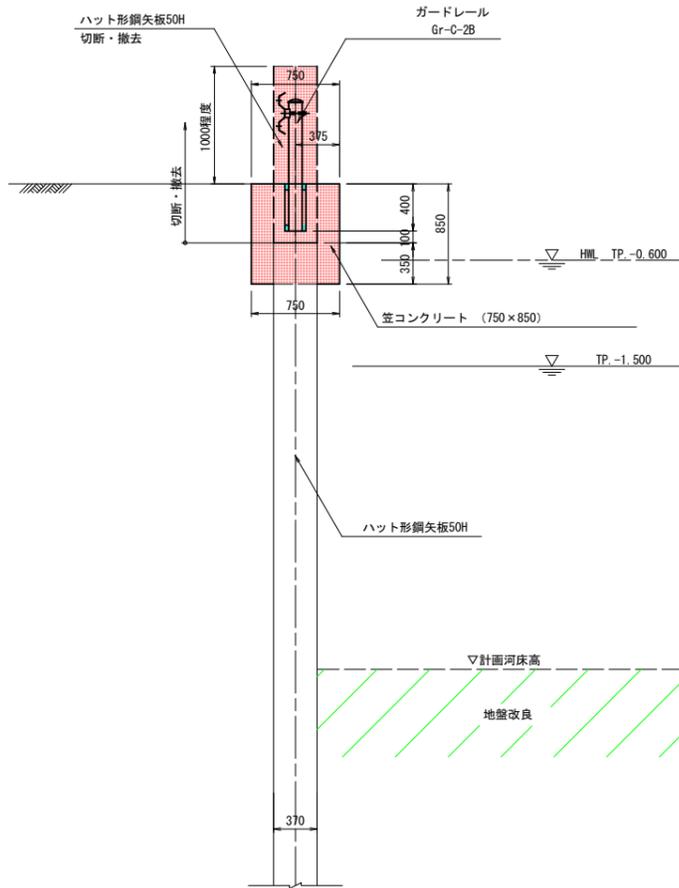
右岸



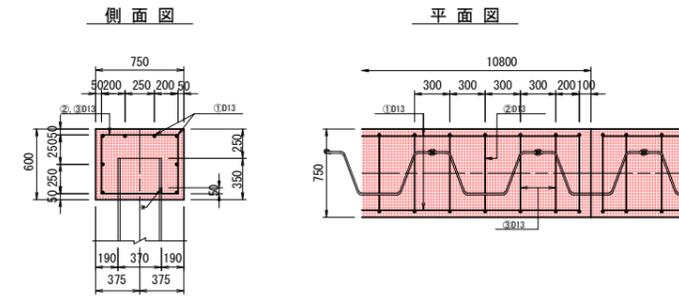
工種	重15号橋架替工事(谷地川・手城川流域・8-1)		
図面名	護岸展開図(5)右岸		
作成年月日	2026年 2月		
縮尺	V:1:100 H:1:250	図面番号	63 / 64
河川名	谷地川・手城川流域		
事業者名	福山市		

護岸工構造図

護岸工詳細図 S=1:30



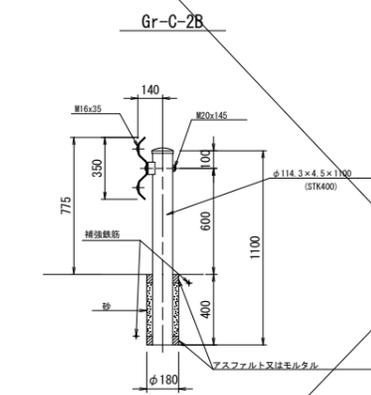
笠コンクリート (B750×H600) S=1:30



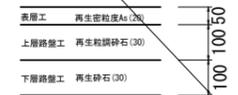
数量表 10.8m当り

種別	規格	単位	数量	摘要
コンクリート	$\sigma_{ck}=21N/mm^2$	m ³	4.860	
型枠		m ²	17.06	
鉄筋	D13	kg	170.34	
目地材	遮青繊維質目地材 t=10mm	m ²	0.49	
支保工	鋼矢板式クレーン抜き	m	10.80	

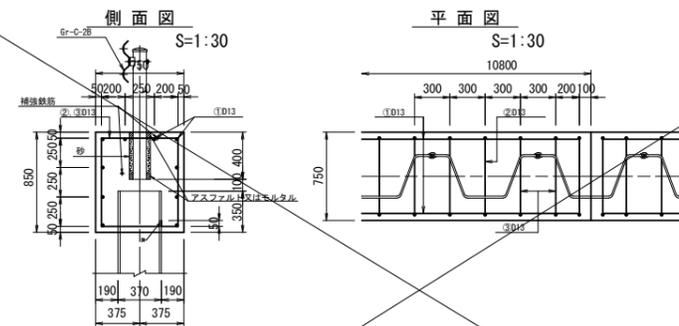
ガードレール S=1:20



舗装構成 S=1:10



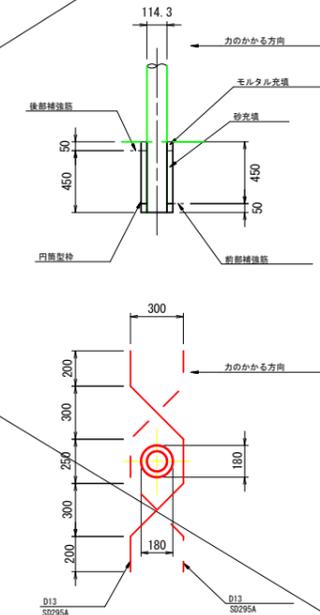
笠コンクリート (B750×H850) S=1:30



数量表 10.8m当り

種別	規格	単位	数量	摘要
コンクリート	$\sigma_{ck}=21N/mm^2$	m ³	6.9	
型枠		m ²	22.5	
鉄筋	D13	t	0.221	
目地材	遮青繊維質目地材 t=10mm	m ²	0.6	
支保工	鋼矢板式クレーン抜き	m	10.80	
円形型枠	Φ200	m	2.4	

支柱基礎部詳細図 S=1:20



工種	重15号橋架替工事(谷地川・手城川流域・8-1)		
図面名	護岸工構造図		
作成年月日	2026年 2月		
縮尺	図示	図面番号	64 / 64
河川名	谷地川・手城川流域		
事業者名	福山市		

参考図書

施工単価表

購入品

V3040

単第0 -0001 表

頁0 -0027

1

式 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
添接用HTB 上下フランジ M22×80(F8T)	1,600	組			
添接用HTB ウェブ M22×75(F8T)	640	組			
桁繋ぎ用取付ボルト M12×45(SS400)	304	本			
桁下面型枠用インサート M12 ダクロメッキ	1,444	本			
桁ボルト下面型枠用取付 M12×45(SS400)	1,444	本			
桁下面型枠用跡埋ボルト M12×30(SS400) HDZT49	1,444	本			
側部足場用インサート M12 ダクロメッキ	80	本			
側部足場用跡埋ボルト M12×40(SS400) HDZT49	80	本			
*** 単位当たり ***	1	式			

施工単価表

橋体コンクリート打設
30-12-25BB

V000001900

単第0 -0012 表

10 m3 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
橋りょう世話役	0.16	人			
特殊作業員	0.48	人			
普通作業員	0.95	人			
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度30,スランプ12,粗骨材20(25) W/C(55%),種別(普通)	10	m3			
コンクリートポンプ車運転 配管式 90~100m3/h	0.16	日			単第0-0013 表
養生工	25	%			#01
諸雑費	5	%			#09
*** 合計 ***	10	m3			
*** 単位当たり ***	1	m3			

施工単価表

地覆コンクリート打設

SPK25040157

単第0 -0014 表

無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 28.68%

材料構成比: 71.32%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

30,615.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	12.85%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	7.30%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	6.58%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度24,スランプ12,粗骨材20(25) W/C(55%),種別(高炉)	71.32%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00343 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=1 24-12-25(20)BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=1 -		

施工単価表

桁下面型枠工（撤去型枠）

V000002000

単第0 -0015 表

頁0 -0041

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	6.7	人			
型わく工	17.3	人			
普通作業員	17.3	人			
諸雑費	38	%			#09
*** 合計 ***	100	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			

100

m2

当り

施工単価表

型枠

SPK25040159

単第0 -0016 表

一般型枠

鉄筋・無筋構造物

1

m2 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

10,100.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	46.66%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	25.14%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.51%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=1 鉄筋・無筋構造物		

施工単価表

頁0 -0043

コンクリート舗装工

SPK25040157

単第0 -0017 表

無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB

コンクリートポンプ車打設

1

m3 当り

機械構成比: 3.88% 労務構成比: 16.39%

材料構成比: 79.73%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

27,663.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m3/h	3.85%		コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m3/h		MTPC00050 MTPT00050
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	8.53%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	2.91%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	2.76%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	1.75%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度24,スランプ12,粗骨材20(25) W/C(55%),種別(高炉)	78.96%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00343 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.77%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

排水柵

SPK25040295

単第0 -0019 表

排水柵B 20kg/個以上 110kg/個以下

橋梁用排水柵(各種)

1

箇所 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 11.30%

材料構成比: 88.70%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

117,260.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	8.66%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	2.64%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
橋梁用排水柵 ND484特	88.70%		橋梁用排水柵 網桁用Aタイプ 首下265 FC250本体 82.2kg/個		F0000001900 TTPT00209
積算単価			積算単価		EP001
A=3 C=1900 排水柵B 20kg/個以上 110kg/個以下 【F】橋梁用排水柵(箇所)			B=2 橋梁用排水柵(各種)		

施工単価表

橋梁_排水管設置

SPK25040409

単第0 -0021 表

足場有り

1

m 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

5,323.40000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
特殊作業員	47.34%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	30.05%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	22.12%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=2 足場有り					

施工単価表

目地板

SPK25040118

単第0 -0023 表

1工事当り使用量30m2未満

瀝青繊維質目地板 t=20mm

1

m2 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比:

64.40%

材料構成比:

35.60%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

4,077.30000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	47.36%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	16.72%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
目地板 瀝青繊維質板 厚20mm	35.60%		瀝青繊維質目地板 厚さ10mm		TTPCD0150 TTPT00199
積算単価			積算単価		EP001
A=1 1工事当り使用量30m2未満			B=6 瀝青繊維質目地板 t=20mm		

施工単価表

橋梁用高欄

SPK25040298

単第0 -0024 表

高欄(各種)

組立式 塗装

1

m 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 6.80%

材料構成比: 93.20%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

58,594.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	5.20%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	1.58%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
標準型ガードレール(路側用,Co建込) Gr-C-2B-4	93.20%		高欄(鋼製) B種 丸・縦棧型 ビーム数3本 高さ1,000mm スパン2.0m めっき		F000000100 TTPT00106
積算単価			積算単価		EP001
A=1 C=22 組立式 高欄(各種)			B=2 D=100 塗装 【F】高欄(m)		

施工単価表

床掘り

土砂 標準

機械構成比: 11.60%

労務構成比: 76.18%

SPK25040015

切梁腹起式 障害無し

材料構成比: 12.22%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0025 表

標準単価: 1

m3 当り

472.72000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	11.60%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
普通作業員	48.37%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	27.81%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	12.22%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 C=4 切梁腹起式 E=1 -(全ての費用)			B=1 標準 D=1 障害無し		

施工単価表

床掘り

土砂 標準

機械構成比: 12.72% 労務構成比: 73.89%

SPK25040015

切梁腹起式 障害有り

材料構成比: 13.39%

単第0 -0026 表

1

m3 当り

標準単価: 526.91000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	12.72%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
普通作業員	43.40%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	30.49%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	13.39%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 C=4 切梁腹起式 E=1 -(全ての費用)			B=1 標準 D=2 障害有り		

施工単価表

埋戻し

SPK25040020

単第0 -0027 表

最大埋戻幅1m未満

1

m3 当り

機械構成比: 8.95% 労務構成比:

87.50% 材料構成比: 3.55%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

3,339.70000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回・超低騒音・排2014 山積0.45/平積0.35m3	8.37%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回・超低騒音・排2014 山積0.45/平積0.35m3		MTPC00159 MTPT00159
<賃>タンパ(ランマ) 質量60~80kg	0.58%		タンパ及びランマ 質量60~80kg		KTPC00020 KTPT00020
普通作業員	53.26%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	25.42%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	8.82%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	2.72%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.83%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=4 最大埋戻幅1m未満			D=1 -(全ての費用)		

施工単価表

土砂等運搬

SPK25040002

単第0 -0029 表

標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

DID区間有り 距離14.0km以下(11.0km超)

1

m3 当り

機械構成比: 44.67% 労務構成比:

40.44%

材料構成比: 14.89%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,217.40000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	44.67%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	40.44%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	14.89%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=37 距離14.0km以下(11.0km超)			B=1 バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3) D=2 DID区間有り		

施工単価表

頁0 -0058

A1橋台杭施工

V000002300

単第0 -0030 表

SC杭:鋼管部(SKK490)、L=6.00+5.00=11.00m

JIS強化PHC杭:、L=9.00m

10

本 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	10	人			
溶接工	10	人			
特殊作業員	10	人			
とび工	10	人			
普通作業員	10	人			
下杭 (JIS強化杭) 500-9B	10	本			
中杭 (SC杭) SKK490 500-5 t14	10	本			
上杭 (SC杭) SKK490 500-6 t14	10	本			
セメント(バラ) 高炉B種	21.87	t			
ラフテレーンクレーン式杭打機 50～51 t吊	10	日			単第0-0031 表
機-18_ラフテレーンクレーン運転 25t吊 排出ガス対策型3次基準	10	日			単第0-0032 表
機-28_バックホウ運転(賃料) クローラ型山積0.28m3	10	日			単第0-0033 表

施工単価表

頁0 -0067

コンクリート

SPK25040157

単第0 -0038 表

無筋・鉄筋構造物 コンクリート(各種)

コンクリートポンプ車打設

1

m3 当り

機械構成比: 3.88% 労務構成比:

16.39% 材料構成比: 79.73%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

27,663.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m3/h	3.85%		コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m3/h		MTPC00050 MTPT00050
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	8.53%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	2.91%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	2.76%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	1.75%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度30,スランプ15,粗骨材20(25) W/C(55%),種別(高炉)	78.96%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		F000002400 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.77%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0069

A2橋台杭施工

V000002500

単第0 -0039 表

SC杭:鋼管部(SKK490)、L=6.00+5.00=11.00m

JIS強化PHC杭:、L=9.00m

10

本 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	10	人			
溶接工	10	人			
特殊作業員	10	人			
とび工	10	人			
普通作業員	10	人			
下杭 (JIS強化杭) 500-9B	10	本			
中杭 (SC杭) SKK490 500-5 t14	10	本			
上杭 (SC杭) SKK490 500-6 t14	10	本			
セメント(バラ) 高炉B種	21.87	t			
ラフテレーンクレーン式杭打機 50～51 t吊	10	日			単第0-0031 表
機-18_ラフテレーンクレーン運転 25t吊 排出ガス対策型3次基準	10	日			単第0-0032 表
機-28_バックホウ運転(賃料) クローラ型山積0.28m3	10	日			単第0-0033 表

施工単価表

殻運搬

SPK25040155

単第0 -0041 表

Co(鉄筋)構造物とりこわし

DID区間有り 運搬距離23.2km以下(18.5km超)

1

m3 当り

機械構成比: 40.77% 労務構成比:

44.82% 材料構成比: 14.41% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

4,055.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	40.77%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	44.82%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.41%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 Co(鉄筋)構造物とりこわし C=2 DID区間有り E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=61 運搬距離23.2km以下(18.5km超)		

施工単価表

逆T式橋台

S3076

単第0 -0042 表

50m3以上140m3未満 (H5m未満)

生コンクリート(各種)

10

m3 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.600	人			0.6*1
特殊作業員	0.200	人			0.2*1
型わく工	2.200	人			2.2*1
とび工	0.500	人			0.5*1
普通作業員	1.900	人			1.9*1
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度30,スランプ15,粗骨材20(25) W/C(55%),種別(高炉)	10.200	m3			
機-20_コンクリートポンプ車運転 トラック架装ブーム式 90~110m3/h	0.060	日			単第0-0043 表
雑工種(基礎材敷設転圧)	4	%			#06
雑工種(均しコンクリート打設)	7	%			#06
諸雑費	25	%			#09
*** 合計 ***	10	m3			
*** 単位当たり ***	1	m3			

施工単価表

コンクリート

SPK25040157

単第0 -0044 表

小型構造物 コンクリート(各種)

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比:

41.15%

材料構成比: 58.85%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

36,756.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	22.25%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.19%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	7.69%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度30,スランプ15,粗骨材20(25) W/C(55%),種別(高炉)	58.85%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		F000002400 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=2 小型構造物 C=4 コンクリート(各種) F=2 一般養生 J=1 -			B=3 人力打設 D=2400 【F】コンクリート(m3) H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)		

施工単価表

覆工板撤去工
ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型25t吊

S1022

単第0 -0050 表

100 m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.270	人			
とび工	0.800	人			
普通作業員	0.120	人			
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 25t吊,オペレータ付 排1~3,2011,2014	0.210	日			
諸雑費	2	%			#09
*** 合計 ***	100	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=2 撤去			B=1	ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型25t吊	

施工単価表

橋脚撤去工 (直接基礎形式)
ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型25t吊

S1028

単第0 -0051 表

10 t 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
橋りょう世話役	1.100	人			
橋りょう特殊工	3.000	人			
溶接工	1.000	人			
普通作業員	1.400	人			
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 25t吊,オペレータ付 排1~3,2011,2014	0.700	日			
諸雑費	1	%			#09
*** 合計 ***	10	t			
*** 単位当たり ***	1	t			
A=2 撤去			B=1	ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型25t吊	

施工単価表

上部工撤去工

S1020

単第0 -0053 表

ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型25t吊

10

t 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
橋りょう世話役	0.340	人			
橋りょう特殊工	1.000	人			
溶接工	0.130	人			
普通作業員	0.170	人			
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 25t吊,オペレータ付 排1~3,2011,2014	0.290	日			
諸雑費	5	%			#09
*** 合計 ***	10	t			
*** 単位当たり ***	1	t			
A=2 撤去			B=1	ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型25t吊	

施工単価表

現場発生品及び支給品運搬

SPK25040411

単第0 -0055 表

クレーン装置付BT2t積2.9t吊

片道運搬距離3.0km以下(1.5km超)

1

t 当り

機械構成比: 13.79% 労務構成比:

83.40%

材料構成比: 2.81%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,646.20000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
トラック クレーン装置付 ベーストラック2t積吊能力2.9t	13.79%		トラック クレーン装置付 ベーストラック2t積吊能力2.9t		MTPC00154 MTPT00154
運転手(特殊)	42.15%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	41.25%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	2.81%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 C=3 クレーン装置付BT2t積2.9t吊 片道運搬距離3.0km以下(1.5km超)			B=2 DID区間有り		

施工単価表

コンクリート

SPK25040157

単第0 -0057 表

小型構造物 18-8-40BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比:

41.15%

材料構成比:

58.85%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

36,756.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	22.25%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.19%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	7.69%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	58.85%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=2 小型構造物 C=2 18-8-40BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=1 -		

施工単価表

型枠

SPK25040159

単第0 -0058 表

一般型枠

小型構造物

1

m2 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

9,147.60000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	44.28%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	30.82%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.86%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=2 小型構造物		

施工単価表

目地板

SPK25040118

単第0 -0059 表

1工事当り使用量30m2未満

瀝青繊維質目地板 t=10mm

1

m2 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比:

64.40%

材料構成比:

35.60%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

4,077.30000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	47.36%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	16.72%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
目地板 瀝青繊維質板 厚10mm	35.60%		瀝青繊維質目地板 厚さ10mm		TTPC00199 TTPT00199
積算単価			積算単価		EP001
A=1 1工事当り使用量30m2未満			B=1 瀝青繊維質目地板 t=10mm		

施工単価表

継鋼矢板圧入(Nmax 25)
陸上施工 45H型

S0441
圧入長(m) 19以下(15超) 継施工1箇所

単第0 -0063 表

10 枚 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.326	人			
特殊作業員	2.326	人			
とび工	4.651	人			
溶接工	4.651	人			
継施工費 鋼矢板45H型(ハット)	10.000	箇所			10*1
機-24_油圧式杭圧入引抜機運転 ハット形鋼矢板900mm用 1,000kN 排出ガス対策型2014規制	2.326	日			単第0-0064 表 10/4.3
機-18_ラフテレーンクレーン運転 25t吊 排出ガス対策型3次基準	2.326	日			単第0-0065 表 10/4.3
諸雑費	4	%			#09
*** 合計 ***	10	枚			
*** 単位当たり ***	1	枚			
A=1 陸上施工 C=6 圧入長(m)_19以下(15超)			B=11 45H型 D=1 継施工1箇所		

施工単価表

油圧式杭圧入引抜機据付・解体
圧入 (Nmax 25)

S0458

単第0 -0067 表

1

回 当り

45H型

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.290	人			
特殊作業員	0.290	人			
とび工	0.580	人			
機-24_油圧式杭圧入引抜機運転 ハット形鋼矢板900mm用 1,000kN 排出ガス対策型2014規制	0.250	日			単第0-0064 表
機-18_ラフテレーンクレーン運転 25t吊 排出ガス対策型3次基準	0.300	日			単第0-0065 表
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	回			
A=1 圧入 (Nmax 25) C=1 陸上施工			B=11 45H型		

施工単価表

切梁・腹起し設置,撤去
設置

SHD10019

単第0 -0069 表

頁0 -0102

10 t 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.700	人			
とび工	3.200	人			
溶接工	1.700	人			
普通作業員	1.700	人			
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 25t吊,オペレータ付 排1~3,2011,2014	1.700	日			
諸雑費	5	%			#09
*** 合計 ***	10	t			
*** 単位当たり ***	1	t			
A=1 設置 C=1 -			B=1 - D=1 ラフテレーンクレーン25t吊		

施工単価表

切梁・腹起し設置,撤去
撤去

SHD10019

単第0 -0070 表

頁0 -0103

10 t 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.000	人			
とび工	1.900	人			
溶接工	1.000	人			
普通作業員	1.000	人			
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 25t吊,オペレータ付 排1~3,2011,2014	1.000	日			
諸雑費	7	%			#09
*** 合計 ***	10	t			
*** 単位当たり ***	1	t			
A=2 撤去 C=1 -			B=1 - D=1 ラフテレーンクレーン25t吊		

施工単価表

山留材質料
H350

SHD10013

単第0 -0071 表

頁0 -0104

1 t 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
(賃料)鋼製山留材 H-350, 150kg/m 180日(6か月)以内	1.000	t			
修理費及び損耗費:主部材	1.000	t			
(賃料)鋼製山留材 部品 180日(6か月)以内	0.220	t・日			
修理費及び損耗費:副部材(A)	0.220	t			
修理費及び損耗費:副部材(B)	0.040	t			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	t			
A=1 山留材質料 C=1 - E=2 修理費及び損耗費:副部材(A) G=142 賃料期間(日)			B=3 鋼製山留材 H-350, 150kg/m D=2 修理費及び損耗費:主部材 F=2 修理費及び損耗費:副部材(B)		

施工単価表

山留材質料
H300

SHD10013

単第0 -0072 表

1 t 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
(賃料)鋼製山留材 H-300, 100kg/m 180日(6か月)以内	1.000	t			
修理費及び損耗費:主部材	1.000	t			
(賃料)鋼製山留材 部品 180日(6か月)以内	0.220	t・日			
修理費及び損耗費:副部材(A)	0.220	t			
修理費及び損耗費:副部材(B)	0.040	t			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	t			
A=1 山留材質料 C=1 - E=2 修理費及び損耗費:副部材(A) G=142 賃料期間(日)			B=2 鋼製山留材 H-300, 100kg/m D=2 修理費及び損耗費:主部材 F=2 修理費及び損耗費:副部材(B)		

施工単価表

コンクリート

SPK25040157

単第0 -0076 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 28.68%

材料構成比: 71.32%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

30,615.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	12.85%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	7.30%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	6.58%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材20(25) W/C(60%),種別(高炉)	71.32%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00003 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=3 18-8-25(20)BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=1 -		

施工単価表

仮排水工

V000001600

単第0 -0077 表

頁0 -0110

1 式 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
積込(ルーズ) 土砂 土量50,000m3未満	480	m3			単第0-0078 表
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間有り 距離9.5km以下(8.0km超)	480	m3			単第0-0079 表
路体(築堤)盛土 施工幅員4.0m以上 施工数量20,000m3未満 障害無し	480	m3			単第0-0080 表
掘削 土砂 オープンカット 押土無し 障害無し 5,000m3未満	480	m3			単第0-0081 表
大型土のう製作・設置(BH設置)	47	袋			単第0-0082 表
大型土のう撤去 設置作業半径_6m以下 設置面高さ_H<-3m,2m<H	47	袋			単第0-0084 表
現場発生品及び支給品積込み・荷卸し クレーン装置付BT2t積2.9t吊	18.54	t			単第0-0085 表
現場発生品及び支給品運搬 クレーン装置付BT2t積2.9t吊 片道運搬距離23.5km以下(20.0km超)	18.54	t			単第0-0086 表
耐圧ポリエチレンリブ管(ハウエル管)設置 呼び径2,000mm	60	m			
耐圧ポリエチレンリブ管(ハウエル管)撤去 呼び径2,000mm	60	m			
現場発生品及び支給品運搬 クレーン装置付BT2t積2.9t吊 片道運搬距離14.0km以下(11.5km超)	18.54	t			単第0-0087 表
現場発生品及び支給品運搬 クレーン装置付BT2t積2.9t吊 片道運搬距離23.5km以下(20.0km超)	0.16	t			単第0-0086 表

施工単価表

土砂等運搬

SPK25040002

単第0 -0079 表

標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

DID区間有り 距離9.5km以下(8.0km超)

1

m3 当り

機械構成比: 44.67% 労務構成比:

40.44%

材料構成比: 14.89%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,575.50000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	44.67%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	40.44%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	14.89%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=29 距離9.5km以下(8.0km超)			B=2 バックホウ山積1.4m3(平積1.0m3) D=2 DID区間有り		

施工単価表

路体(築堤)盛土
 施工幅員4.0m以上

SPK25040004

単第0 -0080 表

施工数量20,000m3未満 障害無し

1

m3 当り

機械構成比: 17.31% 労務構成比:

67.71% 材料構成比: 14.98%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

240.29000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>ブルドーザ 湿地,7t級 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	10.87%		<賃>ブルドーザ 湿地,7t級 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音		KTPC00036 KTPT00036
<賃>振動ローラ(土木用フラットSドラム型) 質量11~12t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	6.44%		振動ローラ(土工用) [フラット・シングルドラム型] 質量11~12t		KTPC00058 KTPT00058
運転手(特殊)	46.57%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	21.14%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.98%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 C=1 施工幅員4.0m以上 障害無し			B=1 施工数量20,000m3未満		

施工単価表

掘削
土砂 オープンカット 押土無し

SPK25040001

単第0 -0081 表

障害無し 5,000m3未満

1

m3 当り

機械構成比: 42.72% 労務構成比:

37.91%

材料構成比: 19.37%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

331.59000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3	42.72%		バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3		MTPC00128 MTPT00128
運転手(特殊)	37.91%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	19.37%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 C=2 押土無し E=3 5,000m3未満			B=1 オープンカット D=1 障害無し		

施工単価表

大型土のう製作・設置(BH設置)

SHD10003

単第0 -0082 表

頁0 -0116

10 袋 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.294	人			1*0.294
特殊作業員	0.294	人			1*0.294
普通作業員	0.294	人			1*0.294
耐候性大型土のう(2.0t用) 丸型,径110cm×長110cm 長期仮設対応(3年),令和5年改定基準適合品	10.000	枚			
処理土	10.000	m3			ほぐした土量
機-28_バックホウ運転(賃料) C付2.9t吊_山積0.45m3_後方超小型旋回型	0.294	日			単第0-0083 表
諸雑費	1	%			#09
*** 合計 ***	10	袋			
*** 単位当たり ***	1	袋			
A=5 耐候性(長期)大型土のう(R5改定基準適合品) D=200 【F】土砂(m3)			B=2	土砂の計上あり	

施工単価表

現場発生品及び支給品積込み・荷卸し

SPK25040412

単第0 -0085 表

クレーン装置付BT2t積2.9t吊

1

t 当り

機械構成比: 13.73% 労務構成比: 83.47%

材料構成比: 2.80%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

9,566.60000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
トラック クレーン装置付 ベーストラック2t積吊能力2.9t	13.73%		トラック クレーン装置付 ベーストラック2t積吊能力2.9t		MTPC00154 MTPT00154
運転手(特殊)	41.98%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	41.08%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	2.80%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 クレーン装置付BT2t積2.9t吊					

施工単価表

現場発生品及び支給品運搬

SPK25040411

単第0 -0086 表

クレーン装置付BT2t積2.9t吊

片道運搬距離23.5km以下(20.0km超)

1

t 当り

機械構成比: 13.79% 労務構成比:

83.40% 材料構成比: 2.81%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

13,032.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
トラック クレーン装置付 ベーストラック2t積吊能力2.9t	13.79%		トラック クレーン装置付 ベーストラック2t積吊能力2.9t		MTPC00154 MTPT00154
運転手(特殊)	42.15%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	41.25%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	2.81%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 C=17 クレーン装置付BT2t積2.9t吊 片道運搬距離23.5km以下(20.0km超)			B=2 DID区間有り		

施工単価表

現場発生品及び支給品運搬

SPK25040411

単第0 -0087 表

クレーン装置付BT2t積2.9t吊

片道運搬距離14.0km以下(11.5km超)

1

t 当り

機械構成比: 13.79% 労務構成比:

83.40% 材料構成比: 2.81%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

7,750.70000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
トラック クレーン装置付 ベーストラック2t積吊能力2.9t	13.79%		トラック クレーン装置付 ベーストラック2t積吊能力2.9t		MTPC00154 MTPT00154
運転手(特殊)	42.15%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	41.25%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	2.81%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 C=13 クレーン装置付BT2t積2.9t吊 片道運搬距離14.0km以下(11.5km超)			B=2 DID区間有り		

施工単価表

攪拌混合 SPK25040228 単第0 -0097 表
 セメント量:0.4t/100m3超0.8t/100m3以下 セメント(各種) 1 m3 当り
 機械構成比: 22.26% 労務構成比: 62.42% 材料構成比: 15.32% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1,390.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・クレーン機能・排3 山積0.8/平積0.6m3,吊能力2.9t	22.26%		バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排3 山積0.8/平積0.6m3		MTPC00143 MTPT00143
土木一般世話役	16.93%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	15.75%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	15.43%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	13.85%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	8.05%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
セメント系固化材 一般軟弱土用	7.27%		セメント高炉B		F000002200 TTPT00272
積算単価			積算単価		EP001

施工単価表

コンクリート

SPK25040157

単第0 -0099 表

無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB

コンクリートポンプ車打設

1

m3 当り

機械構成比: 3.88% 労務構成比: 16.39%

材料構成比: 79.73%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

27,663.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m3/h	3.85%		コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m3/h		MTPC00050 MTPT00050
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	8.53%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	2.91%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	2.76%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	1.75%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度24,スランプ12,粗骨材20(25) W/C(55%),種別(高炉)	78.96%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00343 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.77%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

本 工 事 内 訳 表 (橋 梁 部)

L2	L3	L4	工 種	規 格	単 位	設計数量	備 考
桁工場製作工							
	桁工場製作工						
		桁製作加工					
		ERB用H鋼桁	H300,SM490YA,HDZT77	t	32.0		
		付属部材	SS400	t	2.2		
		購入品		式	1		
		添接用HTB	上下フランジ M22×80(F8T)	組	1600		添接用HTB上フランジ800+ 下フランジ800=1600
		添接用HTB	ウェブ M22×75(F8T)	組	640		上部工数量総括表より
		桁繋ぎ用取付ボルト	M12×45(SS400)	本	304		上部工数量総括表より
		桁下面型枠用インサート	M12 ダクロメッキ	本	1444		上部工数量総括表より
		桁ボルト下面型枠用取付	M12×45(SS400)	本	1444		上部工数量総括表より
		桁下面型枠用跡埋ボルト	M12×30(SS400) HDZT49	本	1444		上部工数量総括表より
		側部足場用インサート	M12 ダクロメッキ	本	80		上部工数量総括表より
		側部足場用跡埋めボルト	M12×40(SS400) HDZT49	本	80		上部工数量総括表より
工場製作輸送工							
	輸送工						
		輸送					
		鋼橋工場製作輸送費	運搬距離260km	t	34.3		上部工数量総括表より
H鋼桁埋込RC複合門型ラーメン橋工							
	桁架設工						
		現場架設工	桁架設工、桁地組工、本締め工、上下部剛結工を含む	式	1		上部工数量総括表より
		床版工					
		鉄筋工	D22 SD345 ネジ節異形鉄筋	t	3.33		上部工数量総括表より
		鉄筋工	D19 SD345	t	0.68		上部工数量総括表より

本 工 事 内 訳 表 (橋 梁 部)

L2	L3	L4	工 種	規 格	単 位	設計数量	備 考
			鉄筋工	D16 SD345	t	3.62	上部工数量総括表より
			鉄筋工	D13 SD345	t	3.26	上部工数量総括表より
			桁横繋ぎ鉄筋定着	D22用(3Pロックナット+イージースペーサー-A型)	組	168	上部工数量総括表より
			上下部剛結鉄筋定着	D19用(3Pロックナット+イージースペーサー-S型)	組	236	上部工数量総括表より
			機械式継手 D22用	ネジ節異形鉄筋、エポキシグラウトタイプ	組	168	上部工数量総括表より
			橋体コンクリート	鉄筋構造物 30-12-25N W/C≤55%	m3	100	上部工数量総括表より
			地覆コンクリート	鉄筋構造物 24-12-25BB W/C≤55%	m3	4	上部工数量総括表より
			桁下面型枠(合板、t=12mm)		m2	89	上部工数量総括表より
			型枠	一般型枠、鉄筋・無筋構造物	m2	58	橋体部(普通型枠):45m2+地覆部(普通型枠):13m2
			イージーラーメン橋 特許使用料		式	1	
橋梁付属物工							
	橋面工						
		橋面工					
			コンクリート舗装工	24-12-20BB	m3	11	上部工数量総括表より
			橋面防水工(新設)塗膜系防水	シート系	m2	191	上部工数量総括表より
			目地材	セロシールSSテープ同等品以上	m	21	上部工数量総括表より
排水装置工							
	排水柵						
			排水柵	ND-484特同等品以上	箇所	4	上部工数量総括表より
	排水管						
			排水管設置	VP150	m	3	上部工数量総括表より
橋体上面排水工							
			排水用導水管	ドレーンパイプ、ステンレス、φ18mm	m	16	上部工数量総括表より
地覆目地工							
			地覆目地工	弾性シール材充填(シリコン#70)	m	24	上部工数量総括表より
			目地板	瀝青繊維質目地板t=20mm	m2	0.7	上部工数量総括表より

本 工 事 内 訳 表 (橋 梁 部)

L2	L3	L4	工 種	規 格	単 位	設計数量	備 考
			橋梁用防護柵				
			橋梁用防護柵				
			橋梁用高欄	Gr-C-2B-4	m	19	上部工数量総括表より
			コンクリート橋足場等設置工				
			橋梁足場工				
			架設足場				
			側部足場工		m	31	上部工数量総括表より
			撤去機械	桁下面型枠撤去時	式	1	上部工数量総括表より
			橋台工				
			作業土工				
			床掘り				
			床掘り	A領域, 土砂	m3	230	仮設工より
			床掘り	B領域, 土砂	m3	330	仮設工より
			埋戻				
			埋戻	最大埋戻幅 1m未満, 土砂	m3	350	仮設工より
			基面整正				
			基面整正		m2	65	仮設工より
			土砂等運搬				
			土砂等運搬		m3	160	仮設工より
			残土処分費		m3	160	仮設工より
			プレボーリング工法				
			プレボーリング工法				
			A1橋台杭施工	SC杭+JIS強化PHC杭、φ500、ΣL=20.50m (プレボーリング工法)	本	16	A1橋台部総括表より
			杭体内補強鉄筋(A1橋台杭)	SD490 D25×L2700×n12 129kg	組	16	A1橋台部総括表より
			鉄筋工(A1橋台杭)	中詰め補強鉄筋	箇所	16	A1橋台部総括表より
			中詰めコンクリート(A1橋台杭)	鉄筋構造物 30-12-25BB W/C≤60%	箇所	16	A1橋台部総括表より

本 工 事 内 訳 表 (橋 梁 部)

L2	L3	L4	工 種	規 格	単 位	設計数量	備 考
			A2橋台杭施工	SC杭+JIS強化PHC杭、φ500、ΣL=20.50m (プレボーリング工法)	本	16	
			杭体内補強鉄筋(A1橋台杭)	SD490 D25×L2700×n12 129kg	組	16	A2橋台部総括表より
			鉄筋工(A2橋台杭)	中詰め補強鉄筋	箇所	16	A2橋台部総括表より
			中詰めコンクリート(A2橋台杭)	鉄筋構造物 30-12-25BB W/C≤60%	箇所	16	A2橋台部総括表より
			Co殻運搬	杭頭カットオフ部(有筋)	m3	5	A1橋台杭0.16×16本+A2橋台杭0.16×16本=5.12
			Co殻処分	杭頭カットオフ部(有筋)	t	20	A1橋台杭0.63×16本+A2橋台杭0.63×16本=20.2
			重建設機械分解組立輸送	杭打機	回	1	
			橋台躯体工(A1橋台)				
			逆T式橋台				
			逆T橋台	鉄筋構造物 30-12-25BB W/C≤55%	m3	92	A1橋台部数量総括表より
			枕コンクリート	無筋構造物 30-12-25BB W/C≤55%	m3	0.7	A1橋台部数量総括表より
			鉄筋				
			鉄筋工	D19 SD345 ネジ節異形鉄筋	t	1.18	A1橋台部数量総括表より
			鉄筋工	D19 SD345	t	1.10	A1橋台部数量総括表より
			鉄筋工	D16 SD345 ネジ節異形鉄筋	t	0.22	A1橋台部数量総括表より
			鉄筋工	D16 SD345	t	1.72	A1橋台部数量総括表より
			機械式継手 D19用	カプラー継手、D19用	箇所	20	A1橋台部数量総括表より
			機械式継手 D16用	カプラー継手、D16用	箇所	114	A1橋台部数量総括表より
			付属部品 (鉄筋支持金物,上下部連結金物)	L65×6、L50×6 (SS400) FB125×12(SS400)	t	0.48	A1橋台部数量総括表より
			橋台躯体工(A2橋台)				
			逆T式橋台				
			逆T橋台	鉄筋構造物 30-12-25BB W/C≤55%	m3	92	A2橋台部数量総括表より
			上下部連結金物	無筋構造物 30-12-25BB W/C≤55%	m3	0.7	A2橋台部数量総括表より
			鉄筋				
			鉄筋工	D19 SD345	t	1.18	A2橋台部数量総括表より

本 工 事 内 訳 表 (橋 梁 部)

L2	L3	L4	工 種	規 格	単 位	設計数量	備 考
			鉄筋工	D19 SD345	t	1.10	A2橋台部数量総括表より
			鉄筋工	D16 SD345	t	0.22	A2橋台部数量総括表より
			鉄筋工	D16 SD345	t	1.72	A2橋台部数量総括表より
			機械式継手 D19用	カプラー継手、D19用	箇所	20	A2橋台部数量総括表より
			機械式継手 D16用	カプラー継手、D16用	箇所	114	A2橋台部数量総括表より
			付属部品 (鉄筋支持金物,上下部連結金物)	L65×6、L50×6 (SS400) FB125×12(SS400)	t	0.48	A2橋台部数量総括表より
撤去工							
	仮設撤去工						
	仮橋撤去工						
		覆工板撤去工			m2	240	撤去工総括表より
		支持杭撤去		H形鋼H400 6.3m	t	57	撤去工総括表より
		支持杭切断		H形鋼H400	箇所	53	撤去工総括表より
		主桁撤去			t	24.9	撤去工総括表より
		桁受撤去			t	17.4	撤去工総括表より
		高欄撤去		単管パイプ	m	48.0	撤去工総括表より
		現場発生品及び支給品運搬		積込・荷卸 3.0km以下	t	159.32	撤去工総括表より
		スクラップ		HS	t	159.3	撤去工総括表より
附帯工							
	附帯工						
	附帯工						
		1号小口止め工		小型構造物、σck=18N/mm2	箇所	1	護岸工総括表より
		2号小口止め工		小型構造物、σck=18N/mm2	箇所	1	護岸工総括表より
		3号小口止め工		小型構造物、σck=18N/mm2	箇所	1	護岸工総括表より
		4号小口止め工		小型構造物、σck=18N/mm2	箇所	1	護岸工総括表より
仮設工							
	土留工						

本 工 事 内 訳 表 (橋 梁 部)

L2	L3	L4	工 種	規 格	単 位	設計数量	備 考
			鋼矢板				
			矢板圧入	45H型(SYW295)	枚	50	矢板長16.0m 圧入長15.5m 継施工1箇所 Nmax≤25
			鋼矢板	45H型(SYW295)	t	103.5	26,460+56,448+20,580= 103,488kg
			異形鋼矢板	45H型(SYW295),溶接レスコネクタ	式	1	N=6枚 矢板長16.0m (L=7.0m、8.0m、9.0m)
			溶接レスコネクタ	L=16.0m	本	8	
			油圧式杭圧入引抜機据付・解体	圧入	回	2	A1橋台部:1回、A2橋台部:1回
			仮設材切断	H45	箇所	50	仮設工総括表より 44+6=50
			現場発生品及び支給品運搬		t	11.59	仮設工総括表より 9,703+489+1,395=11,587kg
			スクラップ	HS	t	11.6	仮設工総括表より
			切梁・腹起し				
			切梁・腹起し設置	主部材、副部材(A・B)	t	16.3	仮設工総括表より 仮設材(主部材、副部材(A)、副部材(B))の合 計質量16,286kg
			切梁・腹起し撤去	主部材、副部材(A・B)	t	16.3	仮設工総括表より 仮設材(主部材、副部材(A)、副部材(B))の合 計質量16,286kg
			山留材質料 H350	主部材、副部材(A)	t	10.8	仮設工総括表よりH350重量10,784kg
			山留材質料 H300	主部材、副部材(A)	t	2.1	仮設工総括表よりH300重量2,142kg
			山留材運搬	主部材、副部材(A)	t	15.8	仮設工総括表より 10,784+2,142+2,843=15,769
			現場発生品及び支給品運搬	副部材(B)	t	0.52	517kg
			スクラップ(副部材B)	配合甲山	t	0.5	517kg
			土のう積				
			仮締切(土のう積)工	小口並べ	式	1	仮設工総括表より6.1m ²
			調整コンクリート				
			調整コンクリート	無筋構造物,σ _{ck} =18N/mm ²	式	1	仮設工総括表より0.3m ³
			仮締切工				
			仮設排水工				
			仮排水工(任意仮設)		式	1	
			積込	ルーズ	m ³	480	仮設排水工総括表より
			土砂等運搬	仮置場～現場	m ³	480	仮設排水工総括表より

本 工 事 内 訳 表 (橋 梁 部)

L2	L3	L4	工 種	規 格	単 位	設計数量	備 考
			盛土	土量:50,000m3未満	m3	480	仮設排水工総括表より
			盛土撤去	掘削	m3	480	仮設排水工総括表より
			大型土のう製作・設置		袋	47	仮設排水工総括表より
			大型土のう撤去		袋	47	仮設排水工総括表より
			支給品積込・荷卸し	仮置地、現場	t	18.54	
			支給品運搬	仮置地～現場	t	18.54	
			耐圧ポリエチレンリブ管(ハウエル管)設置		m	60	5m×12本
			耐圧ポリエチレンリブ管(ハウエル管)撤去		m	60	5m×12本
			現場発生品運搬	耐圧ポリエチレン管	t	18.54	
			現場発生品運搬	大型土のう袋	t	0.16	
			土砂等運搬		m3	520	
			処分費(任意仮設)		式	1	
			排水管処分		t	18.54	
			大型土のう袋処分		kg	165	
			土砂処分		m3	520	
			水替え工				
			水替え工				
			水替え		式	1	

上部工 数量計算書

上部工数量総括表(その1)

種 別	仕 様	単 位	数 量	計上数量	備 考	
現場架設工		式	1	1		
現場架設工	桁架設工	式	1		一式計上	
	H鋼桁地組工	kg	32017		一式計上	
	高力ボルト本締め工	本	2240		一式計上	
	上下部剛結工	m	26.4		一式計上	
H鋼桁	H鋼桁	H300×300×10×15(SM490YA)		27900		溶融亜鉛メッキ(HDZ55)
	添接板(上フランジ)	PL290×9(SM490YA)		623		溶融亜鉛メッキ(HDZ55)
	添接板(上フランジ)	PL125×12(SM490YA)		716		溶融亜鉛メッキ(HDZ55)
	添接板(ウェブ)	PL230×12(SM490YA)	kg	1439		溶融亜鉛メッキ(HDZ55)
	添接板(下フランジ)	PL290×9(SM490YA)		623		溶融亜鉛メッキ(HDZ55)
	添接板(下フランジ)	PL125×12(SM490YA)		716		溶融亜鉛メッキ(HDZ55)
	合 計			32017	32.0 t	
付属部材	桁繋ぎ材	L50×50×6(SS400)		195		
	桁下面型枠取付金物	L50×50×6(SS400)		1343		溶融亜鉛メッキ(HDZ55)
		FB65×6(SS400)	kg	707		
	上下部連結金物	FB125×12(SS400)		—		下部工数量に計上
合 計			2245	2.2 t		
エキストラ	曲げ加工エキストラ	キャンバー加工	t	32.02		
	継手エキストラ	あり	箇所	40		
	製作重量エキストラ	50>W≥20	t	34.26		
購入品	添接用HTB(上フランジ)	M22×80(F8T),ナット・座金2	本	800	800	溶融亜鉛メッキ(HDZ55)
	添接用HTB(ウェブ)	M22×75(F8T),ナット・座金2	本	640	640	溶融亜鉛メッキ(HDZ55)
	添接用HTB(下フランジ)	M22×80(F8T),ナット・座金2	本	800	800	溶融亜鉛メッキ(HDZ55)
	桁繋ぎ材用取付ボルト	M12×45(SS400),ナット・座金2	本	304	304	
	桁下面型枠用インサート	M12用	本	1444	1444	ダクロメッキ
	桁下面型枠用取付ボルト	M12×45(SS400),座金1	本	1444	1444	
	桁下面型枠用跡埋ボルト	M12×30(SS400)	本	1444	1444	溶融亜鉛メッキ(HDZ35)
	側部足場用インサート	M12用	本	80	80	ダクロメッキ
	側部足場用跡埋めボルト	M12×40(SS400),座金1	本	80	80	溶融亜鉛メッキ(HDZ35)
H鋼桁塗装工	H鋼桁溶融亜鉛メッキのため無し	m ²	—			
溶融亜鉛メッキ処理工	HDZ55	kg	33360		H鋼桁材料費に含まれる	
摩擦面処理工	りん酸塩(摩擦接合面用)	m ²	101.9		H鋼桁材料費に含まれる	
鋼橋工場製作輸送費	運搬距離260km	kg	34262	34.3 t		

1.工場製作工(鋼材重量)

用途	規格	寸法または算出式		単位	数量	単重 (kg/m)	重量 (kg)	備考
		断面 ^(mm)	長さ ^(mm)					
1)H鋼桁(溶融亜鉛メッキ)								
H鋼桁 Aブロック	SM490YA	H300×300×10×15	3600	本	20	93.00	6696	HDZ55
H鋼桁 Bブロック	SM490YA	H300×300×10×15	7800	本	20	93.00	14508	HDZ55
H鋼桁 Cブロック	SM490YA	H300×300×10×15	3600	本	20	93.00	6696	HDZ55
添接板(上フランジ)	SM490YA	PL290×9	760	個	40	20.49	623	HDZ55
添接板(上フランジ)	SM490YA	PL125×12	760	個	80	11.78	716	HDZ55
添接板(ウェブ)	SM490YA	PL230×12	830	個	80	21.67	1439	HDZ55
添接板(下フランジ)	SM490YA	PL290×9	760	個	40	20.49	623	HDZ55
添接板(下フランジ)	SM490YA	PL125×12	760	個	80	11.78	716	HDZ55
						小計	32017	
2) 付属部材								
桁繋ぎ材	SS400	L50×50×6	580	個	76	4.43	195	
型枠支持材A(上)	SS400	L50×50×6	420	個	608	4.43	1131	HDZ55
型枠支持材B(上)	SS400	L50×50×6	420	個	114	4.43	212	HDZ55
型枠支持材A(下)	SS400	FB65×6	320	個	608	3.06	595	
型枠支持材B(下)	SS400	FB65×6	320	個	114	3.06	112	
上下部連結金物	SS400	FB125×12	—	個	—	—	—	下部工数量に計上
						小計	2245	
3) 工場製作重量合計						合計	34262	

2.工場製作エキストラ

種別	細目	箇所	重量 (t)	備考
曲げ加工エキストラ	キャンバー加工	—	32.02	
寸法エキストラ	なし	—	—	対象外
継手エキストラ	あり	40	—	
斜橋エキストラ	$\theta = 90^\circ$	—	32.02	
	全体バチ形状	—	—	対象外
枝桁エキストラ	なし	—	—	対象外
製作重量エキストラ	$50 > W \geq 20$	—	34.26	

3.購入品

用途	規格	寸法または算出式		単位	数量	備考
		断面 ^(mm)	長さ ^(mm)			
添接用HTB(上フランジ)	F8T	M22	80	本	800	ナット,座金2,HDZ55
添接用HTB(ウェブ)	F8T	M22	75	本	640	ナット,座金2,HDZ55
添接用HTB(下フランジ)	F8T	M22	80	本	800	ナット,座金2,HDZ55
桁繋ぎ材用ボルト	SS400	M12	45	本	304	ナット,座金2
桁下面型枠用インサート	-	M12用	30	本	1444	ダクロメッキ
桁下面型枠用ボルト	SS400	M12	45	本	1444	座金1
桁下面型枠用跡埋ボルト	SS400	M12	30	本	1444	HDZ35
側部足場用インサート	-	M12用	30	本	80	ダクロメッキ
側部足場用跡埋めボルト	SS400	M12	40	本	80	座金1,HDZ35

4.H鋼桁塗装工

H鋼桁溶融亜鉛メッキのため無し

5.溶融亜鉛メッキ処理(HDZ55)

$$\begin{aligned}
 W &= 27900 + 4117 + 1343 \\
 &= 33360 \text{ kg}
 \end{aligned}$$

6.摩擦面処理工(りん酸塩:摩擦接合面用)

1)H鋼桁

$$\begin{aligned}
 A1 &= \{ (0.300 \times 2 - 0.010) \times 2 \times 0.760 + 0.270 \times 2 \times 0.830 \} \times 20 \times 2 \\
 &= 53.8 \text{ m}^2
 \end{aligned}$$

2)添接板

$$\begin{aligned}
 A2 &= \{ (0.290 \times 0.760 + 0.125 \times 0.760 \times 2) \times 2 + 0.230 \times 0.830 \times 2 \} \times 20 \times 2 \\
 &= 48.1 \text{ m}^2
 \end{aligned}$$

3)合計

$$\begin{aligned}
 \Sigma A &= 53.8 + 48.1 \\
 &= 101.9 \text{ m}^2
 \end{aligned}$$

7. H鋼桁地組工

$$W = 32017 \text{ kg} \quad (n = 1601 \text{ kg/主桁})$$

8. 高力ボルト本締め工

$$\begin{aligned}
 N &= 800 + 640 + 800 \\
 &= 2240 \text{ 本} \quad (n = 112 \text{ 本/主桁})
 \end{aligned}$$

9. 上下部剛結工

$$\begin{aligned}
 L &= 13.200 \times 2 \\
 &= 26.4 \text{ m}
 \end{aligned}$$

10. 鉄筋

1) 鉄筋重量

D22	-	3329 kg	(SD345)	ネジ節異形鉄筋	機械式継手 (ネジ節異形鉄筋、エポキシグラウトタイプ)	168 箇所
D19	-	676 kg	(SD345)			
D16	-	3619 kg	(SD345)			
D13	-	3256 kg	(SD345)			
合計		10880 kg				

2) 鉄筋重量集計

D25～D16	3329 kg	(SD345)	ネジ節異形鉄筋
D25～D16	4295 kg	(SD345)	
D13	3256 kg	(SD345)	
機械式継手	168 箇所	(カプラー継手、D22用)	
		(ネジ節異形鉄筋、エポキシグラウトタイプ)	

11. 定着ナット

1) 横繋ぎ鉄筋定着ナット(D22用 3Pロックナット+イーゼースペーサーA型)

$$\begin{aligned} N &= 84 \times 2 \\ &= 168 \text{ 組} \end{aligned}$$

2) 上下部連結鉄筋定着ナット(D19用 3Pロックナット+イーゼースペーサーS型)

$$\begin{aligned} N &= 59 \times 4 \\ &= 236 \text{ 組} \end{aligned}$$

12. コンクリート

・主要点橋体コンクリート厚 線形計算書より抜粋

	A1	S1	C1	C2	C3	C4	C5	C6	C7	S2	A2	平均
L1	0.0468	0.0391	0.0018	0.0097	0.0024	0.0001	0.0025	0.0098	0.0091	0.0049	0.0027	0.0117
L2'	0.0468	0.0391	0.0018	0.0097	0.0024	0.0001	0.0025	0.0098	0.0105	0.0086	0.0076	0.0126
CL'	0.1368	0.1290	0.0918	0.0996	0.0924	0.0900	0.0925	0.0997	0.1120	0.1291	0.1368	0.1100
R2'	0.0468	0.0390	0.0017	0.0096	0.0024	0.0000	0.0024	0.0097	0.0311	0.0637	0.0787	0.0259
R1	0.0468	0.0390	0.0017	0.0096	0.0024	0.0000	0.0024	0.0097	0.0319	0.0660	0.0816	0.0265

1) 橋体コンクリート(鉄筋構造物、30-12-25N、W/C ≤ 50%)

・頂版部

$$\begin{aligned}
 V1 &= 0.440 \times 13.200 \times 15.300 + 1/2 \times (0.0117 + 0.0126) \times 0.600 \times 15.300 \\
 &+ 1/2 \times (0.0126 + 0.1100) \times 6.000 \times 15.300 \\
 &+ 1/2 \times (0.1100 + 0.0259) \times 6.000 \times 15.300 \\
 &+ 1/2 \times (0.0259 + 0.0265) \times 0.600 \times 15.300 \\
 &- 118.5 \text{ cm}^2 \times 15.000 \times 20 / 10000 - 0.360 \times 0.015 \times 13.000 \times 19 \\
 &= 96.2 \text{ m}^3
 \end{aligned}$$

・頂版接合部

$$\begin{aligned}
 V2 &= \{ 0.150 \times (0.150 + 1.000) \times 13.200 - 0.043 \times 12.840 \} \times 2 \\
 &= 3.4 \text{ m}^3
 \end{aligned}$$

・合計

$$\begin{aligned}
 \Sigma V &= 96.2 + 3.4 \\
 &= 99.6 \text{ m}^3
 \end{aligned}$$

2) 地覆コンクリート(鉄筋構造物、24-12-25BB、W/C ≤ 55%)

$$\begin{aligned}
 V &= 1/2 \times (0.322 + 0.310) \times 0.600 \times 9.304 \times 2 \\
 &= 3.5 \text{ m}^3
 \end{aligned}$$

13. 型 枠

1) 橋体部(普通型枠)

・頂版端部、側面部、水切り部

$$\begin{aligned}
 A1 &= 0.440 \times (13.200 + 15.300) \times 2 + 0.0117 \times 15.300 + 0.0265 \times 15.300 \\
 &+ 0.0468 \times 0.600 + 1/2 \times (0.0468 + 0.1368) \times 6.000 \\
 &+ 1/2 \times (0.1368 + 0.0468) \times 6.000 + 0.0468 \times 0.600 \\
 &+ 0.0027 \times 0.600 + 1/2 \times (0.0076 + 0.1368) \times 6.000 \\
 &+ 1/2 \times (0.1368 + 0.0787) \times 6.000 + 0.0816 \times 0.600 \\
 &+ (0.330 - 1/2 \times 0.300) \times 13.000 \times 2 \\
 &= 32.6 \text{ m}^2
 \end{aligned}$$

・頂版接合部

$$\begin{aligned}
 A2 &= \{ 0.150 \times (0.150 + 1.000) \times 2 + 0.150 \times 13.200 \times 3 \} \times 2 \\
 &= 12.6 \text{ m}^2
 \end{aligned}$$

・合計

$$\begin{aligned}
 \Sigma A &= 32.6 + 12.6 \\
 &= 45.2 \text{ m}^2
 \end{aligned}$$

2) 地覆部(普通型枠)

$$A = (0.322 + 0.310) \times 9.304 \times 2 + 1/2 \times (0.322 + 0.310) \times 0.600 \times 2 \times 2$$
$$= 12.5 \text{ m}^2$$

3) 桁下面型枠(合板、t=12mm)

$$A = 0.360 \times 13.000 \times 19$$
$$= 88.9 \text{ m}^2$$

14. 橋面工

1) コンクリート舗装(t=60mm)

$$A = 12.000 \times 15.300 + (3.189 + 2.807) \times 0.600 + (2.801 + 3.195) \times 0.600$$
$$= 190.8 \text{ m}^2$$

2) 防水層(シート系)

$$A = 190.8 \text{ m}^2$$

・目地材(セロシールSSテープ同等品以上)

$$L = 9.304 \times 2 + 0.600 \times 4$$
$$= 21.0 \text{ m}$$

2) 排水柵工

・ND-484特同等品以上

$$N = 4 \text{ 箇所}$$

3) 排水管(VP150×630)

$$L = 0.630 \times 4$$
$$= 2.5 \text{ m}$$

5) 橋体上面排水工

・車道部(ドレーンパイプ、φ18)

$$L = 8.100 \times 2$$
$$= 16.2 \text{ m}$$

4) 地覆目地工(弾性シール材充填:シリコーン#70)

$$N = 4 \text{ 箇所}$$

$$L = (0.600 + 0.322 + 0.310) \times 4 + 9.304 \times 2$$
$$= 23.5 \text{ m}$$

・目地材(瀝青繊維質目地板、t=20mm)

$$N = 4 \text{ 箇所}$$
$$A = 0.171 \times 4$$
$$= 0.7 \text{ m}^2$$

15. 防護柵工

$$L = 9.304 \times 2$$
$$= 18.6 \text{ m}$$

16. 足場防護工(側部足場)

$$L = 15.300 \times 2$$
$$= 30.6 \text{ m}$$

17. 特許使用料 N= 1 式

【特許第4318694号】(床版橋構造)

【特許第5124700号】(橋桁支持構造)

【特許第6860894号】(受圧板及び該受圧板を用いた受圧構造)

下部工 数量計算書

A1橋台部数量総括表

種 別	仕 様	単 位	数 量	計上数量	備 考	
躯体工(1基当り数量)						
コンクリート	鉄筋構造物 30-12-25BB W/C ≤55%	m ³	91.9	92		
枕コンクリート	無筋構造物 30-12-25BB W/C ≤55%	m ³	0.7	0.7		
型 枠	普通型枠	m ²	75.8		橋台打設に含まれるため計上しない	
型 枠	埋設型枠	m ²	44.4		橋台打設に含まれるため計上しない	
鉄 筋	D19	SD345	1178	1.18t	ネジ節異形鉄筋	
	D19		1102	1.10t		
	D16		219	0.22t	ネジ節異形鉄筋	
	D16		1721	1.72t		
	合 計		4220			
	機械式継手	カプラー継手、D19用	箇所	20	20	ネジ節異形鉄筋、エポキシグラウトタイプ
	機械式継手	カプラー継手、D16用	箇所	114	114	ネジ節異形鉄筋、エポキシグラウトタイプ
鉄筋支持金物	L65×65×6(SS400)	kg	152	0.48t		
	L50×50×6(SS400)		21			
上下部連結金物	FB125×12(SS400)		303			
均しコンクリート	無筋構造物 18-12-25BB W/C ≤65%	m ³	3.3		橋台打設に含まれるため計上しない	
同上型枠	普通型枠	m ²	3.2		橋台打設に含まれるため計上しない	
基礎砕石	RC-40、t=0.20m	m ²	33.0		橋台打設に含まれるため計上しない	
足場工	枠組足場	掛m ²	84.4		橋台打設に含まれるため計上しない	
基礎杭	SC杭+JIS強化PHC杭、φ500、ΣL=20.50m (プレボーリング工法)	本	16	16		
杭体内補強鉄筋	SD490 D25×L2700×n12 129kg	組	16	16		
基礎杭工(1本当り数量)						
杭 長	上杭:SC杭、φ500、鋼管部(SKK490)、t=14.0mm	m	11.0		杭頭カットオフL=1.5m	
	下杭:JIS強化PHC杭、φ500、B種、t=80mm		9.0			
鉄 筋	D32	kg	169	0.17t	中詰め補強鉄筋	
	D13		42	0.04t	中詰め補強鉄筋	
	合 計		211			
継手箇所	現場継手	箇所	2			
中詰めコンクリート	鉄筋構造物 30-12-25BB W/C ≤60%	m ³	0.16	0.16		
セメント	高炉	kg	1973			
掘削長		m	22.8			
	加重平均N値	—	9.5			
Co殻運搬	杭頭カットオフ部(有筋)	m ³	0.159	0.16		
Co殻処分	杭頭カットオフ部(有筋)	t	0.626	0.63		

A1橋台躯体工

1. コンクリート(鉄筋構造物、30-12-25BB、W/C≤60%)

1) 縦壁部

$$\begin{aligned} V1 &= 1.000 \times 1.750 \times 13.200 - 0.300 \times 0.050 \times 12.840 \\ &= 22.9 \text{ m}^3 \end{aligned}$$

2) 底版部

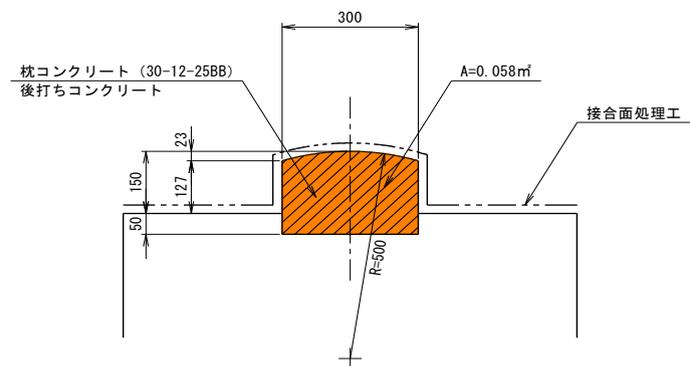
$$\begin{aligned} V2 &= 2.500 \times 2.100 \times 13.200 - 1/4 \times \pi \times 0.500^2 \times 0.100 \times 16 \\ &= 69.0 \text{ m}^3 \end{aligned}$$

3) 合計

$$\begin{aligned} \Sigma V &= 22.9 + 69.0 \\ &= 91.9 \text{ m}^3 \end{aligned}$$

2. 枕コンクリート(無筋構造物、30-12-25BB、W/C≤60%)

$$\begin{aligned} V &= 0.058 \times 12.840 \\ &= 0.7 \text{ m}^3 \end{aligned}$$



3. 型枠(普通型枠)

1) 縦壁部

$$\begin{aligned} A1 &= (1.000 + 13.200) \times 2 \times 1.750 + (0.300 + 12.840) \times 2 \times 0.050 \\ &= 51.0 \text{ m}^2 \end{aligned}$$

2) 底版部

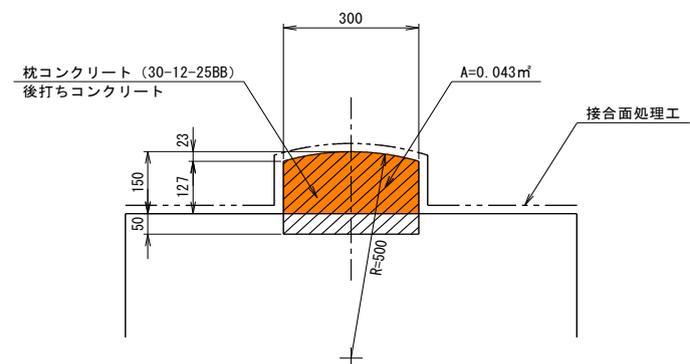
$$\begin{aligned} A2 &= 2.500 \times 2.100 \times 2 + 5.260 \times 2.100 \\ &= 21.5 \text{ m}^2 \end{aligned}$$

3) 枕コンクリート部

$$\begin{aligned} A3 &= 0.127 \times 12.840 \times 2 + 0.043 \times 2 \\ &= 3.3 \text{ m}^2 \end{aligned}$$

4) 合計

$$\begin{aligned} \Sigma A &= 51.0 + 21.5 + 3.3 \\ &= 75.8 \text{ m}^2 \end{aligned}$$



4. 型枠(埋設型枠)

1) 底版部

$$\begin{aligned} A &= 13.200 \times 2.100 + (13.200 - 5.260) \times 2.100 \\ &= 44.4 \text{ m}^2 \end{aligned}$$

5. 鉄筋

1) 鉄筋重量

D19	-	1178 kg	(SD345)	ネジ節異形鉄筋	機械式継手 (ネジ節異形鉄筋、エボキシグラウトタイプ)	20 箇所
D19	-	1102 kg	(SD345)			
D16	-	219 kg	(SD345)	ネジ節異形鉄筋	機械式継手 (ネジ節異形鉄筋、エボキシグラウトタイプ)	114 箇所
D16	-	1721 kg	(SD345)			
合計		4220 kg				

2) 鉄筋重量集計

D25~D16	1397 kg	(SD345)	ネジ節異形鉄筋
D25~D16	2823 kg	(SD345)	
機械式継手	20 箇所	(カプラー継手、D16用)	
機械式継手	114 箇所	(カプラー継手、D16用)	
(ネジ節異形鉄筋、エボキシグラウトタイプ)			

6. 工場製作工(鋼材重量)

用途	規格	寸法または算出式		単位	数量	単重 (kg/m)	重量 (kg)	備考
		断面 ^(mm)	長さ ^(mm)					
鉄筋支持金物A	SS400	L65×65×6	4110	個	4	5.91	97	
鉄筋支持金物B	SS400	L65×65×6	4620	個	2	5.91	55	
鉄筋支持金物A	SS400	L50×50×6	800	個	4	4.43	14	
鉄筋支持金物B	SS400	L50×50×6	800	個	2	4.43	7	
上下部連結金物A	SS400	FB125×12	4110	個	4	11.78	194	
上下部連結金物B	SS400	FB125×12	4620	個	2	11.78	109	

7. 均しコンクリート(無筋構造物、18-12-25BB、W/C ≤ 65%、t=0.10m)

$$V = (2.700 \times 13.400 - 1/4 \times \pi \times 0.500^2 \times 16) \times 0.100$$

$$= 3.3 \text{ m}^3$$

8. 同上型枠(普通型枠)

$$A = (2.700 + 13.400) \times 2 \times 0.100$$

$$= 3.2 \text{ m}^2$$

9. 基礎砕石(RC-40、t=0.20m、V=6.60m³)

$$A = 2.700 \times 13.400 - 1/4 \times \pi \times 0.500^2 \times 16$$

$$= 33.0 \text{ m}^2$$

10. 足場工(枠組足場)

$$A = \{ 2 \times (2.500 + 13.200) + 8.80 \} \times 2.100$$

$$= 84.4 \text{ 掛m}^2$$

A1橋台基礎杭工

SC杭+JIS強化PHC杭(プレボーリング工法)

SC杭: ϕ 500、鋼管部(SKK490)、 $t=14.0\text{mm}$ 、 $L=6.00+5.00=11.00\text{m}$ 、 $N=16$ 本(杭頭カットオフ $L=1.50\text{m}$)

JIS強化PHC杭: ϕ 500(B種)、 $t=80\text{mm}$ 、 $L=9.00\text{m}$ 、 $N=16$ 本

・杭1本当たり数量

1. SC杭(上杭)

1) 杭径

$$\phi = 500 \text{ mm}$$

2) 鋼管肉厚(SKK490)

$$t = 14.0 \text{ mm}$$

3) 杭長

$$\begin{aligned} L &= 6.00 + 5.00 \\ &= 11.00 \text{ m} \end{aligned}$$

2. PHC杭(下杭)

1) 杭径

$$\phi = 500 \text{ mm}$$

2) 種別

B種

3) 杭長

$$L = 9.00 \text{ m}$$

3. 鉄筋

1) 鉄筋重量

D25	-	129 kg	(SD490)	杭体内鉄筋
D32	-	169 kg	(SD490)	中詰め補強鉄筋
D13	-	42 kg	(SD345)	中詰め補強鉄筋

2) 鉄筋重量集計

D25	129 kg	(SD490)	杭体内鉄筋
D32	169 kg	(SD490)	中詰め補強鉄筋
D13	42 kg	(SD345)	中詰め補強鉄筋

4. 溶接継手箇所

・現場継手

$$N = 2 \text{ 箇所}$$

5. 中詰コンクリート(30-12-25BB、W/C≦60%)

$$\begin{aligned} V &= 1/4 \times \pi \times 0.340^2 \times 1.800 \\ &= 0.16 \text{ m}^3 \end{aligned}$$

6. セメント(高炉)

a. 根固め部(φ500用)

$$W1 = 464 \text{ kg}$$

b. 杭周固定部注入長

$$\begin{aligned} L &= \text{杭長} - 1.5D - 0.200 \\ &= 18.5 - 1.5 \times 0.500 - 0.200 \\ &= 17.55 \text{ m} \end{aligned}$$

c. 杭周固定部セメント使用量

$$\begin{aligned} W2 &= 17.55 \text{ m} \times 86.0 \text{ kg/m} \\ &= 1509 \text{ kg} \end{aligned}$$

d. 合計セメント量

$$\begin{aligned} W &= 464 + 1509 \\ &= 1973 \text{ kg} \end{aligned}$$

7. 杭体カットオフ部

鋼管部

$$\begin{aligned} W3 &= 1.50 \text{ m} \times 168.0 \text{ kg/m} \\ &= 252 \text{ kg} \end{aligned}$$

コンクリート部

$$\begin{aligned} V &= 1.50 \text{ m} \times ((0.50 \text{ m} \times 0.50 \text{ m} \times 3.1452) / 4 \\ &\quad - (0.34 \text{ m} \times 0.34 \text{ m} \times 3.1452) / 4) \\ &= 0.159 \text{ m}^3 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} W4 &= 0.159 \text{ m}^3 \times 2350 \text{ kg/m}^3 \\ &= 374 \text{ kg} \end{aligned}$$

杭頭カットオフ部重量

$$\begin{aligned} W5 &= 252 \text{ kg} + 374 \text{ kg} \\ &= 626 \text{ kg} \end{aligned}$$

7. 掘削長(施工基面高 0.234m、杭頭標高 -4.114m、杭先端標高 -22.614m)

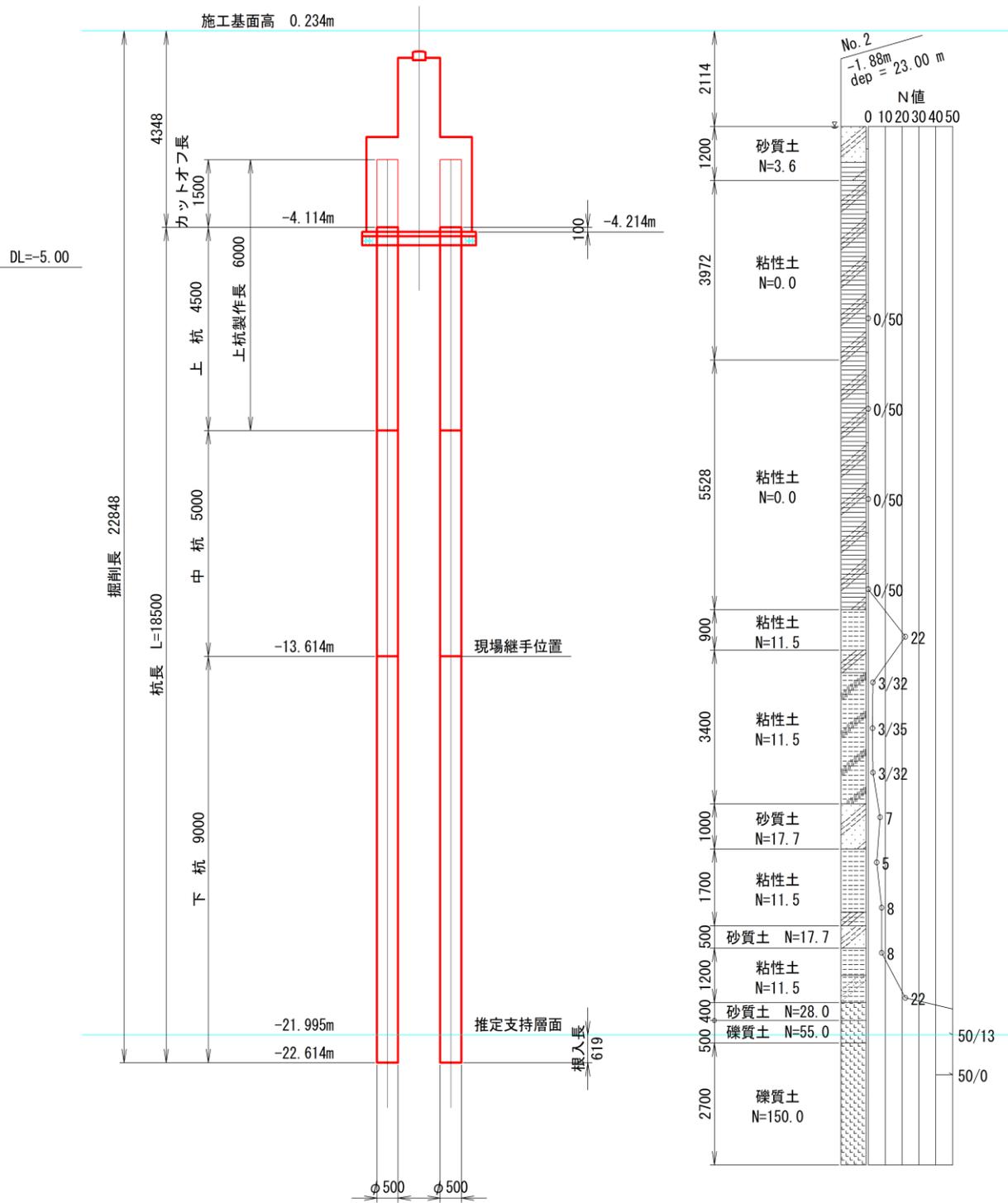
•掘削長

$$L = 22.848 \text{ m}$$

•加重平均N値

$$N = (2.114 \times 0.0 + 1.200 \times 3.6 + 3.972 \times 0.0 + 5.528 \times 0.0 + 0.900 \times 11.5 + 3.400 \times 11.5 + 1.000 \times 17.7 + 1.700 \times 11.5 + 0.500 \times 17.7 + 1.200 \times 11.5 + 0.400 \times 28.0 + 0.500 \times 55.0 + 0.434 \times 150.0) / 22.848$$

$$= 9.5$$



A2橋台部数量総括表

種 別	仕 様	単 位	数 量	計上数量	備 考	
躯体工(1基当り数量)						
コンクリート	鉄筋構造物 30-12-25BB W/C ≤55%	m ³	91.9	92		
枕コンクリート	無筋構造物 30-12-25BB W/C ≤55%	m ³	0.7	0.7		
型 枠	普通型枠	m ²	75.8	/	橋台打設に含めれるため計上しない	
型 枠	埋設型枠	m ²	44.4	/	橋台打設に含めれるため計上しない	
鉄 筋	D19	SD345	1178	1.18t	ネジ節異形鉄筋	
	D19		1102	1.10t		
	D16		219	0.22t	ネジ節異形鉄筋	
	D16		1721	1.72t		
	合 計		4220			
	機械式継手	カプラー継手、D19用	箇所	20	20	ネジ節異形鉄筋、エポキシグラウトタイプ
	機械式継手	カプラー継手、D16用	箇所	114	114	ネジ節異形鉄筋、エポキシグラウトタイプ
鉄筋支持金物	L65×65×6(SS400)	kg	152	0.48t		
	L50×50×6(SS400)		21			
上下部連結金物	FB125×12(SS400)		303			
均しコンクリート	無筋構造物 18-12-25BB W/C ≤65%	m ³	3.3	/	橋台打設に含めれるため計上しない	
同上型枠	普通型枠	m ²	3.2	/	橋台打設に含めれるため計上しない	
基礎砕石	RC-40、t=0.20m	m ²	33.0	/	橋台打設に含めれるため計上しない	
足場工	枠組足場	掛m ²	84.4	/	橋台打設に含めれるため計上しない	
基礎杭	SC杭+JIS強化PHC杭、φ500、ΣL=20.50m (プレボーリング工法)	本	16	16		
杭体内補強鉄筋	SD490 D25×L2700×n12 129kg	組	16	16		
基礎杭工(1本当り数量)						
杭 長	上杭:SC杭、φ500、鋼管部(SKK490)、t=14.0mm	m	11.0	/	杭頭カットオフL=1.5m	
	下杭:JIS強化PHC杭、φ500、B種、t=80mm		9.0	/		
鉄 筋	D32	kg	169	0.17t	中詰め補強鉄筋	
	D13		42	0.04t	中詰め補強鉄筋	
	合 計		211			
継手箇所	現場継手	箇所	2	/		
中詰めコンクリート	鉄筋構造物 30-12-25BB W/C ≤60%	m ³	0.16	0.16		
セメント	高炉	kg	1973	/		
掘削長		m	22.8	/		
	加重平均N値	—	9.5	/		
Co殻運搬	杭頭カットオフ部(有筋)	m ³	0.159	0.16		
Co殻処分	杭頭カットオフ部(有筋)	t	0.626	0.63		

A2橋台躯体工

1. コンクリート(鉄筋構造物、30-12-25BB、W/C≤60%)

1) 縦壁部

$$\begin{aligned} V1 &= 1.000 \times 1.750 \times 13.200 - 0.300 \times 0.050 \times 12.840 \\ &= 22.9 \text{ m}^3 \end{aligned}$$

2) 底版部

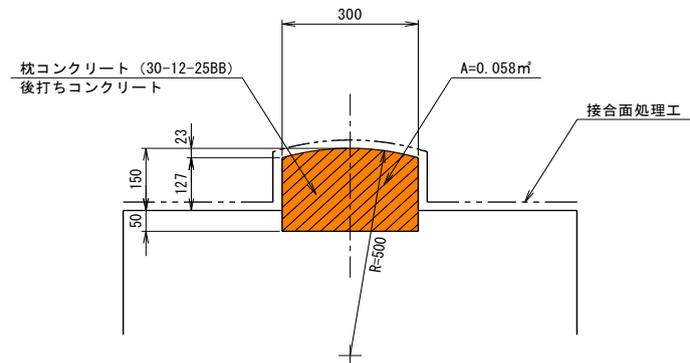
$$\begin{aligned} V2 &= 2.500 \times 2.100 \times 13.200 - 1/4 \times \pi \times 0.500^2 \times 0.100 \times 16 \\ &= 69.0 \text{ m}^3 \end{aligned}$$

3) 合計

$$\begin{aligned} \Sigma V &= 22.9 + 69.0 \\ &= 91.9 \text{ m}^3 \end{aligned}$$

2. 枕コンクリート(無筋構造物、30-12-25BB、W/C≤60%)

$$\begin{aligned} V &= 0.058 \times 12.840 \\ &= 0.7 \text{ m}^3 \end{aligned}$$



3. 型 枠(普通型枠)

1) 縦壁部

$$\begin{aligned} A1 &= (1.000 + 13.200) \times 2 \times 1.750 + (0.300 + 12.840) \times 2 \times 0.050 \\ &= 51.0 \text{ m}^2 \end{aligned}$$

2) 底版部

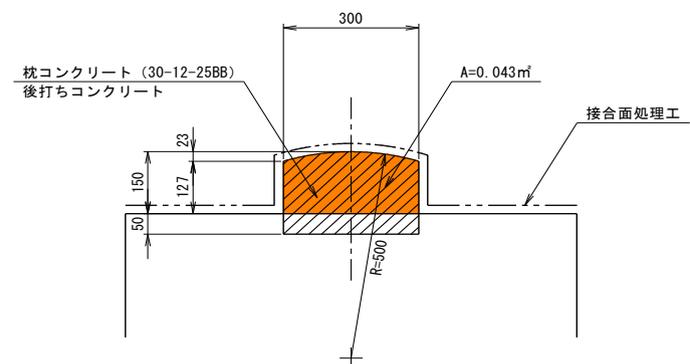
$$\begin{aligned} A2 &= 2.500 \times 2.100 \times 2 + 5.260 \times 2.100 \\ &= 21.5 \text{ m}^2 \end{aligned}$$

3) 枕コンクリート部

$$\begin{aligned} A3 &= 0.127 \times 12.840 \times 2 + 0.043 \times 2 \\ &= 3.3 \text{ m}^2 \end{aligned}$$

4) 合計

$$\begin{aligned} \Sigma A &= 51.0 + 21.5 + 3.3 \\ &= 75.8 \text{ m}^2 \end{aligned}$$



4. 型 枠(埋設型枠)

1) 底版部

$$\begin{aligned} A &= 13.200 \times 2.100 + (13.200 - 5.260) \times 2.100 \\ &= 44.4 \text{ m}^2 \end{aligned}$$

5. 鉄筋

1) 鉄筋重量

D19	-	1178 kg	(SD345)	ネジ節異形鉄筋	機械式継手 (ネジ節異形鉄筋、エボキシグラウトタイプ)	20 箇所
D19	-	1102 kg	(SD345)			
D16	-	219 kg	(SD345)	ネジ節異形鉄筋	機械式継手 (ネジ節異形鉄筋、エボキシグラウトタイプ)	114 箇所
D16	-	1721 kg	(SD345)			
合計		4220 kg				

2) 鉄筋重量集計

D25～D16	1397 kg	(SD345)	ネジ節異形鉄筋
D25～D16	2823 kg	(SD345)	
機械式継手	20 箇所	(カプラー継手、D16用)	
機械式継手	114 箇所	(カプラー継手、D16用)	
(ネジ節異形鉄筋、エボキシグラウトタイプ)			

6. 工場製作工(鋼材重量)

用途	規格	寸法または算出式		単位	数量	単重 (kg/m)	重量 (kg)	備考
		断面 ^(mm)	長さ ^(mm)					
鉄筋支持金物A	SS400	L65×65×6	4110	個	4	5.91	97	
鉄筋支持金物B	SS400	L65×65×6	4620	個	2	5.91	55	
鉄筋支持金物A	SS400	L50×50×6	800	個	4	4.43	14	
鉄筋支持金物B	SS400	L50×50×6	800	個	2	4.43	7	
上下部連結金物A	SS400	FB125×12	4110	個	4	11.78	194	
上下部連結金物B	SS400	FB125×12	4620	個	2	11.78	109	

7. 均しコンクリート(無筋構造物、18-12-25BB、W/C ≤ 65%、t=0.10m)

$$V = (2.700 \times 13.400 - 1/4 \times \pi \times 0.500^2 \times 16) \times 0.100$$

$$= 3.3 \text{ m}^3$$

8. 同上型枠(普通型枠)

$$A = (2.700 + 13.400) \times 2 \times 0.100$$

$$= 3.2 \text{ m}^2$$

9. 基礎砕石(RC-40、t=0.20m、V=6.60m³)

$$A = 2.700 \times 13.400 - 1/4 \times \pi \times 0.500^2 \times 16$$

$$= 33.0 \text{ m}^2$$

10. 足場工(枠組足場)

$$A = \{ 2 \times (2.500 + 13.200) + 8.80 \} \times 2.100$$

$$= 84.4 \text{ 掛m}^2$$

A2橋台基礎杭工

SC杭+JIS強化PHC杭(プレボーリング工法)

SC杭: ϕ 500、鋼管部(SKK490)、 $t=14.0\text{mm}$ 、 $L=6.00+5.00=11.00\text{m}$ 、 $N=16$ 本(杭頭カットオフ $L=1.50\text{m}$)

JIS強化PHC杭: ϕ 500(B種)、 $t=80\text{mm}$ 、 $L=9.00\text{m}$ 、 $N=16$ 本

・杭1本当たり数量

1. SC杭(上杭)

1) 杭径

$$\phi = 500 \text{ mm}$$

2) 鋼管肉厚(SKK490)

$$t = 14.0 \text{ mm}$$

3) 杭長

$$\begin{aligned} L &= 6.00 + 5.00 \\ &= 11.00 \text{ m} \end{aligned}$$

2. PHC杭(下杭)

1) 杭径

$$\phi = 500 \text{ mm}$$

2) 種別

B種

3) 杭長

$$L = 9.00 \text{ m}$$

3. 鉄筋

1) 鉄筋重量

D25	-	129 kg	(SD490)	杭体内鉄筋
D32	-	169 kg	(SD490)	中詰め補強鉄筋
D13	-	42 kg	(SD345)	中詰め補強鉄筋

2) 鉄筋重量集計

D25	129 kg	(SD490)	杭体内鉄筋
D32	169 kg	(SD490)	中詰め補強鉄筋
D13	42 kg	(SD345)	中詰め補強鉄筋

4. 溶接継手箇所

・現場継手

$$N = 2 \text{ 箇所}$$

5. 中詰コンクリート(30-12-25BB、W/C≦60%)

$$\begin{aligned} V &= 1/4 \times \pi \times 0.340^2 \times 1.800 \\ &= 0.16 \text{ m}^3 \end{aligned}$$

6. セメント(高炉)

a. 根固め部(φ500用)

$$W1 = 464 \text{ kg}$$

b. 杭周固定部注入長

$$\begin{aligned} L &= \text{杭長} - 1.5D - 0.200 \\ &= 18.5 - 1.5 \times 0.500 - 0.200 \\ &= 17.55 \text{ m} \end{aligned}$$

c. 杭周固定部セメント使用量

$$\begin{aligned} W2 &= 17.55 \text{ m} \times 86.0 \text{ kg/m} \\ &= 1509 \text{ kg} \end{aligned}$$

d. 合計セメント量

$$\begin{aligned} W &= 464 + 1509 \\ &= 1973 \text{ kg} \end{aligned}$$

7. 杭体カットオフ部

鋼管部

$$\begin{aligned} W3 &= 1.50 \text{ m} \times 168.0 \text{ kg/m} \\ &= 252 \text{ kg} \end{aligned}$$

コンクリート部

$$\begin{aligned} V &= 1.50 \text{ m} \times ((0.50 \text{ m} \times 0.50 \text{ m} \times 3.1452) / 4 \\ &\quad - (0.34 \text{ m} \times 0.34 \text{ m} \times 3.1452) / 4) \\ &= 0.159 \text{ m}^3 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} W4 &= 0.159 \text{ m}^3 \times 2350 \text{ kg/m}^3 \\ &= 374 \text{ kg} \end{aligned}$$

杭頭カットオフ部重量

$$\begin{aligned} W5 &= 252 \text{ kg} + 374 \text{ kg} \\ &= 626 \text{ kg} \end{aligned}$$

7. 掘削長(施工基面高 0.234m、杭頭標高 -4.114m、杭先端標高 -22.614m)

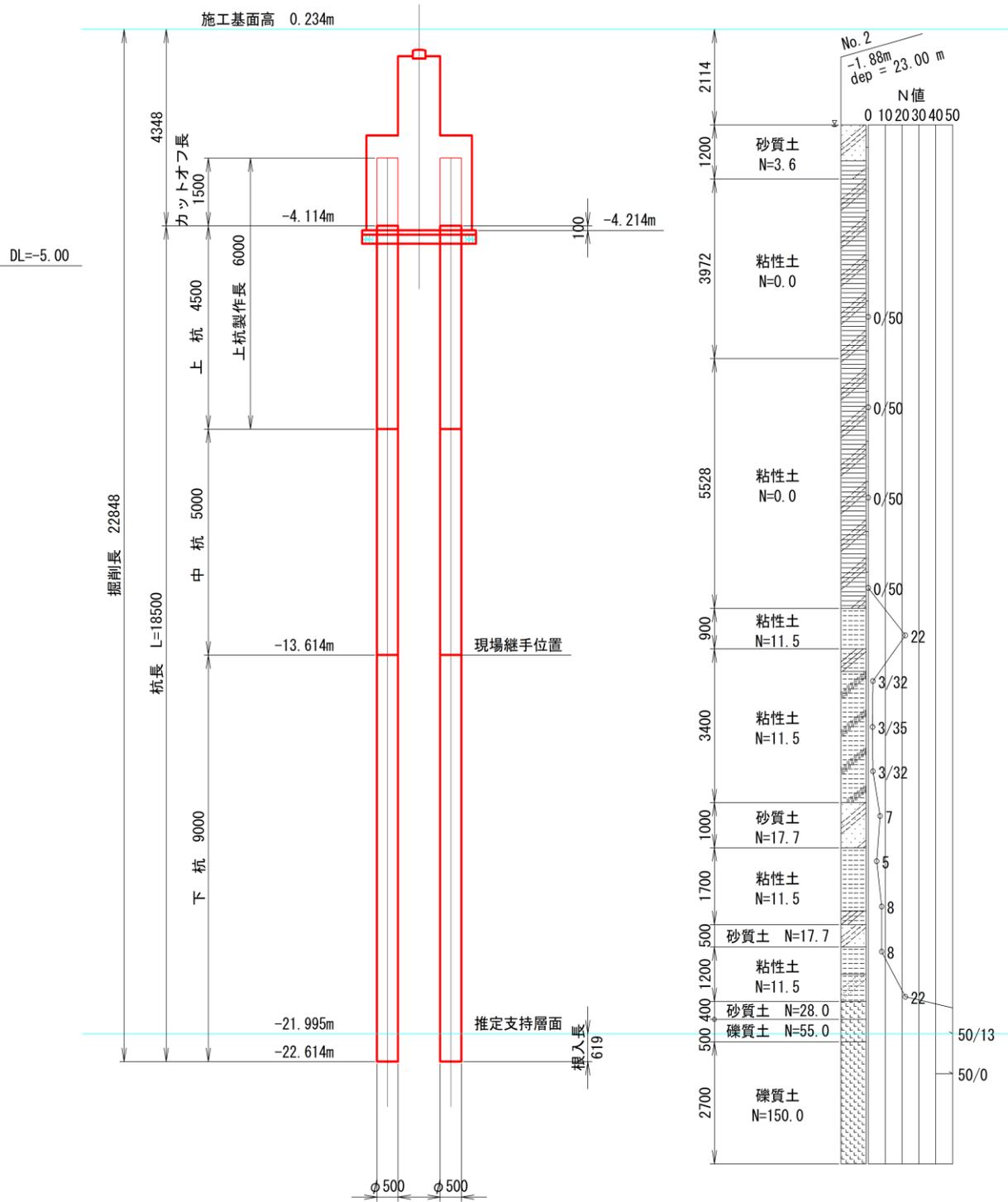
•掘削長

$$L = 22.848 \text{ m}$$

•加重平均N値

$$N = (2.114 \times 0.0 + 1.200 \times 3.6 + 3.972 \times 0.0 + 5.528 \times 0.0 + 0.900 \times 11.5 + 3.400 \times 11.5 + 1.000 \times 17.7 + 1.700 \times 11.5 + 0.500 \times 17.7 + 1.200 \times 11.5 + 0.400 \times 28.0 + 0.500 \times 55.0 + 0.434 \times 150.0) / 22.848$$

$$= 9.5$$



仮設工 数量計算書

仮設工総括表

種 別		規 格		単 位	A1橋台	A2橋台	合 計	備 考
土留壁	鋼矢板	45H型 (SYW295)	L=9.000m	枚	11	9	20	残置
				kg	14553	11907	26460	
			L=8.000m	枚	24	24	48	残置
				kg	28224	28224	56448	
			L=7.000m	枚	11	9	20	残置
				kg	11319	9261	20580	
	異形鋼矢板	異形鋼矢板1	L=9.000m	枚		1	1	残置
				枚		1	1	
		異形鋼矢板2	L=8.000m	枚		2	2	
				枚		1	1	
		異形鋼矢板3	L=9.000m	枚		1	1	
				枚		1	1	
		異形鋼矢板4	L=8.000m	枚		2	2	
				枚		1	1	
	異形鋼矢板5	L=9.000m	枚		1	1		
枚				1	1			
異形鋼矢板6	L=9.000m	枚		1	1			
		枚		1	1			
溶接レスコネクター	L=16.0m(8.4m+7.6m)		個	8		8	残置	
仮設材	主 部 材	H-350×350×12×19		kg	5176	5608	10784	加工材
		H-300×300×10×15		kg	1266	876	2142	加工材
	副部材(A)	主部材×0.22		kg	1417	1426	2843	
	副部材(B)	主部材×0.04		kg	258	259	517	
	合 計			kg	8117	8169	16286	
	運搬質量			kg	7859	7910	15769	主部材+副部材(A)
継手箇所	鋼矢板 45H型		箇所	23	21	44		
	異形鋼矢板		箇所		6	6		
	溶接レスコネクター		箇所	8		8		
圧入延長(16m)	鋼矢板 45H型	最大N値22	m	356.5	325.5	682.0	油圧圧入機	
			m/枚	15.5	15.5	—		
	溶接レスコネクタ	最大N値22	m	124.0		124.0		
			m/枚	15.5		—		
	異形鋼矢板	最大N値22	m		93.0	93.0		
			m/枚		15.5	—		
合計			枚	23	27	50		
仮設材切断	鋼矢板 45H型		箇所	23	21	44		
	異形鋼矢板		箇所		6	6		
仮設材スクラップ質量	鋼矢板 45H型		kg	5072	4631	9703		
	溶接レスコネクター		kg	489		489		
	異形鋼矢板		kg		1395	1395		
土のう積			m ²	2.7	3.4	6.1	小口並べ	
調整コンクリート	σ ck=18N/mm ²		m ²	0.3		0.3		
床掘り	A領域, 土砂		m ³	110.8	116.4	227.2	計上数量 230m ³	
	B領域, 土砂		m ³	157.9	167.3	325.2	計上数量 330m ³	
埋戻し	最大埋戻幅 1m未満, 土砂		m ³	169.0	184.0	353.0	計上数量 350m ³	
残土			m ³	80.9	79.3	160.2	計上数量 160m ³	
基面整正			m ²	32.3	32.3	64.5	計上数量 65m ³	

A1橋台

1. 鋼材質量

(鋼矢板 45H型 L=16.0m)

種別	寸法							材質	長さ	本数	単位質量	質量	備考		
鋼矢板	45H型							SYW295	9000	11	147.0	14553	残置		
鋼矢板	45H型							SYW295	8000	24	147.0	28224	残置		
鋼矢板	45H型							SYW295	7000	11	147.0	11319	残置		
腹起し	H	-	350	×	350	×	12	×	19	SS400	14234	1	150.0	2135	加工材
腹起し	H	-	350	×	350	×	12	×	19	SS400	5960	1	150.0	894	加工材
腹起し	H	-	350	×	350	×	12	×	19	SS400	4160	1	150.0	624	加工材
腹起し	H	-	350	×	350	×	12	×	19	SS400	4118	1	150.0	618	加工材
腹起し	H	-	350	×	350	×	12	×	19	SS400	3231	1	150.0	485	加工材
腹起し	H	-	350	×	350	×	12	×	19	SS400	2802	1	150.0	420	加工材
切梁り	H	-	300	×	300	×	10	×	15	SS400	2652	1	100.0	265	加工材
切梁り	H	-	300	×	300	×	10	×	15	SS400	2558	1	100.0	256	加工材
切梁り	H	-	300	×	300	×	10	×	15	SS400	2013	1	100.0	201	加工材
切梁り	H	-	300	×	300	×	10	×	15	SS400	1920	1	100.0	192	加工材
切梁り	H	-	300	×	300	×	10	×	15	SS400	1790	1	100.0	179	加工材
切梁り	H	-	300	×	300	×	10	×	15	SS400	1732	1	100.0	173	加工材
合計											60538	kg			
鋼矢板	45H型							(SYW295)	(残置)		L=9.000m	14553	kg		
	45H型							(SYW295)	(残置)		L=8.000m	28224	kg		
	45H型							(SYW295)	(残置)		L=7.000m	11319	kg		
主部材	H	-	350	×	350	×	12	×	19	(SS400)	(加工材)		5176	kg	
	H	-	300	×	300	×	10	×	15	(SS400)	(加工材)		1266	kg	
小計													6442	kg	
副部材(A)	主部材		×	0.22								1417	kg		
副部材(B)	主部材		×	0.04								258	kg		
小計													1675	kg	
合計													8117	kg	
運搬質量(主部材+副部材(A))											7859	kg			
継手箇所(45H型)											N=	23	箇所		
継手箇所(溶接レスコネクター)											N=	8	箇所		
溶接レスコネクター											L=16.000m (7.6m+8.4m)	N=	8	個	

2. 圧入長 (最大N値22) <油圧圧入機>

a) 鋼矢板 45H型

$$L = (16.000 - 0.500) \times 23 = 356.5 \text{ m}$$

$$(1\text{枚当り}) \quad L = \frac{356.5}{23} = 15.5 \text{ m}$$

b) 溶接レスコネクター

$$L = (16.000 - 0.500) \times 8 = 124.0 \text{ m}$$

$$(1\text{枚当り}) \quad L = \frac{124.0}{8} = 15.5 \text{ m}$$

3. 仮設材切断

a) 鋼矢板 45H型

$$N = 23 \text{ 箇所}$$

4. 仮設材スクラップ質量

a) 鋼矢板 45H型

$$W = \frac{147.0 \text{ kg/m}}{\text{鋼矢板45H型}} \times 1.500 \times 23 = 5072 \text{ kg}$$

a) 溶接レスコネクタ

$$\text{撤去部} \quad W = \frac{26.6 \text{ kg/m}}{\text{鋼矢板45H型}} \times 1.500 \times 8 = 319 \text{ kg}$$

$$\text{余剰部} \quad W = \frac{26.6 \text{ kg/m}}{\text{鋼矢板45H型}} \times (8.400 - 7.600) \times 8 = 170 \text{ kg}$$

$$\text{合計} \quad 489 \text{ kg}$$

5. 土のう積 <小口並べ>

$$\text{(上流側)} \quad A1 = 0.483 \text{ m} \times 4.851 \text{ m} = 2.34 \text{ m}^2$$

$$\text{(下流側)} \quad A2 = 0.072 \text{ m} \times 4.851 \text{ m} = 0.35 \text{ m}^2$$

$$\Sigma A = 2.69 \text{ m}^2$$

6. 調整コンクリート ($\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$)

$$V = (0.51 + 0.46) \times 0.350 = 0.34 \text{ m}^3$$

7. 床掘り

a) 切梁式土留掘削部

① A領域, 土砂

$$V = \frac{\text{m}^2}{55.39} \times 2.000 = 110.8 \text{ m}^3$$

② B領域, 土砂

$$V = \frac{\text{m}^2}{55.39} \times 2.851 = 157.9 \text{ m}^3$$

$$\text{土砂 } \Sigma V = \frac{\text{m}^3}{110.8} + \frac{\text{m}^3}{157.9} = 268.7 \text{ m}^3$$

切梁式土留掘削部 A領域 土砂 切梁式土留掘削部 B領域 土砂

8. 埋戻し (最大埋戻幅 1m未満, 土砂)

$$V = \frac{\text{m}^3}{268.7} - \left(\frac{\text{m}^2}{7.55} \times 13.200 \right) = 169.0 \text{ m}^3$$

床掘り土砂土量 躯体控除

9. 残土

$$V = \frac{\text{m}^3}{268.7} - \frac{\text{m}^3}{169.0} \times 1 \div \frac{0.90}{\text{土量変化率}} = 80.9 \text{ m}^3$$

10. 基面整正

$$A1 = 2.700 \times 13.400 = 36.18 \text{ m}^2$$

$$\text{杭控除 } A2 = (-) \pi/4 \times 0.500^2 \times 20 = -3.93 \text{ m}^2$$

$$\Sigma A = 32.25 \text{ m}^2$$

A2橋台

1. 鋼材質量

(鋼矢板 45H型 L=16.0m)

種別	寸 法							材質	長さ	本数	単位質量	質量	備考		
鋼矢板	45H型							SYW295	9000	9	147.0	11907	残置		
鋼矢板	45H型							SYW295	8000	24	147.0	28224	残置		
鋼矢板	45H型							SYW295	7000	9	147.0	9261	残置		
腹起し	H	-	350	×	350	×	12	×	19	SS400	14700	1	150.0	2205	加工材
腹起し	H	-	350	×	350	×	12	×	19	SS400	6302	1	150.0	945	加工材
腹起し	H	-	350	×	350	×	12	×	19	SS400	5901	1	150.0	885	加工材
腹起し	H	-	350	×	350	×	12	×	19	SS400	3415	1	150.0	512	加工材
腹起し	H	-	350	×	350	×	12	×	19	SS400	3201	1	150.0	480	加工材
腹起し	H	-	350	×	350	×	12	×	19	SS400	2973	1	150.0	446	加工材
腹起し	H	-	350	×	350	×	12	×	19	SS400	450	2	150.0	135	加工材
切梁り	H	-	300	×	300	×	10	×	15	SS400	2834	1	100.0	283	加工材
切梁り	H	-	300	×	300	×	10	×	15	SS400	2121	1	100.0	212	加工材
切梁り	H	-	300	×	300	×	10	×	15	SS400	1947	1	100.0	195	加工材
切梁り	H	-	300	×	300	×	10	×	15	SS400	1859	1	100.0	186	加工材
合計											55876	kg			
鋼矢板	45H型							(SYW295)	(残置)		L=9.000m	11907	kg		
	45H型							(SYW295)	(残置)		L=8.000m	28224	kg		
	45H型							(SYW295)	(残置)		L=7.000m	9261	kg		
主部材	H	-	350	×	350	×	12	×	19	(SS400)	(加工材)		5608	kg	
	H	-	300	×	300	×	10	×	15	(SS400)	(加工材)		876	kg	
小計												6484	kg		
副部材(A)	主部材	×	0.22										1426	kg	
副部材(B)	主部材	×	0.04										259	kg	
小計												1685	kg		
合計												8169	kg		
運搬質量(主部材+副部材(A))											7910	kg			
継手箇所(45H型)											N=	21	箇所		
継手箇所(異形鋼矢板)											N=	6	箇所		
異形鋼矢板1	(SYW295)	(残置)	継手タイプB		L=16.000m(9.0m+7.0m)				N=	1	枚				
異形鋼矢板2	(SYW295)	(残置)	継手タイプA		L=16.000m(8.0m+8.0m)				N=	1	枚				
異形鋼矢板3	(SYW295)	(残置)	継手タイプB		L=16.000m(9.0m+7.0m)				N=	1	枚				
異形鋼矢板4	(SYW295)	(残置)	継手タイプA		L=16.000m(8.0m+8.0m)				N=	1	枚				
異形鋼矢板5	(SYW295)	(残置)	継手タイプB		L=16.000m(9.0m+7.0m)				N=	1	枚				
異形鋼矢板6	(SYW295)	(残置)	継手タイプB		L=16.000m(9.0m+7.0m)				N=	1	枚				

2. 圧入長 (最大N値22) <油圧圧入機>

a) 鋼矢板 45H型

$$L = \left(\frac{16.000}{\text{m}} - 0.500 \text{ 枚} \right) \times 21 = 325.5 \text{ m}$$

$$\text{(1枚当り) } L = \frac{325.5}{21} = 15.5 \text{ m}$$

b) 異形鋼矢板

$$L = \left(\frac{16.000}{\text{m}} - 0.500 \text{ 枚} \right) \times 6 = 93.0 \text{ m}$$

$$\text{(1枚当り) } L = \frac{93.0}{6} = 15.5 \text{ m}$$

3. 仮設材切断

a) 鋼矢板 45H型

$$N = 21 \text{ 箇所}$$

b) 異形鋼矢板

$$N = 6 \text{ 箇所}$$

4. 仮設材スクラップ質量

a) 鋼矢板 45H型

$$W = \frac{147.0}{\text{鋼矢板45H型}} \times 1.500 \times 21 = 4631 \text{ kg}$$

b) 異形鋼矢板

$$W = \frac{155.0}{\text{鋼矢板45H型+溶接コネクタ}} \times 1.500 \times 6 = 1395 \text{ kg}$$

5. 土のう積 <小口並べ>

$$\text{(上流側) } A1 = \frac{\text{m}}{0.099} \times \frac{\text{m}}{4.874} = 0.48 \text{ m}^2$$

$$\text{(下流側) } A2 = \frac{\text{m}}{0.597} \times \frac{\text{m}}{4.874} = 2.91 \text{ m}^2$$

$$\Sigma A = 3.39 \text{ m}^2$$

6. 床掘り

a) 切梁式土留掘削部

① A領域, 土砂

$$V = \frac{\text{m}^2}{58.20} \times 2.000 = 116.4 \text{ m}^3$$

② B領域, 土砂

$$V = \frac{\text{m}^2}{58.20} \times 2.874 = 167.3 \text{ m}^3$$

$$\text{土砂 } \Sigma V = \frac{\text{m}^3}{116.4} + \frac{\text{m}^3}{167.3} = 283.7 \text{ m}^3$$

切梁式土留掘削部 切梁式土留掘削部
A領域 土砂 B領域 土砂

7. 埋戻し (最大埋戻幅 1m未満, 土砂)

$$V = \frac{\text{m}^3}{283.7} - \left(\frac{\text{m}^2}{7.55} \times 13.200 \right) = 184.0 \text{ m}^3$$

床掘り土砂土量 躯体控除

8. 残土

$$V = \frac{\text{m}^3}{283.7} - \frac{\text{m}^3}{184.0} \times 1 \div \frac{0.90}{\text{土量変化率}} = 79.3 \text{ m}^3$$

床掘り土量 埋戻し土量

4. 基面整正

$$\text{杭控除 } A1 = 2.700 \times 13.400 = 36.18 \text{ m}^2$$

$$A2 = (-) \pi/4 \times 0.500^2 \times 20 = -3.93 \text{ m}^2$$

$$\Sigma A = 32.25 \text{ m}^2$$

撤去工 数量計算書

材 料 表

谷地川・仮橋

品 名	長さ (m,m ²)	数量	延数量 (m,m ²)	単位質量 (/kg)	質量 (t)	備 考
覆工板						
MD1×2(T-25)	2.0	120	240.00	424.000	50.880	1パネル当たり424kg
覆工板 計		120	240.00		50.880	
主桁						
H-400×400×13×21	2.5	7	17.50	172.000	3.010	切断・両端エンドプレート取付
H-400×400×13×21	3.0	7	21.00	172.000	3.612	切断・両端エンドプレート取付
H-400×400×13×21	3.5	7	24.50	172.000	4.214	切断・両端エンドプレート取付
H-400×400×13×21	4.0	7	28.00	172.000	4.816	切断・両端エンドプレート取付
H-400×400×13×21	9.0	6	54.00	172.000	9.288	切断のみ
主桁 計		34	145.00		24.940	
桁受						
H-400×400×13×21	4.0	14	56.00	172.000	9.632	切断・両端エンドプレート、stf 取付
H-400×400×13×21	9.0	5	45.00	172.000	7.740	切断・両端エンドプレート、stf 取付
桁受 計		19	101.00		17.372	
スティフナー						
PL-9×193×358		106		4.890	0.518	
スティフナー 計		106	0.00		0.518	
支持杭(切断長L=6.3m)						
H-400×400×13×21	6.3	53	333.90	172.000	57.431	(1カ所継ぎ)切断・ジョイント穴明
支持杭 計		53	333.90		57.431	
エンドプレート						
PL-16×398×398		98		19.910	1.951	φ-24.5穴 4個/枚
エンドプレート 計		98	0.00		1.951	
トッププレート						
PL-22×500×500		53		43.210	2.290	
トッププレート 計		53	0.00		2.290	

ズレ止め						
[-200×80×7.5/11	2.0	2	4.00	24.600	0.098	
[-200×80×7.5/11	8.0	1	8.00	24.600	0.197	
[-200×80×7.5/11	12.0	5	60.00	24.600	1.476	
ズレ止め 計		8	72.00		1.771	
乗入れ部土留材						
[-200×80×7.5/11	2.0	24	48.00	24.600	1.181	
乗入れ部土留材 計		24	48.00		1.181	
各部取付ボルトナット						
ハイテンボルトナット(22×75)		196		0.570	0.112	(実数)主桁・桁受 エンド連結
ハイテンボルトナット(22×80)		212		0.585	0.124	(実数)トッププレート・桁受固定
ハイテンボルトナット(22×85)		212		0.600	0.127	(実数)主桁・桁受固定
各部取付ボルトナット 計		620			0.363	
高欄 (2mピッチ)						
延長		2.0				
		12.0				
		8.0				
		12.0				
		2.0				
		12.0				
合計		48.0				
単管パイプ	4.0	44	176.00	2.730	0.480	JIS G 3444 48.6mm
単管パイプ	2.0	8	16.00	2.730	0.044	JIS G 3444 48.6mm
単管パイプ	1.5	26	39.00	2.730	0.106	JIS G 3444 48.6mm
単管ベース		26				
ボルトナットM10×40		104				
単管クランプ		104				
単管ジョイント		28				
保護キャップ		288				
単管パイプ合計		78			0.631	
スクラップ					159.328	

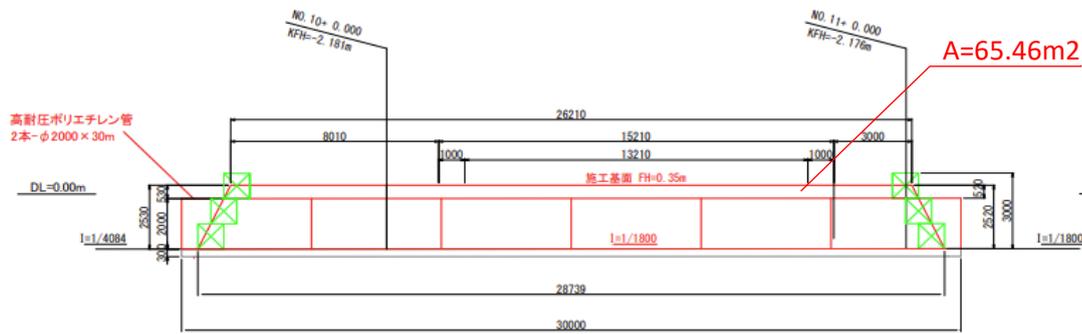
附帯工 数量計算書

仮設排水工 数量計算書

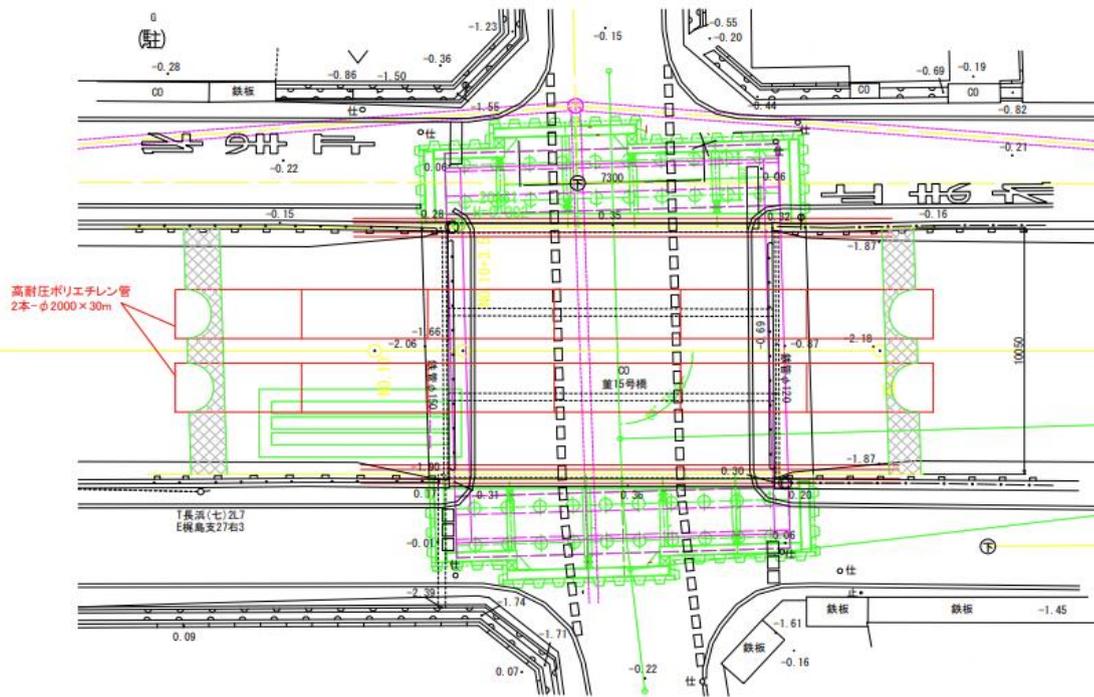
数量調書

根拠図

【断面図】



【平面図】



種別	規格	単位	計算式	合計	備考
河川土工					
	盛土	m3	$=65.46 \times 10.05 - (2.0^2 \times 3.14 / 4) \times 28.739 \times 2$	477.4	
	土砂撤去	m3		477.4	
大型土嚢					
	大型土のう	個	$=3 \times 10.5 \times 2 - 2 \times 2 \times 2 \times 2$	47.0	
排水管					
	高耐圧ポリエチレン管 φ2000mm,L=5.0m	本	6本×2列	12.0	

河川改修部 数量計算書
河床掘削工
護岸工

数量計算表

計第 1 表

種 別：掘削工
 ブロック：河床部
 区 分：
 細 別：掘削(河床部)
 規 格：

測 点	距 離(m)	掘削(河床部)						摘 要
		断面積(m2)	平均断面積(m2)	体 積(m3)	断面積(m2)	平均断面積(m2)	体 積(m3)	
NO. 0								河床土
NO. 0+7								
NO. 1								
NO. 2								
NO. 3								
NO. 4								
NO. 5								
NO. 6								
NO. 7								
NO. 8								
NO. 9								
NO. 9+10.0	-	14.0	-	-				
NO. 10+3.5	13.0	14.0	14.0	182.0				粘性土
NO. 10+18.5	15.0	14.0	14.0	210.0				
NO. 11								
NO. 12								
NO. 13								
合 計	28.0		河床土 粘性土	392.0				

数量計算表

計第 2 表

種 別：安定処理工
 ブロック：河床部
 区 分：
 細 別：
 規 格：

測 点	距 離(m)	団結工						摘 要
		断面積(m2)	平均断面積(m2)	体 積(m3)	断面積(m2)	平均断面積(m2)	体 積(m3)	
NO.0								河床土
NO.0+7								
NO.1								
NO.2								
NO.3								
NO.4								
NO.5								
NO.6								
NO.7								
NO.8								
NO.9								
NO.9+10.0	-	14.0	-	-				粘性土
NO.10+3.5	13.0	14.0	14.0	182.0				
NO.10+18.5	15.0	14.0	14.0	210.0				
NO.11								
NO.12								
NO.12+9.5								
合 計	28.0			392.0				

一般計算書

種 別：護岸基礎工
 ブロック：笠コンクリート
 区 分：

計第 4 表

細別／規格	算 式 / 図	数 量
笠コンクリート工 現場打 B750×H850	護岸展開図より 左岸 $15.6+14.6=30.2$ 右岸 $13.0+10.2=23.3$	53.5 m
笠コンクリート工 現場打 B750×H600	護岸展開図より 左岸 13.2 右岸 13.2	26.4 m

単位数量計算書

細 別：笠コンクリート工
規 格：現場打 B750×H600

10.8 m当り

略 図		
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>側面図</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>平面図</p> </div> </div>		
材料／規格	算 式	数 量
コンクリート $\sigma_{ck}=21\text{N/mm}^2$	$V=0.75 \times 0.60 \times 10.8=4.86$	4.860 m ³
型枠 一般型枠	$A= (0.60 \times 2+0.38) \times 10.8=17.06$	17.06 m ²
鉄筋 D13	$W= (2.40 \times 36+10.6 \times 8) \times 0.995=170.34$	170.34 kg
目地材 瀝青繊維質目地材 t=10mm	$A=0.486 \times 1=0.49$	0.49 m ²
支保工 鋼矢板クレーン抜き	$L=10.8$	10.80 m